W62T
by TOSHIBA

取扱説明書

CDMA 1X WIN

au by KDDI

ごあいさつ

このたびは、「W62T」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、「W62T」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
「W62T」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

「W62T」のマニュアル

「W62T」には、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

●各機能の詳しい使いかたを知りたい場合
この『取扱説明書』をお読みください。

●基本的な使いかたを知りたい場合
付属の『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。
・『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
（http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html）
・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
＜アクセス方法＞E⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」⇒「調べる」⇒「オンラインマニュアル」

バーコード（QRコード）を読みとって
auオンラインマニュアルにアクセス ►

英語版／中国語版の取扱説明書が必要な方へ
For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

簡易英語版／中国語版は『かんたんマニュアル』の巻末でご覧いただけます。
English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

ご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

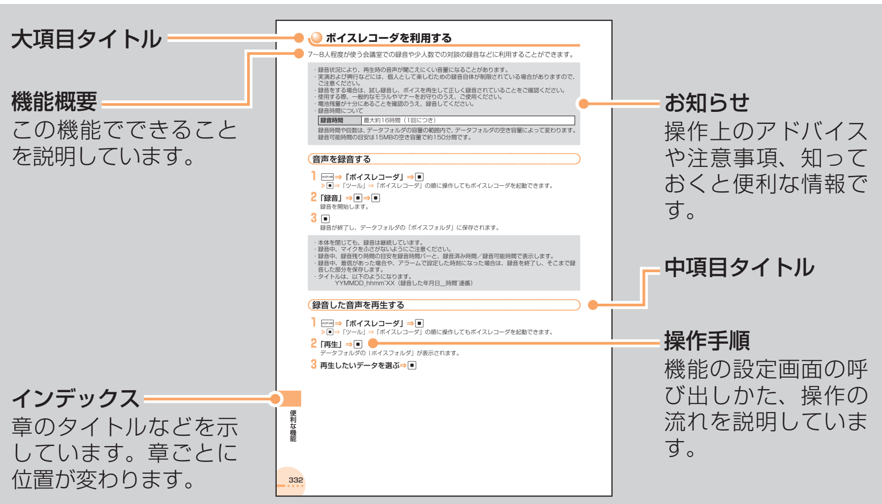
故障とお考えになる前に以下のauのホームページ、お客さまサポート「困ったときは／故障診断」で症状をご確認ください。
au電話から：E⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」⇒「調べる」⇒「オンラインマニュアル」⇒「故障診断Q&A」
パソコンから：http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとはいえませんのでご留意ください（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております）。
- W62Tは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」、「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場所でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

本書の表記について

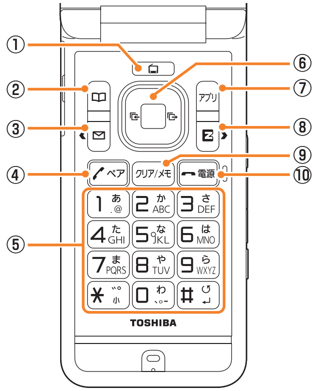
操作説明ページの構成

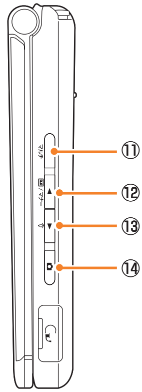


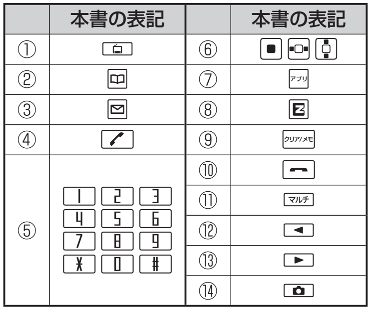
※本書では、EZアプリ（BREW®）を「EZアプリ」と記載しています。
※本書では、microSDメモリカードを「microSDカード」と記載しています。なお、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品をお使いください。
※本書では、バーコード（QRコード）を「バーコード」と記載しています。

イラストについて

本書のイラストは、実際の形状や色、字体と異なっている場合があります。また、キーイラストは以下のように簡略化しています。あらかじめご了承ください。







画面表示について

本書の画面は、実際の画面と字体や形状、色が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

例



実際の画面表示



本書での画面表示

・W62Tは本体のカラーによって画面デザインが異なります。本書ではブライトゴールドの画面を掲載しています。あらかじめご了承ください。
・本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。



安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、au電話をお使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
以下の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷[*1]を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取扱いを誤った場合､使用者が死亡または重傷[*1]を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害[*2]を負うことが想定されるか、または物的損害[*3]の発生が想定されること”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 火気禁止	“禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 火気禁止”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示 プラグをコンセントから抜く	“指示 プラグをコンセントから抜く”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

・地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の故障・修理・その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障がいの原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示	専用の周辺機器をご使用ください。指定の機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。 ・電池パック（5523UAA） ・卓上ホルダ（62TSPUA） ・共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売） ・共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売） ・共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売） ・東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（01TSQNA） ・USBケーブル（試供品） ・USBケーブルWIN（0201HVA）（別売） ・USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）
火気禁止	高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
火気禁止	電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
火気禁止	火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
禁止	充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、充電端子やその他接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。
指示	ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください）
禁止	共通ACアダプタ01／02（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。
禁止	カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指示	落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。
指示	屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
分解禁止	分解や改造・お客様による修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。 携帯電話の改造は電波法違反になります。
水ぬれ禁止 ぬれ手禁止	水などの液体をかけたり、風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。また、身につけている場合は汗による湿気にもご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水ぬれや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。
禁止	充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
禁止	落下などによって破損し、au電話本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

禁止	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	直射日光のあたる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障する原因となります。
禁止	ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
禁止	乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。
指示	テレビ視聴時以外ではTV用アンテナを収納してください。TV用アンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。
指示	使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、充電用機器の共通ACアダプタ01／02（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
禁止	外部から電源が供給されている状態のau電話本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
禁止	電池パックカバーを外したまま使用しないでください。
禁止	コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
禁止	金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
禁止	外部接続端子やメモリカードスロット、平型イヤホン端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子や平型イヤホン端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにキャップを閉めてください。
禁止	腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
指示	外部接続端子や平型イヤホン端子などに外部機器や東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01などをお使いになるときは、各端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。
指示	FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。au電話のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

au電話本体について

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	自動車・オートバイ・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・オートバイ運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
指示	航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。 ※アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。
指示	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことを守ってください。 1．植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。 2．満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。 3．医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。 ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。 ・病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。 ※アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。 ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。 ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。 4．医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。
指示	高精度な電子機器の近くではau電話本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）
禁止	モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。
指示	ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。
禁止	通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。
禁止	ハンドストラップやTV用アンテナなどを持って振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。
禁止	赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。
禁止	キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、はさんだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●au電話本体

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（外側）	アルミ合金	アルマイト（陽極酸化）処理
外装ケース（操作キー側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（電池パックカバー側）		
赤外線ポート	アクリル樹脂	−
充電ランプ	PC樹脂	−
ディスプレイパネル	強化ガラス	アクリル系UV硬化塗装処理
サブディスプレイパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
着信LED（外側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
着信LED（ヒンジ側）	PC樹脂	−
ネジカバー（ディスプレイパネル面）	PET樹脂	アクリル系UV硬化処理
ネジカバー（キー下部）	ポリエステル系エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ネジカバー（電池パックカバー側上部）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
平型イヤホン端子のキャップ、外部接続端子のキャップ	PC樹脂＋ポリエステル系エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラ、モバイルライトパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
操作キー、ソフトキー、ワープファンクションキー	ウレタンアクリレート樹脂	−
サイドキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子	ステンレス鋼	ニッケルメッキ+金メッキ

指示

通常は平型イヤホン端子のキャップ・外部接続端子のキャップを閉めた状態で使用してください。キャップを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

指示

au電話本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）に指をはさまないようにご注意ください。また、閉じるときはものをはさまないようにご注意ください。けがやディスプレイなどの破損の原因となります。

指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

指示

レシーバ・スピーカー部の吸着物にご注意ください。レシーバ・スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン・カッターの刃・ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、レシーバ・スピーカー部に異物がないか確かめてください。

指示

TV用アンテナを折り曲げたり、TV用アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。けがやTV用アンテナの変形・破損の原因となります。

禁止

microSDカードを挿入するときや取り出すときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
※microSDカードについては、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

指示

microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、au電話の電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

電池パックについて

電池パックはリチウムイオン電池です。

Li-ion

⚠危険 誤った取扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
指示	持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。
禁止	分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。
禁止	電池パックをぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。
指示	液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
禁止	破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

⚠警告 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。
必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02（別売）はAC100Vから240Vまで対応していますが、W62Tにおいては日本国内でのみご利用いただくことができます。共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。
指示	電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。
指示	共通DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れたときは、指定（250V,1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。
禁止	電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。
禁止	雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。
指示	共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、ふき取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。
プラグをコンセントから抜く	お手入れをするときは、共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。
指示	車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水ぬれ禁止	水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。
禁止	卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。
プラグをコンセントから抜く	長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。
プラグをコンセントから抜く	共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。
禁止	共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。
ぬれ手禁止	ぬれた手で共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。
禁止	au電話本体から電池パックを外した状態で、共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01について

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームやテレビ視聴・音楽再生などには使用しないでください。事故の原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	テレビ視聴したり、ゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても、長時間の使用によっては、難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。
指示	皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じるおそれがあります。本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01

使用箇所	使用材料	表面処理
コード	スチレン系エラストマー	−
ピンプラグ（接続部）	スチレン系エラストマー	金メッキ（下地ニッケル）
平型コネクタ部	スチレン系エラストマー、ナイロン	−

・付属品として、ソニー製ステレオイヤホンを同梱しています。詳細につきましては、ステレオイヤホン（試供品）に同梱していますチラシをご参照ください。

au ICカードについて

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
指示	本体に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。
禁止	水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障･破損の原因となります。au電話本体のau ICカード挿入部の端子にゴミや異物が付着した場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
禁止	au ICカードのIC（金属部分）に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。
禁止	傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。
禁止	au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取扱い上のお願い

共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01・au ICカード）

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出されてのご利用はできません。
  This product is exclusively for use in Japan.
- 電池パックを取り外す時は、au電話の電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- au電話本体に電池パックを取り付ける際は、形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って取り付けると、破損・故障の原因となります。うまく取り付けられない場合は、無理に取り付けず、「電池パックについて」を確認してから取り付けなおしてください。
- au電話本体に充電用機器を接続する際は、充電機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「電池パックを充電する」を確認してから接続しなおしてください。

au電話本体について

- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- au電話で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。
- ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- au電話本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりしてau電話本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となります。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- このW62Tは、盗難、紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。au電話本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができなくなることがあります。また、au電話が損傷するおそれがあります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、au電話内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
- microSDカードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- サブディスプレイの表示時間は状態によりますが、基本的に約5秒です。表示させたいときは◄／►／📷を押してください。なお、表示時間の設定変更はできませんので、あらかじめご了承ください。

電池パックについて

・夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご利用ください。
・長期間ご使用にならない場合には、au電話本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
・電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
・環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
・初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
・電池パックを取り外すときは、必ずPULLタブを利用して持ち上げてください。PULLタブ以外から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。

充電用機器について

・ご使用にならないときは、共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
・共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）の電源コードをアダプタ本体や卓上ホルダに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
・共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

カメラについて

・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
・au電話の故障・修理・その他の取扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
・大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
・他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
・カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。

東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01について

・必ず指定のau電話と組み合わせてご使用ください。それ以外の組み合わせによる動作保証については、当社は責任を負いかねます。
・コードをau電話本体に巻き付けて使用しないでください。音が途切れたり雑音が入ったりする原因となります。
・防水仕様ではありません。水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手での使用はしないでください。

au ICカードについて

・au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
・故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
・au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入した結果故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
・au ICカードのIC（金属部分）はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
・au ICカードにシールなどを貼らないでください。

FeliCaリーダー／ライターについて

・au電話のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
・使用周波数は13.56MHz帯です。周囲でほかのリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、ほかの同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

著作権について

・音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
・著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

肖像権などについて

・他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

目次

●文字入力

●アドレス帳

●ペア機能

メール

●Eメール

●Cメール

●au one メール

カメラ

データフォルダ

microSDカード

EZweb

●EZweb

●ショッピング＆オークション

●EZチャンネルプラス／EZチャンネル

●EZブック

●EZムービー

●EZニュースフラッシュ

●au one ガジェット

EZナビ

LISMO

テレビ（ワンセグ）

EZアプリ

EZ FeliCa

PCサイトビューアー

各種設定

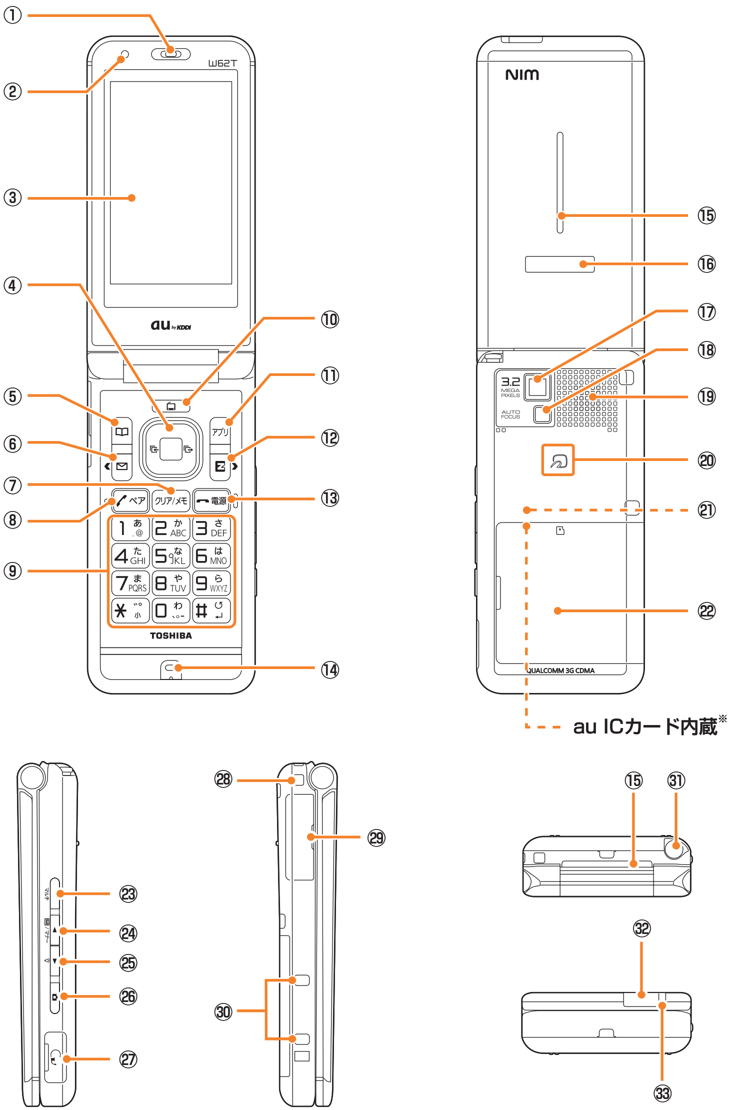
便利な機能

auのネットワークサービス

付録

ご利用いただく前に/ au ICカード

各部の名称と機能



※au ICカードの取扱いについては、「au ICカードについて」（P.50）をご参照ください。

①レシーバ（受話口）

②照度センサー
周囲の明るさを感知するセンサーです。

③ディスプレイ

④ワープファンクションキー
カーソルを上下左右に移動するときなどに使います。また、中央を押して各機能での決定、選択に使います。サイドキー操作無効も設定できます。

⑤アドレス帳キー／ソフトキー1
アドレス帳の呼び出し、新規登録に使います。また、ソフトキー1として使います。

⑥メールキー
Eメールメニュー、Cメールメニューの呼び出しに使います。

⑦クリア／メモキー

⑧発信／ペアキー
電話の発信や着信の応答、ペア機能の呼び出しに使います。

⑨ダイヤルキー、[＊]キー、[＃]キー
電話番号／数字／文字などを入力するときに使います。

⑩ワンタッチTVキー
テレビ（ワンセグ）の起動に使います。

⑪アプリキー／ソフトキー2
EZアプリフォルダの呼び出しに使います。また、ソフトキー2として使います。

⑫EZキー
EZサービスメニューの呼び出しに使います。

⑬電源／終話キー

⑭マイク

⑮着信LED
電話がかかってきたり、メールを受信すると点滅します。

⑯サブディスプレイ

⑰カメラ（レンズ）
フォト、ムービーの撮影に使います。

⑱モバイルライト
暗い場所などの撮影時に、モバイルライトを発光させて使うことができます。

⑲スピーカー

⑳FeliCaマーク

㉑メモリカードスロット（内蔵）
microSDカードを挿入します。

㉒電池パックカバー

㉓マルチキー
マルチプレイウィンドウの呼び出しに使います。

㉔サイドキー1
マナーモードの設定／解除／選択に使います。
本体を閉じた状態で着信中に1秒以上長く押すと、簡易留守メモを起動できます。

㉕サイドキー2
モバイルライトの点灯／消灯に使います。

㉖カメラキー
カメラの起動に使います。

㉗平型イヤホン端子
東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01との接続に使います。

㉘ハンドストラップ取付口

㉙外部接続端子
共通ACアダプタ01／02（別売）やUSBケーブル（試供品）などの接続に使います。

㉚充電端子
卓上ホルダで充電するときの端子です。

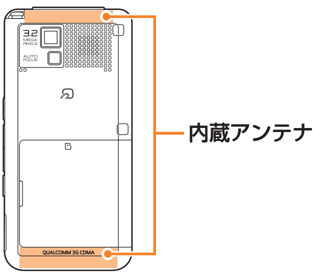
㉛TV用アンテナ
テレビ（ワンセグ）を視聴するときに伸ばします。

㉜赤外線ポート

㉝充電ランプ

内蔵アンテナについて

内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に内蔵アンテナ付近にシールなどを貼らないようにしてください。



電話をかけるまでの準備

初めてお使いになるときは、以下の手順で準備を行ってください。
※お買い上げ時はディスプレイなどの保護のため、保護フィルムが貼られています。保護フィルムは、はがしてください。

電池パックを充電する

ACアダプタは同梱されていません。別途、共通ACアダプタ01／02をお買い求めください。
お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。
初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

充電時間	**共通ACアダプタ01／02（別売）**	約140分
	共通DCアダプタ01（別売）	約150分
ご利用可能時間	**連続通話時間**	約260分
	連続待受時間	約290時間

・お買い上げ時は、本体に電池パックを取り付けた状態でお客様にお引き渡ししています。
・充電中、本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
・連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は短くなることがあります。以下のような場合にも、ご利用可能時間が短くなります。
  - 圏外で長時間待受状態にする
  - 電話機本体の開け閉めを頻繁に行う
  - パソコンとの接続を行う
  - メール機能、EZweb機能、EZアプリ、LISMO Playerなどを長時間使用する
・電池切れのときは、警告音が鳴り、ディスプレイに「充電してください」と表示されます。
・電源を入れた状態で充電すると充電時間が長くなります。
・充電ランプが点滅したときは、卓上ホルダ、共通ACアダプタ01／02、共通DCアダプタ01などの充電機器を取り付け直してください。それでも点滅が続くときは、充電機器の不良が考えられます。直ちに充電を中止してください。
・外部接続端子を使わないときは、ゴミが入らないようにキャップを閉めてください。
・外部接続端子のキャップを強く引っ張ると、外れる原因となります。

卓上ホルダを使った充電方法

別途、共通ACアダプタ01／02（別売）が必要です。
※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なります。

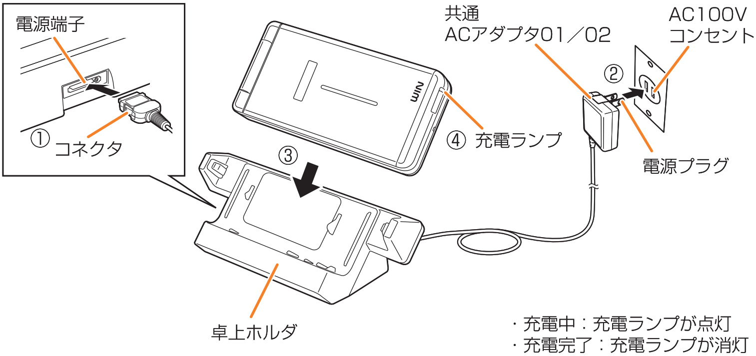
1 共通ACアダプタ01／02のコネクタを卓上ホルダに接続する

共通ACアダプタ01／02のコネクタの形状をご確認のうえ、卓上ホルダの背面の電源端子に対して平行に差し込みます。

2 共通ACアダプタ01／02をAC100Vコンセントに差し込む

3 電池パックを付けた本体を卓上ホルダに取り付ける

充電を開始すると確認音が鳴ります。



4 充電ランプが点灯していることを確認する

充電が完了すると、確認音が鳴り充電ランプが消灯します。

5 充電が完了したら本体を卓上ホルダから取り外し、共通ACアダプタ01／02をコンセントから抜く

- 共通ACアダプタ01／02のコネクタを卓上ホルダから取り外すときは、コネクタの両側にあるボタンを押しながら平行に引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因になります。
- 卓上ホルダから本体を取り外すときは、卓上ホルダを押さえながら外してください。

共通ACアダプタ01／02（別売）を使った充電方法

別途、共通ACアダプタ01／02が必要です。
※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なります。

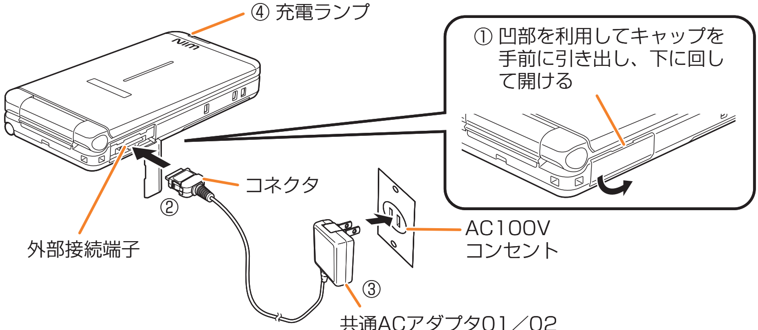
1 **外部接続端子のキャップを開く**

2 **外部接続端子に共通ACアダプタ01／02のコネクタを接続する**

共通ACアダプタ01／02のコネクタの形状をご確認のうえ、外部接続端子に対して平行に差し込みます。

3 **共通ACアダプタ01／02をAC100Vコンセントに差し込む**

充電を開始すると確認音が鳴ります。



・充電中：充電ランプが点灯
・充電完了：充電ランプが消灯

4 **充電ランプが点灯していることを確認する**

充電が完了すると、確認音が鳴り充電ランプが消灯します。

5 **充電が完了したら共通ACアダプタ01／02のコネクタを外部接続端子から取り外し、コンセントから抜く**

・共通ACアダプタ01／02のコネクタを外部接続端子から取り外すときは、コネクタの両側にあるボタンを押しながら平行に引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因になります。

共通DCアダプタ01（別売）を使った充電方法

別途、共通DCアダプタ01が必要です。

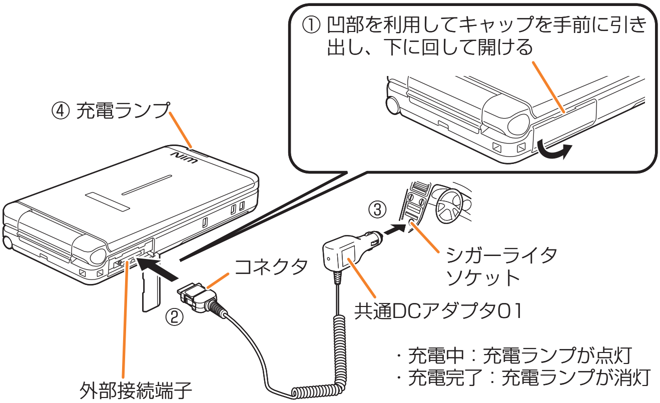
1 **外部接続端子のキャップを開く**

2 **外部接続端子に共通DCアダプタ01のコネクタを接続する**

共通DCアダプタ01のコネクタの形状をご確認のうえ、外部接続端子に対して平行に差し込みます。

3 **共通DCアダプタ01をシガーライタソケットに差し込む**

充電を開始すると確認音が鳴ります。



4 **充電ランプが点灯していることを確認する**

充電が完了すると、確認音が鳴り充電ランプが消灯します。

5 **充電が完了したら共通DCアダプタ01のコネクタを外部接続端子から取り外し、シガーライタソケットから抜く**

・共通DCアダプタ01のコネクタを外部接続端子から取り外すときは、コネクタの両側にあるボタンを押しながら平行に引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因になります。

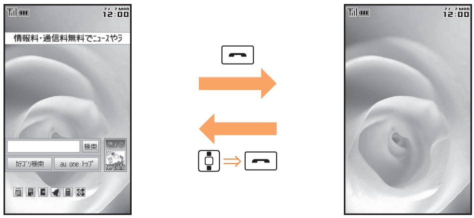
電源を入れる

［—］を1秒以上長く押してください。
電源を切るときは、待受画面で［—］を1秒以上長く押してください。

・電源を入れたときに待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キー操作が効かなくなりますが故障ではありません。

待受画面について

電源を入れるとテロップ／ウィンドウ／検索ウィンドウが表示された待受画面が表示されます。テロップ／ウィンドウ／検索ウィンドウを表示中に［—］を押すと非表示にする（隠す）ことができます。非表示にした情報を表示するときは、［◎］⇒［—］を押してください。



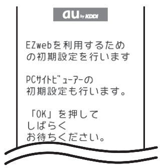
EZwebの初期設定をする

以下の機能のご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

機能名	参照ページ	機能名	参照ページ
au one アドレス帳	P.86	au one My Page	P.211
Eメール	P.90	EZナビ	P.214
au one メール	P.123	LISMO Playerの「うたとも®」	P.246
EZweb	P.182	au Media Tuner	P.256
ショッピング&オークション	P.194	EZアプリ	P.272
EZチャンネルプラス／EZチャンネル	P.195	EZ FeliCa	P.288
EZブック	P.203	auケータイクーポン	P.293
EZムービー	P.203	PCサイトビューアー	P.300
EZニュースフラッシュ	P.205	EZ待ちうた（オプションサービス）	P.372
au one ガジェット	P.209		

1 待受画面で［✉］／［E］／［アプリ］

EZwebの初期設定の確認画面が表示されます。



2 ［■］

ネットワークに接続し、初期設定が行われます。

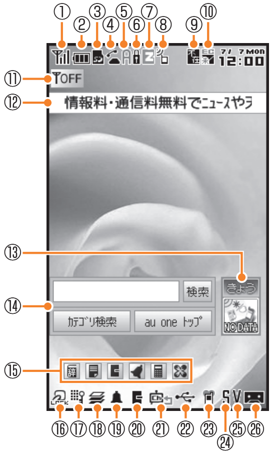
3 ［■］

初期設定が完了します。続けてEZニュースフラッシュの登録を行う場合は、画面の指示に従って操作してください。

・初期設定の所要時間は時間帯によって約30秒～3分程度かかります。メッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。特に機種変更によりEZwebを継続してご利用になる方は、時間がかかることがあります。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

表示の見かた

ディスプレイの見かた



ディスプレイ上部のアイコン表示

① （電波状態表示）※1

：強　：中　：弱　：微弱
：圏外（サービスエリア外か電波極弱）

② （電池残量表示）

：十分　：少ない　：充電が必要
：残量なし　（点滅）：充電中

③ （microSDカード表示）

：microSDカード挿入中（P.166）
：microSDカード挿入中（保存先：本体）（P.133）
：microSDカードにアクセス中

④ （通話状態／LISMO Player／au Media Tuner表示）

：通話中
：LISMO Player起動中（P.239）
：au Media Tuner起動中（P.257）

⑤ （EZアプリ表示）

EZアプリ操作中（P.273）※2

⑥ （セキュリティ表示）

EZwebでセキュリティの確保されたページ（SSL／TLS）を表示中（P.183）

⑦ （EZweb／PCサイトビューアー表示）※2

：EZweb接続中（P.182）
：PCサイトビューアー起動中（P.300）

⑧ （マルチキャスト配信表示）

マルチキャスト配信番組受信中（P.196）

⑨ （不在着信表示）

不在着信あり（P.59）

⑩ （メール表示）※3

：Eメール未読あり（P.95）
：Cメール未読あり（P.115）
：E／Cメール未読あり
：EメールセンターにEメールあり
：緊急地震速報あり（P.122）

⑪ （電波OFFモード表示）

電波OFFモード中（P.350）

⑫ テロップ（P.37）

※1　au ICカードが挿入されていない場合やお客様以外のau ICカードが挿入されている場合、電波OFFモード中（P.350）は表示されません。
※2　通信中はアイコンが点滅します。
※3　EメールセンターにEメールがあるときは、「未」は表示されません。また、Eメール受信中は「」が表示されます。

ディスプレイ下部のアイコン表示

⑬ ウィンドウ（P.37）

⑭ 検索ウィンドウ（P.37）

⑮ ショートカットメニュー（P.38）

⑯ （FeliCaロック表示）

：FeliCaロック中（P.290）
：クイック解除中（P.290）

⑰ （オートロック／シークレット表示）

：オートロック設定中（P.322）
：シークレット設定中（P.325）
：シークレット一時表示中（P.325）

⑱ （起動中機能表示）

起動中機能あり（P.39）

⑲ （アラーム表示）

アラーム設定中（P.335）

⑳ （スケジュールアラーム／タスクアラーム表示）

：スケジュールアラーム設定中（P.340）
：タスクアラーム設定中（P.342）
：スケジュールアラーム／タスクアラーム設定中

㉑ （EZチャンネルプラス表示）

：番組登録があり、自動更新チェック有効中（P.202）
：番組登録があり、自動更新チェック無効中（P.202）
：未再生番組あり

㉒ （USB表示）

USB接続中

㉓ （マナーモード表示）

：通常マナー設定中（P.64）
：ドライブ設定中（P.64）
：サイレントマナー設定中（P.64）
：オリジナルマナー設定中（P.64）

㉔ （着信音量OFF表示）

M211「音声着信」の「音量」を「OFF」に設定中（P.315）

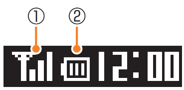
㉕ （着信マナー表示）

：パターン設定中（P.315）
：メロディ連動設定中（P.315）

㉖ （簡易留守メモ表示）

簡易留守メモ（伝言）設定中（P.65）
アイコンの右に未確認件数が表示されます。

サブディスプレイの見かた



① （電波状態／LISMO Player表示）

：強　：中　：弱　：微弱
：圏外（サービスエリア外か電波極弱）
非表示：電波OFFモード中（P.350）
：LISMO Player起動中（P.239）
：LISMO Player一時停止中（P.250）

② （電池残量表示）

：十分　：少ない　：充電が必要
：残量なし　：充電中

・サブディスプレイの表示時間は状態によりますが基本的に約5秒です。表示させたいときは／／を押してください。なお、表示時間の設定変更はできませんので、あらかじめご了承ください。
・お知らせ表示があるときは、「着信あり」や「お知らせ」が表示されます。／を押すと、お知らせ表示と電波状態／電池残量／時刻表示を切り替えることができます。

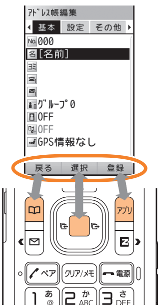
キー操作について

ワープファンクションキーの使いかた

キー操作		本書の表記
	・項目の選択 ・カーソルの上下移動	
	・項目の選択 ・カーソルの左右移動	
	・選んだ項目の確定、実行	

・EZwebのサイト表示中にを押して、ページ単位でスクロールしたり、アドレス帳一覧画面や発着信履歴一覧画面表示中にを押して、タブを切り替えることもできます。

ソフトキーの使いかた

キーと画面の対応	キー操作		本書の表記（左の画面の場合）
	（ソフトキー1）	画面左下に表示されている機能の実行	戻る
	（センターキー）	画面中央下に表示されている機能の実行	
	（ソフトキー2）	画面右下に表示されている機能の実行	登録

≫ 前の画面に戻りたいときはを押します。
≫ 操作を中止するときはを1秒以上長く押すと待受画面に戻ります。機能によっては終了の確認画面が表示される場合があります。

の使いかた

を1秒以上長く押すと、テレビ（ワンセグ）を起動することができます。

・を1秒以上長く押したときに呼び出される機能は、M59「ワンタッチTVキー設定」で変更できます。

を押したときの動作を設定する

を1秒以上長く押したときに起動する機能を設定できます（ワンタッチTVキー設定）。

1 5 9

2 機能を選ぶ⇒

・「モバイルライト」以外に設定したときは、以下の場合に[モバイルライト]が無効になります。
- 通話中
- [マルチ]が無効になる場合（P.39）

・「モバイルライト」に設定したときは、通話中やカメラ起動中に[モバイルライト]が無効になります。

[メール]／[EZ]の使いかた

「<」や「>」が表示されているときや、データ再生中・詳細情報表示中に[メール]または[EZ]を押すと、前後の情報を表示することができます。

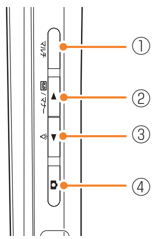
ダイヤルキーの使いかた

電話をかけるときや文字入力はもちろんのこと、それ以外で以下の操作を行うことができます。

・選んだ項目を実行／確定する

各機能やサブメニューなどの項目で番号が付いている場合、番号と同じダイヤルキーを押すと項目を選択、実行することができます。

サイドキーの使いかた

キー操作			本書の表記
	①	・マルチプレイウィンドウの表示 ・2画面の上下の入れ替え（1秒以上長押し）	[マルチ]
	②	・マナーモード選択 ・マナーモード設定（1秒以上長押し） ・簡易留守メモ起動（本体を閉じた状態で着信中に1秒以上長押し）	[◀]
	③	・モバイルライト点灯（1秒以上長押し）	[▶]
	④	・カメラ起動（1秒以上長押し）	[カメラ]

・LISMO Player／au Media Tuner／カメラ機能でのサイドキーの使いかたについては、各機能の説明をご参照ください。

・M411「オートロック」が設定されている場合や、サイドキー操作無効が設定されていて本体を閉じている場合は、操作できません。

サイドキーの誤操作を防止する

電源を入れたまま本体を閉じて持ち運ぶ際に、誤ってサイドキーが押されても動作しないようにすることができます（サイドキー操作無効）。

1 [■]（1秒以上長押し）

≫サイドキー操作無効を解除するには、待受画面で[■]を1秒以上長く押します。

・「サイドキー操作無効」を設定中でも、本体を開いているときはサイドキーを使用できます。

・「サイドキー操作無効」を設定中でも、着信時に[◀]を1秒以上長く押すと「簡易留守メモ」を使って相手の用件を録音することができます。

機能の呼び出しかた

メインメニューの使いかた

待受画面で■を押してメインメニューを表示し、✥※で機能を選びます。
例：LISMO Playerメニューを呼び出す場合

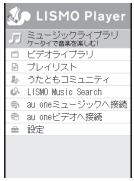
メインメニュー



■ ➡



✥※■ ➡

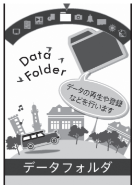


※メインメニューのデザインによっては◀▶で機能を選びます。

メインメニューのデザインは、本体のカラーによって異なります。本書ではブライトゴールドの画面を掲載しています。

本体のカラー	メインメニューのデザイン
ブライトゴールド	Standard
トラディショナルブラック	Simple
アーバンレッド	Humming

メインメニューの項目は、メインメニューのデザインによって異なります。

Standard	Simple	Humming
		
Run&Walk	TV	TV
LISMO Player	LISMO Player	ライフ&ニュース
PCサイトビューアー	microSD	LISMO Player
カメラ	カメラ	ツール
データフォルダ	データフォルダ	データフォルダ
TV	シンプル機能設定	カメラ
microSD	PCサイトビューアー	アラーム
ツール	ツール	microSD
赤外線	赤外線	機能
EZ FeliCa		EZ FeliCa
機能		
電子辞書		

- メインメニュー表示中に［カレンダー］を押すとカレンダーが表示されます。
- 使用中のメインメニューに表示されていない機能は、［マルチ］⇒「メインメニュー」⇒■を押すと表示されます（一部の機能を除く）。
- 「Simple」利用時に「シンプル機能設定」を選ぶと、限定した機能メニューが表示されます（シンプル機能設定メニュー）。シンプル機能設定メニュー表示中に、「全ての機能」⇒■を押すと、通常の機能メニューが表示されます。

・メインメニューで表示されるサブメニューは以下の通りです。

メインメニュー設定	メインメニューのデザインを設定
ケータイアレンジ設定	ケータイアレンジを設定

メインメニューのデザインを設定する

メインメニューのデザインは変更することができ、デザインによってはメインメニューに表示される項目が異なる場合があります。

1 **待受中⇒[■]⇒[サブメニュー]⇒「メインメニュー設定」⇒[■]**

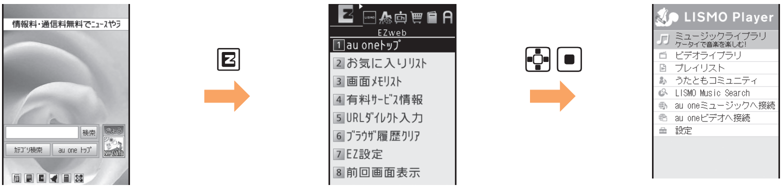
2 **項目を選ぶ⇒[■]**

オリジナル	あらかじめ登録されているデザインを選ぶ
データフォルダ	データフォルダからデザインを選ぶ
EZwebで探す	ポータルサーバからデザインをダウンロードして設定
初期値に戻す	デザインをお買い上げ時の設定に戻す
ケータイアレンジに従う	「ケータイアレンジ設定」に従ったデザインに設定

EZサービスメニューの使いかた

待受画面で[E]を押してEZサービスメニューを表示し、[◁▷]でサービスを選んでから[△▽]で項目を選び[■]を押すと、各機能を呼び出すことができます。

例：LISMO Playerメニューを呼び出す場合



EZweb（P.182）

au oneトップ
お気に入りリスト
画面メモリスト
有料サービス情報
URLダイレクト入力
ブラウザ履歴クリア
EZ設定
前回画面表示

LISMO（P.238）

LISMO Player
au oneミュージックへ接続
au oneビデオへ接続
LISMO Searchへ接続
LISMOフォルダ

EZナビ（P.214）

EZナビウォーク
EZ助手席ナビ
安心ナビ
災害時ナビフォルダ
地図フォルダ
EZナビサイトへ接続
EZナビ設定

EZチャンネルプラス（P.195）

Myチャンネル
番組ガイドへ接続
お知らせ
マルチフォルダ
EZチャンネルプラス設定

ショッピング&オークション（P.194）

ショッピング&オークションへ接続
auショッピングモールへ接続
auオークションへ接続
au Recordsへ接続
au Booksへ接続
au Gamesへ接続
au Travelへ接続
auチケットへ接続

EZブック（P.203）

au oneブックへ接続
EZブック一覧へ接続
ブックフォルダ

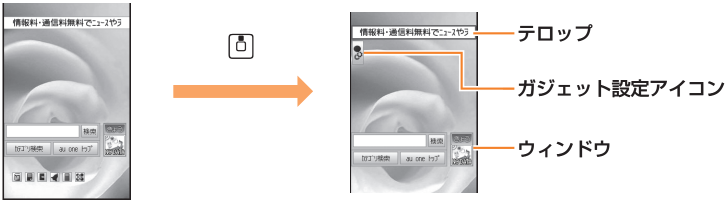
EZアプリ（P.272）

au oneゲームへ接続
EZアプリを探そう!へ接続
EZアプリフォルダ

・EZサービスメニューをご利用になる前には、EZwebの初期設定を行ってください。
・EZサービスメニュー表示中に[PCサイトビューアー]を押すとPCサイトビューアーが起動し、[東芝サイト]を押すとToshiba User Club Siteへアクセスします。

テロップ／ウィンドウ／ガジェットの使いかた

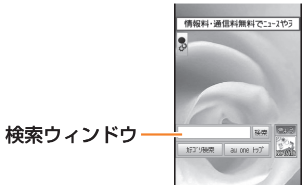
待受画面には、EZニュースフラッシュのテロップとウィンドウ、au one ガジェットの設定アイコンが表示されています。待受画面で[□]⇒[□]でテロップ／ウィンドウ／設定アイコンを選ぶ⇒[■]を押すと配信された情報を見たり、設定を行うことができます。
詳しくは、P.205またはP.209をご参照ください。



・EZニュースフラッシュの情報が配信されたときの動作をM216「ニュースフラッシュ受信」で設定することができます。

検索ウィンドウを使ってサイトを検索する

1 [□]



2 **検索ウィンドウのキーワード入力ボックスを選ぶ⇒[■]**

≫「カテゴリ検索」⇒[■]を押すと、au oneトップのカテゴリ検索にアクセスできます。
≫「au oneトップ」⇒[■]を押すと、au oneトップにアクセスできます。

3 **キーワードを入力⇒[■]⇒「検索」⇒[■]**

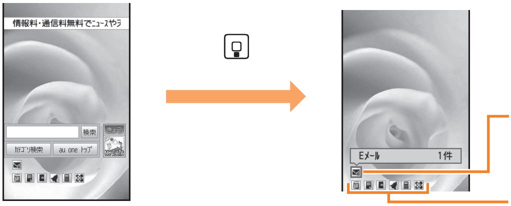
4 **検索エンジンを選ぶ⇒[■]**

・検索ウィンドウ操作中に表示されるサブメニューは以下の通りです。

透明度選択	検索ウィンドウの透明度を設定
検索エンジン指定	検索ウィンドウの「検索」を選んだときに使用する検索エンジンを設定 「毎回選択」を選ぶと、検索するたびに検索エンジンを選ぶことができます。

ショートカットメニューの使いかた

待受画面で[ショートカットキー]を押してショートカットメニューを表示し、[十字キー]で機能を選び[■]を押します。



・ショートカットメニューで表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	ショートカットメニューの編集
ショートカットメニューリセット	ショートカットメニューをお買い上げ時の状態に戻す ※1件のみを初期値に戻すことはできません。

ショートカットメニューを変更する

よく使う機能やアドレス帳の内容をショートカットメニューに登録しておくと簡単な操作で呼び出すことができます（最大9件）。

●登録する

1. **待受中⇒[ショートカットキー]⇒ サブメニュー ⇒「編集」⇒[■]**
2. **登録する場所を選ぶ⇒[■]⇒「機能登録」⇒[■]**
3. **登録する内容を選ぶ⇒[■]**
   ≫ 詳細 を押すと、選んだ機能の詳細画面が表示されます。

●削除する

1. **待受中⇒[ショートカットキー]⇒ サブメニュー ⇒「編集」⇒[■]**
2. **削除する項目を選ぶ⇒[■]⇒「削除」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]**

マルチプレイウィンドウの使いかた

複数の機能を同時に起動し、切り替えながら操作できます（プレイ切替）。
また、機能によっては画面を上下に分割して、2つの機能を同時に表示することができます（2画面表示）。

・マルチプレイウィンドウを表示した際、背景が黒くなる場合があります。

プレイ切替

●新しい機能を起動する

例：アドレス帳表示中にEメールを作成する場合

1 アドレス帳表示中⇒[マルチ]



2 [上下]で「メール」を選ぶ⇒[■]⇒「Eメール」⇒[■]

・次のような場合は、[マルチ]が無効となり、機能を切り替えることができません。また、通信中や編集、保存などの処理中に[マルチ]が無効になる場合があります。
- 本体を閉じているとき
- ムービー録画中
- 横向き画面を表示中
- ケータイアップデート中
- リセット中
- サイドキー操作無効中
- 各種制限機能（オートロックなど）を設定後のロックNo.入力画面を表示中
- 外部メモリ転送モード
- データ通信サービス利用中

・複数の機能を起動している場合、新たな機能を起動できない場合があります。起動中の機能を終了してから、再度起動してください。
・マルチプレイウィンドウメニューで「待受画面」を選ぶと、起動中の機能を継続したまま、待受画面に切り替えることができます。待受画面は全画面表示となり、起動中の機能があることを示す、「[マルチアイコン]」が表示されます。

●操作する機能を切り替える

例：Eメール操作中の画面からアドレス帳の画面へ切り替える場合

1 Eメール操作中⇒[マルチ]

2 起動中機能の一覧から[左右]でアドレス帳のアイコンを選ぶ⇒[■]

●起動中の機能を終了する

1 [マルチ]

2 [左右]で終了する機能を選ぶ⇒[終了]

・各機能を操作中に[終話]を押しても、操作中の機能を終了することができます。
・マルチプレイウィンドウメニュー、各機能操作中に、[終話]を1秒以上長く押すと、すべての機能を一括して終了できます。ただし、編集中のデータがあっても保存されない場合があります。

2画面表示

例：アドレス帳表示中にCメールを2画面で表示する

1 アドレス帳表示中⇒ マルチ

2 [↕]で「メール」を選ぶ⇒[■]⇒「Cメール」⇒ 2画面

2画面表示可能な場合は、ソフトキー2に 2画面 が表示されます。



・2画面表示に対応した機能は以下の通りです。

au Media Tuner※	EZweb	カレンダー／スケジュール
EZナビウォーク	アドレス帳／ペア機能	タスクリスト
EZ助手席ナビ	履歴	メモ帳
Eメール	プロフィール	
Cメール	文字入力	

※ au Media Tunerを下画面に表示することはできません。

・下半分に表示された機能に対して操作が有効です。
・2画面表示中は、一部の機能が利用できない場合があります。
・2画面表示中は、組み合わせにより上画面の表示が停止する場合があります。
・2画面表示に対応した機能でも、2画面表示に切り替えられない場合があります。
・2画面表示中に他の機能に切り替える際、2画面表示できない機能を選んだ場合や2画面表示に切り替えられない場合は、2画面表示を終了するかの確認画面が表示されます。

●2画面表示に切り替える

例：Cメール操作中に、起動中のアドレス帳を2画面で表示する

1 Cメール操作中⇒ マルチ

2 起動中機能の一覧から[↔]でアドレス帳のアイコンを選ぶ⇒ 2画面

●2画面の上下を入れ替える

1 2画面表示中⇒ マルチ （1秒以上長押し）

M機能の使いかた

待受画面で[■]＋「M機能No.」を押して機能を呼び出すことができます。

M機能一覧

●時間／料金／申込

機能No.／機能名	参照ページ
M11　料金照会	P.67
M12　時間／料金	
M13　通話料金表示	
M14　通話料金レート	
M15　PCサイトビューアー通信量	
M16　各種申込	

●音／バイブ／ランプ

機能No.／機能名		参照ページ
M21 着信設定	M211　音声着信	P.314
	M212　Eメール受信	
	M213　指定外Eメール受信	
	M214　お知らせ受信	
	M215　Cメール受信	
	M216　ニュースフラッシュ受信	
M22　待ちうた設定		P.372
M23 操作音	M231　キー操作音	P.318
	M232　OK音	
	M233　NG音	
	M234　オープン音	
	M235　クローズ音	
	M236　充電開始音	
	M237　充電完了音	
	M238　ウェイクアップトーン	
	M239　パワーオフトーン	
M24 イヤホン設定	M241　イヤホン種類	P.69
	M242　音出力先	
	M243　オート着信	
M25 ランプ設定	M251　通話中ランプ	P.317
	M252　アクセスサイン	P.316
	M253　カチャブル	P.317
	M254　E／Cメール送信バイブ	P.317

●画面表示

機能No.／機能名		参照ページ
M31 ディスプレイ	M311　待受画面	P.318
	M312　表示情報設定	P.319
	M313　メール送信中画面	P.318
	M314　メール受信中画面	
	M315　EZ接続画面	
M32 照明	M321　ディスプレイ照明	P.320
	M322　キー照明	
	M323　充電中表示	
M33 文字サイズ	M331　入力文字	P.321
	M332　メール表示	
	M333　EZweb表示	
	M334　アドレス帳	
	M335　履歴	
	M336　電話番号	
M34　文字フォント		P.321

●プライバシー／制限

機能No.／機能名		参照ページ
M41 セキュリティロック	M411 オートロック	P.322
	M412 FeliCaロック	P.290
	M413 アドレス帳ロック	P.322
	M414 遠隔ロック	P.323
	M415 開閉ロック	P.322
M42 機能利用制限	M421 ダイヤル発信制限	P.325
	M422 EZweb制限	
	M423 PCサイトビューアー制限	
	M424 メール制限	
	M425 EZアプリ制限	
	M426 Media Tuner制限	
	M427 シークレット	
M43 着信拒否		P.316
M44 ロックNo.変更		P.326
M45 リセット	M451 学習情報リセット	P.328
	M452 機能リセット	
	M453 メモリリセット	
	M454 EZアプリリセット	
	M455 オールリセット	
M46 発信者番号通知		P.371
M47 PINコード設定	M471 PINコード変更	P.326
	M472 入力要否設定	
M48 証明書設定	M481 証明書表示	P.327
	M482 送出確認設定	
	M483 ルート認証局	
M49 緊急用位置確認		P.58

●ユーザー補助

機能No.／機能名		参照ページ
M51 文字入力	M511 単語登録	P.81
	M512 定型文編集	
	M513 顔文字編集	
	M514 入力設定	
	M515 ダウンロード辞書	
	M516 ショートカットキー設定	
	M517 お好みパレット	
M52 電波OFFモード		P.350
M53 ネットワーク	M531 留守伝言再生	P.362
	M532 留守番開始1	P.359
	M533 留守番開始2	P.360
	M534 留守番停止	P.360
	M535 応答内容変更	P.362
	M536 英語ガイダンス	P.364
	M537 日本語ガイダンス	P.364
	M538 割込通話開始	P.369
	M539 割込通話停止	P.369
M54 マルチプレイウィンドウ	M541 二画面終了確認	P.328
	M542 新着通知優先	
M55 自動時刻補正		P.334
M56 番号付加設定	M561 プレフィックス設定	P.67
	M562 市外局番メモリ	P.67
M57 データ通信／USB	M571 通信環境確認	P.377
	M572 外部メモリ転送モード	P.175
	M573 USB設定	P.329
	M574 USB充電	P.329
M58 メンテナンス	M581 ケータイアップデート	P.351
	M582 ケータイチェックメニュー	P.355
	M583 統計データ送信機能	P.355
M59 ワンタッチTVキー設定		P.33

●プロフィール

機能No.／機能名	参照ページ
M0 プロフィール	P.63

●ガイド機能

機能No.／機能名	参照ページ
M#1 操作ガイド	P.334
M#2 ピクトガイド	
M#3 auオンラインマニュアル	

各キーの機能を呼び出す

待受画面で各キーを押して、それぞれのキーに割り当てられた機能を呼び出すことができます。

[方向キー]で呼び出す

- 発信履歴（P.56、62）・・・[右]
- 着信履歴（P.56、62）・・・[左]
- FeliCaロックのクイック解除（P.290）・・・[右]（1秒以上長押し）
- テロップ／ウィンドウ／ガジェットの表示（P.37）、検索ウィンドウの表示（P.37）・・・[上]
- お知らせ表示／ショートカットメニュー（P.38、47）・・・[下]
- メインメニュー（P.35）・・・[決定]

[発信]で呼び出す

- ペア機能（P.87）・・・[発信]

[メール]／[EZ]で呼び出す

- Eメールメニュー（P.90）・・・[メール]
- Cメールメニュー（P.113）・・・[メール]（1秒以上長押し）
- EZサービスメニュー（P.36）・・・[EZ]
- 一発ジャンプ（P.182、192）・・・[EZ]（1秒以上長押し）

[アドレス帳]／[アプリ]で呼び出す

- アドレス帳一覧（P.84）・・・[アドレス帳]
- アドレス帳新規登録（P.82）・・・[アドレス帳]（1秒以上長押し）
- EZアプリフォルダ（P.272）・・・[アプリ]
- 指定したEZアプリの一発起動（P.274）・・・[アプリ]（1秒以上長押し）

[クリア/メモ]で呼び出す

- メモメニュー
  簡易留守メモ（P.65）、通話音声メモ（P.60）、ボイスレコーダ（P.332）、メモ帳（P.80）・・・[クリア/メモ]
- 簡易留守メモの設定／解除（P.65）・・・[クリア/メモ]（1秒以上長押し）

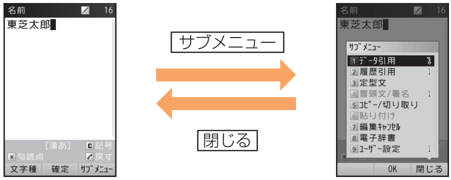
[TV]で呼び出す

- テレビ（ワンセグ）※（P.257）・・・[TV]（1秒以上長押し）

※[TV]を1秒以上長く押して呼び出す機能は、M59「ワンタッチTVキー設定」で変更できます。

サブメニューの使いかた

各種機能の設定画面や文字入力画面などで画面右下に サブメニュー と表示されたときに アプリ を押すと、その機能に応じたさまざまな操作を行うことができます。



・状況により選べない項目はグレーで表示され、操作することはできません。
・サブメニュー内に「↓」が表示されている場合、その項目にはさらに項目があることを示します。

ご利用いただく各種暗証番号について

以下の各種の暗証番号をご利用いただきます。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようにご注意ください。

●暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合 ③Eメール設定の「メールフィルター」「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

※お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。ロックNo.は秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なNo.です。ロックNo.をお忘れにならないようにご注意ください。ロックNo.は控えておいてください。

●EZパスワード

使用例	EZweb 有料コンテンツの契約・解除をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●プレミアムEZパスワード

使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除をする場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ナビパスワード

使用例	安心ナビの起動、au電話からの登録依頼の許可
初期値	安心ナビの初回起動時に設定（4桁）

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。

●PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、M471「PINコード変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に、またM472「入力要否設定」で「入力必要」に変更できます。

●セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリ（BREW®）の利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。また、セキュリティPINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、M471「PINコード変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に、またM472「入力要否設定」で「入力必要」に変更できます。

●署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、M471「PINコード変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。
- 署名PINコードの初期値については、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。

●PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

- 解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください（P.326）。
- 解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

●PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください（P.326）。
- 解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- 解除コードは証明書によって異なります。

> ・「PIN1コード」、「セキュリティPINコード」、「署名PINコード」はM45「リセット」を行ってもリセットされません。

こんな表示が出たときは



⇒電波が届いていません
サービスエリア外か電波の届かない場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」表示が消えるところまで移動してください（P.31）。



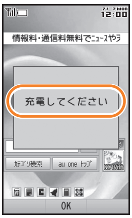
⇒メールが届いています
メールの受信があったときに表示されます（P.47、95、115）。



⇒電波OFFモードに設定されています
着信やメール受信に割り込まれることなく、操作できます（P.350）。



⇒ロックされています
ロックが設定されているため、電話をかけることができません。
ロックNo.を入力して、ロックを一時解除してからお使いください（P.322）。



⇒電池切れです
警告音が鳴ります。
電池残量がほとんどありませんので電池パックを充電するか、充電された電池パックと交換してください（P.26、383）。



⇒EZ FeliCaがロックされています
FeliCaロックが設定されているため、EZ FeliCaが利用できません。
FeliCaロックを解除してください（P.290）。



⇒不在着信があります
不在着信があったときに表示されます（P.47、59）。



⇒ドライブモードに設定されています
マナーモード（ドライブモード）が設定されているため、電話やメールの着信を着信音や振動でお知らせしません（P.64）。

「au ICカード（UIM）エラー」が表示されたときは

・「カードを挿入してください」と表示されたときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
・「カードが異なるためご利用できません」／「このカードではご利用できません（XXXX）」と表示されたときは、お客様のauのICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

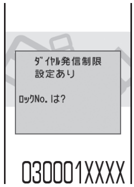
「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました」が表示されたときは

・落下などの衝撃が加わると、表示される場合があります。もう一度電源を入れ直してください。

機能に制限が設定されているときは

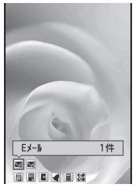
M42「機能利用制限」が設定されているときは、右のような画面が表示され、一部の機能を利用することができません。
ロックNo.を入力して、制限を一時解除してからお使いください。

ダイヤル発信制限の場合



お知らせ表示について

不在着信があるときや、新着メールを受信したときなどは、待受画面にお知らせが表示されます。お知らせ表示中に確認する項目を選び[■]を押すと、簡単に内容を確認することができます。
お知らせ表示中に[戻る] ⇒ [⌒]を押すと、表示が消えます。
[⍰]を押すか本体を閉じて開き直すと、再度お知らせが表示されます。



・お知らせ表示は、サブディスプレイにも表示されます。

情報を削除する

アドレス帳やメール、データフォルダのデータなどを削除する操作には、詳細画面で表示している情報を削除する方法と、一覧画面で情報を選んで削除する方法があります。

・EZチャンネルプラス／EZチャンネルの次回番組更新日の前でも、削除した番組データはダウンロードできません。
・LISMO Playerのプレイリストを削除しても、楽曲は削除されません。

詳細画面で表示中の情報を削除する

1 削除したい情報の詳細画面を表示する

アドレス帳を削除する場合



2 [サブメニュー] ⇒「削除」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]

一覧画面で情報を選んで削除する

1 削除したい情報を一覧画面で表示する

≫情報を1件削除する場合は、削除したい情報を選びます。

アドレス帳を削除する場合



2 [サブメニュー] ⇒「削除」⇒[■]

≫機能によって、[削除]を押す場合や、[サブメニュー] ⇒「○○削除」などを選ぶ場合があります。

3 削除方法を選ぶ⇒[■]

削除方法は、以下の中から選ぶことができますが、機能によって表示される項目が異なります。また、削除方法を選べずに操作1で選んだ情報が削除される場合や、ロックNo.や各種パスワードを入力する場合、確認画面が表示されない場合があります。

1件削除	操作1で選んだ情報を1件削除
選択削除	情報選択画面で、複数の情報を選んで削除
全件削除	一覧の情報を全件削除
検索データ全件削除	検索結果に表示されているデータを全件削除
フォルダ内全件削除	選んだフォルダ内の情報を全件削除
期限切れ削除	選んだフォルダ内／検索結果内の著作権保護条件（再生回数制限・再生可能期限制限・再生可能期間制限・有効期限制限）が設定されているデータのうち、制限を超えて再生できなくなったデータを全件削除
フォルダ1件削除	選んだフォルダを削除
フォルダ全件削除	表示中のフォルダを全件削除
終了データ一括削除	終了日時が現在日時以前のスケジュールを全件削除 繰返し設定したスケジュールは、最終日の終了日時が現在日時以前のスケジュールが削除されます。

4 「はい」⇒[■]

・全件削除する場合は、シークレット登録したデータも削除されます。
・データフォルダの「全データ」を選び、全件削除する場合は、ユーザーフォルダの「プライベート」フォルダ、チャンネルボックス、Eメールフォルダ、ダウンロード予約リストのデータは削除されません。

複数の情報を選ぶ

選択削除などの機能では、情報選択画面で複数の情報を選び、選んだ情報をまとめて操作することができます。

例：アドレス帳の選択削除の場合

1 [📖]⇒[サブメニュー] ⇒「削除」⇒[■]⇒「選択削除」⇒[■]

2 削除するアドレス帳を選ぶ⇒[■]

選んだアドレス帳の「☐」が「☑」に変わります。

≫ほかのアドレス帳も削除する場合は、操作を繰り返してください。

≫[■]を1秒以上長く押すと、表示中のタブのアドレス帳の「☐」が「☑」に変わります。



3 [実行] ⇒「はい」⇒[■]

文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

メモ帳やE／Cメールの本文などに電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、電話をかけたりメールを送信できます。また、GPS情報付きURLの場合は地図やルートなどを確認できます。

1 情報を選ぶ⇒[■]

選んだ情報を利用するメニューが表示されます。ただし、選んだ情報によって表示される項目が異なります。

選んだ情報	項目	機能
電話番号	音声電話	電話をかける
	Cメール作成	Cメールを作成
	電話発信／Cメール	電話番号入力画面を表示
	アドレス帳（へ）登録	アドレス帳に登録
	特番付加	サービス特番／プレフィックスを付加して電話をかける
	プッシュ信号送信	プッシュトーンを送る
	電話番号コピー	電話番号をクリップボードへコピー 「ー」などはコピーされません。
	コピー	電話番号をクリップボードへコピー
	振分け登録	電話番号をCメールの振分け条件に登録 ≫[◆]で登録するフォルダを選ぶ⇒[■]を押すと登録できます。
	受信フィルター登録	電話番号をCメール設定の受信フィルターの指定番号設定に登録
URL	EZナビウォーク※1	GPS情報の周辺地図を確認／GPS情報の場所までナビゲーション
	EZwebで接続	URLのサイトにEZブラウザでアクセス
	PCサイトビューアー（で）接続※2	URLのサイトにPCサイトビューアーでアクセス
	お気に入り（へ）登録	URLをEZwebのお気に入りへ登録
	アドレス帳（へGPS）登録※1	GPS情報をアドレス帳に登録
	URLコピー	URLをクリップボードへコピー
	コピー	URLをクリップボードへコピー
Eメールアドレス	Eメール作成	EメールアドレスAを宛先としたEメールを作成
	デコレーションメール作成	Eメールアドレスを宛先としたデコレーションメールを作成
	アドレス帳（へ）登録	アドレス帳に登録
	振分登録	EメールアドレスをEメールの振分け条件に登録
	拒否リスト登録	EメールアドレスをEメールの拒否リストに登録
	アドレスコピー	Eメールアドレスをクリップボードへコピー
	コピー	Eメールアドレスをクリップボードへコピー 差出人を選んだときは、名前がコピーされます。
FeliCa対応EZアプリ情報	ー	FeliCa対応EZアプリを起動

※1　GPS情報付きURLを選んだ場合のみ表示されます。
※2　GPS情報付きURLを選んだ場合は表示されません。

- 文中の「✆」「☎」「tel」「tel：」「TEL」「TEL：」「℡」に続く32桁までの数字、および「0」から始まる9～11桁の数字は電話番号と認識されます。また、「*」、「#」、「－」、「(」、「)」、「P」が含まれていても電話番号として認識されます。
- 文中に「@」があり、その前後に各1文字以上の半角英数字がある場合、Eメールアドレスとして認識されます。
- 文中に「http://」「https://」で始まる半角英数字記号がある場合、URLとして認識されます。

・Eメール本文中に「file://localhost」で始まる半角英数字記号がある場合、FeliCa対応EZアプリ情報として認識されます。ただし、デコレーションメール本文中では認識されません。

au ICカード

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。



●au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入されると…
以下の操作を行うことができません。また、電波状態表示のアイコンが表示されません。

電話をかける／受ける※1	au Media Tunerの利用
プロフィール（自局電話番号、マイアドレス、ICCID）の利用	EZアプリ（BREW®）の利用※3
M11「料金照会」	auケータイクーポンの利用
M16「各種申込」	遠隔ロックの設定／解除※4
メールの送受信	M47「PINコード設定」
EZweb契約が必要な機能の利用	M48「証明書設定」
著作権保護ありのデータの利用※2	ケータイアップデート
microSDカードのファイル変換	データ通信（PacketWIN）
LISMO Playerの利用	

※1 警察、消防機関、海上保安本部への緊急通報も発信できません。
※2 待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権保護ありのデータを設定している場合は、お買い上げ時に設定されていた画像や音になります。
※3 EZアプリ（BREW®）によっては、一部利用できるものがあります。
※4 M414「遠隔ロック」で動作条件を設定することはできます。

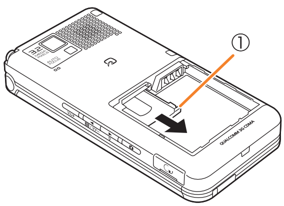
●PINコードによる制限設定
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、M47「PINコード設定」で、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限することができます。

・落下などの衝撃が加わると、エラーが表示される場合がありますが、故障ではありません。電源を入れ直してください。

au ICカードを挿入する

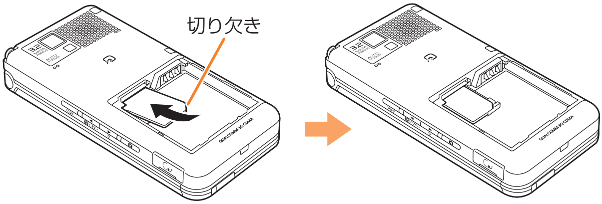
電源を切り、電池パックを取り外してから挿入してください。

1 ①の部分を引いてトレイを引き出す



2 IC部分を下にしてau ICカードをトレイに載せる

au ICカードとトレイの切り欠きをあわせてください。

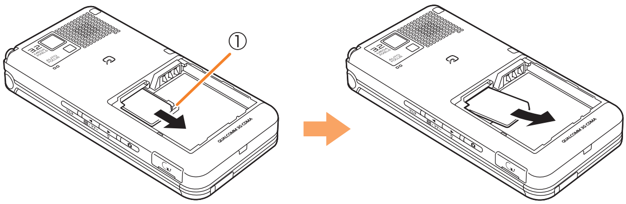


3 トレイを奥まで押し込む

au ICカードを取り出す

電源を切り、電池パックを取り外してから取り出してください。取り出したau ICカードは失くさないようにご注意ください。

1 ①の部分を引いてトレイを引き出し、au ICカードを取り出す



- 無理に挿入しようとしたり、無理に取り出そうとすると、au ICカードやトレイが壊れることがありますのでご注意ください。
- 電池パックを取り付けるときは、au ICカードのトレイが出ていないことを確認してください。トレイが出ていると電池パックを取り付けることができず、au ICカードやトレイを破損するおそれがあります。
- トレイが外れたときはトレイをまっすぐ押し込んでください。
- トレイを外した状態でau ICカードを挿入すると故障の原因になります。
- au ICカードのIC部分やソケットの端子部分に触れたり、傷を付けたりしないようにご注意ください。汚れたり静電気などで破損の原因となる場合があります。
- au ICカードを正しく挿入していなかったり、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- au ICカードの挿入、取り出しのときは、共通ACアダプタ01／02（別売）などのプラグを本体から抜いてください。

Global Passport GSM（グローバルパスポートGSM）について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

・au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま世界のGSMネットワークで話せます。

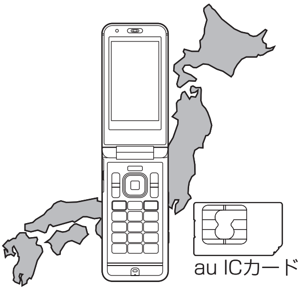
・特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM電話機、その他サービス内容につきましては、同梱の「グローバルパスポート端末レンタルサービスご利用ガイド」にてご確認ください。

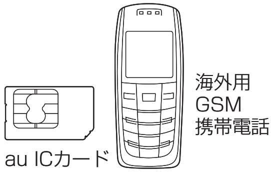
※1 GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略です。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

※2 GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数（GSM900MHz、1800MHz、1900MHz）のもとでの使用が可能です。

※3 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

●ご利用イメージ

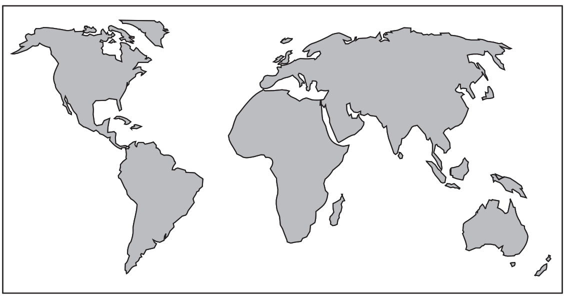




1 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます。
※新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。
※ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。



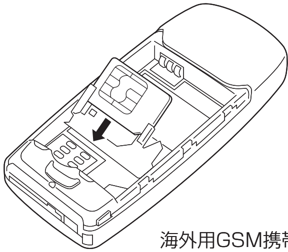
4 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ
※国内モードへの変更などの手続きは不要です。

海外でご利用になるときは

ご利用前にau ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 **電源を切り、電池パックを取り外し、au ICカードを取り出す**

2 **海外用GSM携帯電話の電源を切り、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを挿入する**



海外用GSM携帯電話

●ご利用上の注意

・新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
・海外旅行の際は「グローバルパスポート端末レンタルサービスご利用ガイド」をお持ちいただき、携帯電話もしくはau ICカードを紛失・盗難された場合は、巻末のお問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
・グローバルパスポートGSMは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
・au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によってほかの携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定することをおすすめします。

・海外用GSM携帯電話の設定方法は、GSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご覧ください。なお、渡航前に設定を確認されることをおすすめします。
・以降のご利用については、GSM携帯電話の取扱説明書に従いご利用ください。
・「グローバルパスポート端末レンタルサービスご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損等により、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI（株）、沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・国内でお客様がM472「入力要否設定」で各PINコードを「入力必要」に設定している場合、GSM携帯電話でもPINコードの入力が必要になります。

基本機能

電話をかける

1 電話番号を入力⇒[発信キー]

≫電話番号を間違えたときは[クリア/メモ]を押して削除します。
[クリア/メモ]：1桁削除　[クリア/メモ]（1秒以上長押し）：全桁削除

2 通話する⇒[終話キー]で通話終了

≫本体を閉じても通話が終了します。

・一般電話にかけるときは、同一市内でも市外局番から入力してください。
・通話中、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
・電波状態の表示が「圏外」（圏外アイコン）以外であってもまれに通話できない場合があります。
・電話番号入力中に[登録]を押すと、入力した電話番号をアドレス帳に登録することができます。
・電話番号入力中に表示されるサブメニューは以下の通りです。

アドレス帳引用	アドレス帳から電話番号を選んで発信
履歴引用	発着信履歴や送受信メール履歴（Cメール）から電話番号を選んで発信 ※電話番号または名前が表示されている履歴から選ぶことができます。

発信メニューを利用する

電話番号を入力し、[■]を押すと、以下の項目が表示されます。

音声電話	電話をかける	
Cメール作成	Cメールを作成	
特番付加	184	「184」を付加（自分の電話番号を知らせません）
	186	「186」を付加（自分の電話番号を知らせます）
	ボイスメール	「1612」を付加 相手の電話を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます（ボイスメール）。
	分計	「131」を付加 分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します。
	ぷりペイド	「1401」を付加 通話料はauぷりペイドカードの残高から引かれます。auぷりペイドカードのご購入と登録が必要です。
	割込禁止	「1452」を付加 割込通話を受けないようにします。
	プレフィックス付加	M561「プレフィックス設定」で設定した番号を付加
	P	「P」（ポーズ）を付加
	ー	「ー」を付加
プッシュ信号送信	通話中にプッシュトーンを送る	

・「184」と「186」は同時に付加できません。「1612」、「131」、「1401」は同時に付加できません。
・「1612」、「131」、「1401」、「1452」のいずれかを付加しているときは、「プレフィックス付加」で番号を付加することはできません。また、「プレフィックス付加」で番号を付加しているときは、「1612」、「131」、「1401」、「1452」は付加できません。

履歴からかける

以前にかけた電話番号／かかってきた電話番号にかけ直すことができます。

1 [◀]（着信履歴）／[▶]（発信履歴）⇒履歴を選ぶ⇒[発信キー]

au電話から海外にかける（au国際電話サービス）

特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

1 電話番号を入力⇒

例：アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

005345	—	1	—	212	—	123−XXXX
↑		↑		↑		↑
アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番※		相手先の電話番号

※市外局番が「0」から始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

- 海外の電話へ転送することもできます。
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取扱いすることもできます。au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話からは局番なしの157番（通話料無料）
- KDDI（001）の国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは以下へ
  一般電話・au電話から　0077-7160（通話料無料）
  受付時間　9:00～20:00（土日祝も受付）

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
- 171（災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防機関への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話

★警察、消防機関、海上保安本部へ緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。詳しくは、「緊急通報位置通知について」（下記）をご参照ください。

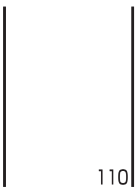
- 以下のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

緊急通報位置通知について

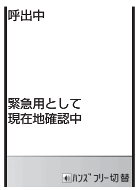
警察、消防機関、海上保安本部へ緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

例：お客様が警察（110）に緊急通報した場合の画面

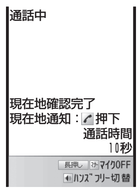
電話番号を入力



発信中



通話中（現在地通知完了）



●位置情報を送信した日時を確認する

M49「緊急用位置確認」では、位置情報を送信した日時を確認できます（最大20件）。

1 [■][4][9]⇒ロックNo.を入力⇒[■]⇒[■]

- 本書では、警察、消防機関、海上保安本部について、「緊急通報受理機関」と記載しています。
- 本機能は、一部の緊急通報受理機関で、ご利用いただけない場合もあります。
- 緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」をつけて発信した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。ただし、通話中に[通話]を押すと、現在地を通知できます。
- M46「発信者番号通知」を「OFF」に設定しても、電話番号とお客様の現在地は緊急通報受理機関に通知されます。
- GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しにくい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
- 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ず、お客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますよう、お願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、人の生命、身体などに差し迫った危険があると緊急通報受理機関が判断した場合には、緊急通報受理機関側の操作で発信者の位置情報を取得する場合があります。
- ぷりペイド送信時に緊急通報受理機関側の操作でお客様の現在地を確認された場合、現在地確認中にぷりペイド送信を終了すると、現在地の確認を中断します。ただし、画面には現在地確認失敗と表示されません。

電話を受ける

1 着信中⇒[通話]

≫着信から3秒以上経過すると、[0]～[9]、[＊]、[＃]、[•◯•]、[✉]、[Ez]、[クリア/メモ]、[カメラ]のいずれかを押しても電話がつながります。

≫相手の用件を録音するときは、着信中に[クリア/メモ]を1秒以上長く押します（簡易留守メモ）。

- 電話をかけてきた相手から発信者番号の通知があった場合は、相手の電話番号が表示されます。また、電話番号がアドレス帳に登録されていた場合は、アドレス帳に登録した情報も表示されます。
- M411「オートロック」設定中の場合でも電話を受けることができます。

かかってきた電話に出たくないとき

かかってきた電話の着信を拒否することができます。

1 着信中⇒[拒否]

≫着信中に[■]⇒「着信拒否」⇒[■]を押しても拒否することができます。

- 着信拒否を行った場合でも、かけてきた相手の電話番号は着信履歴に記憶されます。
- 「お留守番サービス」が設定されている場合や「着信転送サービス」の無応答転送が設定されている場合は、着信拒否をするとお留守番サービスまたは着信転送サービスへ転送されます。
- 割込着信は拒否できません。

電話機能

すぐに電話に出られないとき

かかってきた電話にすぐに出られないときは、その電話を保留にすることができます（応答保留）。

1 着信中⇒[終話]

応答保留音が鳴り、かかってきた電話が保留になります。
≫着信中に[■]⇒「応答保留」⇒[■]を押しても保留にすることができます。

2 [通話]

保留が解除され、通話することができます。
≫着信から3秒以上経過すると、[0]～[9]、[*]、[#]、[■]、[メール]、[EZ]、[クリア/メモ]、[カメラ]のいずれかを押しても保留を解除することができます。
≫[終話]を押すと、保留中の電話は切れます。

・保留中も、かけてきた相手には通話料がかかります。
・一度保留を解除すると、再度保留にはできません。
・保留中は、約30秒ごとに保留音が鳴ります。

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

1 電話番号をダイヤルする

例：アメリカから日本国内のau電話「090-0001-XXXX」にかけてもらう場合

011	―	81	―	90−0001−XXXX
↑ アクセス番号（国によって異なります）		↑ 日本の国番号		↑ au電話番号の先頭の「0」を除いた電話番号

電話に出られなかったり、電話に出る前に相手が切ってしまったときは

電話がかかってきたことを「[不在]」や「着信あり」で表示します（不在着信）。
不在着信は着信履歴に記憶されます。



相手の声の大きさを調節する

通話中に相手の声の大きさを5段階（Level1～5）で調節します（受話音量調節）。

1 通話中⇒[◎]で音量を調節

通話中にマイクをオフにする

音声が相手に届かなくなります。

1 [◀]（1秒以上長押し）

マイクオフ中は「[OFF]」が表示されます。
≫マイクをオンに戻すときは、もう一度[◀]を1秒以上長く押します。

通話中に相手の声を録音する

通話中に相手の声を録音することができます（最大30秒）。

通話音声メモを録音する

1 通話中⇒[クリア/メモ]

録音が開始されます。

2 [■]

[■]を押さなくても30秒経過後、またはそのまま通話を終了しても、録音を停止します。

・通話音声メモの録音は「簡易留守メモ」とあわせて6件までです。すでに6件録音されている場合は、[クリア/メモ]を押しても録音できません。
・通話音声メモの録音は相手の声のみを録音します。自分の声は録音されません。

通話音声メモを再生する

1 [クリア/メモ]⇒「通話音声メモ」⇒[■]

通話音声メモは新しい順に表示されます。

2 再生する通話音声メモを選ぶ⇒[■]

・通話音声メモの一覧画面／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし､画面によって表示される項目が異なります。

スピーカーON／スピーカーOFF	通話音声メモの内容をスピーカーで再生／レシーバで再生
削除	通話音声メモを削除

プッシュトーンを送る

プッシュトーンを使って、留守番電話の遠隔操作、チケット予約、銀行の残高照会など各種のプッシュホンサービスを利用することができます。

・プッシュトーンは電波状態の悪い場所では正確に送信できない場合があります。

プッシュトーンを1つずつ送る

1 通話中⇒ダイヤルキーを押す

[0]～[9]、[#]、[*]などを押します。
ダイヤルキーを押すたびにプッシュトーンが1つずつ送信されます。

プッシュトーンをアドレス帳に登録する

複数のプッシュトーンを続けて送信する場合やよく使うプッシュトーンは、アドレス帳に登録しておくと簡単な操作で送信することができます。
複数のプッシュトーンを登録する場合は、プッシュトーンの間を「P」（ポーズ）で区切って登録します。

1 **電話番号を入力⇒[■]⇒「特番付加」⇒[■]⇒「P」⇒[■]**
「P」（ポーズ）が入力されます。

2 **番号を入力**
プッシュトーンとなる番号を入力します。
複数のプッシュトーンを登録する場合は、「P」（ポーズ）と番号の入力を繰り返します。

3 [登録]

・登録できる番号は、「P」（ポーズ）を含めて32桁までです。
・アドレス帳の編集時に電話番号に「P」（ポーズ）を入力する場合は、電話番号入力画面で [－／P] を2回押します。

プッシュトーンを一括して送る

アドレス帳に登録されているプッシュトーンを送信します。

1 **アドレス帳を呼び出し、電話をかける**
呼び出した電話番号に電話がかかります。電話がかかると初めの「P」（ポーズ）が点滅します。

2 [📞]
プッシュトーンが送信されます。
複数のプッシュトーンを登録している場合は、[📞]を押すたびに「P」（ポーズ）で区切ったプッシュトーンが送信されます。

・通話中にアドレス帳を呼び出してプッシュトーンを送信することもできます。通話中に [📖] ⇒アドレス帳を選ぶ⇒[■]⇒電話番号を選ぶ⇒[■]⇒「プッシュ信号送信」⇒[■]を押すとプッシュトーンを送信することができます。

相手の声をスピーカーで聞く

相手の声をスピーカーで聞くことができます（ハンズフリー通話）。

1 **通話中⇒[🔊]**
相手の声がスピーカーから聞こえます。
ハンズフリー通話中は画面右上に「🔊」が表示されます。
≫レシーバ受話に戻すときは、もう一度 [🔊] を押します。

・イヤホン接続時には、使用することはできません。

電話機能

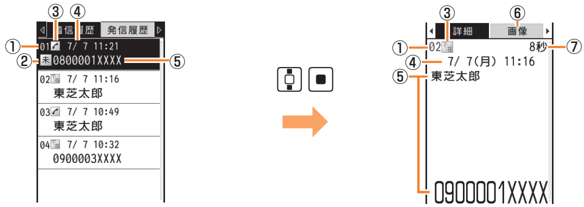
発着信履歴の見かた

以前にかけた電話番号／かかってきた電話番号を、それぞれ50件まで確認できます。

1 [◀]（着信履歴）／[▶]（発信履歴）

≫一覧画面で [メール履歴] を押すと、送受信メール履歴が表示されます。

一覧画面　　　　　　　　　　　　詳細画面



①：履歴の表示順（新しい順番）
②：未確認の着信履歴
「未」が表示されている履歴にカーソルをあわせ、移動させたりするとアイコンが消去されます。
③：発信の種類／着信の種類（状態）

発信の種類	表示
電話	

着信の種類（状態）	表示
電話の着信／不在着信／着信拒否した着信／ワン切り着信※1	／（青字）／／（赤字）
お留守番サービスの「伝言お知らせ」	
お留守番サービスの「着信お知らせ」	／※2
「auで着信確認」の通知	／※2

※1　ワン切り着信は、呼び出し時間が約3秒以内の不在着信です（ワン切りチェック機能）。
※2　相手の電話番号を着信拒否している場合に表示されます。

④：発着信日時
⑤：相手の電話番号
相手の電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合、アドレス帳の名前が表示されます。
⑥：相手の画像
相手の電話番号と画像がアドレス帳に登録されている場合、アドレス帳の画像が表示されます。
詳細画面では[◀▶]を押して表示を切り替えます。
⑦：呼び出し時間
割込着信では「＊＊」と表示します。

●「auで着信確認」の通知について

「auで着信確認」は、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。
（KDDI（株）提供の固定電話ご利用の方は、[E]⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」⇒「申し込む／変更する」⇒「「auで着信確認」サービス」からお申し込みいただけます。）
「auで着信確認」の通知を受けたときは、KDDI固定電話（着信元）か、固定電話にかけてきた相手先（発信元）を選んで電話をかけることができます。

電話をかける相手	操作
KDDI固定電話（着信元）	着信履歴の詳細画面で「KDDI電話へ」⇒[📞]を押す。
固定電話にかけてきた相手先（発信元）	・着信履歴の一覧画面で[📞]を押す。 ・着信履歴の詳細画面で「発信元へ」⇒[📞]を押す。

・履歴が50件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。
・呼び出し時間は、「伝言お知らせ」、「着信お知らせ」、「auで着信確認」の場合は表示されません。
・履歴の詳細画面で［登録］を押すと、履歴の電話番号をアドレス帳に登録することができます。
・履歴の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

発信	履歴の電話番号に電話をかけたり、Eメール／Cメールを送信 電話番号に特番を付加したり、プッシュ信号として送信することもできます。 ※アドレス帳の登録内容によって使用できる項目が異なります。
アドレス帳へ登録	履歴の電話番号をアドレス帳へ登録
アドレス帳検索	アドレス帳を検索 履歴の電話番号を登録しているアドレス帳が一覧表示されます。
着信拒否登録	履歴の電話番号をM43「着信拒否」の「指定番号」の「拒否番号リスト」に登録
削除	履歴を削除
文字サイズ	履歴の文字サイズを変更
フォト表示ON／フォト表示OFF	相手の画像を表示する／しないを切り替え

自分の電話番号・Eメールアドレスを確認する

1 ［■］［0］

自分の電話番号（自局電話番号）とEメールアドレス（マイアドレス）、au ICカード番号（ICCID）が表示されます。

≫電話番号1～2、Eメールアドレス1～2、住所、GPS情報を選ぶと、それぞれアドレス帳呼び出し時と同じ機能を利用することができます。

・au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、プロフィールの表示／操作が一部制限されます。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
・Eメールアドレスは、EZwebの初期設定を行うと表示されます。
・通話中でも［■］を押すとプロフィールを確認することができます。
・プロフィールの画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

Eメール添付	プロフィールをEメールに添付
デコレーションメール添付	プロフィールをデコレーションメールに添付
赤外線送信	プロフィールを赤外線を利用して送信
TouchMessage送信	プロフィールをTouch Messageを利用して送信

プロフィールを編集する

1 ［■］［0］⇒［編集］

2 **編集する項目を選ぶ⇒［■］**

設定できる項目は、アドレス帳と同様です。ただし、自局電話番号、マイアドレス、au ICカード番号（ICCID）の編集や、メモリNo.、グループNo.、音声着信、Eメール受信、Cメール受信、シークレット設定は設定できません。

3 ［登録］

マナーモードを利用する

着信音、キー操作音などの音を公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定することができます。

マナーモードの種類

通常マナー（ ）	会議中など音が気になるときに便利なモード 音に関する設定が「OFF」になり、電話に出にくい場合は簡易留守メモで応答します。
ドライブ（ ）	車を運転中でも電源を切れないときに使用するモード 簡易留守メモの応答メッセージが移動中を伝える内容になるなど、通常マナーモードと動作が異なります。
サイレントマナー（ ）	映画館など音だけでなく振動も気になるときに便利なモード 音およびバイブレータに関する設定が「OFF」になり、電話は簡易留守メモで応答します。
オリジナルマナー（ ）	各項目をお好みにあわせて設定することができるモード

・各モードの設定内容は以下の通りです。オリジナルマナーについては、P.65をご参照ください。

項目	通常マナー	ドライブ	サイレントマナー
着信音量	すべてOFF	すべてOFF	すべてOFF
バイブレータ	ニュースフラッシュ受信以外：ON※1 ニュースフラッシュ受信：OFF	すべてOFF	すべてOFF
アラーム音量	すべてOFF	すべてOFF※2	すべてOFF
操作音量	すべてOFF	すべてOFF	すべてOFF
簡易留守メモ	ON	ON※3	ON
電池アラーム音	OFF	OFF	OFF

※1 M211～M215の「バイブレータ」を「OFF」に設定しても、バイブレータが振動します。
※2 アラームの設定で「優先設定」を「アラーム優先」に設定しても、マナーモードの設定内容でお知らせします。
※3 応答時間は3秒、応答メッセージの種類はドライブです。

マナーモードを設定する

1 ◀

2 **マナーモードの種類を選ぶ⇒■**

待受画面に選んだモードのアイコンが表示されます。

≫マナーモードの種類を選ぶ⇒詳細を押すと、マナーモードの設定内容を確認できます。

≫待受画面で◀を1秒以上長く押して設定することもできます。この場合マナーモードの種類は前回設定したモードになります。

・自動車運転中の携帯電話の使用は、法律で禁止されています。安全のため、車を運転する際はあらかじめ「ドライブ」に設定してください。
・マナーモード中にクリア/メモによる簡易留守メモの設定／解除をすると、マナーモード解除後の簡易留守メモの設定が変更されます。マナーモード中は簡易留守メモの設定状態は変わりません。

マナーモードを解除する

1 **マナーモード設定中⇒◀（1秒以上長押し）**

マナーモードの設定内容を変更する

自分の好みにあわせてマナーモードの設定を変更することができます（オリジナルマナー設定）。

1 ◄ ⇒「オリジナルマナー」⇒ 編集

2 設定する項目を選ぶ⇒■

着信音量	着信音量を調節 1 機能を選ぶ⇒■ 2 音量を調節⇒■⇒完了
バイブレータ	マナーモード中のバイブレータの動作を設定 1 機能を選ぶ⇒■ 2 バイブレータの動作を設定⇒■⇒完了
アラーム音量	アラーム音量を調節 1 機能を選ぶ⇒■ 2 音量を調節⇒■⇒完了
操作音量	キー操作音など、効果音の音量を調節 1 機能を選ぶ⇒■ 2 音量を調節⇒■⇒完了
簡易留守メモ	マナーモード中の簡易留守メモの動作を設定 1「ON」⇒■ ≫簡易留守メモを使用しない場合は、「OFF」を選びます。 2 応答メッセージを選ぶ⇒■

3 保存

- 電池アラーム音および緊急地震速報の専用警報音は着信音量の設定によります。ただし、着信音量が「OFF」以外のときは、固定音量でお知らせします。
- 設定をリセットするには、設定する項目を選ぶ画面で リセット を押します。

1項目リセット	選んだ項目をリセット
全項目リセット	すべての項目をリセット

- 機能を選ぶ画面で 一括設定 を押すと、表示されている機能の動作をまとめて設定できます。
- 簡易留守メモを「ON」に設定し、応答メッセージを「公共」に設定したときの応答時間は3秒です。

簡易留守メモを設定する

電話に出られないときに、簡易留守メモを設定しておくと、応答メッセージを流して相手の用件を録音することができます。

- 簡易留守メモは1件につき最大30秒、「通話音声メモ」とあわせて6件まで録音することができます。それを超えると、確認済み簡易留守メモが古い順に削除されます。※保護した簡易留守メモは削除されません。

簡易留守メモを設定する

1 クリア/メモ（1秒以上長押し）



待受画面に簡易留守メモのアイコンが表示されます。

≫ クリア/メモ ⇒「簡易留守メモ」⇒■⇒「簡易留守メモ設定」⇒■を押しても設定／解除することができます。

≫簡易留守メモを解除するには、クリア/メモ を1秒以上長く押します。

電話機能

簡易留守メモ設定中に電話がかかってくると

1 着信中⇒応答メッセージ開始

設定されている応答時間が経過すると、応答メッセージが流れ自動応答します。

2 録音開始

録音が開始されます。

3 録音終了

相手が電話を切るか、約30秒経過すると録音が終了します。
待受画面に録音件数が表示されます。



・着信中に[◄]を1秒以上長く押す（本体を閉じているときのみ）、または[クリア/メモ]を1秒以上長く押しても簡易留守メモで相手の用件を録音できます。
・録音中の内容をレシーバから聞くには、録音中に [受話ON] を押します。また、[音量キー]で音量を調節できます。
・録音中に電話を受けるには、[通話キー]を押します。また、用件を録音中に電話を受けると録音停止となり、応答する前までのメッセージが記憶されます。
・M243「オート着信」の応答時間を同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。

簡易留守メモを再生する

1 [クリア/メモ]⇒「簡易留守メモ」⇒[■]⇒「簡易留守メモリスト」⇒[■]

簡易留守メモの一覧画面が表示されます。簡易留守メモは新しい順に表示されます。

2 再生する簡易留守メモを選ぶ⇒[■]

・簡易留守メモの一覧画面で表示されるアイコンは以下の通りです。
[電話アイコン]：電話　[保護アイコン]：保護　[未]：未確認
・簡易留守メモの一覧画面／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

スピーカーON／ スピーカーOFF	簡易留守メモの内容をスピーカーで再生／レシーバで再生
削除	簡易留守メモを削除
保護／解除	簡易留守メモを保護／保護解除

応答メッセージを設定する

1 [クリア/メモ]⇒「簡易留守メモ」⇒[■]⇒「応答メッセージ設定」⇒[■]

2 応答メッセージを選ぶ⇒[■]

≫[再生] を押すと応答メッセージを確認できます。

簡易留守メモの応答時間を設定する

簡易留守メモ設定時、かかってきた電話に対して簡易留守応答するまでの時間を1～16秒の間で設定することができます。

1 [クリア/メモ]⇒「簡易留守メモ」⇒[■]⇒「応答時間設定」⇒[■]

2 応答時間を入力⇒[■]

・本機能の設定にかかわらず、「マナーモード」を「ドライブ」に設定すると、応答時間は3秒になります。

プレフィックスを設定する

au国際電話サービスを利用する際など、サービスによっては相手の電話番号の前に特別な番号（プレフィックス）をダイヤルする場合があります。
M561「プレフィックス設定」で特別な番号（プレフィックス）を設定しておくと、電話をかけるときにサブメニューからプレフィックスを付加することができます（最大10件）。

1 [■] [5] [6] [1]

2 [新規]

≫プレフィックスを編集するには、プレフィックスを選ぶ⇒[■]⇒「登録名」／「番号」⇒[■]を押して各項目を編集します。
≫プレフィックスを削除するには、プレフィックスを選ぶ⇒[削除]を押します。

3 プレフィックスの登録名を入力⇒[■]

4 電話番号の先頭に付加する番号を入力⇒[■]⇒[登録]

・プレフィックスに特番は登録できません。

よくかける市外局番を登録する

よくかける地域の市外局番をあらかじめ登録しておくと、市内局番からの電話番号をダイヤルするだけで、自動的に市外局番を付加して電話をかけることができます（市外局番メモリ）。

1 [■] [5] [6] [2]

2 「ON」⇒[■]

≫設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 市外局番を入力⇒[■]

・市外局番は1件のみ登録できます。0で始まる2～5桁までの数字を入力してください。
・プレフィックスを付加したときは、市外局番は付加されません。

通話時間／通話料金を確認する

1 [■] [1]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

料金照会	EZwebのau oneトップ「auお客さまサポート」の「確認する」にアクセスして、料金を照会
時間／料金	前回かけた電話の通話時間と通話料金、累積の通話時間と通話料金の目安を表示
通話料金表示	通話後に通話料金を表示する／しないを設定
通話料金レート	ご加入の料金プランにあわせて通話料金を表示させるために、倍率を設定 設定できる倍率は0.1～9.9倍の間です。詳しい設定内容については、お知らせをご参照ください。
PCサイトビューアー通信量	PCサイトビューアーの前回通信量の目安、前回リセットしてからの総通信量の目安、前回リセット日時を表示
各種申込	EZwebのau oneトップ「auお客さまサポート」の「申し込む／変更する」にアクセスして、各種サービスを申し込む

・通話時間や通話料金の表示は目安です。
・以下のような場合、通話料金は表示されません。
- 電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合
- 電話がかかってきた場合
- 通話料無料の電話番号へ発信した場合
- Eメールを送受信した場合
- Cメールを送信した場合
- EZwebを利用した場合
- クイックダイヤルにかけた場合
- 国際電話をかけた場合
- 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合

・表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。ただし、M11「料金照会」で表示される料金は、各種割引適用後の金額です。
・表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

「時間／料金」
・月ごとの累積通話時間／料金を表示するには、月毎⇒▣を押します。
・月ごとの累積通話時間／料金は、毎月1日〜月末までを合計した値です。
・通話時間／料金をリセットするには、リセットを押します。

累積時間／料金	前回リセットしてからの総通話時間／料金のみをリセット
月毎累積	月ごとの累積通話時間／料金のみをリセット
全時間／料金	M12「時間／料金」で表示される時間／料金をすべてリセット

「通話料金レート」
・設定の必要がある料金プランと、料金プランごとの設定は以下の通りです。

ご加入の料金プラン		倍率
プランLL		1.5倍
プランL		1.2倍
プランM		1.4倍
プランS		1.6倍
プランSS		2.0倍
デイタイムL	主に平日昼間にau電話にかけるお客様	1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様	1.5倍
	主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様	3.0倍
デイタイムS	主に平日昼間にご利用になるお客様	2.0倍
	主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様	4.8倍
シンプルプランL		1.0倍
シンプルプランS		1.5倍

「PCサイトビューアー通信量」
・月ごとの累積通信量を表示するには、月毎⇒▣を押します。
・月ごとの累積通信量は、毎月1日〜月末までを合計した値です。
・通信量をリセットするには、リセットを押します。

累積通信量	前回リセットしてからの総通信量のみをリセット
月毎累積	月ごとの累積通信量のみをリセット
全通信量	M15「PCサイトビューアー通信量」で表示される通信量をすべてリセット

イヤホンマイクを利用して通話する

イヤホンマイク（別売）を接続して通話することもできます。
※東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01とステレオイヤホンは、音楽を聴くために付属しています。マイク機能がないため、通話には適していません。

・誤動作防止のため、au電話専用のイヤホンマイクをお使いください。
・イヤホンマイクのコードを本体に巻きつけないでください。内蔵アンテナの感度が悪くなることがあります。
・通話が終了するまでイヤホンマイクを抜かないでください。通話が切れることがあります。
・平型イヤホン端子を使わないときは、ゴミが入らないようにキャップを閉めてください。
・平型イヤホン端子のキャップを強く引っ張ると、外れる原因となります。

イヤホンマイクで電話をかける

1 イヤホンマイクを本体に接続する

イヤホンマイクの形状をご確認のうえ、平型イヤホン端子に対して平行に差し込みます。

2 電話番号を入力⇒[発信]またはイヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

3 通話する⇒[終話]またはイヤホンマイクのスイッチを“ピー”と音がするまで押して通話終了

・アドレス帳のメモリNo.999に電話番号を登録している場合は、待受画面でイヤホンマイクのスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.999の通常使用に設定している電話番号に電話がかかります。

イヤホンマイクで電話を受ける

1 着信中⇒[発信]またはイヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

M243「オート着信」を設定している場合は、設定した応答時間経過後に自動応答します。

イヤホンの設定をする

イヤホンを利用するときの機能を設定します。

1 [■][2][4]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

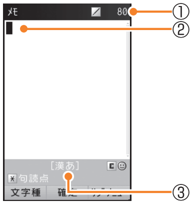
イヤホン種類	接続するイヤホンのマイク有無にあわせて設定
音出力先	イヤホンを接続したときの着信音やアラームなどの音の出力先を設定
オート着信	自動で電話に出るように設定 応答時間を1～30秒の間で設定することができます。 1 「ON」⇒[■] ≫設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。 2 **応答時間を入力⇒[■]**

「オート着信」
・簡易留守メモの応答時間と同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。
・M243「オート着信」を「ON」に設定しても、割込着信があった場合は自動応答しません。イヤホンマイクのスイッチまたは本体の[発信]を押して応答してください。

文字を入力する

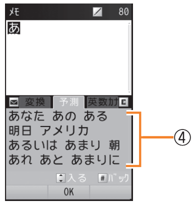
文字入力画面の見かた

文字未入力時



「あ」と入力

文字入力中



①：入力できる残り文字数
②：文字の入力位置（カーソル）
③：現在の入力モード
文字の入力方法を「2タッチ方式」にしている場合は、「 」が表示されます（全角／半角数字モードを除く）。
④：予測変換および漢字変換などが可能な場合に表示
／ を押すと、表示する変換候補（予測候補）を切り替えることができます。

入力モードを切り替える

文字入力画面で、未確定の文字がない状態で 文字種 を押すと、入力モードの一覧が表示されます。
または 切替 を押して入力モードを選ぶ⇒■を押すと入力モードを切り替えることができます。

入力モード（画面表示）	入力モード
漢あ	漢字変換モード
カナ	全角カナモード
a A	全角英数字モード
12	全角数字モード
ｶﾀｶﾅ	半角カナモード
abAB	半角英数字モード
1234	半角数字モード
コード	区点コードモード

・入力場面により使用できる入力モードは異なります。
・M511「単語登録」の「よみ」入力時は、入力モードは全角ひらがなモードになります。
・区点コードモードを使うと、区点コードを使って漢字を入力できます。
区点コード表については、auホームページのW62Tの取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html
①文字入力画面表示中⇒ 文字種 ⇒「コード」⇒■
②区点コードを入力⇒■
≫続けて区点コードを使って文字を入力するには、区点コードを入力⇒ 連続 を押します。

文字の入力方法

文字の入力方法は「かな方式」と「2タッチ方式」の2通りから選ぶことができます。入力方式の設定については、M514「入力設定」の「入力方式」をご参照ください。

かな方式での入力方法

●文字の選択方法

1つのキーに複数の文字が割り当てられているため、キーを押す回数によって文字が切り替わります。

「あい」のように同じキーに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、1を1回押して「あ」を入力し、□を押しカーソル（■）を右へ移動させてから1を2回押して「い」を入力します。

●キーに割り当てられた文字

各キーへの文字の割り当ては以下の通りです。

キー	文字の入力モード				
	漢字変換	全角／半角カナ	全角ひらがな	全角／半角英数字	全角／半角数字
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	.@-_/:~※1?,'!1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	かきくけこ	abcABC2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	さしすせそ	defDEF3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	たちつてとっ	ghiGHI4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	なにぬねの	jklJKL5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	はひふへほ	mnoMNO6	6
7	まみむめも	マミムメモ	まみむめも	pqrs PQRS7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	やゆよゃゅょ	tuvTUV8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	らりるれろ	wxyz WXYZ9	9
0	わをんゎ、。ー・～！？．ｽﾍﾟｰｽ	ワヲンヮ※2、。ー・～※3！？．ｽﾍﾟｰｽ	わをんゎー	※4	0
*	P.73参照				.※5
#	改行※6（文字入力中は「バック機能」：P.73参照）				

※1 全角英数字モードでは「～」になります。
※2 半角カナモードでは入力できません。
※3 半角カナモードでは「~」になります。
※4 以下の記号が割り当てられています。

<table>
<tr><td>全角英数字モード</td><td>0 スペース！？・，'"＿．-</td></tr>
<tr><td>半角英数字モード</td><td>0 スペース ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } ~</td></tr>
</table>

※5 入力場面によっては「*」が入力される場合があります。
※6 入力場面によっては入力できない場合や「#」が入力される場合があります。

2タッチ方式での入力方法

●文字の選択方法

1つの文字を入力するときに2桁の数字を使用するため、1桁目を入力するとまず数字のみ表示され、2桁目を入力すると目的の文字が表示されます。

●文字に割り当てられた数字

各文字への数字の割り当ては以下の通りです。(カッコ内は画面表示)

漢字変換モード(漢あ)

		後に押すキー									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
先に押すキー	1	あ	い	う	え	お	a	b	c	d	e
	2	か	き	く	け	こ	f	g	h	i	j
	3	さ	し	す	せ	そ	k	l	m	n	o
	4	た	ち	つ	て	と	p	q	r	s	t
	5	な	に	ぬ	ね	の	u	v	w	x	y
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	z	?	!	ー	／
	7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
	8	や	(	ゆ	)	よ	＊	＃	改行	♥	スペース
	9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
	0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

半角カナ／半角英数字モード(カタカナ、abAB)

		後に押すキー									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
先に押すキー	1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
	2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
	3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
	4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
	5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
	6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
	7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&			
	8	ヤ	(	ユ	)	ヨ	＊	＃			スペース
	9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
	0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

全角ひらがなモード(かな)

		後に押すキー									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
先に押すキー	1	あ	い	う	え	お					
	2	か	き	く	け	こ					
	3	さ	し	す	せ	そ					
	4	た	ち	つ	て	と					
	5	な	に	ぬ	ね	の					
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ				ー	
	7	ま	み	む	め	も					
	8	や		ゆ		よ					
	9	ら	り	る	れ	ろ					
	0	わ	を	ん							

全角カナ／全角英数字モード(カナ、aA)

		後に押すキー									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
先に押すキー	1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
	2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
	3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
	4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
	5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
	6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
	7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	⏰	☎	☕
	8	ヤ	(	ユ	)	ヨ	＊	＃	改行	♥	スペース
	9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
	0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

・画面や項目によっては、入力できない文字があります。

［＊］での入力

●大文字／小文字の切替

文字を入力したあと、［＊］を押すと小文字に切り替えることができます。

あ→ぁ　　　A→a

●濁音／半濁音の切替

ひらがなやカタカナを入力したあと、［＊］を押すたびに、濁音や半濁音に切り替わります。

→は→ば→ぱ→

●句読点／長音などの入力（かな方式の漢字変換／全角カナ／半角カナモード）

文字を確定したあと、［＊］を押すと以下の記号を入力することができます。

［、］［。］［ー］［・］［～］［！］［？］［ｽﾍﾟｰｽ］

●ピリオド／カンマなどの入力（かな方式の全角／半角英数字モード）

文字を確定したあと、［＊］を押すと以下の記号を入力することができます。

［.］［,］［—］［!］［?］

●句読点の入力（2タッチ方式の漢字変換／全角カナモード）

以下の順にキーを押すと、句読点を入力することができます。

［0］［4］［＊］：読点（、）
［0］［5］［＊］：句点（。）

●ピリオド／カンマなどの入力（2タッチ方式の半角カナ／半角英数字モード）

以下の文字を入力したあと、［＊］を押すとピリオド／カンマなどの記号を入力できます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
9	ラ※	リ※	ル※	レ※	ロ※	1	2	3	4	5
0	ワ※	ヲ※	ン※	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

↓［＊］

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
9	@	／	−	＿	:	.ne.jp	.co.jp	.ac.jp	@ezweb.ne.jp	
0	~	'		,	.	www.	.com	.html	http://	https://

※［＊］を1回押すと濁音に切り替わり、［＊］を2回押すと記号に切り替わります。

行き過ぎ入力を戻せる「バック機能」

かな方式で文字入力中に［＃］を押すと、入力している文字の1つ前の文字に戻ります。

操作の取り消し

「戻す」が表示されたときに［✓］を押すと、直前に行った操作を元の状態に戻すことができます。

文字を消去する

文字を間違えたときは、［クリア/メモ］を押して消去します。

［クリア/メモ］　　　　　　：1文字消去
［クリア/メモ］（1秒以上長押し）：カーソルが文中にある場合は、それ以降の文字をすべて消去
カーソルが文頭・文末にある場合は、全文を消去

漢字を入力する

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力⇒[✉]で「変換」タブを選ぶ

変換候補が表示されます。

≫M514「入力設定」の「予測変換」を「OFF」に設定しているときは、文字を入力⇒[◎]を押すと変換候補が表示されます。

3 文字を選ぶ⇒[■]

≫変換候補を選んでいるときに[≡]を押すと、予測変換の予測候補が表示されます。

≫変換候補を選ぶ⇒[意味]を押すと、辞書機能を利用して変換候補の意味を調べられます。

・一度に入力できる文字数は20文字までです。
・画面によって表示される変換候補が異なる場合があります。

●漢字変換の学習機能について

名前の入力やメッセージの入力などで漢字に変換し確定すると、次に変換したときにその漢字が先頭の候補として表示されます。

●文節切り直し機能について

漢字変換モードでは、入力した文字が単語や熟語、文節単位で区切って変換されますが、間違えて区切られた場合は、[クリア/メモ]⇒[◎]で変換対象の文字を区切り直す⇒[◎]を押すと変換し直すことができます。

予測変換を利用して文字を入力する

漢字変換モード時に文字を入力すると、その文字から予測される入力候補が予測表示エリアに表示されます。また、入力した文字を確定したあと、その文字に続く語句を予測して予測表示エリアに表示します。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力

入力した文字から予測される予測候補が表示されます。

3 [◎]⇒予測候補の文字を選ぶ⇒[■]

選んだ文字が入力され、選んだ文字から予測される予測候補が表示されます。

≫予測候補を選ぶ⇒[意味]を押すと、辞書機能を利用して予測候補の意味を調べられます。

・予測変換を利用するときは、あらかじめM514「入力設定」の「予測変換」を「ON」に設定してください。
・予測候補選択中に表示されるサブメニューは以下の通りです。

候補1件削除	予測候補を削除 ※お買い上げ時に登録されている予測候補は削除できません。

英字・カタカナ・数字に変換する

漢字変換モード時、入力モードを変えることなく、キーに割り当てられている英字、カタカナ、数字に変換することもできます。日時や電話番号を入力することもできます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力⇒[E]で「英数カナ」タブを選ぶ

キーに割り当てられている英字、数字、カタカナから予測される候補が表示されます。

3 文字を選ぶ⇒[■]

パレットを利用して記号／絵文字／顔文字／英数字を入力する

お好みパレット・記号パレット・絵文字パレット・顔文字パレット・英数字パレットを利用して文字を入力できます。お好みパレットには、記号パレットと絵文字パレットから入力した文字が自動的に登録されます（最大40文字）。M517「お好みパレット」でお好みパレットの文字を追加／削除することもできます。

1 文字入力画面表示中⇒[文字種]

2 表示するパレットを選ぶ⇒[■]

記号	全角記号パレットを表示
(＾O＾)	顔文字パレットを表示
英数字	英数字パレットを表示
☺♥	絵文字パレットを表示
キゴウ	半角記号パレットを表示
お好み	お好みパレットを表示

≫文字入力画面で[E]を押しても、表示するパレットを選ぶことができます。

3 文字を選ぶ⇒[■]

≫お好みパレットでは、[✉]（説明）を押すとお好みパレットの説明が表示されます。
≫続けてパレットを利用して文字を入力するには、文字を選ぶ⇒[連続]を押します。
≫全角／半角を切り替えるには、[全角]／[半角]を押します。
≫パレットにカテゴリが表示されているときは、[*]／[#]、[カテゴリ]でカテゴリを選ぶことができます。

・M517「お好みパレット」の「お好み表示設定」を「OFF」に設定しているときは、記号パレットと絵文字パレットから入力した文字がお好みパレットに自動的に登録されることはありません。
・入力可能な絵文字／記号については、「記号／定型文一覧」（P.401）をご参照ください。

サブメニューを活用して文字を入力する

文字入力画面、電話番号入力画面、デコレーションメール装飾画面で表示されるサブメニューを活用して文字を入力することができます。ただし、画面／機能によって表示される項目が異なります。

データ引用メニューを活用する

1 文字入力画面表示中⇒[サブメニュー]⇒「データ引用」⇒[■]

≫デコレーションメール装飾画面では[サブメニュー]を押します。

2 入力するデータを選ぶ⇒[■]

項目	内容
アドレス帳	アドレス帳を検索して内容を入力
プロフィール	プロフィールの内容を入力
GPS情報	GPS情報を入力
お気に入り	お気に入りに登録している内容を入力
メモ帳	メモ帳の内容を入力

履歴引用メニューを活用する

電話の発着信履歴やメールの送受信履歴を選んで、電話番号やEメールアドレスを入力できます。

1 文字入力画面表示中⇒[サブメニュー]⇒「履歴引用」⇒[■]

≫デコレーションメール装飾画面では[サブメニュー]を押します。

2 履歴の種類を選ぶ⇒[■]

3 履歴を選ぶ⇒[■]

定型文を入力する

1 文字入力画面表示中⇒[サブメニュー]⇒「定型文」⇒[■]

2 カテゴリを選ぶ⇒[■]

3 定型文を選ぶ⇒[■]

≫[*]／[#]、[◄]／[►]、[カテゴリ]でカテゴリを選ぶことができます。

冒頭文／署名を入力する

E／Cメールの本文編集中に冒頭文や署名の内容を入力できます。
冒頭文／署名の登録については、「送信・作成設定」（P.108）および「Cメールの機能を設定する」（P.120）をご参照ください。

1 文字入力画面表示中⇒ サブメニュー ⇒「冒頭文／署名」⇒■

≫デコレーションメール装飾画面では、 サブメニュー ⇒「冒頭文（デコレーション）」／「署名（デコレーション）」⇒■を押します。

2 「冒頭文」／「署名」⇒■

サービス特番／プレフィックスを付加する

アドレス帳などの電話番号入力時に、サービス特番やプレフィックスを付加できます。

1 文字入力画面表示中⇒ サブメニュー ⇒「特番付加／解除」⇒■

2 付加する項目を選ぶ⇒■

184特番	「184」を付加（自分の電話番号を知らせません）
186特番	「186」を付加（自分の電話番号を知らせます）
ぷりペイド特番	「1401」を付加 通話料はauぷりペイドカードの残高から引かれます。auぷりペイドカードのご購入と登録が必要です。
ボイスメール特番	「1612」を付加 相手の電話を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます（ボイスメール）。
分計特番	「131」を付加 分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します。
割込禁止特番	「1452」を付加 割込通話を受けないようにします。
プレフィックス付加	M561「プレフィックス設定」で設定した番号を付加

・「184」と「186」は同時に付加できません。「1612」、「131」、「1401」は同時に付加できません。
・「1612」、「131」、「1401」、「1452」のいずれかを付加しているときは、「プレフィックス付加」で番号を付加することはできません。また、「プレフィックス付加」で番号を付加しているときは、「1612」、「131」、「1401」、「1452」は付加できません。

コピー／切り取り（カット）を活用する

文字入力画面で範囲指定した文字のコピー／切り取り（カット）などの操作が行えます。

●文字入力画面表示中

1 文字入力画面表示中⇒サブメニュー⇒「コピー／切り取り」⇒■

2 始点にカーソルを移動⇒■⇒文字範囲を選ぶ⇒■

3 編集動作を選ぶ⇒■

コピー	範囲指定した文字をクリップボードに記憶
切り取り	範囲指定した文字をクリップボードに記憶し、画面から削除
電子辞書呼出	範囲指定した文字の意味を調べる
削除	範囲指定した文字を削除
単語登録	範囲指定した文字を単語登録
再変換	範囲指定した文字を漢字に変換

●デコレーションメール装飾画面表示中

1 デコレーションメール装飾画面表示中⇒サブメニュー⇒「コピー／カット」／「装飾付きコピー／カット」⇒■

2 始点にカーソルを移動⇒■⇒文字範囲を選ぶ⇒■

3 編集動作を選ぶ⇒■

コピー	範囲指定した文字のみをクリップボードに記憶
カット	範囲指定した文字のみをクリップボードに記憶し、画面から削除
装飾付きコピー	範囲指定した文字（装飾を含む）をクリップボードに記憶
装飾付きカット	範囲指定した文字（装飾を含む）をクリップボードに記憶し、画面から削除

・再変換することができる文字は、確定された「ひらがな」のみです。
・再変換可能な文字数は最大20文字までです。
・再変換時は、文節切り直し機能は利用できません。

●クリップボードについて

・クリップボードには、コピー／切り取り（カット）した文字が記憶されます。記憶された文字は、貼り付けると入力できます。
・クリップボードに記憶される件数および1件あたりの記憶サイズは以下の通りです。

装飾付きコピー／装飾付きカット	1件
コピー／切り取り（カット）	12件（1件あたり全角最大256文字、半角最大512文字）

・装飾付きコピー／装飾付きカットで記憶した内容は、デコレーションメールの編集を終了するとクリップボードから削除されます。

文字を貼り付ける

コピー／切り取り（カット）によりクリップボードに記憶した文字を入力できます。

●文字入力画面表示中

コピー／切り取り（カット）で記憶した文字を入力できます。

1 文字入力画面表示中⇒［サブメニュー］⇒「貼り付け」⇒■

2 内容を選ぶ⇒■

●デコレーションメール装飾画面表示中

1 デコレーションメール装飾画面表示中⇒［サブメニュー］⇒「貼り付け」／「装飾付き貼り付け」⇒■

貼り付け	コピー／切り取りで記憶した内容を入力
装飾付き貼り付け	装飾付きコピー／装飾付きカットで記憶した内容を入力

・各機能で入力できない文字がある場合、入力できない文字を含むデータは貼り付けることはできません。
・「スウィング」、「テロップ」、「文字位置」は装飾付き貼り付けを行っても反映されません。
・クリップボードのデーター覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

表示	選んだデータを確認
1件削除	選んだデータを削除
全件削除	クリップボードに記憶した内容をすべて削除 ※電話番号入力画面から呼び出したときは選べません。

直前に行った操作を元に戻す

文字入力画面で［サブメニュー］⇒「元に戻す」⇒■を押すと、直前に行った操作を元の状態に戻すことができます。

文字入力をキャンセルする

文字入力画面で［サブメニュー］⇒「編集キャンセル」⇒■を押すと、編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了することができます。

電子辞書を呼び出す

文字入力画面で［サブメニュー］⇒「電子辞書」⇒■を押すと、電子辞書を呼び出すことができます。

文字入力に関する設定をする

文字入力画面で文字を入力する際の設定を変更できます。

1 文字入力画面表示中⇒［サブメニュー］⇒「ユーザー設定」⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

ショートカットキー設定	文字入力時によく使用する操作を✉／🄴に割り当て
お好みパレット	お好みパレットへの文字登録や、お好みパレット機能の「ON」／「OFF」を設定
予測変換	漢字変換モードでの文字入力時に、予測候補を表示する／しないを設定
入力方式	文字の入力方式を設定
クリップボードリセット	クリップボードに記憶されている内容を削除
パレット学習リセット	記号／絵文字パレットで前回使用した内容を削除

文字入力補助機能を利用する

文字入力画面でよく使用する文章、単語などをあらかじめ登録することができます。また、文字入力に関する機能の設定を行います。

メモ帳に登録する

よく使用する文章や語句をメモ帳に登録することができます（最大50件）。

1 クリア/メモ⇒「メモ帳」⇒■

2 メモ01 ～ 50を選ぶ⇒編集

3 メモを入力⇒■

・メモ帳の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

削除	メモ帳を削除
データコピー	メモ帳を、本体またはmicroSDカードのデータフォルダに保存
Eメール添付	メモ帳をEメールに添付
デコレーションメール添付	メモ帳をデコレーションメールに添付
赤外線送信	メモ帳を赤外線を利用して送信
メモ帳制限	メモ帳の表示／削除を制限
カレンダー登録	メモ帳をカレンダーに登録

メモ帳の表示／削除を制限する

1 クリア/メモ⇒「メモ帳」⇒■

2 メモ01 ～ 50を選ぶ⇒サブメニュー⇒「メモ帳制限」⇒■

3「ON」／「OFF」⇒■⇒ロックNo.を入力⇒■

メモ帳制限を設定すると「LIMIT」が表示されます。

・メモ帳制限を「ON」に設定したメモ帳を操作すると、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力⇒■を押すと、メモ帳を操作することができます。

文字入力機能を設定する

文字入力方法や辞書に関する設定をすることができます。

1 [■][5][1]

2 **設定する項目を選ぶ⇒[■]**

項目		説明
単語登録		よく使用する単語を登録／編集（最大100語） 1 [新規] ≫単語を編集するには、単語を選ぶ⇒[■]⇒「よみ」／「単語」⇒[■]を押して各項目を編集します。 ≫単語を削除するには、単語を選ぶ⇒[削除]を押します。 2 **よみがなを入力⇒[■]** 3 **登録語句を入力⇒[■]⇒[登録]**
定型文編集		登録されている定型文／顔文字を編集 1 **カテゴリを選ぶ⇒[■]** ≫カテゴリを選ぶ⇒[リセット]を押すと、選んだカテゴリの定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻すことができます。 2 **編集する定型文／顔文字を選ぶ⇒[■]** 3 **定型文／顔文字を編集⇒[■]** ≫[クリア/メモ]（1秒以上長押し）⇒[■]を押すと、お買い上げ時の状態に戻すことができます。
顔文字編集		
入力設定	**入力方式**	文字の入力方式を設定
	予測変換	漢字変換モードでの文字入力時に、予測候補を表示する／しないを設定 予測候補を表示しない場合は、文字を入力⇒[◎]で変換候補が表示されます。
ダウンロード辞書	**設定／解除**	データフォルダに保存されている辞書データを利用するように設定（最大10件）
	ダウンロード	EZwebにアクセスして、辞書データをダウンロード
ショートカットキー設定		文字入力時によく使用する機能を[✉]／[E]に割り当て 1 「ON」⇒[■] ≫ショートカットキーを使用しない場合は、「OFF」を選びます。 2 「[E]（[>]）」／「[✉]（[<]）」⇒[■] 3 **割り当てる機能を選ぶ⇒[■]⇒[登録]**
お好みパレット	**お好みパレット登録**	お好みパレットに表示する文字を設定 1 [E]※ [E]を押すたびに、絵文字パレット、記号パレットの順に切り替わります。 ≫[文字種]を押して表示するパレットを切り替えることもできます。 2 **文字を選ぶ⇒[■]⇒[■]** ※ お好みパレットに文字が登録されている場合は、[■]⇒[E]を押します。
	お好み表示設定	お好みパレット機能の「ON」／「OFF」を設定

「単語登録」
・登録した単語を呼び出すには、登録したよみがなを入力して漢字変換をします。

「定型文編集」
・「インターネット」の「1」～「3」は編集できません。

「ショートカットキー設定」
・画面によっては、[✉]や[E]を押しても割り当てた機能が使用できない場合があります。

「お好みパレット」
・お好みパレット登録画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

全件削除	お好みパレットに登録した文字を全件削除

アドレス帳に登録する

よくかける電話番号やEメールアドレスなどを、あらかじめアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールを送信することができます（最大1,000件）。

1 [アドレス帳]（1秒以上長押し）

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

	項目	内容
基本	メモリNo.	メモリNo.を入力
	名前＊	名前を入力
	ヨミ	ヨミガナを入力
	電話番号1～3（3件まで）＊	電話番号を入力し、種別アイコンを設定 ≫「－」（ハイフン）や「P」（ポーズ）を入力するには、[－／P] を押します。
	Eメールアドレス1～3（3件まで）＊	Eメールアドレスを入力し、種別アイコンを設定
	グループNo.	グループ0～19を選ぶ
	画像	着信時に表示される画像を設定 **1 画像を設定** 「フォト撮影」／「ムービー撮影」を選ぶと、カメラを起動してフォト／ムービーを撮影できます。 **2「はい」／「いいえ」⇒[■]**
	着信画像表示	着信時やメール受信時に画像を表示する／しないを設定
	GPS情報	GPS情報を登録
設定	音声着信	電話着信時の動作を設定
	Eメール受信	Eメール受信時の動作を設定
	Cメール受信	Cメール受信時の動作を設定
	シークレット設定	登録した内容を表示しないように設定 M427「シークレット」を「表示する」に設定すると表示されます。
その他	血液型	血液型を選ぶ
	誕生日	誕生日を入力
	星座	星座を選ぶ
	住所	住所を入力
	メモ	メモを入力

＊の項目のいずれかを入力すると登録ができます。

3 [登録]

アドレス帳に登録した情報について

着信時、電話をかけてきた相手から発信者番号の通知があった場合は、相手の電話番号が表示されます。このとき、以下の条件に一致した場合は、電話番号に加え、アドレス帳に登録した情報（名前、画像など）も表示されます。

・登録しているアドレス帳の電話番号と一致し、そのアドレス帳に情報が登録してある場合
・一致したアドレス帳がシークレット登録されていない場合
（シークレット登録されていても、M427「シークレット」を「表示する」に設定しているときは情報が表示されます）

・メモリNo.を入力するときに[◎]を押すと未登録のメモリNo.を選べます。また、以下のキーを入力すると、その範囲で登録されていない一番小さいメモリNo.が自動的に入力されます。

キー	メモリNo.	キー	メモリNo.	キー	メモリNo.
[＊]	000〜999	：	：	[0][1][＊]	010〜019
[0][＊]	000〜099	[8][＊]	800〜899	[0][2][＊]	020〜029
[1][＊]	100〜199	[9][＊]	900〜999	：	：
[2][＊]	200〜299	[0][0][＊]	000〜009	[9][9][＊]	990〜999

・ヨミには、名前を入力したときのヨミガナが自動的に登録されます。正しく入力されていないときは、入力し直してください。
・登録先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
・アドレス帳に電話番号またはEメールアドレスをそれぞれ2件以上登録したときは、通常使用する電話番号またはEメールアドレスを選びます。
・画像に動画を設定しても、メール受信時に動画は再生されません。
・着信時やメール受信時の動作を、アドレス帳、グループ、M21「着信設定」で同時に設定した場合は、以下の優先順位で動作します。
　アドレス帳＞グループ＞M21「着信設定」
・着信音に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合は、着信画像に設定されている画像より、着信音に設定したデータが優先されます。
・誕生日は、1800年1月1日から2099年12月31日まで入力できます。
・星座には、入力した誕生日の星座が自動的に登録されます。
・アドレス帳を編集するときは、アドレス帳の詳細画面で[編集]を押します。メモリNo.を変更せずに[登録]を押した場合は、「上書き登録」／「空きNo.へ登録」の選択画面が表示されます。

グループを編集する

アドレス帳をグループごとに登録すると、グループ0〜19までのグループNo.で呼び出すことができます。また、グループに名前を付けたり、アイコンを変更したり、グループごとに着信音を設定したりすることもできます。

1 [📖]⇒[サブメニュー]⇒「グループ編集」⇒[■]

2 編集したいグループを選ぶ⇒[■]

3 設定する項目を選ぶ⇒[■]

Icon グループアイコン	グループアイコンを選ぶ
名 グループ名	グループ名を入力
グループ音声着信	電話着信時の動作を設定
グループEメール受信	Eメール受信時の動作を設定
グループCメール受信	Cメール受信時の動作を設定

4 [保存]

・グループ一覧画面で[リセット]を押すと、グループの設定をお買い上げ時の設定に戻すことができます。
・グループ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

グループ並び替え	グループを並べ替える

グループを並べ替える

1 [📖]⇒[サブメニュー]⇒「グループ編集」⇒[■]⇒[サブメニュー]⇒「グループ並び替え」⇒[■]

2 並べ替えるグループを選ぶ⇒[■]

3 移動先を選ぶ⇒[■]⇒[保存]

アドレス帳を利用する

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して[✆]を押すと簡単に電話をかけることができます。また、「ヨミ」「メモリNo.」「グループ」などの検索条件を入力して検索することもできます。

アドレス帳を呼び出す

1 [📖]

アドレス帳の一覧画面が表示されます。

≫[検索]を押すと、検索モードを「ヨミ検索」／「メモリNo.検索」／「グループ検索」から選んで切り替えることができます。「ヨミ検索」を選んだときはヨミを入力して、「メモリNo.検索」を選んだときはメモリNo.を入力してアドレス帳を検索することができます。

2 [✥]で呼び出したいアドレス帳を選ぶ⇒[■]

≫以下の項目を選ぶとそれぞれの機能を利用することができます。

電話番号	[✆]を押して、電話をかける [■]を押して、電話番号メニューの表示
Eメールアドレス	[■]を押して、Eメール／デコレーションメール作成
GPS情報	[■]を押して、GPSメールの作成／EZナビウォーク機能の利用
住所	[■]を押して、EZナビウォーク機能の利用

ダイヤルキーを使ってアドレス帳を呼び出す

アドレス帳の五十音検索の一覧画面でダイヤルキーや[*]を押すと、キーに割り当てられた検索行の一覧画面を呼び出すことができます。
また、待受画面でダイヤルキーを1秒以上長く押しても、同じようにアドレス帳の一覧画面を呼び出すことができます（[*]を除く）。
ダイヤルキーに割り当てられた検索行は以下の通りです。

- [1]…あ行
- [2]…か行
- [3]…さ行
- [4]…た行
- [5]…な行
- [6]…は行
- [7]…ま行
- [8]…や行
- [9]…ら行
- [*]…英数字・記号
- [0]…わ行

・アドレス帳の一覧画面の上部には、五十音順表示では名前の行ごとのインデックス、メモリNo.順表示では100番台ごとのインデックス、グループ順表示ではグループ0〜19のアイコンが表示されます。
・ヨミ検索（五十音順表示）は、アドレス帳登録時のヨミで検索されます。
・名前の行の表示順序は以下の通りです。
　ア行→カ行……ワ行→英（アルファベット：AaBbCc…、数字：0〜9、記号）
・アドレス帳の一覧画面では、GPS情報を登録したアドレス帳には「[GPS]」が表示され、ペア機能に登録したアドレス帳には「[ペア1]」〜「[ペア5]」が表示されます。

・アドレス帳の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

新規登録	新しいアドレス帳を登録
削除	アドレス帳を削除
データコピー	アドレス帳をPIMデータとして、本体またはmicroSDカードのデータフォルダに保存
Eメール添付	アドレス帳をPIMデータとしてEメールに添付
デコレーションメール添付	アドレス帳をPIMデータとしてデコレーションメールに添付
赤外線送信	アドレス帳を赤外線を利用して送信
TouchMessage送信	アドレス帳をTouch Messageを利用して送信
au oneアドレス帳	本体のアドレス帳をau one アドレス帳に保存したり、au one アドレス帳に保存したアドレス帳を本体に戻す
ペアへ登録	アドレス帳をペア機能に登録／解除
並び順設定	アドレス帳の表示順を設定
グループ編集	グループを編集
文字サイズ	アドレス帳の文字サイズを変更
フォト表示ON／フォト表示OFF	画像を表示する／しないを切り替え
メモリ登録件数	アドレス帳の登録件数、登録可能件数、シークレット登録件数を表示
シークレット一時表示	シークレット登録した内容を一時的に表示 ※アドレス帳を終了すると元に戻ります。
スケジュールへ登録	アドレス帳をスケジュールの誕生日データとして登録

●ヨミ検索の文字入力について

・ヨミ入力時は2タッチ入力はできません。
・入力モードは、文字種 を押すたびに、半角カナモード（アイ）、半角英数字モード（ab）、半角数字モード（12）の順に切り替わります。

1桁または2桁の番号で電話をかける

アドレス帳のメモリNo.000〜099に登録されている電話番号は、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して [発信] を押すだけで電話をかけることができます（スピードダイヤル）。

1 メモリNo.を入力⇒ [発信]

・メモリNo.を入力し、[●]を押すと発信メニューが表示され、電話発信だけでなく、Cメール作成を選ぶことができます。
・入力したメモリNo.のアドレス帳に電話番号を2件以上登録している場合は、通常使用する電話番号に電話がかかります。

1桁または2桁の番号でメールを作成する

アドレス帳のメモリNo.000〜099に登録されているEメールアドレス（Cメールの場合は電話番号）は、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して [メール] を押すだけでEメール（Cメール）の作成画面を表示させることができます。

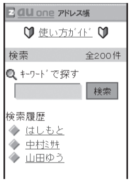
1 メモリNo.を入力⇒ [メール]

≫メモリNo.を入力⇒[メール]を1秒以上長く押すと電話番号を宛先としたCメールの送信メール作成画面が表示されます。

・入力したメモリNo.のアドレス帳にEメールアドレス（電話番号）を2件以上登録している場合は、通常使用するEメールアドレス（電話番号）を宛先としてEメール（Cメール）を作成します。

au one アドレス帳

EZweb契約要



au one アドレス帳は、携帯電話のアドレス帳をサーバに預けることができる登録不要の無料サービスです。
携帯電話のアドレス帳メニューから、アドレス帳データの保存・復元を行うことができます。また、au one アドレス帳サイトにアクセスすることで預けたアドレス帳データを参照することができます。
au one-IDをお持ちのお客様はケータイPC連動設定を行うことにより、パソコンから預けたデータの参照や編集ができます。

- 携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預りしているデータはすべて削除されます。
- サーバへのデータの保存および、本体にデータを戻す際、データを見る場合は、通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときにはデータ量が多くなることがあります。ご注意ください。

au one アドレス帳を利用する

本体のアドレス帳データをau one アドレス帳に保存したり、au one アドレス帳に保存したアドレス帳データを本体に戻すことができます。

1 📖⇒ サブメニュー ⇒「au oneアドレス帳」⇒■⇒ロックNo.を入力⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

保存	本体のアドレス帳を、au one アドレス帳に上書き／削除／追加
データを戻す	au one アドレス帳に保存したアドレス帳を、本体に上書き／削除／追加
データを見る	au one アドレス帳に保存したアドレス帳を確認／削除
自動保存設定	本体のアドレス帳を、au one アドレス帳に定期的に自動保存

- アドレス帳とサーバ間でデータの上書き／削除をする場合は、差分のみのデータがやりとりされます。
- 「保存」／「データを戻す」を実行すると、本体のアドレス帳データとau one アドレス帳に保存したアドレス帳データは同じ内容になります。
- M422「EZweb制限」が設定されている場合でも、アドレス帳の保存が可能です。
- M427「シークレット」の設定にかかわらず、すべてのアドレス帳データをau one アドレス帳に保存したり本体に戻したりできます。
- 本体のアドレス帳を保存する際は、以下の制限があります。

グループ	No.のみ保存可
画像、音声着信、Eメール受信、Cメール受信	保存不可

- データフォルダやmicroSDカードに保存してあるアドレス帳データは保存されません。
- サーバへのデータの保存および、本体にデータを戻す際、データを見る場合は、通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときにはデータ量が多くなることがあります。ご注意ください。
- サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワードの入力が必要になるようにロックをかけることができます。
- アドレス帳をau one アドレス帳に保存しているときや本体に戻しているときに電話がかかってきた場合など、au one アドレス帳への保存が中断されることがあります。

「データを戻す」
- W62T以外の機種でau one アドレス帳に保存したデータをW62Tに戻す場合、すべてのアドレス帳データを戻せないことがあります。
- au one アドレス帳に保存したデータを本体に戻しているときに、電池残量がなくなったり電池パックを取り外すと、登録済みのアドレス帳の画像、音声着信、Eメール受信、Cメール受信などが解除される場合があります。

「自動保存設定」
- M422「EZweb制限」設定中でも自動保存できます。
- 約168時間（約7日間）連続で自動保存できなかった場合は、自動的に「OFF」に変更されます。

ペア機能について

よく連絡する相手（最大5件）をペア相手に登録しておくと、簡単に呼び出して電話をかけたり、メールを送ることができます。



相手を登録する

1 [✆]

2 [◦□◦]で登録先を選ぶ⇒「登録／解除」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]

3 相手を選ぶ⇒[■]⇒[■]

・電話番号やEメールアドレスを複数登録したアドレス帳をペア相手に登録した場合は、ペア機能で使用する電話番号やEメールアドレスを選びます。
・ペア相手に登録したアドレス帳を削除すると、ペア機能からも削除されます。
・ペア相手を確認するときは、[確認]を押します。
・ペア相手を変更／解除するときは、ペア相手を選ぶ⇒「登録／解除」⇒[■]⇒項目を選ぶ⇒[■]を押します。

書換え	アドレス帳からほかの相手を選んで登録
登録解除	登録を解除
中止	変更／解除を中止

登録した相手に連絡する

1 [✆]

2 [◦□◦]で相手を選ぶ

3 項目を選ぶ⇒[■]

電話	電話をかける
Eメール デコレーションメール	Eメール／デコレーションメールを作成 ≫「Eメール」／「デコレーションメール」⇒[全送信]⇒「はい」⇒[■]を押すと、Eメールアドレスが登録されているペア相手全員が宛先になっている送信メール作成画面が表示されます。
Cメール	Cメールを作成
登録／解除	ペア相手の編集／解除

メール

Eメールについて

EZweb契約要

Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、EZwebの初期設定を行ってください。

- 1回の操作で同じEメールを最大5件※の相手先（1件あたり半角最大64文字まで）に送ることができます。
  ※Eメール設定の「宛先件数制限」を「制限しない」に設定しているときは、最大30件の相手先に送ることができます。
- Eメール送信数は、1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。なお、宛先を5件指定した場合は、5通と数えます。
- Eメールの通信料は、Eメールで送受信したデータ量に応じて変わります（パケット方式）。
- メールに添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- Eメールの詳しい仕様については、「仕様一覧」（P.404）をご参照ください。

Eメールメニューについて

1 ✉

2 項目を選ぶ⇒■

未読のEメール／メッセージや未送信のEメールがある場合は、「✉」アイコンと件数が表示されます。
≫Eメールメニューで Cメール を押すと、「Cメールメニュー」に切り替えることができます。

項目	説明
新規作成	Eメールを作成して送信／保存
デコレーションメール作成	デコレーションメールを作成して送信／保存
受信ボックス	受信したEメールを確認／返信
送信ボックス	保存したEメールや送信済みのEメールを確認／送信
新着メール問合せ	Eメールセンターへ新しいEメール／メッセージが入っていないかを確認
なかよしボックス	なかよしボックスのEメールを確認
インフォボックス	EZホットインフォのメッセージやKDDIからの重要なお知らせをお伝えするメールを確認
au oneメールを確認	au one メールに保存されたメールを確認／削除
メールサイトへ接続	メールの素材やツールを取得できるサイトへアクセス
Eメール設定	Eメールに関する設定

Eメールを作成／送信する

新規にEメールを作成／送信する

✉ ▶ 新規作成 ／ デコレーションメール作成

1 「宛先」⇒■⇒■

2 宛先の入力方法を選ぶ⇒■

項目	説明
アドレス帳呼出	アドレス帳、送受信メール履歴、アドレス帳のグループ、プロフィールに登録されているEメールアドレスを選んで、宛先に入力
送信履歴呼出	
受信履歴呼出	
アドレス帳グループ呼出	
プロフィール呼出	
直接入力	Eメールアドレスを入力

3 確定

4 「件名」／「本文」⇒■

件名	件名を入力
本文	本文を入力

≫作成したEメールを送信せずに送信ボックスに保存するには、サブメニュー⇒「新規保存」⇒■を押します。

5 送信

・装飾メール（パステルメール）は作成できません。デコレーションメールでHTML形式のメールを作成します。
・au電話の相手にEメールを送る際､宛先（To／Cc／Bcc）の@マークの前までを入力しても送信できます。
・異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
・「デコレ＆絵文字送信」で送信するとauの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見られるようにアドレスを変換して送信します（EZwebコンテンツ「デコレ＆絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です）。
・Eメールを送信すると、宛先のEメールアドレスが「送信メール履歴」に記憶されます（最大50件）。
・Eメール設定の「宛先件数制限」を「制限しない」に設定した場合、31件以上の宛先（To／Cc／Bcc）が入力できますが、送信するとサーバ側でエラーとなり送信できません。
・件名と本文には、半角カタカナや半角記号の一部は使用できません。
・編集するときは、送信ボックスまたは送信メール内容表示画面で、サブメニュー⇒「編集」／「コピーして編集」⇒■を押します。
・送信メール作成画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、メールによって表示される項目は異なります。

テキストメール切替	デコレーションメールの装飾を削除して、通常Eメールに切り替え
デコレーションメール切替	通常Eメールをデコレーションメールに切り替え
アドレス帳呼出／送信履歴呼出／受信履歴呼出／アドレス帳グループ呼出／プロフィール呼出	アドレス帳／送受信メール履歴／アドレス帳のグループ／プロフィールの内容を呼び出して、宛先に入力
内容確認	作成中のEメールの内容確認画面を表示
テンプレート読み込み	データフォルダのデコレーションメールテンプレートを読み込み※1
上書き保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに上書き保存
新規保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに新規保存
テンプレート保存	作成中のデコレーションメールの本文をデコレーションメールテンプレートとしてデータフォルダに保存
ラッピング変換送信	ラッピングメールをラッピングメールに非対応のau携帯電話や他社の携帯電話で見られるようにアドレスを変換して送信
デコレ&絵文字送信※2	auの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見られるようにアドレスを変換して送信
デコレーション変換送信	作成したデコレーションメールを、デコレーションメール非対応のau携帯電話や、HTML形式のメールに非対応の他社の携帯電話で見られるようにアドレスを変換して送信

※1 テンプレートを読み込むと、入力済みの本文は削除されます。
※2 「デコレ＆絵文字送信」の利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ＆絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。

・内容確認画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、メールによって表示される項目は異なります。

アドレス詳細表示	作成中のEメールのアドレス詳細表示画面を表示
編集に戻る	送信メール作成画面に戻る
文字サイズ	内容確認画面の文字サイズを一時的に切り替え [0]を押しても文字サイズを切り替えることができます（ワンタッチ文字サイズ切替）。 ※内容確認画面を表示したときの文字サイズはM332「メール表示」で設定します。 ※デコレーションメールの文字サイズは切り替えられません。
上書き保存	作成中のEメールを送信ボックスに上書き保存
新規保存	作成中のEメールを送信ボックスに新規保存

・宛先一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

Toへ変更／Ccへ変更／Bccへ変更	選んだ宛先「To」／「Cc」／「Bcc」※の切り替え ※「To」 ：Eメールの直接宛先として使用します。「To」に宛先を入力しないと送信できません。 「Cc」 ：Eメールを同報する際に使用します。 「Bcc」：Eメールを同報する際に使用します。「Cc」とは異なり、そのメールの受信者には「Bcc」の宛先は分かりません。メールの受信者全員に「To」にあたる送信先をも知らせたくない場合は、自分のアドレスを「To」に入力し、受信者全員のアドレスを「Bcc」に入力します。
宛先削除	選んだ宛先を削除

デコレーションメールの本文を作成する

デコレーションメールでは、次のような装飾をしたEメールを送付することができます。
- 文字色を変更する
- 文字サイズ（大／標準／小）を変更する
- 文字を点滅させる
- データフォルダ内に保存した画像を挿入する
- デコレーション絵文字を挿入する
- 文字列をテロップ（右から左へ流れる）として表示する
- 文字列を左右にスウィング（左右に往復）させて表示する
- 文字列の位置（左寄せ／中央／右寄せ）を変更する
- 背景色を変更する
- 行間にライン（罫線）を入れる

・デコレーションメール非対応機種やパソコンに送信すると普通のEメールとして受信・表示されます。
・デコレーションメール作成画面で［サブメニュー］⇒「デコレーション変換送信」⇒［■］を押すと、デコレーションメール非対応のau電話およびHTML形式メール非対応の他社携帯電話にも送信できます。
・異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
・データフォルダのデコレーションメールのテンプレートを利用すると、簡単に作成することができます。

画面について

デコレーションメール装飾画面　　**デコレーションメール本文入力画面**



デコレーションメール装飾画面	入力済み文字の削除、改行の入力、本文の装飾を行う画面 文字を入力すると、画面上部に表示された装飾状態にて装飾ができます。 また、［✎］（戻す）を押すと、直前の操作（文字入力や装飾）を取り消して操作をやり直すことができます。  ①：文字点滅 ②：文字サイズ ③：文字色 ④：残り入力可能文字数（バイト数） ⑤：挿入可能画像サイズ
デコレーションメール本文入力画面	文字を入力する画面 ※ 改行は入力できません。

・デコレーションメール装飾画面に表示される残り入力可能文字数（バイト数）には、装飾情報のデータ量が入力バイト数としてカウントされています。
・デコレーションメール本文は、装飾情報のデータ量を含めて約10KBまで入力できます。
・装飾した文字を削除した場合、装飾データのみが残った状態となり、入力バイト数としてカウントされることがあります。装飾解除を行ってから、文字を削除してください。
なお、カーソルを文頭または文末にあわせて［クリア/メモ］を1秒以上長く押すと、装飾データ（背景色を除く）も含めて文字が削除されます。
・デコレーションメール装飾画面で［サブメニュー］⇒「デコレーション」⇒［■］を押すとデコレーションメニューが表示され、本文を装飾することができます。
・冒頭文（デコレーション）／署名（デコレーション）を編集中にデコレーションメール装飾画面で［サブメニュー］⇒「プレビュー」⇒［■］を押すと冒頭文（デコレーション）／署名（デコレーション）を確認することができます。

デコレーションメール本文を装飾する

文字の装飾は、あらかじめ入力した本文に対して範囲指定をしてから装飾方法を選ぶ方法と、装飾方法を先に選んでから入力する文字に装飾を設定する方法があります。

［メール］ ▶ デコレーションメール作成 ▶ 本文

1 デコレーションメール装飾画面表示中⇒［メール］（デコレーション）

2 設定する項目を選ぶ⇒［■］

項目		説明
範囲を指定		あらかじめ入力した本文に対して、範囲を指定して文字色／文字サイズ／文字点滅／テロップ／スウィングを設定
本文背景の色を変更		背景色を選ぶ
文字の色を変更※		文字とライン（罫線）の色を選ぶ
文字の大きさを変更※		文字の大きさを選ぶ
文字の位置を変更※		文字の表示位置を選ぶ
デコレーションエモジを挿入		データフォルダからデコレーション絵文字を選んで挿入
画像を文中に挿入		データフォルダから画像（JPEG形式、GIF形式のみ）を選んで挿入
文字を点滅表示※		文字点滅のON／OFFを設定
右→左に動作※	ON	右から左へ流れるテロップを挿入 ［◀］と［◀］の間に文字を入力してください。
	OFF	カーソル位置のテロップを解除
左右に動作※	ON	左右に往復するスウィングを挿入 ［◀］と［◀］の間に文字を入力してください。
	OFF	カーソル位置のスウィングを解除
テンプレートを適用		データフォルダのデコレーションメールテンプレートを読み込み ≫装飾画面にすでに本文を入力していた場合は、確認画面が表示されます。「はい」⇒［■］を押すと、入力済みの本文は削除されます。
ラインを挿入		行間にライン（罫線）を挿入
1つ前の状態へ		直前に行った装飾を元の状態に戻す ≫［／］を押しても元の状態に戻ります。
装飾情報を解除		装飾をすべて解除
EZサイトで探す		EZwebに接続して、EZwebにあるデコレーションメールデータをデータフォルダに保存

※項目選択後に入力する文字の装飾内容を変更する機能です。

3 本文の入力と装飾終了後⇒［■］

・デコレーションメール1件につき、デコレーション絵文字、画像（拡張子が「.jpg」「.gif」のデータ）は合計で最大20件、100KBまで挿入できます。なお、同じデータを繰り返し挿入した場合は、1件と数えます。
・入力できる残り文字数が少ないと装飾できない場合があります。
・テンプレートを読み込むと、画像データが自動的にデータフォルダの「テンプレート展開」フォルダ内へ保存されますので、不要なデータは必要に応じて削除してください（作成途中のデコレーションメールを破棄した場合を含む）。
・デコレーションメール作成画面で［サブメニュー］⇒「テンプレート保存」⇒■を押すと、作成中のデコレーションメールの本文をデコレーションメールテンプレートとしてデータフォルダに保存できます。

●範囲を指定して装飾する

あらかじめ入力した本文に対して、範囲を指定して文字色／文字サイズ／文字点滅／テロップ／スウィングを設定します。

✉ ► デコレーションメール作成 ► 本文

1 デコレーションメール装飾画面表示中⇒✉（デコレーション）⇒「範囲を指定」⇒■

2 範囲の開始位置を選ぶ⇒■

3 範囲の終了位置を選ぶ⇒■

4 装飾方法を選ぶ⇒■

文字の色を変更	範囲指定した文字・ライン（罫線）の文字色を選ぶ
文字の大きさを変更	範囲指定した文字の大きさを選ぶ
文字を点滅表示	選んだ文字を点滅させる／させない
右→左に動作	選んだ文字を右から左へ流れるテロップにする／しない
左右に動作	選んだ文字を左右に往復するスウィング表示にする／しない

5 ■

≫装飾設定後、続けて範囲指定を行う場合は、［連続］を押します。

データを添付する

✉ ► 新規作成／デコレーションメール作成

1 「添付／ラッピング」⇒■⇒■

2 添付するデータを選ぶ⇒■

データフォルダ	データフォルダのデータを選んで添付
ラッピング	データフォルダの「ラッピング」フォルダのデータを選んで添付
ムービー撮影	ムービーやフォトを撮影して添付
フォト撮影	
ボイス録音	音声を録音して添付
プロフィール	プロフィールに登録した情報をvCard形式で添付
アドレス帳	アドレス帳を選んでvCard形式で添付
スケジュール	スケジュールやタスクリストを選んでvCalendar形式で添付
タスクリスト	

≫データを2件以上添付する場合は、空欄を選ぶ⇒■を押して、データを添付する操作を繰り返してください。

3 ［確定］

・データフォルダに保存されていないデータは、一度データフォルダに保存されてから添付されます。
・著作権保護ありのデータは添付できません。
・ムービー撮影を行う場合、録画モードは高品質Lモードになります。変更できません。
・フォト撮影を行う場合、フォトサイズを以下の中から選ぶことができます。

フォト（壁紙モード）	壁紙（標準）サイズ、壁紙（ワイド）サイズ
フォト（デジカメモード）	0.3Mサイズ、1Mサイズ

・撮影したフォトを添付すると、送信先の携帯電話によっては、フォトが表示できない場合があります。
・Eメールに添付することができるのは最大5件までで、データフォルダで表示されているデータサイズで合計500KB（デコレーションメールの本文に挿入した画像サイズも含む）までのデータです。ただし、ラッピングメールデータは1件しか添付できません。
・データを添付すると、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：500KBのデータはEメールに添付すると約685KBになります）。送信メール作成画面には、符号化されたデータサイズが表示されます。
・メールに添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
・データを添付すると、詳細情報の「ファイル名」で添付されます。
・添付データ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

変更	選んだ添付データを解除し、別のデータを添付
1件解除	選んだ添付データを解除
全件解除	すべての添付データを解除

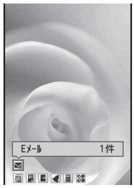
Eメールを受信する

Eメールを受信すると

Eメールセンターからメールが送られてくると、M212「Eメール受信」で設定した着信音と振動でお知らせします。また、M252「アクセスサイン」が設定されている場合は、着信LEDの点滅でお知らせします。

お知らせ表示について

本体にメールが配信されたり、Eメールセンターにメールが配信されると、待受画面のお知らせ表示で確認できます。



お知らせ表示	意味	お知らせ表示を選んだときの動作
Eメール	本体に配信されたメールあり	受信ボックスまたはインフォボックスを表示
センターにEメールあり	Eメールセンターに配信されたメールあり（本体には未配信）	新着メール問合せ

≫ サブディスプレイに「Eメール受信」や、相手の名前、Eメールアドレスが表示されているときに本体を開くと、受信したEメール／メッセージが表示されます※（ジャンプメール）。なお、この場合、ラッピングメールデータは再生されません。
※本文未受信の場合は受信ボックスまたはインフォボックスが表示されます。

・受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
・HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
・Eメールを受信すると、差出人のEメールアドレスが「受信メール履歴」に記憶されます（最大50件）。
・デコレーションメールを受信すると、本文中に挿入された画像はデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「受信デコレーション」フォルダに保存されます。

ラッピングメールについて

Eメールを作成する際にラッピングメールデータを添付することで、受信者がメールを開封して内容を確認する前に、送信者の気持ちを伝えることができます。
ラッピングメールを受信すると、受信完了時にラッピングメールが再生されたり、お知らせ表示にラッピングメールのアイコンが表示されます。また、受信ボックスでメールを選んだときにラッピングメールデータが再生されます。

受信ボックス



・ラッピングメール非対応機種に送信した場合は、本文は普通のEメールとして受信されます。添付データは受信可能なデータのみ受信し、ラッピングメールデータは受信されません。
　パソコンへ送信した場合は、普通のEメールとして受信され、ラッピングメールデータは添付データとして受信されます。ラッピングメールデータを再生することはできません。
・送信メール作成画面およびデコレーションメール作成画面で サブメニュー ⇒「ラッピング変換送信」⇒ ■ を押すと、ラッピングメール非対応のau携帯電話や他社携帯電話などでも見られるように変換して送信できます。
・受信したラッピングメールデータはデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「ラッピング」フォルダに保存されます。
・複数のメールを同時に受信した場合、最後に受信したメールがラッピングメールであった場合のみラッピングメールデータが再生されます。
・Eメール設定の「ラッピングメール表示」が「ラッピングメール表示しない」に設定されている場合は、ラッピングメール受信時にラッピングメールデータは再生されません。

新着Eメールを問い合わせる

Eメールセンターへ新しいメール／メッセージが届いていないかを確認することができます。
電波の届かない場所にいたときなど、受信できなかったEメール／メッセージを確認することができます。

✉ ► 新着メール問合せ

・新着Eメール／メッセージがある場合は受信したあと、最後に受信したEメール／メッセージにあわせてEメールの受信ボックスまたはインフォボックスが表示されます。

送受信したEメールを確認する

✉ ▶ 受信ボックス／送信ボックス／なかよしボックス

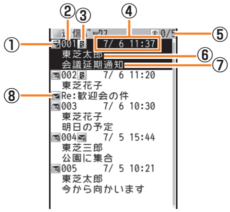
1 確認したいEメールを選ぶ⇒■
≫フォルダ一覧が表示された場合は、フォルダを選ぶ⇒■を押します。

送信ボックス／受信ボックスの画面について

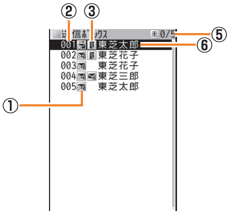
切替 を押すごとに、「3行表示」→「1行表示（名前）」→「1行表示（件名）」の順に表示が変更されます。

●送信ボックス

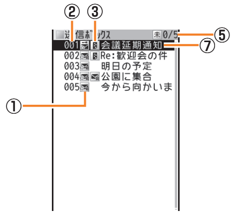
3行表示



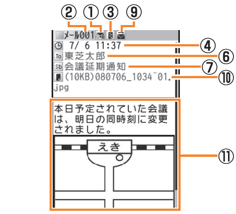
1行表示（名前）



1行表示（件名）

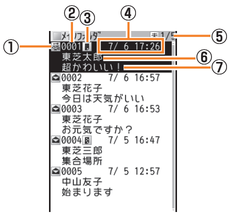


送信メール内容表示画面

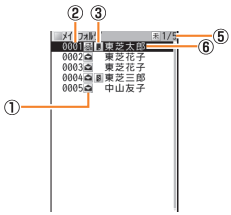


●受信ボックス

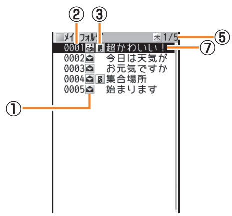
3行表示



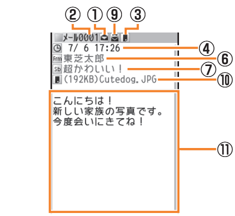
1行表示（名前）



1行表示（件名）



受信メール内容表示画面



①：Eメールの状態
- **●送信ボックス**
  - （）：未送信のEメール（保護あり）
  - （）：送信済みのEメール（保護あり）
  - （）：送信失敗のEメール（保護あり）
  - （）：Eメールセンターに転送Eメールなし（保護あり）
- **●受信ボックス**
  - （）：未読のEメール（保護あり）
  - （）：既読のEメール（保護あり）
  - （）：差出人、件名のみ受信の未読のEメール（保護あり）
  - （）：Eメールセンターに Eメールなし（保護あり）

②：Eメールの表示順

③：添付データの種類（いずれか1種類のみ表示）
- 、絵文字：ラッピングメールデータ
- ：ムービーデータ
- ：音声データ（マルチメディア、メロディ、ボイス）
- ：画像データ（ピクチャ）
- ：プレイリストデータ
- ：装飾データ
- ：クーポン情報
- ：PCドキュメントデータ
- ：その他データ
- ：非対応データ

④：送受信日時または保存日時

⑤：Eメールの件数
- **●送信ボックス**
  未送信メール（未送信＋送信失敗）／送信メールの総数
- **●受信ボックス**
  未読メール／受信メールの総数

⑥：送受信相手

⑦：件名

⑧：返信／転送表示

⑨：保護表示

⑩：添付データ（1件のみ表示）
- ：添付データ1件あり
- ：添付データ2件以上あり

⑪：本文
- ：デコレーションメール本文に再生できない画像あり

Eメール

・送信ボックスには最大500件または1,000KB（添付データは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると、送信済みEメール（古い順）、送信失敗、未送信の順でEメールが削除されます。※保護Eメールは削除されません。
・受信ボックスおよびインフォボックスには合計最大1,000件または2,500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）のEメール／メッセージを保存することができます。それを超えると、メッセージと既読Eメールが古い順に削除されます。※保護Eメール、未読Eメール、本文未受信Eメールは削除されません。
・新着Eメールを受信すると、受信ボックスには「」が表示されます。
・装飾メール（パステルメール）を受信しても、Eメールセンターから装飾データを受信していなかったり、装飾データを削除した場合は通常のメールとして表示されます。
・文字数が多いメールやデータが添付されているメールの場合、Eメールの表示に時間がかかる場合があります。
・本文が約10KB（全角約5,000文字）を超えたEメールの場合は、本文のすべてを表示することはできません。
・お買い上げ時、受信ボックスのメインフォルダにはご案内メールが保存されています。
・受信ボックス（フォルダ一覧）で表示されるサブメニューは以下の通りです。

振分け登録	振分け条件を編集
フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
メール再振分け	登録した振分け条件に従って、受信したすべてのEメールを再移動
削除	Eメールを削除
フォルダ設定リセット	選んだフォルダの名前と振分け条件をお買い上げ時の状態に戻す
一覧表示	受信ボックスの表示方法を「フォルダ表示」から「一覧表示」（フォルダ表示しない）に切り替え

・送信ボックス／送信メール内容表示画面／受信ボックス（メール一覧）／受信メール内容表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面やメールによって表示される項目は異なります。

編集	Eメールを編集
コピーして編集	Eメールを編集 ※ 元のEメールは、編集されません。
選択受信	本文未受信のEメールを受信
返信	差出人へ通常のEメールで返信
参照返信	差出人へ通常のEメールで返信（参照返信）
デコレーション返信	差出人へデコレーションメールで返信
全員へ返信	差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員へ通常のEメールで返信
全員へ参照返信	差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員へ通常のEメールで返信（参照返信）
デコレーション全員返信	差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員へデコレーションメールで返信
本文転送	Eメール本文を引用してEメールを転送
転送	EメールセンターにあるEメールを引用して、Eメールを転送
保護／保護解除	Eメールを保護／保護解除
選択保護／解除	Eメールを選んで保護／保護解除
全件保護解除	送信ボックスまたは受信ボックスのEメールをすべて保護解除
削除	Eメールを削除
装飾データ削除	装飾メール（パステルメール）の装飾データを削除
ソート	Eメールを並べ替え
フォルダ移動	Eメールを別のフォルダに移動
アドレス詳細表示	Eメールの「From」、「To」などに設定されているアドレスを確認
検索	Eメールを検索
差出人件名詳細	「日時」、「差出人」、「件名」の詳細を表示
本文指定コピー	表示中のEメールの本文をクリップボードへコピー
テンプレート保存	デコレーションメールをデコレーションメールのテンプレートとしてデータフォルダに保存

文字サイズ	メール内容表示画面の文字サイズを一時的に切り替え [0]を押しても文字サイズを切り替えることができます（ワンタッチ文字サイズ切替）。 ※メール内容表示画面を表示したときの文字サイズはM332「メール表示」で設定します。 ※デコレーションメールの文字サイズは切り替えられません。
ファイル情報表示	本文中に表示された添付データを選んでファイル情報を確認
フォルダ表示	受信ボックスの表示方法を「一覧表示」から「フォルダ表示」に切り替え
SDカードへ保存	EメールをmicroSDカードへ保存
データフォルダへ保存	Eメールを本体のデータフォルダへ保存
装飾表示／通常表示	表示中の装飾メール（パステルメール）を装飾された状態で表示／装飾していない状態で表示

・なかよしボックスのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

なかよし登録	なかよしメンバーを登録
フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
削除	Eメールを削除 ※受信ボックス／送信ボックスからも削除されます。
フォルダ設定リセット	選んだフォルダの名前となかよし登録をお買い上げ時の状態に戻す

メールを表示中にできること

メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。また、GPS情報付きURLの場合は地図やルートなどの確認をすることができ、FeliCa対応EZアプリ情報の場合はFeliCa対応EZアプリを起動することができます。

≫Eメールの件名を選んで[■]を押すと、件名をクリップボードへコピーできます。

添付データを再生する

[✉] ▶ 受信ボックス／送信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス

1 Eメールを表示⇒添付データを選ぶ⇒[■]

2 添付データを選ぶ⇒[■]（受信）⇒[■]（再生）

≫添付データが受信済みの場合は、添付データを選ぶ⇒[■]（再生）を押します。



[■]（受信）
⇒[■]（再生）



・添付詳細表示画面の添付データのアイコンの意味は以下の通りです。
- ：添付データあり（データフォルダに保存する前の場合。データはEメールセンターにあります）
- ：添付データあり（データフォルダに保存された添付データを削除した場合）
- ：添付データあり（対応していないファイル形式の場合）
- ：Eメールセンターに添付データがない場合

Eメール

・受信可能なデータは以下の通りです。

アイコン	データ属性
、絵文字	ラッピングメールデータ
	ムービー
	マルチメディア、メロディ、ボイス
	ピクチャ、Flash®（着Flash（アニメ）は除く）
	プレイリスト
	装飾データ
	クーポン情報
	PDF、Microsoft® Word／Excel／PowerPoint®、HTML、mHTML
	プロフィール、アドレス、スケジュール、タスクリスト、テキスト、ライセンス未取得データ

・受信できる添付データはメール1件あたり25データまでで、符号化されているデータサイズで最大685KB（1データあたり）です。ただし、Flash®の場合はデータサイズが137KBまでのデータが受信できます。
・添付データは、Eメールに添付した際に、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：500KBのデータはEメールに添付すると約685KBになります）。
・添付データの受信に時間がかかることがあります。
・添付データは、受信すると自動的にデータフォルダに保存されます（装飾データを除く）。

受信したEメールに返信する

▶ 受信ボックス ／ なかよしボックス

1 受信Eメールを表示⇒ サブメニュー

2 項目を選ぶ⇒ ■

返信	差出人へ通常のEメールで返信
参照返信※1	差出人へ受信元メールの内容を確認しながら通常のEメールで返信
デコレーション返信	差出人へデコレーションメールで返信
全員へ返信※2	全員へ通常のEメールで返信
全員へ参照返信※1※2	全員へ受信元メールの内容を確認しながら通常のEメールで返信
デコレーション全員返信※2	全員へデコレーションメールで返信

※1　上画面に受信Eメールを表示しながら、下画面で返信メールを作成できます。
≫ サブメニュー ⇒「参照元メール画面へ」⇒ ■ を押すと、受信Eメールを下画面に表示できます。
≫受信Eメールを下画面に表示中に 切替 を押すと、送信メール作成画面を下画面に表示できます。
≫受信Eメールを下画面に表示中に コピー を押すと、受信Eメールの本文をコピーすることができます。
※2　Eメールの差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員（「Bcc」を除く）へ返信します。

・デコレーションメールを参照返信で作成することはできません。
・参照元メール画面では、装飾メール（パステルメール）やデコレーションメールの装飾情報は表示されません。
・件名には「Re:」が付加されます。
・全角5,000文字を超えている受信Eメールを引用する場合、全角5,000文字を超えた分は切り捨てられます。
・全員へ返信した際、受信したEメールに6件以上の宛先があり、Eメール設定の「宛先件数制限」を「制限する」に設定しているときは、宛先選択画面が表示されます。

受信したEメールを転送する

✉ ▶ 受信ボックス ／ なかよしボックス

1 受信Eメールを表示⇒［サブメニュー］

2 「本文転送」／「転送」⇒■

本文転送	受信Eメールの本文を引用して転送メールを作成
転送	Eメールセンターにあるメールをそのまま転送 Eメールを送信すると、入力した本文に続いて、EメールセンターにあるEメールが引用されます。

送信メール作成画面が表示されます。

- 件名には「Fw:」が付加されます。
- 「転送」の場合、EメールセンターにあるEメールを転送するため、受信できなかった本文や添付データもすべて転送されます。ただし、EメールセンターのEメールが削除されているときは転送できません。
- 装飾メール（パステルメール）を「本文転送」しても、装飾データは添付されません。
- 装飾メール（パステルメール）、デコレーションメールは「転送」できません。

受信Eメールをフォルダに振分ける

受信Eメールをフォルダごとに管理することができます（受信ボックスフォルダ機能）。
フォルダ1～18まで作成することができます。
※フォルダを利用する場合は、Eメール設定の「フォルダ表示」を「フォルダ表示する」に設定してください。

- 作成したフォルダを削除するには、フォルダ内のEメールをすべて削除し、フォルダ設定リセットを行います。

受信Eメールをフォルダに移動する

✉ ▶ 受信ボックス

1 フォルダを選ぶ⇒■

≫Eメールを1件移動する場合は、移動したいEメールを選びます。

2 ［サブメニュー］⇒「フォルダ移動」⇒■

3 移動方法を選ぶ⇒■

1件移動	Eメールを1件移動
選択移動	複数のEメールを移動
全件移動	Eメールを全件移動

4 移動先のフォルダを選ぶ⇒■⇒「はい」⇒■

- Eメールを移動しても、「振分け登録」で設定した振分け条件は変更されません。

振分け条件を編集する

振分け条件に、新しくEメールアドレスやドメイン名（例：@ezweb.ne.jp）を追加したり、削除したりできます（振分け登録）。

✉ ► 受信ボックス

1 サブメニュー ⇒「振分け登録」⇒ ■

2 フォルダを選ぶ⇒ ■ ⇒ ■

3 振分け条件の入力方法を選ぶ⇒ ■

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを選んで、登録メンバー一覧に追加
送信履歴呼出	送信メール履歴からEメールアドレスを選んで、登録メンバー一覧に追加
受信履歴呼出	受信メール履歴からEメールアドレスを選んで、登録メンバー一覧に追加
アドレス帳グループ呼出	アドレス帳のグループを選んで、グループに登録されているEメールアドレスを登録メンバー一覧に追加
プロフィール呼出	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選んで、登録メンバー一覧に追加
直接入力	Eメールアドレスを入力 ※登録できる件数は1件ずつです。

4 確定

・「メインフォルダ」には条件を設定できません。
・ドメイン名を入力する場合は、最初に「@」を入力してください。
・EZホットインフォのドメインは、振分け条件に登録できません。
・登録できる振分け条件は全フォルダの合計で200件までです。
・条件確認は以下の優先順位で行われ、どのフォルダにも移動しなかったEメールは「メインフォルダ」に移動します。
　Eメールアドレス（例：□△□@ezweb.ne.jp）＞アドレス帳グループ＞アカウント（例：□△□）＞ドメイン（例：@ezweb.ne.jp）
・アドレス帳の登録内容（Eメールアドレス）を編集／追加しても振分け登録には反映されません（「アドレス帳グループ呼出」を選んでグループを登録した場合を除く）。
・振分け登録画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
フォルダ設定リセット	選んだフォルダの名前と振分け条件をお買い上げ時の状態に戻す

・登録メンバー一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	選んだ振分け条件を削除

Eメールを保護／解除する

送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスのEメールを誤って消去しないように保護することができます。

✉ ► 受信ボックス ／ 送信ボックス ／ なかよしボックス

1 メール一覧画面を表示

2 サブメニュー ⇒「選択保護／解除」⇒ ■

≫保護したメールを全件解除する場合は、「全件保護解除」を選びます。

3 保護／解除するメールを選ぶ⇒ ■

保護指定した場合は「☑」が付き、解除指定した場合は「☑」が消えます。複数のメールを保護／解除する場合は、操作を繰り返します。

4 確定

保護設定されたメールは「⊸」が表示されます。

Eメール

・送信ボックスは最大250件または容量の50%、受信ボックスは最大500件または容量の50%まで保護することができます。

Eメールを検索する

送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスの中から、指定した語句を含むメールを検索することができます。

✉ ▶ 受信ボックス ／ 送信ボックス ／ なかよしボックス

1 メール一覧画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「検索」⇒■

2 検索したい語句を入力⇒■⇒■

検索範囲は以下の通りです。
「宛先」、「差出人」、「件名」、「日時」、「本文」

・アドレス帳に登録した名前が表示されていても、検索対象にはなりません。
・日時は、メール内容表示画面に表示されている通り（スペースも含む）に入力すると検索できます。

一覧表示を並べ替える

送信ボックス、受信ボックスのEメールを条件に従って並べ替える（ソート）ことができます。

✉ ▶ 受信ボックス ／ 送信ボックス

1 メール一覧画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「ソート」⇒■

2 条件を選ぶ⇒■

受信ボックス	受信順、未読／未受信順、差出人名順、件名順、保護順
送信ボックス	日付順、未送信順、宛先名順、件名順、保護順

EメールをEメールを本体データフォルダやmicroSDカードへ保存する

✉ ▶ 受信ボックス ／ 送信ボックス

1 メール一覧画面を表示

≫メールを1件保存する場合は、保存したいメールを選びます。

2 サブメニュー ⇒「SDカードへ保存」／「データフォルダへ保存」⇒■

3 保存方法を選ぶ⇒■

1件保存	メールを1件保存
選択保存	複数のメールを保存
全件保存	メールを全件保存

≫microSDカードのメールフォルダへ保存する場合は、保存先を選ぶ⇒■を押します。

4「はい」⇒■

・本体データフォルダに保存する際は、添付データは保存されません。
・保存したメールを元のボックスに戻すことはできません。
・デコレーションメールを保存すると、装飾情報が削除され、普通のEメールとして保存されます。
・microSDカード内のデータをパソコンなどで編集した場合、保存したメールを正しく表示できなくなることがあります。

なかよしボックスを利用する

なかよしボックスを利用すると、特定の相手とのメールのやりとり（受信Eメール／送信Eメール）をまとめて読むことができて便利です。

なかよしボックスに登録する

✉ ► なかよしボックス

1 フォルダを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「なかよし登録」⇒■⇒■

2 Eメールアドレスの入力方法を選ぶ⇒■

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを選ぶ
送信履歴呼出	送受信メール履歴、プロフィールに登録されているEメールアドレスを選ぶ
受信履歴呼出	
プロフィール呼出	
直接入力	Eメールアドレスを入力

3 確定

・登録できる件数はフォルダごとに1件ずつです。
・なかよし登録する前に登録した相手とやりとりしたEメールも、なかよしボックスに表示されます。
・アドレス帳の登録内容（Eメールアドレス）を編集／追加しても、なかよしボックスには反映されません。
・EZホットインフォのドメインは、なかよしボックスに登録できません。
・Eメール設定の「アドレス変更送信」に登録されているドメインは、なかよしボックスに登録できません。

インフォボックスを利用する

インフォボックスには、KDDI（株）から配信されるEZホットインフォや、重要なお知らせをお伝えするメールなどが保存されます（通信料無料）。
EZホットインフォには、コンテンツに関する広告が記載されています。

・お知らせ表示に表示されるメール件数と、受信ボックス内の新着メール件数＋インフォボックス内の新着メッセージ件数とで、件数が異なる場合があります。これは、新着メッセージの一部が押し出されたためで故障ではありません。
・Eメールセンターに未受信のメッセージがある場合、30日以上経過するとそのメッセージは削除されます。

メッセージを確認する

✉ ► インフォボックス

1 確認したいメッセージを選ぶ⇒■

≫削除したいメッセージを選ぶ⇒ 削除 を押すと、メッセージを削除できます。

・インフォボックスの画面は受信ボックスと同様です。
・受信メッセージ内容表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	メッセージを削除
本文指定コピー	表示中のメッセージの本文をクリップボードへコピー

送受信メール履歴の見かた

以前にメールを送受信したEメールアドレス／電話番号を確認できます。

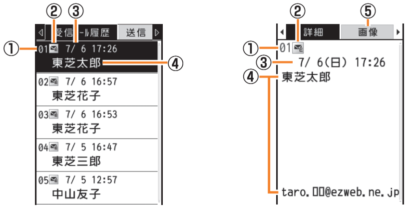
1 □⇒ メール履歴

メールの送受信履歴が表示されます。

≫一覧画面で□を押すと、受信メール履歴と送信メール履歴を切り替えることができます。

≫一覧画面で 履歴 を押すと、発着信履歴が表示されます。

一覧画面　　　　**詳細画面**



①：履歴の表示順（新しい順番）
②：メールの種類
　：Eメール
　：Cメール
③：送受信日時
④：相手のEメールアドレス／電話番号
　Eメールに差出人の名前が設定されている場合、差出人の名前が表示されます。
　相手のEメールアドレスと名前がアドレス帳に登録されている場合、アドレス帳の名前が表示されます。
⑤：相手の画像
　相手のEメールアドレス／電話番号と画像がアドレス帳に登録されている場合、アドレス帳の画像が表示されます。
　詳細画面では□を押して表示を切り替えます。

・履歴が50件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。
・履歴の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

発信	履歴の電話番号に電話をかけたり、Eメール／Cメールを送信 電話番号に特番を付加したり、プッシュ信号として送信することもできます。 ※アドレス帳の登録内容によって使用できる項目が異なります。
アドレス帳へ登録	履歴のEメールアドレス／電話番号をアドレス帳へ登録
アドレス帳検索	アドレス帳を検索 履歴のEメールアドレス／電話番号を登録しているアドレス帳が一覧表示されます。
削除	履歴を削除
文字サイズ	履歴の文字サイズを変更
フォト表示ON／フォト表示OFF	相手の画像を表示する／しないを切り替え

Eメールの設定をする

Eメール／メッセージを利用するときの機能や環境を設定できます。

・✉⇒「Eメール設定」⇒「Eメール設定確認」の順に操作すると、「受信・表示設定」、「送信・作成設定」（アドレス変更送信を除く）の設定内容を確認できます。

受信・表示設定

✉ ► Eメール設定 ► 受信・表示設定

1 設定する項目を選ぶ⇒■

メール自動受信	Eメールセンターに届いたEメールを自動的に受信するように設定	
メール受信方法	**全受信**	差出人・件名・本文を一度に受信
	指定全受信	設定した相手からのEメールのみ「全受信」を行い、別の相手からのEメールは「差出人・件名受信」を行う 全受信する相手は､「アドレス帳」／「個別アドレス」／「アドレス帳･個別アドレス」から選び設定することができます。 ※「個別アドレス」を選ぶ場合は、あらかじめ「個別アドレス登録」を選んでアドレスを入力し、登録を行ってください。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信 本文は受信Eメール確認時に受信します。
添付自動受信	受信したEメールに添付データがある場合、自動受信するように設定 「自動受信する」に設定しているときは、以下の操作で受信するデータの種類を選んだり、データの種類ごとに自動受信の許可サイズを設定することができます。 1 詳細 2 **自動受信したいデータの種類を選ぶ⇒■** 自動受信する種類には「☑」が表示されます。 ≫自動受信の許可サイズを設定する場合は、サイズ⇒許可サイズを入力⇒■を押します。許可サイズをリセットするには、許可サイズの入力画面でリセットを押します。 3 確定	
フォルダ表示	受信ボックスのフォルダを表示する／しないを設定	
ラッピングメール表示	ラッピングメール受信完了時や受信ボックスでラッピングメールを選んだときに、ラッピングメールデータを再生する／しないを設定	
3Dメール表示	送受信メール内容表示画面などで、絵文字を3D表示したり、本文の内容にあわせてアニメーションを表示する／しないを設定	

「メール自動受信」
・「自動受信しない」に設定した場合でも、待受画面にはEメールセンターにEメールが届いたことをお知らせする「✉」や「センターにEメールあり」が表示されます。

「メール受信方法」
・「指定全受信」に設定して、各項目を選んだときは以下の相手からのEメールのみを受信します。

アドレス帳	アドレス帳に登録した相手からのEメール
個別アドレス	「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール
アドレス帳・個別アドレス	アドレス帳と「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール

・「指定全受信」の個別アドレス登録一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	選んだEメールアドレスを削除

「添付自動受信」
・許可サイズは、データフォルダに保存された時点のデータサイズを目安に実際のデータサイズに換算して画面表示しています。
・「自動受信する」に設定しても、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。また、データフォルダに空き容量がない場合は、自動受信を行いません。

「3Dメール表示」
・3Dメール表示は、メール本文から絵文字や感情を表す言葉を取り出して、送受信メール内容表示画面などで内容にあわせてアニメーションを表示する機能です。ただし、デコレーションメールや装飾メール（パステルメール）ではアニメーションが表示されません。

送信・作成設定

✉ ▶ Eメール設定 ▶ 送信・作成設定

1 設定する項目を選ぶ⇒■

返信先アドレス	Eメールを送信した相手から返信してもらうときの送付先を、本体のアドレス以外のEメールアドレスに設定 1 **「設定する」⇒■** ≫送付先を設定しない場合は、「設定しない」を選びます。 2 **Eメールアドレスを入力⇒■**
差出人名称	送信した相手に表示される差出人の名前を設定 1 **「設定する」⇒■** ≫名前を設定しない場合は、「設定しない」を選びます。 2 **名前を入力⇒■**
冒頭文	送信Eメール／デコレーションメールの文頭に冒頭文を付加 1 **「冒頭文（テキスト）」／「冒頭文（デコレーション）」⇒■** 2 **「付加する」⇒■** ≫冒頭文を設定しない場合は、「付加しない」を選びます。 3 **冒頭文を入力⇒■**
署名	送信Eメール／デコレーションメールの文末に署名を付加 1 **「署名（テキスト）」／「署名（デコレーション）」⇒■** 2 **「付加する」⇒■** ≫署名を設定しない場合は、「付加しない」を選びます。 3 **署名を入力⇒■**
返信メール引用	受信Eメールに返信するときに、元のEメール（受信Eメール）の内容を引用するように設定
アドレス変更送信	**変更内容編集**：変更するメールアドレスのドメイン（変更ルール）を編集※ **初期値に戻す**：変更ルールをお買い上げ時の設定に戻す
宛先件数制限	宛先一覧画面で宛先を6件以上入力できないように制限する／しないを設定

※アドレス変更送信を利用すると、利用するサービスにあわせて相手のEメールアドレスを変更して送信することができます。

タイトル	基本アドレス	ラッピング変換送信	デコレ&絵文字送信	デコレーション変換送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-w.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-d.jp
アドレス2	@jp-＊.ne.jp	@jp-＊.ne-w.jp	@jp-＊.ne-u.jp	@jp-＊.ne-d.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-w.jp	@ezweb.ne-u.jp	@ezweb.ne-d.jp
アドレス4	@＊.vodafone.ne.jp	@＊.vodafone.ne-w.jp	@＊.vodafone.ne-u.jp	@＊.vodafone.ne-d.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-w.jp	@softbank.ne-u.jp	@softbank.ne-d.jp

・アドレスの「＊」は、地域ごとに異なります。

・「冒頭文（デコレーション）」／「署名（デコレーション）」は、「付加する」に設定した場合、デコレーションメール本文に付加されます。
・「冒頭文（デコレーション）」／「署名（デコレーション）」の編集については、「デコレーションメールの本文を作成する」（P.92）をご参照ください。

「冒頭文」
・「冒頭文（デコレーション）」には、デコレーション絵文字、画像（拡張子が「.jpg」「.gif」のデータ）は合計で最大10件、50KBまで挿入できます。なお、同じデータを繰り返し挿入した場合は、1件と数えます。
・「冒頭文（デコレーション）」に画像を挿入した場合、「署名（デコレーション）」やデコレーションメール本文作成時に同じ画像を挿入しても、異なるファイルとして扱われる場合があります。

「署名」
・「署名（デコレーション）」には、デコレーション絵文字、画像（拡張子が「.jpg」「.gif」のデータ）は合計で最大10件、50KBまで挿入できます。なお、同じデータを繰り返し挿入した場合は、1件と数えます。
・「署名（デコレーション）」に画像を挿入した場合、「冒頭文（デコレーション）」やデコレーションメール本文作成時に同じ画像を挿入しても、異なるファイルとして扱われる場合があります。

「宛先件数制限」

・「制限しない」に設定した場合、31件以上の宛先（To／Cc／Bcc）が入力できますが、送信するとサーバ側でエラーとなり送信できません。

メールフィルターを設定する

メールフィルターは、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。これらの機能は、「個別設定」により設定することや、「カンタン設定」より一括して設定したり、質問形式で設定することが可能です。また、メールフィルターで拒否された場合に、拒否通知エラーメールを返信するかしないかを設定することができます。
メールフィルターの設定は携帯電話とお持ちのパソコンから可能です。

[メール] ▶ Eメール設定 ▶ メールフィルター

1 「次へ」⇒[■]⇒入力ボックスを選ぶ⇒[■]⇒暗証番号を入力⇒[■]⇒「送信」⇒[■]

2 設定する内容を選ぶ⇒[■]

<table>
<tr><td rowspan="2">カンタン設定</td><td>サポート設定</td><td colspan="2">質問形式でカンタンにフィルターを設定</td></tr>
<tr><td>フィルターレベル</td><td colspan="2">フィルターレベル（高）（中）（低）から選んでカンタンに設定</td></tr>
<tr><td rowspan="10">個別設定</td><td rowspan="3">基本設定</td><td>未承諾広告規制</td><td>「未承諾広告※」を件名に含むメールの受信を拒否</td></tr>
<tr><td>なりすまし規制</td><td>携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールの受信を拒否</td></tr>
<tr><td>一括指定受信</td><td>インターネット・携帯電話からのメールを一括で受信／拒否</td></tr>
<tr><td>指定受信リスト設定</td><td colspan="2">個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信</td></tr>
<tr><td>指定拒否リスト設定</td><td colspan="2">個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否</td></tr>
<tr><td rowspan="5">その他の設定</td><td>宛先指定受信</td><td>「なりすまし規制」、「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信</td></tr>
<tr><td>URLリンク規制</td><td>URLが含まれるメールを拒否</td></tr>
<tr><td>HTMLメール規制</td><td>HTML形式のメールを拒否</td></tr>
<tr><td>ドメイン認証規制</td><td>アドレス詐称の可能性があるメールを拒否</td></tr>
<tr><td>拒否通知メール返信設定</td><td>メールフィルターで拒否されたメールに対して、拒否通知メールを返信する／しないを設定</td></tr>
<tr><td rowspan="3">その他</td><td>設定確認、設定解除</td><td colspan="2">メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除</td></tr>
<tr><td>PC設定用ワンタイムパスワード発行</td><td colspan="2">パソコンからメールフィルター設定を行う際に必要なワンタイムパスワードを発行（P.111）</td></tr>
<tr><td>設定にあたって</td><td colspan="2">メールフィルターの設定を行う際の説明を確認</td></tr>
</table>

・操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
・暗証番号を同日以内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
・メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

「未承諾広告規制」

・「未承諾広告※」とは
受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務付けられています。「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
・「未承諾広告規制」を設定すると、広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。

「指定受信リスト設定」

・指定受信リストに登録したアドレス以外のメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF（受信拒否）にしてください。

「指定拒否リスト設定」

・受信メールの差出人にあるメールアドレスから、以下の操作で簡単に指定拒否リストへ登録することができます。
- 拒否したいアドレスからのEメールを表示⇒From（差出人）を選ぶ⇒■⇒「拒否リスト登録」⇒■⇒「登録」⇒■

「宛先指定受信」

・自動転送されてきたメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo（宛先）もしくはCc（同報）に含まれているメールを規制を受けることなく受信できます。
なお、Bcc（隠し同報）のみに含まれていた場合（一部メルマガ含む）は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

「URLリンク規制」

・URLリンク規制を実施すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

「HTMLメール規制」

・HTMLメール規制を設定すると、メールマガジンやPCから送られてくるメールの中にHTML形式で記述されているメールが含まれる場合、それらのメールが受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。

「ドメイン認証規制」

・ドメイン認証規制は、送られてきたメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
・この判定は、送られてきたメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。（ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。）
・パソコンなどで受け取ったメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。
・現在ドメイン認証規制を設定しているにも関わらず自動転送メールが受信できている場合でも、プロバイダやメールマガジン発行者側のドメイン認証対応により受信できなくなる場合が想定されますので、最初から「宛先指定受信」に登録しておくことをおすすめします。

「拒否通知メール返信設定」

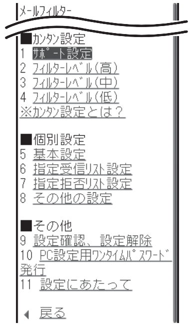
・メールフィルター設定時、「拒否通知メール返信設定」は「返信しない」に初期設定されています。
・「返信する」に設定している場合、送信側に拒否通知メールが返信されます。そのため、当該アドレスを使用している者がいることや、また、なりすましメールの場合に、予期せぬ第三者にメールアドレスが知られてしまう可能性があります。ただし、「未承諾広告規制」「ドメイン認証規制」「なりすまし規制」で拒否したメールには拒否通知メールは返信されません。
・「全受信」設定時に、拒否通知メールを「返信する」に設定していると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定変更されます。メールフィルター条件の設定変更を実施される場合は、再度拒否通知メール返信設定を行ってください。

●フィルターの優先順位について

・メールフィルターは以下の優先順位にて判定が実施されます。
未承諾広告規制＞宛先指定受信＞指定拒否リスト設定＞指定受信リスト設定＞なりすまし規制＞ドメイン認証規制＞HTMLメール規制＞URLリンク規制＞一括指定受信

「カンタン設定」から設定する

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのオススメ設定を使って、メールフィルターをカンタンに設定することができます。



●サポート設定

質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能が自動的に設定できます。

●フィルターレベル選択設定

3つのレベルから、お客様が必要とするレベルを選ぶことで、必要なメールフィルター機能を一括で設定できます。

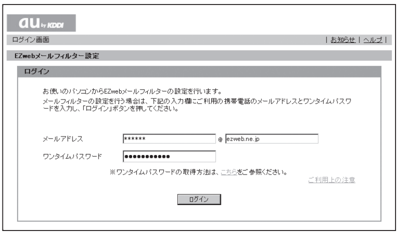
フィルターレベル	概要	適用機能
高	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない、携帯電話間のメールでのやりとりしかされない方におすすめ	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信リスト設定
中	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめ	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否リスト設定
低	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望する方におすすめ	未承諾広告規制、なりすまし規制

パソコンでのメールフィルター設定

メールフィルターの各機能は、お持ちのパソコンから設定を行うことが可能です。
auのホームページ内の「迷惑メール･電話でお困りの方へ」の画面内にある「メールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。

●PC設定用ワンタイムパスワード発行

PC設定用ワンタイムパスワードは「メールフィルター」の「その他」「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードは、発行してから15分のうちに「メールフィルター設定」に接続を行ってください。
15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。



その他の設定

Eメールセンターに接続して「Eメールアドレスの変更」などの設定や操作が行えます。

✉ ▶ Eメール設定 ▶ その他の設定

1 設定する内容を選ぶ⇒■

設定する内容によっては、暗証番号の入力画面が表示されますので、暗証番号を入力してください。

Eメールアドレスの変更※	Eメールアドレスを変更 **1「承諾する」⇒■⇒入力ボックスを選ぶ⇒■** **2 Eメールアドレスを入力⇒■⇒「送信」⇒■⇒「OK」⇒■⇒■**
メールフィルター※	メールフィルターを設定
au one メールへ自動保存（通信料有料）	本体のEメール機能で送受信したメールを自動的にau one メールに保存する／しないを設定
自動転送先	転送先アドレスを設定 設定したアドレスに受信Eメールのコピーを自動的に転送します。
Eメールヘッダ情報表示※（通信料有料）	Eメールセンターにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報や内容を確認 表示したEメールを転送したり、Eメールセンター上から削除することもできます。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧で確認
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定 メールマガジンではauからの最新情報やお得な情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

※迷惑メール対策として利用できます。お知らせ（下記）もあわせてご参照ください。

・操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
・暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

「Eメールアドレスの変更」
・Eメールアドレスの変更は1日3回までです。
・Eメールアドレス変更後はしばらくの間、Eメールが受信できないことがあります。
・自分のEメールアドレスを変更するときの「@」以前の文字は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ドット）、「_」（アンダーバー）を含め、30文字まで入力できます。
・Eメールアドレスの最初に「.」（ドット）もしくは、数字の「0」を使用することはできません。
・Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
- 文字と文字の間に「-」、「.」、「_」の記号を使う。
- 英字と数字を組み合わせる。
- できるだけ文字数を多くする（30文字以内）。

「自動転送先」
・自動転送先の登録や変更は1日3回までです。
・自動転送先を誤ったアドレスで設定すると、迷惑メールとなる場合があります。Eメールアドレスの入力にはご注意ください。
・自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返信される場合があります。十分にご注意ください。
・自動転送先アドレスを削除するときは、削除したいアドレスを選ぶ⇒■⇒クリア/メモを1秒以上長く押してアドレスを削除⇒■⇒「送信」⇒■を押してください。
・「エラー！ Eメールアドレスを確認してください」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
- 自動転送先として入力した文字が使用できない。
- Eメールアドレスが規制されている。

「Eメールヘッダ情報表示」
・ヘッダ情報には、Eメールの送信日時や受信日時、送信／経由したサーバなど、詳細な情報が記載されています。
・Eメールヘッダ情報表示画面が表示されたあと「メール一覧へ」⇒■⇒確認したいメールを選ぶ⇒■を押すと選んだメールのヘッダ情報が表示されます。
・転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。

Cメールについて

Cメールは、「Cメール」対応のau電話同士で電話番号を宛先にしてメールをやりとりできるサービスです。

・受信メール、保存メールなどは、故障･修理･その他の取扱いによって変化･消失する場合があります。
・以下の場合は、登録内容が消失することがありますのでご注意ください。
  - 電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
  - 電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
・Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
・発信者番号を通知せずにCメールを送信することはできません。
・Cメールの詳しい仕様については、「仕様一覧」（P.404）をご参照ください。

Cメールではこんなことができます

・送信メールは全角最大50文字、半角最大100文字までのメッセージを作成して送信することができます。
・漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字が使用できます。
・送信完了時は、相手にCメールが届いたかどうかを確認することができます。
・受信したメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。
・「Cメール安心ブロック機能」によりCメール本文に接続先URL（http://□□□､https://□□□）や電話番号が含まれるCメールを受信拒否することができます。
「Cメール安心ブロック機能」はご利用開始時から有効となっております。
接続先URL（http://□□□、https://□□□）や電話番号をCメール本文に含むCメールを受信したい場合は、本機能を解除してください（P.121）。
・相手が電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により以下の選択ができます。
①Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
②メール送信を中止する。

Cメールの基本的な流れ

Cメールを作成して送信する（P.114） ▶ Cメールセンター ▶ Cメールを受信する 受信したCメールを読む（P.115）

Cメールメニューについて

1 ✉（1秒以上長押し）

2 項目を選ぶ⇒■

≫Cメールメニューで [Eメール] を押すと、「Eメールメニュー」に切り替えることができます。

新規作成	Cメールを作成して送信／保存
受信ボックス	受信したCメールを確認 未読のCメールがある場合は、「✉」と件数が表示されます。
送信ボックス	保存したCメールや送信済みのCメールを確認／送信 未送信または送信失敗のCメールがある場合は、「✉」と件数が表示されます。
緊急地震速報	気象庁が配信する緊急地震速報の確認や、緊急地震速報に関する設定 未確認の緊急地震速報がある場合は、「[icon]」が表示されます。
Cメール設定	Cメールに関する設定

Cメールを作成／送信する

新規にCメールを作成／送信する

📧（1秒以上長押し）▶ 新規作成

1 本文を入力⇒■⇒「宛先」⇒■

2 宛先の入力方法を選ぶ⇒■

アドレス帳引用 履歴引用 プロフィール引用	アドレス帳、送受信メール履歴、プロフィールに登録されている電話番号を選んで、宛先に指定
電話番号入力	電話番号を入力

Cメールの送信メール作成画面が表示されます。

3 送信

・異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
・Cメールを送信すると、宛先の電話番号が「送信メール履歴」に記憶されます（最大50件）。
・Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信できませんでした」と表示される場合があります。
・契約期間などの条件により、送信数に制限があります。
- ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様 ……… 3,000通／月
- ご加入から4ヶ月以降のお客様、「スマイルハート割引」ご加入のお客様　…… 6,000通／月

・送信メール作成画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

ぷりペイド送信	ぷりペイド専用電話として発売された場合に使用 詳しくは、「ぷりペイド送信について」をご参照ください。
保存	作成中のCメールを送信ボックスに保存

●ぷりペイド送信について
・ぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下の通りです。
①Cメールを作成する（上記）
②サブメニュー⇒「ぷりペイド送信」⇒■
※ぷりペイド送信では相手に発信者番号が通知されます。
（送り先の方がC100、C200、C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合は通知できません。）
※ぷりペイド送信で送信できる絵文字は♥・☕・☎・⏰です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
・一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、通常のCメール送信と同様に、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

送信に失敗したときは

Cメール送信時に相手が受信できなかった場合は、Cメールセンターに蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから再度送信できます。
送信に失敗すると蓄積確認画面が表示されます。

1「はい」／「いいえ」⇒■

Cメールを受信する

Cメールでは以下のようなメールを受信することができます。

種類	内容	受信件数
Cメール	「Cメール」対応のau電話からのメール	100件
Eメールお知らせ	Eメール形式のお知らせメール	

配信されるタイミング

・Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびにCメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

・リトライ機能による配信

相手が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。

・通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次に通話を終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

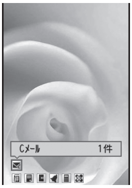
Cメールを受信すると

Cメールセンターから Cメールが送られてくると、M215「Cメール受信」で設定した着信音と振動でお知らせします。また、M252「アクセスサイン」が設定されている場合は、着信LEDの点滅でお知らせします。

お知らせ表示について

Cメールが配信されると、ディスプレイのお知らせ表示で確認できます。お知らせ表示を選ぶと、受信ボックスが表示されます。

≫ サブディスプレイに「Cメール受信」や、相手の名前、電話番号が表示されているときに本体を開くと、受信したCメールが表示されます（ジャンプメール）。



・Cメールの受信料は無料です。
・Cメールセンターは以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。
・受信したCメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
・Cメールを受信すると、送信元の電話番号が「受信メール履歴」に記憶されます（最大50件）。

送受信したCメールを確認する

✉（1秒以上長押し）▶ 受信ボックス ／ 送信ボックス

1 確認したいCメールを選ぶ⇒■

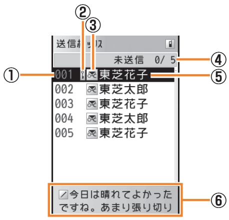
≫フォルダ一覧が表示された場合は、フォルダを選ぶ⇒■を押します。

送信ボックス／受信ボックスの画面について

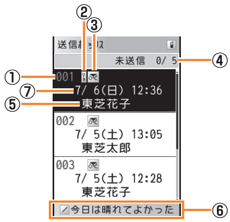
＃を押すごとに、「3行表示」→「1行表示（名前）」の順に表示が変更されます。

●送信ボックス

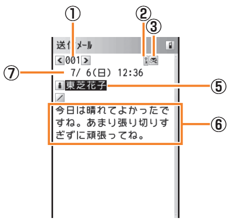
1行表示（名前）



3行表示



送信メール内容表示画面



①：Cメールの表示順
②：保護表示
③：Cメールの状態

●送信ボックス

（ ）：未送信（ぷりペイド送信）
（ ）：送信済（ぷりペイド送信）
（ ）：送信失敗（ぷりペイド送信）
：蓄積

●受信ボックス

（ ）：既読（Eメールお知らせ）
（ ）：未読（Eメールお知らせ）

④：Cメールの件数

●送信ボックス

未送信メール（未送信＋送信失敗）／送信メールの総数

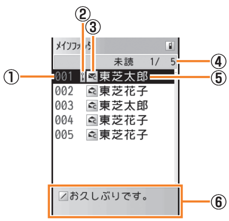
●受信ボックス

未読メール／受信メールの総数

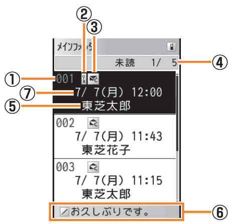
⑤：送受信相手の電話番号または名前（アドレス帳に名前と電話番号が登録されている場合）
⑥：本文
⑦：送受信日時または保存日時

●受信ボックス

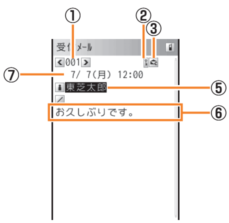
1行表示（名前）



3行表示



受信メール内容表示画面



・送信ボックスには最大50件のCメールを保存することができます。それを超えると、最も古い送信済メール、最も古い送信失敗メール、最も古い未送信メールの順に削除されます。※保護Cメールは削除されません。
・受信ボックスには最大100件のCメールを保存することができます。それを超えると、最も古い既読メール、最も古い未読メールの順に削除されます。※保護Cメールは削除されません。
・受信ボックス（フォルダ一覧）で表示されるサブメニューは以下の通りです。

振分け登録	選んだフォルダの振分け条件を編集
フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
メール再振分け	登録した振分け条件に従って、受信したすべてのCメールを再移動
メール削除	Cメールを削除
フォルダ作成	フォルダを作成
フォルダ削除	フォルダを削除
フォルダ並び替え	フォルダを並べ替える
表示件数切替え	フォルダを選んだときに表示されるメール件数の条件を設定 「未読件数」と「メール件数」を切り替えることができます。 ≫ # を押しても切り替えることができます。
フォルダロック	選んだフォルダを操作する際に、ロックNo.を入力するように設定
フォルダ設定リセット	選んだフォルダの名前と振分け条件、フォルダロックをお買い上げ時の状態に戻す

・送信ボックス／送信メール内容表示画面／受信ボックス（メール一覧）／受信メール内容表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面やメールによって表示される項目は異なります。

返信	Cメールを返信
編集	Cメールを編集
コピーして編集	Cメールを編集 ※ 元のCメールは、編集されません。
保護	Cメールを保護
保護解除	Cメールを保護解除
選択保護／解除	Cメールを選んで保護／保護解除
削除	Cメールを削除
1行／3行表示切替	「1行表示（名前）」と「3行表示」を切り替え ≫ # を押しても切り替えることができます。
フォルダ移動	Cメールを別のフォルダに移動
アドレス詳細表示	送受信相手の電話番号を確認
送信結果詳細	送信結果を確認
本文操作	Cメールの本文をクリップボードへコピー／単語登録
文字サイズ	メール内容表示画面の文字サイズを一時的に切り替え ※ メール内容表示画面を表示したときの文字サイズはM332「メール表示」で設定します。
アドレス帳へ登録	差出人の電話番号をアドレス帳へ登録
受信フィルター登録	差出人の電話番号を受信フィルターの指定番号一覧に登録
microSDへ移動	CメールをmicroSDカードへ移動
microSDへコピー	CメールをmicroSDカードへコピー

メールを表示中にできること

メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。また、GPS情報が含まれている場合は地図やルートなどを確認することができます。

・電話番号とURLについての説明は、「Cメール安心ブロック機能」を解除してCメールを受信した場合の説明です。

受信したCメールに返信する

（1秒以上長押し） ▶ 受信ボックス

1 受信Cメールを表示⇒返信⇒「本文」⇒■

2 本文を入力⇒■⇒送信

・Cメールに返信するとき、受信したCメールの本文は引用されません。
・発信者番号が通知されたCメールのみ返信できます。

受信Cメールをフォルダに振分ける

受信Cメールをフォルダごとに管理することができます（受信ボックスフォルダ機能）。
フォルダは最大10件まで作成することができます。
※フォルダを利用する場合は、Cメール設定の「フォルダ表示」を「ON」に設定してください。

受信Cメールをフォルダに移動する

（1秒以上長押し） ▶ 受信ボックス

1 フォルダを選ぶ⇒■
≫Cメールを1件移動する場合は、移動したいCメールを選びます。

2 サブメニュー⇒「フォルダ移動」⇒■

3 移動方法を選ぶ⇒■

1件移動	Cメールを1件移動
選択移動	複数のCメールを移動
フォルダ内全件移動	フォルダ内のCメールを全件移動
全件移動※	Cメールを全件移動

※Cメール設定の「フォルダ表示」を「OFF」に設定したときに表示されます。

4 移動先のフォルダを選ぶ⇒■⇒「はい」⇒■

・Cメールを移動しても、「振分け登録」で設定した振分け条件は変更されません。

振分け条件を編集する

振分け条件に、新しく電話番号を追加したり、削除したりできます（振分け登録）。

（1秒以上長押し） ▶ 受信ボックス

1 フォルダを選ぶ⇒サブメニュー⇒「振分け登録」⇒■⇒「新規登録」⇒■

2 「電話番号入力」⇒■
≫「アドレス帳引用」／「履歴引用」／「グループ引用」／「プロフィール引用」を選ぶと、本体に登録されている情報を引用して振り分け条件に追加することができます。

3 電話番号を入力⇒■

・「メインフォルダ」には条件を設定できません。
・登録できる振分け条件は全フォルダの合計で200件までです。
・条件確認は以下の優先順位で行われ、どのフォルダにも移動しなかったCメールは「メインフォルダ」に移動します。
　電話番号＞アドレス帳のグループ

Cメールを保護／解除する

送信ボックス、受信ボックスのCメールを誤って消去しないように保護することができます。

（1秒以上長押し）▶ 受信ボックス／送信ボックス

1 メール一覧画面を表示⇒サブメニュー⇒「選択保護／解除」⇒■

2 保護／解除するメールを選ぶ⇒■

保護指定した場合は「■」が表示されます。複数のメールを保護／解除する場合は、操作を繰り返します。

3 実行

保護されたメールは「■」が表示されます。

・送信ボックスは最大25件、受信ボックスは最大50件まで保護することができます。

CメールをmicroSDカードへコピー／移動する

（1秒以上長押し）▶ 受信ボックス／送信ボックス

1 メール一覧画面を表示

≫Cメールを1件コピー／移動する場合は、コピー／移動したいCメールを選びます。

2 サブメニュー⇒「microSDへコピー」／「microSDへ移動」⇒■

3 コピー／移動方法を選ぶ⇒■

表示中の内容によって表示される項目が異なります。

項目	内容
1件コピー／1件移動	Cメールを1件コピー／移動
選択コピー／選択移動	複数のCメールをコピー／移動
フォルダ内全件コピー／フォルダ内全件移動	フォルダ内のCメールを全件コピー／移動
全件コピー／全件移動	Cメールを全件コピー／移動

4 移動先のフォルダを選ぶ⇒■⇒「はい」⇒■

・コピー／移動したメールを元のボックスに戻すことはできません。

Cメールの設定をする

Cメールを利用するときの機能を設定できます。

Cメールの機能を設定する

✉（1秒以上長押し）▶ Cメール設定

1 設定する項目を選ぶ⇒■

署名	送信Cメールの本文に署名を付加 1 「ON」⇒■ ≫署名を設定しない場合は、「OFF」を選びます。 2 署名を入力⇒■
蓄積機能	Cメール送信時に相手が受信できなかった場合に、蓄積確認画面を表示する（選択蓄積）／表示せずに蓄積（自動蓄積）を設定
受信フィルター	受信フィルターを設定
フォルダ表示	受信ボックスのフォルダを表示する／しないを設定
メール件数確認	受信ボックスと送信ボックスに保存されているメールの件数を確認

受信フィルターを設定する

指定した電話番号からのCメールやEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

✉（1秒以上長押し）▶ Cメール設定 ▶ 受信フィルター

1 ロックNo.を入力⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

指定番号	指定した電話番号からのCメールを受信しないように設定 1 「設定」⇒■⇒「ON」⇒■ ※「ON」を選ぶときは、あらかじめ「指定番号一覧」で受信しない相手の電話番号を登録してください。
アドレス帳登録外	アドレス帳未登録の電話番号からのCメールを受信しないように設定
非通知	発信者番号通知がないCメールを受信しないように設定
Eメールお知らせ	「Eメールお知らせ」を受信しないように設定

※「OFF」を選ぶと、各受信フィルターが無効になり、対象のCメールも受信するようになります。

・受信フィルターを設定しても、相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。

指定番号を登録する

Cメールを受信しない相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

✉（1秒以上長押し）▶ Cメール設定 ▶ 受信フィルター

1 ロックNo.を入力⇒■⇒「指定番号」⇒■⇒「指定番号一覧」⇒■⇒「新規登録」⇒■

2 「直接入力」⇒■

≫「アドレス帳引用」／「履歴引用」／「プロフィール引用」を選ぶと、本体に登録されている情報を引用して電話番号を登録することができます。

3 電話番号を入力⇒■

・指定番号登録時、「184」「186」のサービス特番を先頭に付けて登録することはできません。

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、Cメール本文に接続先URL（http://□□□、https://□□□）や電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。
※ご契約時、Cメール安心ブロック機能は有効になっています。

Cメール安心ブロック機能を設定／解除する

接続先URLや電話番号をCメール本文に含むメールを受信したい場合は、設定を解除することができます。また、設定状況をCメールで確認できます。

内容	操作手順
設定を解除する	本文に「解除」と入力して09044440010へCメール送信
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して09044440011へCメール送信
設定を確認する	本文に「確認」と入力して09044440012へCメール送信

・設定完了の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
・受信拒否対象となるCメールは以下の通りです。

対象	通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
対象外	Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービス

・設定時のCメール送信は無料です。
・機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます（解除されたままになります）。

Cメール安心ブロック機能にて受信拒否された場合

・送信したCメールがCメール安心ブロック機能によって受信拒否された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが、Cメールセンターから送信者に返信されます。
・受信拒否された場合も、通信料がかかります。
・受信拒否されたCメールを再送する場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手先でCメール安心ブロック機能を解除してから再送してください。
・本文中に接続先URLや電話番号を含むCメールを送信する場合は、送信相手先でCメール安心ブロック機能を解除してください。

	送信相手先が解除状態	送信相手先が設定状態（初期状態）
接続先URL、電話番号を送信した場合	○（送信可）	×（送信不可）

緊急地震速報

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉お知らせするサービスです。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

・気象庁が配信する緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
  - 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒〜数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
  - 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

緊急地震速報の設定をする

受信設定は、お買い上げ時は「受信しない」に設定されています。緊急地震速報を受信するには、受信設定が必要です。

✉（1秒以上長押し）► 緊急地震速報

1 設定する項目を選ぶ⇒■

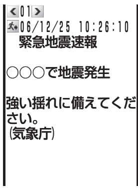
受信履歴	緊急地震速報の受信履歴を表示 ≫削除 を押すと、履歴を削除できます。
受信設定	緊急地震速報を受信する／しないを設定
受信音／バイブ確認	緊急地震速報受信時の警報音を確認

緊急地震速報を受信すると

緊急地震速報の警報音が鳴り、待受画面に緊急地震速報の受信をお知らせする画面が表示されます。



■ ➡



・緊急地震速報は、専用の警報音とバイブレーション、画面上の表示で通知します。
・専用警報音の変更と音量の調整をすることはできません。
・マナーモード中は警報音は鳴らず、バイブレーションと画面上の表示のみの通知となります。
・M215「Cメール受信」の「音量」の設定が「OFF」の場合、警報音は鳴りません。また、M215「Cメール受信」の「バイブレータ」の設定が「OFF」の場合、振動しません。
・EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。
・通話中は緊急地震速報を受信できません。また、E／Cメール送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
・震源に近い地域では、強い揺れの前に、緊急地震速報が間に合わないことがあります。
・電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできませんので、ご注意ください。
・テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
・お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
・日本国内のみのサービスです。（海外ではご利用できません）
・受信履歴には最大20件の緊急地震速報を保存することができます。それを超えると既読未読にかかわらず、最も古い緊急地震速報が削除されます。

・緊急地震速報は情報料、通信料とも無料です。
・当社は、本サービスに関して、通信障がいやシステム障がいによる情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
・気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁HPをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/（パソコン用）

au one メール

EZweb契約要

au one メールは、情報料無料のwebメールサービスで、会員登録を行うことで、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。
au one メールには大容量・高機能検索・高性能迷惑メールフィルターなどを搭載しています。
また、webメール機能の他、EZwebメールの自動保存や、携帯絵文字の送受信を行うことができます。
なお、au one-IDを取得されているお客様は、ケータイPC連動を行うことにより、PCからもau one メールの利用が可能です。

・一定期間、お客様による本サービスの利用が全くない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
・「au one メール」の解約および携帯電話サービスの解約などの場合、メールデータはすべて削除されます。

au one メールへ接続する

au one メールをご利用になるには、最初にご利用登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。
au one メールへの接続は、以下の各機能から行うことができます。

Eメールから接続	[✉]⇒「au oneメールを確認」
EZwebから接続	[E]⇒「au oneトップ」⇒「メール」



au one メールの会員登録

1 **au one メールのトップ画面⇒「会員登録（規約の同意）」⇒[■]**
画面に表示された利用契約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 **会員登録画面⇒メールアドレス・差出人名入力⇒「確認」⇒[■]⇒登録内容確認⇒「OK」⇒[■]**
登録が完了します。

・登録が完了したら、続けて「携帯メール自動保存設定」もしくは「au one My Pageお預りメール移行設定」の操作を行ってください。

メール機能について

au one メールでは、以下の機能を提供しています。

メール検索	入力されたキーワードを元に、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索する機能
メール送信	新規メールの作成・送信、返信・転送機能
メール受信	受信したメールを表示する機能 ・受信したメールはスレッド（最初のメールへのすべての返信）単位で表示されます。 ・重要なメールにスター（印）を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
連絡先機能	au one メールで利用できるアドレス帳機能 メッセージを新しい送信先に送ると、そのアドレスが自動的に連絡先リストに追加されます。
携帯メール自動保存機能	本体のEメール機能で送受信したメールを自動的にau one メールに保存する機能

カメラ

カメラについて

有効画素数324万画素のCMOSカメラでフォトやムービーを撮影することができます。セルフタイマーを使った撮影や、オートフォーカス撮影も可能です。

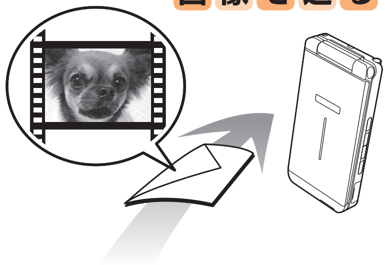
カメラでできること

画像を使用する



撮影した画像を待受画面や着信画面に使用したり、アドレス帳に登録することができます。

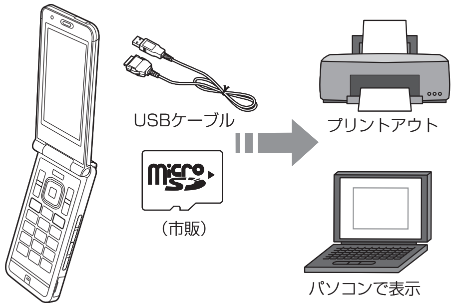
画像を送る



500KB以下の画像をEメールに添付して送信することができます。

撮る※1

画像を表示・プリントする



撮影した画像を、USBケーブルやmicroSDカード※2を利用してパソコンやプリンタに送ることができます。

Exif Print（Exif2.2）対応
画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができる、標準規格「Exif Print（イグジフ・プリント）」に対応しています。

PIMⅢ（PRINT Image MatchingⅢ）対応
撮影したフォトは、そのままのイメージで印刷が可能な規格「PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）」に対応しています。
PIM対応プリンタを使うと、簡単な操作できれいに印刷することができます。

DPOF（Digital Print Order Format）対応
撮影したフォトの中からプリントしたいコマや枚数などの指定情報をmicroSDカードに記録するための規格「DPOF（ディーポフ）」に対応しています。

※1 撮影前に、やりたいことにあった撮影／録画モードを選びましょう。
※2 本書では、microSDメモリカードを「microSDカード」と記載しています。

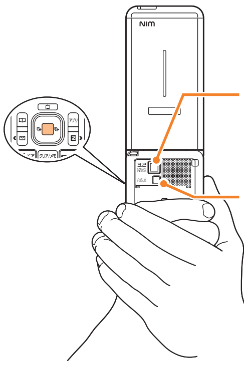
ご利用上の注意

- ・レンズに直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- ・暖かい場所に長時間置いていたあとで画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- ・カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- ・レンズに指紋や油脂などがつくと、ピントがあわなくなります。レンズが汚れたら、眼鏡拭き用などの柔らかな布で、優しく拭いてください。強くこするとレンズが傷つくおそれがあります。
- ・撮影時にはレンズや照度センサーに指や髪、ストラップ、TV用アンテナなどがかからないようにご注意ください。また、撮影時はTV用アンテナを収納してお使いください。
- ・電池残量が十分にあることを確認のうえ、撮影してください。電池残量がなくなり「充電してください」の表示が出ると、保存前の画像は未保存画像となります。
- ・通話中にカメラ機能は利用できません。
- ・暗い場所では光量が不足するため、画像が粗くなる場合があります。モバイルライトを点灯するか明るい場所で撮影してください。
- ・手振れにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。特に室内など、光量が十分でない場所では手振れが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- ・携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や、明るさにムラが出る場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ることがありますのでご了承ください。
- ・暗いところから明るいところに移動したとき、画面が一瞬白くなることがありますが故障ではありません。画面の明るさが安定してから撮影してください。
- ・蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微少なちらつき）を感知してしまい、ちらつきやうすい縞模様などが出る場合がありますが、故障ではありません。これは、地域設定※を変更したり、モニタ画面表示中やムービー録画中に[□▪]を押して、画像を明るく調整することで軽減できます。明るさを調整する際は、白飛び（被写体が白くなりすぎる）しないように明るさを調整してください。※お買い上げ時は「自動補正」に設定されています。
- ・オートフォーカスでピントをあわせるときの音やシャッター音、録画開始音／終了音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。
- ・高輝度の被写体や太陽光などを撮影した場合、正しく撮影できない場合があります。また、故障あるいは性能劣化、素子の褪色、焼付けを起こす原因となることがあります。このような条件での使用は避けてください。
- ・お客様が公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。
- ・モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。またモバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- ・ムービーを録画する場合は、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、音声の品質が悪くなる場合があります。
- ・録画中の録音音量が大きすぎると、音がひずんでうまく録音できない場合があります。マイクを十分離して録音してください。
- ・次のような被写体に対しては、ピントがあわないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のある金属など明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きの速い被写体

上手な撮影のしかた

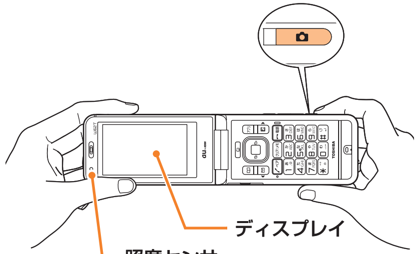
フォトやムービーを撮影／録画するときは、「☻」が正しい向きに見えるように、向きを調整して撮影します。被写体をディスプレイ内に収めて、手振れしないように、両手でしっかりと持ってください。

縦向きで撮影する場合



横向きで撮影する場合

横向きで撮影する場合はレンズやモバイルライト、照度センサーにストラップや指がかかりやすくなりますのでご注意ください。



・レンズやモバイルライト、照度センサーの位置を確認し、ストラップや指がかからないようにご注意ください。
・サイドキーを使って撮影できます。ただし、機能によっては⊡など、サイドキー以外のキーを使用する場合があります。
・シャッター音が鳴ったあと、プレビュー画面が表示されるまでは本体を動かさないでください。

マクロ撮影について

標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードに設定した場合、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。
フォトの場合は、オートフォーカス機能によって自動的にピントをあわせることができますが、ピントがあいにくい場合は「フォーカス設定」を「マクロ固定」に設定します。
ムービーの場合は、「マクロ切替」でマクロモードに設定します。

・マクロモードに設定したまま通常の撮影を行わないでください。適切なピントで撮影できません。

撮影／録画モードについて

撮影前に、お好みの撮影／録画モードに設定してください。

撮影モード	フォトサイズ／録画モード	特　徴
フォト（壁紙モード）	壁紙（標準）サイズ	QVGAサイズの待受画面の壁紙などに使用するのに適した撮影モード 連写モードを使用できます。
	壁紙（ワイド）サイズ	待受画面の壁紙などに使用するのに適した撮影モード 連写モードを使用できます。
フォト（デジカメモード）	0.3Mサイズ	パソコンで表示するのに適した撮影モード プリントアウトも可能です。
	1Mサイズ	L判サイズできれいにプリント可能
	2Mサイズ	2L判サイズできれいにプリント可能
	2.5M（ワイド）サイズ	ワイドサイズのフォトを撮影
	3Mサイズ	A4判サイズできれいにプリント可能
ムービー	高品質Lモード	au電話（Wシリーズ）や3G携帯へ送信するのに適した録画モード
	QVGAモード	W62Tで表示するのに適した録画モード
	VGAモード	

フォト画質設定について

撮影モードをフォト（デジカメモード）（0.3Mサイズを除く）に設定した場合は、フォト画質を選択できます。

○：添付可能　△：データサイズによっては添付可能

		ファインモード	ノーマルモード
特　徴		細部を詳細に表現	標準的な画質
メール添付	1Mサイズ	○	○
	2Mサイズ	△	○
	2.5M（ワイド）サイズ	△	△
	3Mサイズ	△	△

データサイズについて

データフォルダがお買い上げ時の状態で、すべての撮影／録画を同じモードおよび録画時間で行った場合、撮影可能枚数／録画可能件数は以下のようになります。ただし、撮影／録画状況により、以下の数値より増減することがあります。

フォト

撮影モード	フォトサイズ／フォト画質		画像サイズ（横×縦、ドット）	1枚あたりのデータサイズ	撮影可能枚数 データフォルダ
フォト(壁紙モード)	壁紙（標準）サイズ		240×320	約25KB	1,500枚
	壁紙（ワイド）サイズ		240×400	約30KB	1,500枚
フォト（デジカメモード）	0.3Mサイズ		640×480	約80KB	1,280枚
	1Mサイズ	ファインモード	1,280×960	約450KB	220枚
		ノーマルモード		約225KB	426枚
	2Mサイズ	ファインモード	1,600×1,200	約700KB	145枚
		ノーマルモード		約350KB	290枚
	2.5M（ワイド）サイズ	ファインモード	2,048×1,232	約900KB	112枚
		ノーマルモード		約450KB	220枚
	3Mサイズ	ファインモード	2,048×1,536	約1,200KB	85枚
		ノーマルモード		約600KB	168枚

・microSDカードを挿入したときの撮影可能枚数については、「フォトの撮影可能枚数およびデータサイズ（目安）」（P.408）をご参照ください。

ムービー

録画モード	画像サイズ（横×縦、ドット）	録画可能時間	1件あたりのデータサイズ	録画可能件数 データフォルダ
高品質Lモード※1	176×144	15秒	約145KB	640件
QVGAモード	320×240	120分※2	約360MB	最大約33分※3
VGAモード	640×480	90分※2	約925MB	最大約9分※3

※1 データサイズと録画可能件数は、ムービー1件あたり15秒録画した場合の平均的な数値です。
※2 空き容量が十分にあるmicroSDカードを挿入した場合に録画可能な時間です。
※3 データフォルダのメモリ使用状況により異なります。

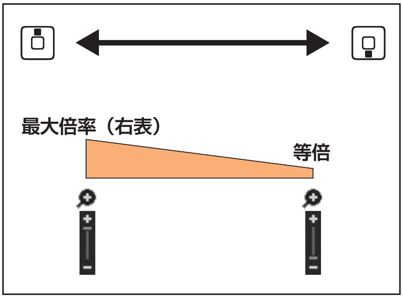
・microSDカードを挿入したときの録画可能件数については、「ムービーの録画可能件数およびデータサイズ（目安）」（P.408）をご参照ください。

撮影時の操作について

撮影前のモニタ画面表示中やムービー録画中にズームを利用したり、明るさを調整することができます。

ズームを利用する

モニタ画面表示中やムービー録画中にを押すと、画像を拡大することができます（ズーム調整）。ズームの倍率はモード（サイズ）によって異なります。

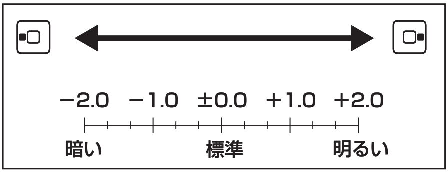


撮影モード	フォトサイズ／録画モード	最大倍率（段階）
フォト（壁紙モード）	壁紙（標準）サイズ	6.4倍（23段階）
	壁紙（標準）サイズ（連写）	3.2倍（23段階）
	壁紙（ワイド）サイズ	5.1倍（23段階）
	壁紙（ワイド）サイズ（連写）	2.6倍（23段階）
フォト（デジカメモード）	0.3Mサイズ	3.2倍（12段階）
	1Mサイズ	1.6倍（7段階）
	2Mサイズ	1.3倍（4段階）
	2.5M（ワイド）サイズ	ズーム不可
	3Mサイズ	ズーム不可
ムービー	高品質Lモード	5.2倍（29段階）
	QVGAモード	3.2倍（23段階）
	VGAモード	ズーム不可

・カメラ機能を終了すると、ズームは「等倍」に戻ります。

明るさを調整する

モニタ画面表示中やムービー録画中にを押すと、画像の明るさを調整できます（13段階）。



・カメラ機能を終了すると、明るさは「標準（±0.0）」に戻ります。

モバイルライトを点灯させる

モニタ画面表示中にを押すと、モバイルライトが点灯します。もう一度押すと消灯します。

撮影中の表示について

撮影中の画面について

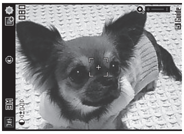
撮影中の表示には「モニタ画面」と「プレビュー画面」があります。

モニタ画面	カメラ機能を起動し撮影するまでの画面
プレビュー画面	撮影後の状態

・モニタ画面表示中に[カメラ⇔]を押す、または[サブメニュー]⇒「撮影モード」⇒[■]⇒「フォト（壁紙モード)」／「フォト（デジカメモード)」／「ムービー」⇒[■]を押すとムービーモードとフォトモードを切り替えることができます。
・モニタ画面表示中に[5]を押すと、ボタン操作のガイド画面が表示されます。ガイド画面に表示されていても、設定により操作できない場合があります。
・プレビュー画面の状態ではデータは保存されていません。

アイコンの見かた

フォトモード画面



ムービーモード画面



microSDカード表示

：挿入中（保存先：本体）
：挿入中（保存先：microSDカード）
非表示：未挿入

カメラモード表示

：フォト（壁紙モード）
：フォト（デジカメモード）
：ムービーモード

撮影モード表示

壁紙(標準)：壁紙（標準）サイズ
連写(標準)：壁紙（標準）サイズ（連写モード）
壁紙(ワイド)：壁紙（ワイド）サイズ
連写(ワイド)：壁紙（ワイド）サイズ（連写モード）
0.3M：0.3Mサイズ
1M：1Mサイズ
2M：2Mサイズ
2.5M：2.5M（ワイド）サイズ
3M：3Mサイズ

：フォト画質（ファインモード）表示

連写設定表示

F：はやい　N：ふつう　S：おそい
M：マニュアル
アイコンの右に連写枚数が表示されます。

：GPS情報付加表示

：保存方向表示

：モバイルライト表示

フォーカス設定表示（マクロモード表示）

非表示：オートフォーカス
：マクロ固定　：遠景固定

撮影シーン（フォト）／色調調整（ムービー）

非表示：OFF
：美肌※　：美白※
：日焼け※　：風景※
：夜景※　：ナイト※
：グルメ※　：パーティー※
あ：文字※　：雪※
：あざやか　：あっさり
※撮影シーン（フォト）設定時のみ表示されます。

ホワイトバランス表示

非表示：オート
：太陽光　：くもり
：蛍光灯（昼光色）　：蛍光灯（昼白色）
：白熱灯

±0.0：明るさ表示

：手振れ軽減

999：残りの撮影可能枚数表示

：AF（オートフォーカス）フレーム

：セルフタイマー表示

アイコンの右に撮影までの秒数が表示されます。

：ズーム表示

Guide：ガイド表示

録画モード表示

高品質L：高品質Lモード　QVGA：QVGAモード
VGA：VGAモード

🔇：**録画音声（音声なし）表示**

録画状態表示

■Standby：停止中　II Pause：一時停止中
●Rec：録画中　▶Play：プレビュー再生中

▬▬▬：**録画時間バー表示**

サイドキー操作ガイド

◀：サイドキー1　▶：サイドキー2
📷：カメラキー

データの保存先について

microSDカードの有無と撮影／録画モードによって、保存先が変更されます。保存先は以下の通りです。microSDカード内のフォルダについては、「microSDメニューについて」（P.168）および「パソコン上で表示されるmicroSDカードのフォルダ構成について」（P.176）をご参照ください。

撮影モード	フォトサイズ／録画モード	microSDなし	microSDあり
フォト（壁紙モード）	壁紙（標準）サイズ	本体・データフォルダ内「フォトフォルダ」	本体・データフォルダ内「フォトフォルダ」
	壁紙（ワイド）サイズ		
フォト（デジカメモード）	0.3Mサイズ		microSDカード・データフォルダ内「デジカメフォルダ」
	1Mサイズ		
	2Mサイズ		
	2.5M（ワイド）サイズ		
	3Mサイズ		
ムービー	高品質Lモード	本体・データフォルダ内「ムービーフォルダ」	本体・データフォルダ内「ムービーフォルダ」
	QVGAモード		microSDカード・データフォルダ内「ムービーフォルダ」
	VGAモード		

・microSDカード挿入中は、本体に保存される場合は「📱」、microSDカードに保存される場合は「💾」が表示されます。
・microSDカードを挿入している場合でも、microSDカードの空き容量によっては本体に保存される場合があります。また、QVGAモードやVGAモードで録画する際にmicroSDカード、本体ともに空き容量が少ない場合は録画できませんので既存のデータを削除してください。
・microSDカードのデジカメフォルダには「XXXKTS3J」（XXX：連番）という名称のサブフォルダが作成され、撮影したデータが保存されます。

フォトやムービーをEメールで送信する

フォトを撮影したあとや高品質Lモードで録画したあとにプレビュー画面で［Eメール］を押すと、データが添付されたEメール／デコレーションメールを作成することができます。

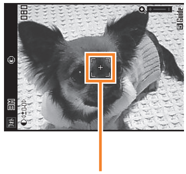
・添付データのサイズが500KBを超えた場合は、添付することはできません。
・撮影した画像をEメールに添付すると、送信先の携帯電話によっては表示できない場合があります。送信先の携帯電話の再生可能サイズにトリミングしたり、リサイズしてEメール添付することをおすすめします。
・連写モードで撮影した場合、添付できるフォトは、Eメール／デコレーションメール1件につき1枚です。
・高品質Lモードで録画したムービーは、送信先の相手の携帯電話によっては表示されない場合があります。
・QVGAモードやVGAモードで録画したムービーは添付できません。
・ご使用エリアの電波状況によって、Eメール／デコレーションメールの送受信に時間がかかる場合があります。

フォトを撮影する

撮影したフォトは、JPEG形式で保存されます。

フォトを撮影する

モニタ画面



AFフレーム

1 [📷]（1秒以上長押し）

モニタ画面が表示されます。

≫[■]⇒「カメラ」⇒[■]⇒「フォト（壁紙モード）」／「フォト（デジカメモード）」⇒[■]を押してもモニタ画面を表示できます。

プレビュー画面



2 被写体にAFフレームをあわせる⇒[■]（撮影）

自動的にピントがあい、フォトが撮影されます。

≫[E]または[📷]を使うと、被写体にピントをあわせる操作と、撮影する操作を分けることができます。

3 [■]（保存）

撮影したフォトが「フォトフォルダ」に保存されます。

オートフォーカスを設定したときの撮影操作について

被写体にAFフレームをあわせて撮影します。撮影方法には、1つの操作でピントをあわせて撮影する方法と、ピントをあわせる操作と撮影する操作を分ける方法があります。

1つの操作でピントをあわせて撮影するには	**[■]（撮影）**
ピントをあわせる操作と、撮影する操作を分けるには	**[📷]を半押ししてピントをあわせ、[📷]を押し込んで（全押し）撮影します。** ピントをあわせると、音が鳴りAFフレームの色が変わります。 緑色：被写体にピントがあったとき 赤色：被写体にピントがあわなかったとき ≫[📷]を半押ししてピントをあわせた場合は、撮影前に指を離すと、ピントあわせが解除されます。 ≫[E]を押してピントをあわせ、[■]（撮影）を押して撮影することもできます。この場合は、撮影前に[クリア/メモ]を押すと、ピントあわせが解除されます。

・セルフタイマー設定時は、設定時間経過後に自動的にピントをあわせて撮影します。
・サイドキーを使って操作することもできます。

キー操作	モニタ画面	プレビュー画面
[◀]	－	Eメール／デコレーションメール添付
[▶]	モバイルライトの点灯／消灯	サブメニューの表示※
[📷]	撮影	撮影したフォトの保存

※ [○]で項目を選ぶ⇒[■]を押して機能を実行します。

・カメラ起動時の撮影モードは前回終了したときの撮影モードです。なお、連写設定は解除されます。
・タイトルは、撮影モードにより以下のようになります。

フォト（壁紙モード）	YYMMDD_hhmm~XX　（保存した年月日_時間~連番）
フォト（デジカメモード）	TS3JXXXX　（TS3J＋半角数字の連番）

・モニタ画面表示中、本体を閉じるとカメラ機能が終了します。ただし、連写撮影中やセルフタイマー撮影中に閉じると撮影終了後、ディスプレイにプレビュー画面が表示されます。
・プレビュー画面で約60秒間操作をせずにカメラ機能が終了した場合は、次にカメラ機能を起動したときは、未保存の画像のプレビュー画面が表示されます。

・フォト撮影のモニタ画面およびプレビュー画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

フォトサイズ		フォトサイズの変更
撮影モード		撮影モードの変更
撮影シーン		撮影シーンの設定
日付スタンプ		日付スタンプの設定
フレーム		フレームの合成
画像編集		フォトを加工
GPS情報		GPS情報の付加
バーコードリーダー		バーコードリーダーの起動
カメラ設定	フォーカス設定	フォーカスの設定
	特殊効果	セピア調やモノクロで撮影
	シャッター音	シャッター音の設定
	アイコン表示	アイコンを表示する／しないを設定
	自動保存設定	撮影後、フォトを自動的に保存する／しないを設定
	地域設定	フリッカー調整の設定
	手振れ軽減	手振れ軽減の設定
連写設定	連写起動	連写モードに切り替え
	連写速度	連写速度の設定
	連写枚数	連写枚数の設定
セルフタイマー		セルフタイマーの利用
ホワイトバランス		ホワイトバランスの調整
撮影データ確認		撮影したフォトを確認
フォルダ使用状況		フォト保存先のデータフォルダの使用状況を確認
フォト画質		画質の設定
全保存		連写撮影したすべての画像を1枚ずつ保存
インデックス保存		連写撮影したすべての画像をまとめて1枚の画像に保存
タイトル編集		タイトルの編集

連写撮影する

連続してフォトを撮影することができます（連写モード）。連写速度や連写枚数（9枚／4枚）は変更できます。

1 [カメラ]（1秒以上長押し）⇒[サブメニュー]⇒「撮影モード」⇒[■]⇒「フォト（壁紙モード）」⇒[■]

2 [サブメニュー]⇒「連写設定」⇒[■]⇒「連写起動」⇒[■]⇒「ON（連写モード）」⇒[■]

モニタ画面に連写速度のアイコンと連写枚数が表示されます。

3 被写体にAFフレームをあわせる⇒[■]（撮影）

自動的にピントがあい、連写撮影されます。オート連写の場合は、1枚目でピントをあわせると、残りのフォトも同じピントで撮影します。マニュアル連写の場合は、[■]（撮影）を押すたびに1枚ずつピントをあわせなおして撮影します。

≫[E]または[カメラ]を使うと、被写体にピントをあわせる操作と、撮影する操作を分けることができます。

≫マニュアル連写の場合、[撮直し]を押すと、連写撮影を中断し、すべての画像を撮り直すことができます。また、[完了]を押すと、連写撮影を終了できます。

4 保存したい画像を選ぶ⇒■（表示）⇒■（保存）

保存すると「Save」が表示されます。ほかの画像を保存する場合は、操作を繰り返します。

≫すべての画像を1枚ずつ保存するには、サブメニュー⇒「全保存」⇒■を押します。

≫すべての画像をまとめて1枚の画像にするには、インデックス保存を行います。詳しくは、「インデックス保存について」（下記）をご参照ください。

- マニュアル連写時は、セルフタイマーを使って撮影できるのは1枚目のみです。2枚目以降はセルフタイマーOFFと同じ操作で撮影してください。
- 連写撮影後に画像編集を行うと、インデックス保存できません。
- 連写設定は、フォトサイズが「壁紙（標準）」／「壁紙（ワイド）」のときにのみ設定できます。
- オート連写で撮影する場合、オート連写専用のシャッター音が鳴ります。

●インデックス保存について

連写撮影終了後、サブメニュー⇒「インデックス保存」⇒■⇒「壁紙（標準）サイズ」／「壁紙（ワイド）サイズ」／「等倍サイズ」⇒■を押すと、連写撮影したすべての画像をまとめて1枚の画像にすることができます。できあがる画像サイズは、撮影モードや連写設定によって異なります。

壁紙（標準）サイズ	1枚にまとめた画像を、撮影サイズに縮小して保存
壁紙（ワイド）サイズ	
等倍サイズ	1枚にまとめた画像を、そのまま保存 ※microSDカードを挿入している場合は、microSDカードに保存されます。ただし、壁紙（ワイド）サイズの4枚連写時はデータフォルダに保存されます。

連写速度／連写枚数を設定する

連写撮影時の連写速度と連写枚数を選ぶことができます。

1 モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「連写設定」⇒■

2 「連写速度」／「連写枚数」⇒■

連写速度	連写速度を設定	
	はやい／ふつう／おそい	撮影時に■（撮影）を1回押すと、連写枚数分、自動的に撮影（オート連写）
	マニュアル	撮影時に■（撮影）を押すごとに1枚ずつ撮影（マニュアル連写）
連写枚数	連写枚数（9枚／4枚）を設定	

- 連写設定は、フォトサイズが「壁紙（標準）」／「壁紙（ワイド）」のときにのみ設定できます。

撮影したフォトを見る

1 📷（1秒以上長押し）⇒サブメニュー⇒「撮影データ確認」⇒■

2 「フォトフォルダ」⇒■

≫microSDカードに保存されたフォトを見る場合は、microSDを押します。

3 フォルダを選ぶ⇒■

4 確認したいデータを選ぶ⇒■

撮影時の設定をする

撮影時の機能や画像の特殊効果を設定することができます。

撮影モード／フォトサイズを変更する

撮影モード／フォトサイズについては、P.129をご参照ください。

1 **モニタ画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「撮影モード」⇒■**

2 **「フォト（壁紙モード）」／「フォト（デジカメモード）」⇒■**

≫モニタ画面で I を押しても、フォト（壁紙モード）とフォト（デジカメモード）を切り替えることができます。

3 **サブメニュー ⇒「フォトサイズ」⇒■**

4 **フォトサイズを選ぶ⇒■**

モニタ画面にフォトサイズのアイコンが表示されます。

≫モニタ画面で✉を押しても、フォトサイズを変更することができます。

撮影シーンを設定する

撮影する場所や目的に応じて撮影シーンを設定することができます。

1 **モニタ画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「撮影シーン」⇒■**

2 **シーンを選ぶ⇒■**

OFF	標準の設定
美肌	肌の色を美しく撮影
美白	肌の色を美白のように撮影
日焼け	肌の色を日焼けのように撮影
風景	風景をくっきりと撮影
夜景	夜景をきれいに撮影
ナイト	暗い場所を明るく撮影
グルメ	食品を鮮やかに撮影
パーティー	パーティーなどの薄暗い場所できれいに撮影
文字	文字をくっきりと撮影
雪	雪景色のように明るい場所をきれいに撮影
あざやか	画像の彩度を上げて鮮やかな色調で撮影
あっさり	画像の彩度を下げて落ち着いた色調で撮影

モニタ画面に撮影シーンのアイコンが表示されます。

・手振れ軽減、特殊効果、連写起動のいずれかを設定している場合は、撮影シーンは設定できません。
・カメラ機能を終了すると、撮影シーンは「OFF」に戻ります。

日付スタンプを設定する

フォト（壁紙モード）で撮影するときは、フォトの右下に日付を合成することができます。

1 **モニタ画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「日付スタンプ」⇒■⇒「文字色設定」⇒■**

2 **文字色を選ぶ⇒■⇒「ON」⇒■**

モニタ画面に日付スタンプが表示されます。

・連写撮影後にインデックス保存したときは、まとめた画像に日付スタンプが合成されます。ただし、「等倍サイズ」で保存した場合は合成されません。

フレームを設定する

フォトの撮影時に、オリジナルのフレーム、EZwebでダウンロードしたフレームを合成することができます。

1 **モニタ画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「フレーム」⇒■**

2 **「オリジナル」／「データフォルダ」⇒■**

≫フレームを解除する場合は、「フレームなし」を選びます。

3 **フレームを選ぶ⇒■⇒■**

フレームが合成されたモニタ画面が表示されます。

・フォト（デジカメモード）ではフレームを設定できません。
・カメラ機能を終了すると、フレームの設定は「フレームなし」に戻ります。

GPS情報を付加する

撮影したフォト、ムービーにGPS情報を付加することができます。

1 **モニタ画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「GPS情報」⇒■⇒「はい」⇒■**

2 **付加するGPS情報を選ぶ⇒■**

モニタ画面にGPS情報のアイコンが表示されます。

・フォト、ムービーを撮影して保存すると、GPS情報が付加されます。続けて撮影してもGPS情報は付加されません。

フォーカス設定を変更する

1 **モニタ画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「カメラ設定」⇒■⇒「フォーカス設定」⇒■**

2 **設定を選ぶ⇒■**

オートフォーカス	撮影時にAFフレームを使って、自動的にピントをあわせる
マクロ固定	ピントを10cm程度に固定
遠景固定	ピントを80cm～無限遠に固定

モニタ画面にフォーカス設定のアイコンが表示されます。
≫モニタ画面で［✗］を押しても、フォーカス設定を変更することができます。

・「マクロ固定」／「遠景固定」に設定すると、AFフレームは表示されません。
・「マクロ固定」に設定した場合、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。マクロモードに設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。
・カメラ機能を終了すると、フォーカス設定は「オートフォーカス」に戻ります。

特殊効果を設定する

画像をセピア調（古い写真のような色調）やモノクロに加工することができます。

1 **モニタ画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「カメラ設定」⇒■⇒「特殊効果」⇒■**

2 **「セピア」／「白黒」／「OFF」⇒■**

・カメラ機能を終了すると、特殊効果の設定は「OFF」に戻ります。
・撮影シーンを設定している場合は、特殊効果は設定できません。

シャッター音を設定する

1 モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「カメラ設定」⇒■⇒「シャッター音」⇒■

2 シャッター音を選ぶ⇒■

≫再生を押すと、シャッター音を確認することができます。

・シャッター音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。
・シャッター音を設定しても、オート連写で撮影する場合は、オート連写専用のシャッター音が鳴ります。

モニタ画面のアイコンの表示／非表示を設定する

ガイド表示など一部の表示を残して、アイコンを非表示にすることができます。

1 モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「カメラ設定」⇒■⇒「アイコン表示」⇒■

2 「ON」／「OFF」⇒■

自動保存設定を変更する

撮影後、プレビュー画面を表示せずにフォトを自動的に保存することができます。

1 モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「カメラ設定」⇒■⇒「自動保存設定」⇒■

2 「OFF」／「ON」⇒■

OFF	撮影後、プレビュー画面を表示
ON	撮影後、フォトを自動的に保存してモニタ画面に戻る

フリッカー調整を設定する

蛍光灯の近くなどで撮影する場合、現在の地域の周波数を設定して、画面のちらつき（フリッカー）などを軽減することができます。
※お買い上げ時は「自動補正」に設定されています。

1 モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「カメラ設定」⇒■⇒「地域設定」⇒■

2 「自動補正」／「東日本（50Hz）」／「西日本（60Hz）」⇒■

手振れ軽減を設定する

シャッター速度などを調節することで、手振れを軽減します。

1 モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「カメラ設定」⇒■⇒「手振れ軽減」⇒■

2 「OFF」／「ON」⇒■

モニタ画面に手振れ軽減のアイコンが表示されます。

・撮影シーンを設定している場合は、手振れ軽減は設定できません。
・室内など、光量が十分でない場所では、手振れ軽減を設定して撮影した画像は、全体的に多少ざらついた感じがしたり解像度が低いように感じる場合があります。
・手振れや被写体振れが大きい場合には、手振れ軽減を設定しても効果がない場合があります。
・カメラ機能を終了すると、手振れ軽減の設定は「OFF」に戻ります。

セルフタイマーを設定する

セルフタイマーを設定して撮影することができます。撮影時の手振れ防止としても使用できます。

1 **モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「セルフタイマー」⇒■**

2 **「10秒」／「5秒」／「2秒」／「OFF」⇒■**

モニタ画面にセルフタイマーのアイコンが表示されます。
≫撮影時に■（開始）を押すと、設定時間経過後に撮影されます。

・セルフタイマーでの撮影時、本体は安定した場所に置いてください。傾いたところやぐらついた台の上などに置くと、落下して故障・破損の原因となります。
・セルフタイマーは一度撮影すると「OFF」に戻ります。
・セルフタイマーで撮影中は、着信LEDが点滅します。また、以下の操作を行えます。

■（撮影）	カウントダウンを中止して、すぐに撮影
中止	セルフタイマーを「OFF」にして、モニタ画面に戻る
クリア/メモ	セルフタイマーを「ON」のまま、モニタ画面に戻る

・オートフォーカス設定中にセルフタイマーを設定した場合は、■（開始）を押すと設定時間経過後に自動的にピントがあい、撮影されます。
・セルフタイマーで撮影する場合、セルフタイマー専用のシャッター音（ムービー撮影時は録画開始音／録画終了音）が鳴ります。

ホワイトバランスを調整する

撮影時の場所の明るさや状況の違いによって、画像の色合いが実際の色合いとは異なって撮影されてしまう場合があります。そのような場合に、実際の色合いに近づけるようにモニタ画面でホワイトバランスを調整することができます。

1 **モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「ホワイトバランス」⇒■**

2 **調整値を選ぶ⇒■**

オート	標準の設定
太陽光	屋外晴天下での撮影用
くもり	屋外曇天下での撮影用
蛍光灯（昼光色）	屋内蛍光灯（昼光色）下での撮影用
蛍光灯（昼白色）	屋内蛍光灯（昼白色）下での撮影用
白熱灯	屋内白熱電球下での撮影用

モニタ画面にホワイトバランスのアイコンが表示されます。
≫モニタ画面で#を押しても、ホワイトバランスを調整することができます。

・カメラ機能を終了すると、ホワイトバランスは「オート」に戻ります。

画質を設定する

1Mサイズ、2Mサイズ、2.5M（ワイド）サイズ、3Mサイズで撮影する場合は、フォトの画質をファインモード、ノーマルモードから選ぶことができます。

1 **モニタ画面を表示⇒サブメニュー⇒「フォト画質」⇒■**

2 **画質を選ぶ⇒■**

モニタ画面にフォト画質のアイコンが表示されます。

ムービーを録画する

高品質Lモードは3GP形式、QVGAモードとVGAモードは3G2形式で保存されます。

ムービーを録画する

■ ► カメラ ► ムービー

1 画面に被写体を表示⇒■（録画）

録画開始音が鳴り、録画が開始され、画面に「• Rec」が表示されます。

2 ■（停止）または録画時間経過

3 ■（保存）

≫録画したムービーを保存前に再生する場合は、サブメニュー⇒「再生」⇒■を押します。

・サイドキーを使って操作することもできます。

キー操作	モニタ画面（録画前）	モニタ画面（録画中）
◄	–	–
►	モバイルライトの点灯／消灯	モバイルライトの点灯／消灯
📷	録画開始	録画終了

キー操作	プレビュー画面（停止中）	プレビュー画面（再生中）	確認画面
◄	Eメール／デコレーションメール添付	–	項目を選ぶ
►	サブメニューの表示※	プレビュー再生終了	項目を選ぶ
📷	録画したムービーの保存	一時停止／再開	決定

※ ◎で項目を選ぶ⇒■を押して機能を実行します。

・カメラ起動時の録画モードは前回終了したときの録画モードです。
・録画モードによって決められた録画時間が経過すると録画終了音が鳴り、録画が停止します。
・タイトルは、以下のようになります。
　YYMMDD_hhmm˜SS　（録画を開始した年月日_時間˜連番※）
　※ microSDカードのデータフォルダに保存された場合は秒数になります。
・モニタ画面表示中､本体を閉じるとカメラ機能が終了します。録画中に閉じると録画が終了します。（高品質Lモード時はプレビュー画面が表示されます。）
・プレビュー画面で約60秒間操作をせずにカメラ機能が終了した場合は、次にカメラ機能を起動したときは、未保存の画像のプレビュー画面が表示されます。

・ムービー録画のモニタ画面およびプレビュー画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

録画モード	録画モードの変更	
撮影モード	撮影モードの変更	
録画音声	録画音声の設定	
再生	録画したムービーを保存前に再生	
プレビュー設定	プレビュー方法の設定	
ムービー編集	**テロップ編集**	文字の合成
	アフレコ編集	音声の合成
拡大表示	表示サイズの設定	
GPS情報	GPS情報の付加	
カメラ設定	**マクロ切替**	マクロモードに切り替え
	プレビュー設定	プレビュー方法の設定
	色調調整	画像の彩度を調整
	録画開始／終了音	録画開始音／録画終了音の設定
	アイコン表示	アイコンを表示する／しないを設定
	拡大表示	表示サイズの設定
	地域設定	フリッカー調整の設定
セルフタイマー	セルフタイマーの利用	
ホワイトバランス	ホワイトバランスの調整	
撮影データ確認	撮影したムービーを確認	
フォルダ使用状況	ムービー保存先のデータフォルダの使用状況を確認	
タイトル編集	タイトルの編集	

録画したムービーを見る

■ ▶ カメラ ▶ ムービー

1 サブメニュー ⇒「撮影データ確認」⇒ ■

2 「ムービーフォルダ」⇒ ■

≫microSDカードに保存されたムービーを見る場合は、 microSD を押します。

3 フォルダを選ぶ⇒ ■

4 確認したいデータを選ぶ⇒ ■

録画時の設定をする

録画時の音声あり／なしや録画時の機能を設定できます。以下の機能は、フォトの撮影時と同様の操作で設定できます。
- GPS情報
- アイコン表示
- 地域設定（フリッカー調整）
- セルフタイマー
- ホワイトバランス

録画モードを変更する

録画モードについては、P.129をご参照ください。

1 モニタ画面を表示⇒［サブメニュー］⇒「録画モード」⇒［■］

2 録画モードを選ぶ⇒［■］

モニタ画面に録画モードのアイコンが表示されます。
≫モニタ画面で［✉］を押しても、録画モードを変更することができます。

録画音声を設定する

1 モニタ画面を表示⇒［サブメニュー］⇒「録画音声」⇒［■］

2 「音声あり」／「音声なし」⇒［■］

「音声なし」に設定すると、モニタ画面に録画音声なしのアイコンが表示されます。

・録画音声は一度録画する、またはムービー機能を終了すると「音声あり」に戻ります。

マクロモードに切り替える

1 モニタ画面を表示⇒［サブメニュー］⇒「カメラ設定」⇒［■］⇒「マクロ切替」⇒［■］

マクロモードに切り替えると、モニタ画面にマクロ固定のアイコンが表示されます。
≫モニタ画面（録画前）で［✗］を押しても、マクロモードに切り替えることができます。

・「マクロ固定」に設定した場合、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。マクロモードに設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。
・ムービー機能を終了すると、「通常録画」に戻ります。

プレビューを設定する

録画終了直後に、ムービーを自動再生するか手動再生するかを設定します。

1 モニタ画面を表示⇒［サブメニュー］⇒「カメラ設定」⇒［■］⇒「プレビュー設定」⇒［■］

2 プレビュー方法を選ぶ⇒［■］

・QVGAモード、VGAモードでは、プレビュー設定できません。

色調を調整する

画像の彩度を調整することができます。

1 モニタ画面を表示⇒[サブメニュー]⇒「カメラ設定」⇒[■]⇒「色調調整」⇒[■]

2 色調を選ぶ⇒[■]

標準	標準の設定
あざやか	画像の彩度を上げて鮮やかな色調に設定
あっさり	画像の彩度を下げて落ち着いた色調に設定

モニタ画面に色調のアイコンが表示されます。

・カメラ機能を終了すると、色調は「標準」に戻ります。

録画開始音／録画終了音を設定する

1 モニタ画面を表示⇒[サブメニュー]⇒「カメラ設定」⇒[■]⇒「録画開始／終了音」⇒[■]

2 録画開始音／終了音を選ぶ⇒[■]

≫[再生]を押すと、録画開始音／終了音を確認することができます。

・録画開始音／終了音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。

拡大表示を設定する

録画時やプレビュー再生時に拡大表示することができます。

1 モニタ画面を表示⇒[サブメニュー]⇒「カメラ設定」⇒[■]⇒「拡大表示」⇒[■]

2 「ON」／「OFF」⇒[■]

≫モニタ画面（録画開始前のみ）またはプレビュー画面で[0]を押しても、表示を切り替えることができます。

・QVGAモード、VGAモードでは、拡大表示は設定できません。

データフォルダ

データフォルダについて

EZwebからダウンロードしたデータ、外部機器から受信したデータなどはデータフォルダに保存されます。保存したデータは待受画面や着信音などとして利用できます。
データフォルダには、最大1,500件（クーポン情報／クーポン内容はそれぞれ100件）または、約100MBまでデータを保存できます。

保存できるデータの一覧

正しくは「パソコンなどで購入した着うたフル®や楽曲データ」ですのでご留意ください。

フォルダ		概要	アイコン※1	拡張子
全データ※2		すべてのデータ※3	データにより異なる	
ユーザーフォルダ		ほかのフォルダから移動したデータ※4		
	全データ※2	ユーザーフォルダのフォルダ1～9のすべてのデータ	データにより異なる	
	フォルダ1～9	すべてのデータを自由に移動可		
	プライベート※2※5			
ムービーフォルダ		カメラで録画したムービー		
	全データ※2	すべてのムービーを表示		.3G2、.3GP
	録画日フォルダ※2	選んだ日に録画したムービーを表示		
	過去フォルダ※2	録画日フォルダ以前に録画したムービーを表示		
フォトフォルダ		カメラで撮影したフォト		
	全データ※2	すべてのフォトを表示		.JPG
	撮影日フォルダ※2	選んだ日に撮影したフォトを表示		
	過去フォルダ※2	撮影日フォルダ以前に撮影したフォトを表示		
ボイスフォルダ		ボイスレコーダで録音した音声		.QCP
テレビ録画番組※2		テレビ（ワンセグ）の録画データ		.TSF
LISMO※6※7		LISMOに関するデータ		
	着うたフル	着うたフル®、着うたフル®サスペンドデータ		.KMF
	ミュージック	mora for LISMOで購入した着うたフル® CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ		.KMF
	ビデオクリップ	ビデオクリップ、パソコンから読み込んだビデオクリップ、ビデオクリップサスペンドデータ		.KMF
	ビデオ	ビデオ、パソコンから読み込んだビデオ、ビデオサスペンドデータ		.KVF
	プレイリスト	EZプレイリスト、ユーザプレイリスト		.KPL
ライセンス未取得		ライセンス未取得のデータ、サスペンドデータ	※8	.KCF
サウンド		EZ「着うた®」		.3G2、.3GP
		メロディ		.MMF
		アニメ＆メロディ		.MMF、.M3F、.MQF
		着Flash（アニメ）		.SWF
ガジェット※2		ガジェット		.AUW
EZムービー		EZムービー		.AMC、.3G2、.3GP
グラフィック※9		ピクチャ		.PNG、.GIF、.JPG、.BMP
		アニメ		.MMF、.M3F、.MQF、.GIF
		Flash®		.SWF
		テレビ（ワンセグ）でキャプチャした静止画、データ操作画面のメモ		.JPG
ボイス		ボイス		.QCP、.HVS、.3G2、.3GP

データフォルダ

フォルダ	概要	アイコン※1	拡張子
カラオケ	テキスト＆メロディ、アニメ＆テキスト＆メロディ、アニメ＆テキスト		.MMF
クーポンフォルダ	auケータイクーポンに関するデータ		
クーポン	クーポン情報		.AUC
クーポン内容※2	クーポン内容		.AUK
お気に入り1～10※2	クーポン情報、クーポン内容		.AUC、.AUK
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイル		.KAR
メニュー	メインメニュー		.SWF
フレーム	ピクチャフレーム		.PNG
スタンプ	ピクチャスタンプ		.PNG
辞書※2	辞書データ		.AAD
祝日データ※2	祝日データ		.CLD
PIM情報	アドレスカード		.VCF
	スケジュールカード、タスクカード		.VCS、.ICS
テキスト	SMAFテキスト、テキスト		.MMF、.TXT
チャンネルボックス※2	EZチャンネルプラス／EZチャンネルの登録番組		.TAR
マルチフォルダ	マルチパック（番組）		.TAR
ブックフォルダ	ブック		.TAR
災害時ナビ	災害時ナビ		.TAR
地図フォルダ	地図		.TAR
Eメールフォルダ※2	Eメールデータ		
受信ボックス	受信メール		.VMG
送信ボックス	送信メール		.VMG
Eメール装飾データ	デコレーションメールで使用するデータ		
テンプレート	デコレーションテンプレート		.KHM
デコレーションエモジ	デコレーション絵文字パック		.TAR
	デコレーション絵文字		.GIF、.JPG
ラッピング	ラッピングメールデータ		.MCX
受信デコレーション※2	受信したデコレーションメールに挿入されていた画像		.GIF、.JPG
テンプレート展開※2	デコレーションテンプレートに挿入されていた画像		.GIF、.JPG
TouchMessage	Touch Messageメモ、メモ		.VNT
ダウンロードフォント※2	文字フォント		.MTF
PCドキュメント	Microsoft® Word／Excel／PowerPoint®、PDF、HTML、mHTML		.DOC、.XLS、.PPT、.PDF、.HTM、.MHT
ダウンロード予約リスト※2	予約リスト	－	.TAR
コンテンツパック※2	コンテンツパック、EZアプリアーカイブ		.CPF、.EZA
不明フォルダ	上記以外のデータ		上記以外

※1 不正データの時は、「 」が表示されます。GPS情報が付加されたデータは、GPSマークが表示されます。
※2 microSDカードのデータフォルダでは表示されません。
※3 ユーザーフォルダの「プライベート」フォルダ、チャンネルボックス、Eメールフォルダ、ダウンロード予約リストのデータは表示されません。
※4 テレビ録画番組、LISMO、ライセンス未取得、ガジェット、クーポン、クーポン内容、チャンネルボックス、Eメールフォルダ、受信デコレーション、テンプレート展開のデータは移動できません。
※5 プライベートフォルダを選ぶと、ロックNo.入力画面が表示されます。他人に知られたくないデータや全件削除時に削除したくない大切なデータを移動すると便利です。
※6 LISMO Player起動中は操作できません。
※7 データ一覧画面で「 」が表示されるデータは、ウォークマン®などに転送できます。
※8 データの種類を表すアイコンに斜線が表示されます。
※9 ダウンロードしたデータの種類やサイズによっては、正しく表示されない場合があります。また、表示に時間がかかる場合があります。

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
・Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つコンテンツです。
・コンテンツパックとEZアプリアーカイブは、店頭カスタマイズで配信されるデータです。
・お客様のau ICカードを挿入していない場合は、著作権保護ありのデータの表示／操作が制限される場合があります。
・データ内に以下のような著作権保護条件や再生制限が登録されている場合があります。
この情報が登録されているときは、データをEメールに添付したり、シリアル転送したりすることができません。データに登録されている情報は、データ詳細情報（P.157）で確認できます。

保護条件	内容
著作権保護あり	著作権保護されています。
再生回数制限※	再生回数が決められています。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）※	再生期限が決められています。
再生可能期間制限（有効日数チェック）※	再生日数が決められています。

※再生制限を超えたデータは再生できません。複数の制限が設定されている場合、いずれかひとつでも制限を超えると、ほかの制限内であっても再生できません。また、再生制限が設定されているデータ（ケータイアレンジファイルを除く）は機能登録できません。
・データ一覧画面で［サブメニュー］⇒「削除」⇒[■]⇒「期限切れ削除」⇒[■]を押すと、選んだフォルダ内の著作権保護条件が設定されているデータのうち、制限を超えて再生できなくなったデータを全件削除できます。

データを表示／再生する

[■] ► データフォルダ

≫［microSD］／［本体］を押すと、本体のデータフォルダとmicroSDカードのデータフォルダを切り替えることができます。

1 フォルダを選ぶ⇒[■]

データ一覧画面が表示されます。
≫フォルダ一覧画面が表示されたときは、フォルダを選ぶ⇒[■]を押すと、データ一覧画面が表示されます。

2 表示／再生したいデータを選ぶ⇒[■]

≫デコレーションメールテンプレートを選ぶ⇒[■]を押すと、テンプレートを読み込んで、デコレーションメールを作成することができます。
≫デコレーション絵文字パックを選ぶ⇒[■]を押すと、データ内に保存されているデコレーション絵文字を取り出すことができます。

・タイトル表示情報が含まれるデータを再生した場合は、アイコンが表示されない場合があります。
・表示／再生中に[✉]／[EZ]を押すと前後のデータを再生することができますが、前後のデータによってはスキップされる場合があります。
・データ再生中は、以下の操作を行えます。ただし、再生方法やデータによっては操作が異なったり操作できない場合があります。詳しくは、[5]を押してガイド表示をご参照ください。

キー操作	動作	キー操作	動作
[上下キー]	音量調節、上下にスクロール	[発信キー]	回転
[左右キー]	巻き戻し／早送り、コマ戻し／コマ送り、スロー再生、左右にスクロール	[5]	ガイド表示のON／OFF
		[0]	拡大再生のON／OFF
[■]	一時停止／再開、ズーム	[#]	全画面再生／通常再生

・Flash®を再生中は、以下の操作を行えます。ただし、データによっては、操作通りの動作をしない場合があります。

キー操作	動作	キー操作	動作
■	ページ内リンク選択※／アクション／再開（一時停止中）	✥	カーソル移動
0～9、*、#	データにより異なる	クリア/メモ	一時停止／再生終了

※リンクが設定されている場合、電話番号入力画面の表示（Phone To）、メールの送信（Mail To）、サイトへジャンプ（URL To）、文字入力画面の表示をすることができます。

・テレビ（ワンセグ）録画データを再生中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
■	一時停止／再開	一時停止中⇒ *／#	コマ戻し／コマ送り
↕、◀／▶	音量調節	閉じる	データ操作画面に切り替え（通常表示中）※
↔	巻き戻し／早送り 押すたびに、再生スピードを変更できます。	機能	字幕／音声の設定
		クリア/メモ	情報表示のON／OFF
5	再生位置指定	✆	画面切替
0	ガイド表示		

※ データ操作画面の基本的な操作については、P.262をご参照ください。ただし、一部の機能が制限される場合があります。

・辞書、ダウンロードフォントは、専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」からダウンロードすることができます。

・拡張子が「.TXT」のテキストは150KB（文字が読めるのは10KBまで）、SMAFテキストは500KBまで再生できます。

・ムービーデータの再生方法（全画面再生／通常再生、拡大再生ON／OFF）はサイズごとに保存され、次回再生時は前回終了時の再生方法で再生されます。

・表示・再生できる画像のサイズは、以下の通りです。

種類	サイズ（横×縦ドット）	データサイズ
ピクチャ（JPG形式）	2,048×1,536以下	最大1.5MB※
ピクチャ（GIF形式、PNG形式、BMP形式）	800×800以下	最大1.5MB
アニメ（GIF形式）	800×800以下	最大512KB
ムービー（AMC形式）	96×80、128×96、176×144	制限なし
ムービー（3GP形式）	96×80、128×96、176×144、240×180、320×240	制限なし
ムービー（3G2形式）	96×80、128×96、176×144、240×180、320×240、640×480	制限なし
フレーム	240×400以下	最大512KB
スタンプ	240×348以下	最大512KB

※DCF規格準拠のJPEGファイルは、1.5MBを超えるデータも再生できます（縮小画像のみ）。

・本体で撮影したムービー以外は、再生できない場合があります。

・フォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだフォルダによって表示される項目が異なります。

フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を確認
au oneデータフォルダ	au oneデータフォルダのトップページにアクセス
フォルダ名編集	ユーザーフォルダ、クーポンフォルダの「お気に入り」のフォルダ名を編集
全件削除	データフォルダ内のデータをすべて削除
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※フォルダも削除されます。
オートプレイ	フォルダ内のデータを連続して再生

・データ一覧画面／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面や選んだデータによって表示される項目が異なります。

登録	データを機能に登録	
音量変更	再生中のFlash®、着Flash（アニメ）の再生音量を変更	
再生クオリティ変更	再生中のFlash®、着Flash（アニメ）、メインメニューの画質を設定 「high」は画質を重視し、「low」は軽快な動作を重視します。 「medium」は「high」と「low」の中間です。	
再開	再生を再開	
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更 ※ 指定した時間に正確に変更されない場合があります。	
Eメール添付	データをEメール／デコレーションメールに添付	
フォルダ移動	データを別のフォルダに移動	
microSDへ移動	データをmicroSDカードに移動	
microSDへコピー	データをmicroSDカードにコピー	
データお預り	**移動**	データをau one My Pageに移動
	コピー	データをau one My Pageにコピー
	アルバム公開	データをau one My Pageのau one アルバムに公開
	確認する	au one My Pageに保存したデータを確認
削除	データを削除	
赤外線送信	データを赤外線を利用して送信	
TouchMessage送信	データをTouch Messageを利用して送信	
全画面再生	再生中のデータを全画面で再生	
拡大再生	再生中のデータの再生サイズを切り替え	
画像編集	画像を編集して、別の画像を作成	
画像切出	画像の一部を切り出して、別の画像を作成	
ファイルサイズ変換	画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成	
ムービー編集	ムービーを編集	
タイトル編集	データのタイトルを編集	
GPS情報編集	データのGPS情報を編集	
EZナビウォーク	データのGPS情報を利用	
サイトへ接続	データに登録されているサイトへアクセス	
検索	データを検索	
ソート	データを並べ替え	
サムネイル／リスト切替え	表示方法の変更	
詳細情報	データの詳細情報を確認	
楽曲詳細表示	楽曲に関する詳細情報を確認	
映像詳細表示	映像に関する詳細情報を確認	
アドレス詳細表示	Eメールの「From」、「To」などに設定されているアドレスを確認	
本文指定コピー	メールの本文をクリップボードへコピー	
文字サイズ	内容表示画面の文字サイズを設定	

●全画面再生について

・EZムービー、画像などを全画面で再生することができます。ただし、データによっては全画面再生にならずに、2倍に拡大されます。
・全画面再生中は一部機能が制限されます。

オートプレイ機能を利用する

フォルダ内のムービーやフォトなどの画像を連続して再生することができます。

■ ► データフォルダ

1 サブメニュー ⇒「オートプレイ」⇒ ■

2 **オートプレイするフォルダを選ぶ⇒ ■**

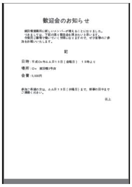
≫フォルダ一覧画面が表示されたときは、フォルダを選ぶ⇒ ■ を押すと、オートプレイが始まります。

・データによってはオートプレイ機能で再生できない場合があります。

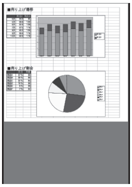
PCドキュメントデータを見る

PCドキュメントビューアーで、Microsoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。
閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。

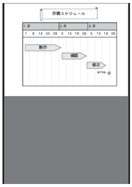
Wordデータの表示画面



Excelデータの表示画面



PowerPointデータの表示画面



mHTMLデータの表示画面



■ ► データフォルダ ► PCドキュメント

1 **データを選ぶ⇒ ■**

・データによっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。
・データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
・複合機などでPDFに変換されたデータは、表示できない場合があります。
・データによっては、PCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
・データ展開中は一部機能が利用できない場合があります。
・PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
・PCドキュメントビューアーでは、Microsoft® Office 2003（Word、Excel、PowerPoint®）に対応していますが、XMLには対応していません。
・Microsoft® Excelのデータを表示する際に、1つのセルに表示される数値の桁数は、パソコンで表示した場合と異なる場合があります。
・Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、Eメール設定の「添付自動受信」の設定にかかわらず自動的に受信されません。
・PCドキュメントデータを表示するには、PCドキュメントデータを本体データフォルダまたはmicroSDカードのPCドキュメントフォルダに保存してください。
・データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に、「.mhtml」、「.mhtm」のデータは「.mht」に変換されます。
・microSDカードに保存されたデータを表示する場合、本体のデータフォルダに保存されたデータよりも、表示されるまでの時間は長くなります。

データ表示中の操作について

キー操作	説明
	画面を上下左右にスクロール※
2／8	画面を上下にスクロール※
メニュー	メニューを表示
クリア/メモ	データの一覧画面の表示
	PCドキュメントビューアーの終了
1／3	前ページ／次ページを表示
5／0	拡大表示／縮小表示
7／*	ページを画面全体にあわせて表示／ページを画面の横幅にあわせて表示
9	ページの縦／横を切り替えて表示
#	ページ番号を入力して指定ページを表示

※上下左右にスクロールする際、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合があります。

PCドキュメントデータ表示中のメニュー

前ページ	前ページを表示
次ページ	次ページを表示
拡大	1段階ずつ拡大表示
ページに合わせる	ページを画面全体にあわせて表示
縦横切替	ページの縦／横を切り替えて表示
縮小	1段階ずつ縮小表示
画面幅に合わせる	ページを画面の横幅にあわせて表示
ページジャンプ	ページ番号を入力して指定ページを表示 1 **ページ番号を入力⇒■**
バージョン情報	PCドキュメントビューアーのバージョン情報を確認
終了	PCドキュメントビューアーを終了

表示できるデータの種類

PCドキュメントデータの種類	拡張子	PCドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Word	.doc	PDFデータ	.pdf
Microsoft® Excel	.xls	HTMLデータ	.htm
Microsoft® PowerPoint®	.ppt	mHTMLデータ	.mht

データを機能に登録する

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録することができます。
登録できる機能やデータの種類については、以下の通りです。

フォルダ	利用可能な登録先
全データ	同じデータ種別の利用可能な登録先をご参照ください
ユーザーフォルダ	同じデータ種別の利用可能な登録先をご参照ください
ムービーフォルダ	カメラで録画したムービー：「EZムービー」のデータと同じ
フォトフォルダ	「グラフィック」のピクチャ、アニメと同じ
ボイスフォルダ	「サウンド」のEZ「着うた®」、メロディと同じ
LISMO	アラーム音※1
サウンド	EZ「着うた®」、メロディ：音声着信音　Eメール受信音　指定外Eメール受信音　お知らせ受信音　Cメール受信音　ニュースフラッシュ受信音　オープン音※2　クローズ音※2　ウェイクアップ音　パワーオフ音　アドレス帳個別着信音　アラーム音　カウントダウンタイマー音 アニメ＆メロディ：音声着信音　ウェイクアップ音　パワーオフ音　アドレス帳個別着信音　アラーム音 着Flash（アニメ）：音声着信音　アドレス帳個別着信音（音声着信）　アラーム音
ガジェット	ガジェット
EZムービー	音声着信音※3　音声着信画像　アドレス帳個別着信音（音声着信）※3　アドレス帳画像　スケジュール画像　アラーム音※3
グラフィック	ピクチャ、アニメ※4：音声着信画像　Eメール受信画像　指定外Eメール受信画像　Cメール受信画像　ウェイクアップ画像※5　パワーオフ画像　待受画面　メール送信中画像　メール受信中画像　EZ接続画像　アドレス帳画像　スケジュール画像　アラーム画像 Flash®：待受画面
ボイス	ボイス：「サウンド」のEZ「着うた®」、メロディと同じ
ケータイアレンジ	ケータイアレンジ設定
メニュー	メインメニュー設定
辞書	ダウンロード辞書
祝日データ	祝日データ
PIM情報※6	アドレスカード：アドレス帳 スケジュールカード：スケジュール タスクカード：タスクリスト
Eメール装飾データ	デコレーション絵文字、画像：「グラフィック」のピクチャ、アニメと同じ
ダウンロードフォント	文字フォント

※1 サスペンドデータ、ビデオ、プレイリストは登録できません。
※2 MMF形式のメロディと、HVS形式のボイスのみ登録できます。
※3 音声が登録されているムービーデータのみ登録できます。
※4 MMF形式、M3F形式、MQF形式のアニメは登録できません。
※5 BMP形式のピクチャは登録できません。
※6 PIM情報をアドレス帳などに登録する操作については、P.344をご参照ください。

■ ▶ データフォルダ

1 登録したいデータを表示／再生⇒ 登録

≫データによっては、■（登録）を押したり、サブメニュー⇒「登録」⇒■を押して操作2に進みます。

2 登録先を選ぶ⇒■

登録したデータは、データ一覧画面でアイコンに「■」（登録済みアイコン）が表示されます。
≫データによっては、「はい」⇒■を押してデータを登録します。

・Eメールの添付などで受信したPIM情報などに、アプリケーションを起動させる必要があるGPS情報が含まれている場合など、GPS情報の内容によっては登録先でお使いになることができません。
・保存されているデータに利用先情報が登録されている場合は、利用可能な登録先のみ表示されます。
・著作権保護ありのデータは登録先が制限される場合があります。
・データの形式やサイズによっては、登録できない場合があります。
・PIM情報をアドレス帳などに登録しても登録済みアイコンは表示されません。

フォルダやデータを操作／編集する

フォルダ名を編集する

ユーザーフォルダの「フォルダ1」～「フォルダ9」、クーポンフォルダの「お気に入り1」～「お気に入り10」は、フォルダの名前を編集することができます。

■ ▶ データフォルダ ▶ ユーザーフォルダ／クーポンフォルダ

1 編集したいフォルダを選ぶ⇒サブメニュー⇒「フォルダ名編集」⇒■

2 フォルダ名を編集⇒■

データを移動／コピーする

データフォルダに保存されているデータを、本体のユーザーフォルダなどに移動したり、microSDカードに移動／コピーすることができます。

■ ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示

≫データを1件移動／コピーする場合は、移動／コピーするデータを選びます。

2 サブメニュー⇒「フォルダ移動」／「microSDへ移動」／「microSDへコピー」⇒■

「フォルダ移動」を選ぶと、本体のユーザーフォルダなどに移動できます。

3 移動／コピー方法を選ぶ⇒■

1件移動／1件コピー	データを1件移動／コピー
選択移動／選択コピー	複数のデータを移動／コピー
フォルダ内全件移動／フォルダ内全件コピー	表示中のフォルダのデータを全件移動／コピー

4 移動／コピー先を選ぶ⇒■

・デジカメモード画像（DCF規格準拠のJPEGファイル）をmicroSDカードの「デジカメフォルダ」に移動／コピーする場合は、ファイル名が以下のように変更されます。

フォトフォルダ内のデータ	PAP_XXXX.JPG（XXXX：連番）
グラフィックフォルダ内のデータ	GRL_XXXX.JPG（XXXX：連番）

・受信デコレーションフォルダ、テンプレート展開フォルダの画像をmicroSDカードのデータフォルダに移動／コピーすると、グラフィックフォルダに移動／コピーされます。
・待受画面などに登録されているデータをmicroSDカードへ移動すると、登録は解除されます。
・データによって、移動／コピー先は異なります。

au one My Pageに移動／コピーする

データフォルダに保存されているデータを、au one My Pageに移動／コピーすることができます。

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒サブメニュー⇒「データお預り」⇒■

2 「移動」／「コピー」⇒■

3 移動／コピーするデータを選ぶ⇒■⇒実行⇒「はい」⇒■

・au one My Pageをご利用になるには、EZwebおよびau one My Pageへの会員登録が必要です。詳しくは、「au one My Page」（P.211）をご参照ください。
・待受画面などに登録されているデータをau one My Pageへ移動すると、登録は解除されます。
・ファイル種別によって、保存できるファイルサイズが異なります。なお、著作権保護ありのデータや、データ詳細情報で「データお預り：不可」が表示されているデータは保存できません。

ファイル種別	保存できるデータ容量
ムービー（3G2形式）、画像（JPEG形式）、EZ「着うた®」、ライセンス未取得のデータ	最大500KB
プレイリスト	最大300KB
クーポン情報	最大1KB
ラッピングメールデータ	最大100KB
そのほか	最大150KB

au one My Pageのau one アルバムに公開する

データフォルダに保存されているJPEG形式などのデータは、au one My Pageのau one アルバムへ公開することができます。

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒サブメニュー⇒「データお預り」⇒■⇒「アルバム公開」⇒■

2 公開するデータを選ぶ⇒■⇒実行⇒「はい」⇒■

≫データ保存の完了画面で「はい」⇒■を押すと、au one My Pageのau one アルバムにアクセスできます。

・au one My Pageをご利用になるには、EZwebおよびau one My Pageへの会員登録が必要です。詳しくは、「au one My Page」（P.211）をご参照ください。
・著作権保護ありのデータや、データ詳細情報で「データお預り：不可」が表示されているデータはau one My Pageに保存できません。
・au one アルバムに公開できるファイル形式は以下の通りです。
JPEG形式、PNG形式、GIF形式、MQF形式、M3F形式、AMC形式、3GP形式、3G2形式

タイトルを編集する

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒サブメニュー⇒「タイトル編集」⇒■

2 タイトルを入力⇒■

・一部の半角記号や、改行、絵文字などは使用できません。

データを検索する

データフォルダの中から、指定した語句をタイトルに含むデータを検索したり、指定した日付に作成されたデータを検索することができます。

■ ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「検索」⇒■

2 検索方法を選ぶ⇒■

タイトル検索	指定した語句をタイトルに含むデータを一覧表示
日付検索	指定した日付に作成されたデータを一覧表示
設定データ検索	待受画面などの機能に登録されているデータを一覧表示

・フォルダによってはデータを検索できない場合があります。

データを並べ替える

データ一覧画面のデータの並び順を入れ替えることができます。

■ ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「ソート」⇒■

2 ソート方法（ソート順）を選ぶ⇒■

・データフォルダを終了すると、並び順は「保存日時（降順）」に戻ります。
・フォルダによっては並び順を入れ替えることができない場合があります。

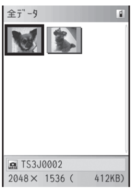
データ一覧画面の表示を切り替える

データ一覧画面をサムネイル表示またはリスト表示に切り替えることができます。

■ ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒ サブメニュー ⇒「サムネイル／リスト切替え」⇒■

サムネイル表示



リスト表示



・フォルダによっては表示を切り替えることができない場合があります。

データの詳細情報を確認する

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒確認したいデータを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「詳細情報」⇒■

≫ディスプレイに表示しきれない部分は◎を押すと表示されます。

データをEメールに添付する

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒添付したいデータを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「Eメール添付」⇒■

2 「Eメール」／「デコレーションメール」⇒■

送信メール作成画面が表示されます。

≫GPS情報が付加されたデータを選んだときは、以下の添付方法から選びます。

データ＋GPS情報※	GPS情報をメール本文に挿入し、データを添付
データのみ※	データを添付 GPS情報はメール本文に挿入しません。
GPS情報のみ	GPS情報をメール本文に挿入 データは添付しません。

※添付できないデータの場合は、選べません。

・著作権保護ありのデータは添付できません。
・添付できるデータは、500KBまでです。
・データをEメールに添付すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。

ライセンスを取得する

ライセンス未取得のデータは再生できませんが、ライセンスを取得すると再生できるデータが作成されます。

■ ► データフォルダ ► ライセンス未取得

1 ライセンスを取得したいデータを選ぶ⇒■⇒「はい」⇒■⇒画面の指示に従って操作

・ライセンス未取得のデータは、EZwebからダウンロードしたり、Eメール添付や赤外線通信などの方法で送受信することができます。ただし、データによっては送受信できない場合があります。
・ネットワークエラーや着信などによりライセンス未取得のデータのダウンロードが中断された場合は、データフォルダにサスペンドデータとして保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできます。
・ライセンスはデータごとに取得する必要があります。
・ライセンスを取得すると、ライセンス未取得のデータは削除されます。
・microSDカードのデータフォルダの「ライセンス未取得」に保存されているデータは、ライセンスを取得できません。本体のデータフォルダに移動／コピーしてからライセンスを取得してください。

ダウンロード予約について

コンテンツをダウンロードする際、ダウンロード予約のリンクが表示されている場合やサーバーが混雑している場合などダウンロード予約を選べる場合があります。
ダウンロード予約を選ぶと、翌日（発売前のコンテンツ等の場合は指定された日）の深夜〜早朝時間帯に自動でダウンロードされます。
また、ダウンロード予約をすると、データフォルダ内の「ダウンロード予約リスト」に予約内容が表示されます。
ダウンロード予約リストでは予約したコンテンツのダウンロード状況の確認や予約の取消しができます。

■ ► データフォルダ ► ダウンロード予約リスト

予約リストのステータスの意味は以下の通りです。

表示	意味
予約中	ダウンロード予約中のコンテンツ
受信完了	ダウンロード完了のコンテンツ コンテンツを選ぶ⇒■を押すと一時再生できます。
未受信	自動ダウンロードに失敗したコンテンツ コンテンツを選ぶ⇒■を押すと手動でダウンロードできます（失敗した日から7日間）。

・ダウンロード予約は最大20件まで可能です。
・翌日配信となるコンテンツの場合、深夜2時までに受け付けたダウンロード予約は、そのあとの3時〜8時に自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源をいれたまま充電しながらお待ちください。
・ダウンロード予約をする際、有料コンテンツの購入においては「プレミアムEZパスワード」の入力が必要となります。
・ダウンロード予約する際にコンテンツサイズ分の空き容量が不足している場合は予約できません。
また、予約した時点でデータフォルダの容量は確保しないため、自動配信の時点でデータフォルダに十分な容量がない場合はダウンロード失敗となります。

画像を編集する

データフォルダに保存されている編集可能なピクチャにお好みの加工をすることができます。

・著作権保護ありの画像データは編集できません。
・電池残量が少ない場合、保存前の画像データは破棄されることがあります。
・GIF形式の画像を編集したときは、PNG形式に変換されて保存されます。
・データサイズが512KB（GIF形式は150KB）または画像サイズが横800×縦800を超える画像は編集できません。
・デコレーションエモジ、受信デコレーション、テンプレート展開に保存されている画像を編集したときは、グラフィックフォルダに保存されます。

フレームを設定する

画像にフレームを合成することができます。EZwebでダウンロードしたフレームも合成することができます。

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「画像編集」⇒■⇒「フレーム」⇒■

2 「オリジナル」／「データフォルダ」⇒■

3 フレームを選ぶ⇒■（選択）⇒■（OK）⇒■（保存）

データフォルダ

スタンプを合成する

画像にスタンプを合成することができます。EZwebでダウンロードしたスタンプも合成することができます。

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒サブメニュー⇒「画像編集」⇒■⇒「スタンプ」⇒■

2 「オリジナル（小）」／「オリジナル（中）」／「オリジナル（大）」／「データフォルダ」⇒■

3 スタンプを選ぶ⇒■

4 ✥でスタンプの位置を調整

✥（1秒以上長押し）で速く動かすことができます。

»スタンプの位置を調整したあと 連続 を押すと、同じスタンプを合成することができます。

5 ■（OK）⇒■（保存）

文字を合成する

画像に文字を合成することができます。

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒サブメニュー⇒「画像編集」⇒■⇒「文字合成」⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

文字を入力すると、操作3の「合成」が表示されます。

文字入力	文字を入力
文字色	文字色を選ぶ
背景色	文字の背景色を選ぶ
文字サイズ	文字の大きさを選ぶ

3 「合成」⇒■

4 ✥で文字の位置を調整

✥（1秒以上長押し）で速く動かすことができます。

5 ■（OK）⇒■（保存）

画像を切り出す

待受画面や着信画面設定などの目的にあわせて画像サイズを選び、画像を切り出すことができます。

■ ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒サブメニュー⇒「画像編集」⇒■⇒「トリミング」⇒■

2 切り出したい画像のサイズを選ぶ⇒■

3 ✥で切り出し位置を調整

✥（1秒以上長押し）で速く動かすことができます。

≫✓（◩:↷）を押すと、画像が右回りに90度ずつ回転します。また、リサイズを押すと、画像全体が枠内に入るように縮小／拡大→枠内に余白がないように縮小／拡大→等倍の順番で縮小／拡大できます。

4 ■（OK）⇒■（保存）

・選べるトリミングサイズ（横×縦、ドット）は以下の通りです。

壁紙（小）	120×160	壁紙（ワイド）	240×400
壁紙（標準）	240×320	発着信・通信中画面	240×144

・画像サイズがトリミングのサイズより小さい場合は、リサイズで画像を拡大すると、画像が粗くなる場合があります。

画像を回転する

■ ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒サブメニュー⇒「画像編集」⇒■⇒「画像回転」⇒■

2 左回転／右回転⇒■（OK）⇒■（保存）

デジカメモード画像を利用する

・著作権保護ありの画像データは編集できません。
・画像サイズによってはデジカメモード画像として操作できない場合があります。

デジカメモード画像のズーム表示を行う

表示する画像がディスプレイの画面サイズより大きい場合、画像のズーム表示を行い、ディスプレイの画面サイズで保存することができます。

■ ▶ データフォルダ

1 ズーム表示を行いたいデジカメモード画像データを表示⇒■（ズーム）

≫✓（◩:↷）を押すと、画像が右回りに90度ずつ回転します。

2 ＋

画像が1段階拡大表示され、画面下に − ／ ＋ が表示されます。＋ を押すと画像が拡大表示され、− を押すと画像が縮小表示されます。
等倍表示のときは「x1」が表示されます。また、等倍を超えて拡大しているときは「🔍」が表示されます。

≫✥で画像の表示位置を調整します。✥（1秒以上長押し）で速く動かすことができます。
≫表示範囲をディスプレイの画面サイズで保存するには、■を押します。

デジカメモード画像から画像を切り出す

待受画面や着信画面設定などの目的にあわせた画像サイズを選び、画像を切り出すことができます（トリミング）。選べる画像サイズについては、「画像を切り出す」（P.160）をご参照ください。

■ ▶ データフォルダ

1 切り出したいデジカメモード画像データを表示⇒ サブメニュー ⇒「画像切出」⇒■

2 切り出したい画像のサイズを選ぶ⇒■

3 ✥で切り出し位置を調整

✥（1秒以上長押し）で速く動かすことができます。

≫ ✎ （✎:↷）を押すと、画像が右回りに90度ずつ回転します。また、ズーム を押してズーム表示をしたり、リサイズ を押して画像全体が枠内に入るように縮小／拡大→枠内に余白がないように縮小／拡大→リサイズ前の表示サイズの順番で縮小／拡大できます。

4 ■

選んだサイズでデータが切り出され、編集元の画像と同じフォルダに保存されます。ただし、「デジカメフォルダ」のデータを切り出した場合は、microSDカードの「フォトフォルダ」に保存されます。

デジカメモード画像のファイルサイズを変換する

画像の画質を調整してデータサイズを小さくすることができます。

■ ▶ データフォルダ

1 ファイルサイズ変換を行いたいデジカメモード画像データを表示⇒ サブメニュー ⇒「ファイルサイズ変換」⇒■⇒「はい」⇒■

・変換できるデータおよび変換後のデータサイズ（目安）は以下の通りです。ただし、画像によっては、サイズが目安以下にならずに変換が中止される場合があります。

画像サイズ	変換前のデータサイズ	変換後のデータサイズ（目安）
VGA（640×480）以上、1,310,720ドット（SXGA：1,280×1,024）以下	100KBを超え、1.5MBまで（100KB以下のデータは変換できません）	100KB以下
1,310,720ドット（SXGA：1,280×1,024）超え	500KBを超え、1.5MBまで（500KB以下のデータは変換できません）	500KB以下

・画質より圧縮が優先されるため、画像が粗くなる場合があります。
・変換後のデータは、ファイル名の先頭に「ML_」が付いたファイル名で保存されます。

ムービーを編集する

データフォルダの「ムービーフォルダ」または「EZムービー」に保存されている編集可能なムービーデータにテロップを設定したり、アフレコやシーン編集をすることができます。

・著作権保護ありのムービーデータは編集できません。
・電池残量が少ない場合、保存前のムービーデータは破棄されることがあります。

テロップを設定する

録画したムービーに文字を合成することができます。また、文字や背景の色を選ぶことができます。

■ ▶ データフォルダ

1 **データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒サブメニュー⇒「ムービー編集」⇒■⇒「テロップ編集」⇒■**
テロップ編集メニューが表示されます。

2 **「新規」⇒■**

3 **■（▶）／■（Ⅱ）でテロップ開始位置（始点）を表示⇒始点**

4 **■（▶）／■（Ⅱ）でテロップ終了位置（終点）を表示⇒終点**
始点から1秒以内には終点を指定できません。

5 **文字を入力⇒■**
テロップ詳細画面が表示されます。続けてテロップを設定するときは 次へ を押して操作3から繰り返します。

6 **■⇒「再生」⇒■⇒再生終了後⇒戻る⇒「保存」⇒■**

・テロップを設定できるのは、高品質Lモードのムービーです。
・4テロップまで登録することができます。
・テロップ編集メニューで、「編集」⇒■を押すと、テロップ一覧画面が表示されます。
・テロップ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	選んだテロップの表示時間や文字を編集
削除	選んだテロップを削除
挿入	選んだテロップの前に新しいテロップを作成
上に移動	選んだテロップを、1つ前のテロップと入れ替え

・テロップ編集メニューで、「消去」⇒■を押すと、テロップをすべて消去できます。
・テロップ詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

文字色設定	文字色を選ぶ
背景色設定	背景色を選ぶ ※すべてのテロップの背景色が変更されます。
文字編集	文字を編集

アフレコを利用する

撮影したムービーの音声を録音し直すことができます。

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「ムービー編集」⇒■⇒「アフレコ編集」⇒■⇒■

アフレコを開始します。
録音終了後、最初の画面が表示されます。

2 ■⇒再生終了後⇒ OK ⇒「保存」⇒■

・アフレコを利用できるのは、高品質Lモードのムービーです。ただし、録画データによっては最後の数秒間が削除されることがあります。
・アフレコは録画された秒数（最大20秒）まで可能です。
・アフレコは上書きのみで、元の音声との合成はできません。

シーン編集を利用する

QVGAモード、VGAモードで録画したムービーの一部を切り出して、別のムービーとして保存します。

■ ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒編集したいデータを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「ムービー編集」⇒■⇒「シーン編集」⇒■

2 利用する項目を選ぶ⇒■

切り出し	ムービーの一部を切り出して、QVGAモード、VGAモードのムービーのまま保存（最大180秒） 1 ■（▶）／■（Ⅱ）で切り出し開始位置（始点）を表示⇒ 始点 2 ■（▶）／■（Ⅱ）で切り出し終了位置（終点）を表示⇒ 終点 ⇒■
高品質L変換	ムービーの一部を切り出して、高品質Lモードのムービーとして保存（最大15秒） 1 ■（▶）／■（Ⅱ）で切り出し開始位置（始点）を表示⇒ 始点 2 ■（▶）／■（Ⅱ）で切り出し終了位置（終点）を表示⇒ 終点 ⇒■ ⇒「保存」⇒■

・シーン編集を利用できるのは、QVGAモード、VGAモードで録画したムービーのみです。
・高品質L変換の変換結果は、データフォルダの「EZムービー」に保存されます。

データに含まれているGPS情報を利用する

JPEG形式の画像データ、動画データにGPS情報が含まれている場合、GPS情報を利用することができます。また、GPS情報の登録や更新、削除を行うこともできます。

■ ► データフォルダ

1 GPS情報を利用したいデータを表示⇒［サブメニュー］⇒「EZナビウォーク」⇒■

2 利用する項目を選ぶ⇒■

地図を表示する	GPS情報の周辺地図を表示
ここへ行く	GPS情報の位置までのナビゲーションを開始

- GPS情報が含まれている場合は、アイコンにGPSマークが表示されます。
- データを表示⇒［サブメニュー］⇒「GPS情報編集」⇒■を押すとGPS情報の登録／更新／削除を行うことができます。ただし、以下のデータはGPS情報の登録／更新／削除はできません。
  - 著作権保護ありのデータ
  - データサイズが1,532KBを超える画像データ
  - microSDカードのデジカメフォルダに保存されたデータ

データフォルダの使用状況を確認する

■ ► データフォルダ

1 ［サブメニュー］⇒「フォルダ使用状況」⇒■

- 件数表示には、「全データ」で表示されない「Eメールフォルダ」内にあるデータを含みます。なお、ユーザーフォルダの「プライベート」フォルダ、「チャンネルボックス」内にあるデータは含まれません。
- 受信ボックスと送信ボックスの件数表示は、データフォルダに保存されているEメールの件数です。
- データフォルダの使用容量には、管理情報データ（削除不可）も含まれます。

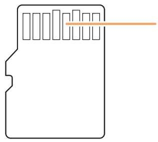
microSDカード

microSDカードについて

microSDカードは外部メモリとして利用できます。
本体で撮影したフォトやムービー、ダウンロードした様々なデータを保存したり、データフォルダ内のデータやアドレス帳などのデータを保存したりできます。
microSDアダプタに装着すると、SDメモリカードに対応したパソコンなどでも利用できます。
※本書では、microSDメモリカードを「microSDカード」と記載しています。なお、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品をお使いください。

ご利用上の注意

・ご使用になる前に初期化（フォーマット）してください。初期化のしかたは、「microSDカードを初期化する」（P.180）をご参照ください。パソコンなどで初期化すると本体側で認識できない場合があります。
・端子に触れたり、水にぬらしたり、汚したりしないようにしてください。



・曲げたり、折ったり、重いものを載せたりしないでください。
・持ち運ぶときや保管する際は、microSDカード付属の専用ケースに入れるなど、金属部分がショートしないように注意してください。
・長時間お使いになったあと、取り外したmicroSDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
・静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境での使用や保管は避けてください。
・microSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
・microSDカードに保存したデータは、別のmicroSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。ただし、著作権保護ありのデータはコピーできません。microSDカードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社として責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・当社基準において動作確認したmicroSDカードは以下の通りです。その他のmicroSDカードの動作確認につきましては、各microSDカード発売元へお問い合わせくださいますようお願いいたします。なお、動作確認の最新情報につきましてはauホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせください。
W62Tでは、2008年4月現在発売されている、microSDカードで動作確認を行っています。

メーカー	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	−	−	○	○	○	○
バッファロー	−	○	○	○	○	○
SanDisk	−	○	○	○	○	○
アドテック	−	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○

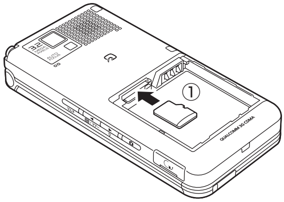
※「○」：動作確認済　「−」：未確認もしくは未発売　　2008年4月現在

・microSDHCカードは使用できません。
・microSDカードは個人情報も保存可能であるため、取扱いには十分ご注意ください。
・使用しなくなったmicroSDカードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊した上で処分することをおすすめします。
・お客様のau ICカードを挿入していない場合は、著作権保護ありのデータをmicroSDカードに移動できないなど、著作権保護ありのデータの表示／操作が制限される場合があります。
・microSDカードを挿入、取り出したあとは、ゴミが入らないように電池パックカバーを閉めてください。
・パソコンなどに接続するときは、各取扱説明書に従ってください。
・microSDカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。
・microSDカードに新たにラベルやシールを貼らないでください。

microSDカードを挿入する

電源を切り、電池パックを取り外してから挿入してください。

1 **microSDカードをメモリカードスロットにカチッと音がするまで差し込む**



※microSDカードのロゴの印刷面を上にして差し込んでください。

・microSDカードは正しく挿入してください。正しく挿入されていないとmicroSDカードは利用できません。
・microSDカードを挿入すると、待受画面に「[icon]」が表示されます。
・microSDカードは無理に挿入しないでください。

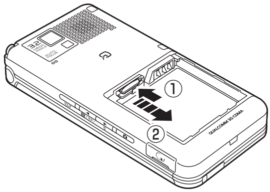
microSDカードを取り出す

電源を切り、電池パックを取り外してから取り出してください。

1 **指で軽く押し込んだあと、ゆっくり手前に戻すようにして指を離す**

microSDカードが少し出てきます。

2 **microSDカードをゆっくりと引き抜く**



・ご利用になるmicroSDカードによっては取り出しにくい場合があります。取り出しにくい時は無理に取り出すと故障の原因となりますので、microSDカードを再度軽く押して取り出してください。
・microSDカードの取り出しや挿入のときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
・microSDカードへアクセスしているときは、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

microSDメニューについて

本体に登録されているアドレス帳、Eメール、Cメールなどのバックアップや、画像やムービーなどのデータを保存できます。

■ ▶ ツール ▶ microSD

1 項目を選ぶ⇒■

microSDデータフォルダ	デジカメフォルダ※1	デジカメモードで撮影したフォトを表示
	各フォルダ※2	各データを表示 ムービーのQVGAモード、VGAモードで録画したデータが「ムービーフォルダ」に保存されます。また、本体のデータフォルダからコピーまたは移動するとそれぞれのフォルダに保存されます。保存できるデータの種類と対応フォルダの関係については、「保存できるデータの一覧」（P.146）をご参照ください。
メールフォルダ※3	Eメール送受信ボックスやCメール送受信ボックスから保存したメールを表示	
PCフォルダ	本体とパソコンなどとの間でmicroSDカードを介してデータをやりとりするときに利用	
バックアップ	アドレス帳やスケジュール、タスクリスト、お気に入りなどのデータをバックアップ	
SD-Videoフォルダ	テレビ（ワンセグ）などで録画したデータを表示	
DPOFプリント予約	デジカメフォルダに保存されているフォトのプリント指定（DPOF）	

※1　サブフォルダが作成されます。
※2　「ユーザーフォルダ」にはサブフォルダを最大100個まで作成できます。
※3　サブフォルダを最大100個まで作成できます。

・各フォルダに保存できるデータの件数は最大1,000件です。ただし、フォルダによっては1,000件以上保存できる場合があります。

●デジカメフォルダのサブフォルダについて

・デジカメフォルダには「nnnKTS3J」という名称のサブフォルダが作成され、カメラ機能で撮影したフォトが保存されます。「nnn」には100～999が小さい方からフォルダの作成順に割り振られます。また、以下の場合、自動的に新しいサブフォルダが作成され、保存を行います。
 - サブフォルダの保存可能件数が一杯になった場合（保存可能件数は撮影状況やmicroSDカードの容量により異なります）。
 - デジカメなどほかの機器でmicroSDカードを使用した場合。
・作成できるサブフォルダの数は900フォルダまでです。「999KTS3J」というサブフォルダが作成された場合は、そのサブフォルダが保存可能件数（保存可能件数は撮影状況やmicroSDカードの容量により異なります）に達すると保存できません。その場合は、「999KTS3J」サブフォルダを削除することで保存可能となります。

microSDカードを利用してできること

機能	参照ページ
データのコピー／移動	P.169
データの表示／再生	P.170
アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入り、PCサイトビューアーのお気に入りのバックアップ	P.177
フォトのプリント指定（DPOF）	P.178
microSDカードの初期化	P.180
microSDカードの使用状況の確認	P.180
データのファイル変換	P.180

●データのコピー／移動について

著作権保護ありのデータは移動のみです。ただし、PCフォルダには移動できません。

コピー／移動元	コピー／移動先	参照ページ
本体のデータフォルダ	microSDカードのデータフォルダ（デジカメフォルダ・ユーザーフォルダ・対応フォルダ）・PCフォルダ・SD-Videoフォルダ※	P.154
Eメール、Cメール	メールフォルダ	P.103、119
microSDカードのデータフォルダ（デジカメフォルダを含む）	本体のデータフォルダ（ユーザーフォルダ・対応フォルダ）、microSDカードのデータフォルダ（デジカメフォルダ・ユーザーフォルダ・グラフィック・デコレーションエモジ・対応フォルダ）・PCフォルダ	P.172
microSDカードのPCフォルダ	本体のデータフォルダ、microSDカードのデータフォルダ（移動のみ）	P.175
microSDカードのSD-Videoフォルダ	本体のデータフォルダ	P.172

※SD-Videoフォルダ内の「テレビ録画番組」にのみ移動することができます。

・「対応フォルダ」を選んだ場合やフォルダを選ぶ画面が表示されない場合は、保存するデータの種類によって、保存されるフォルダが自動的に選ばれます。

本体とmicroSDカードの簡易切替機能について

本体とmicroSDカードのデータフォルダに同じフォルダがある場合は、microSD／本体を押すとフォルダを切り替えることができます（データが保存されていないフォルダには切り替わりません）。
本体のデータフォルダを選んでいるときは画面の右上に「■」が表示され、microSDカードのデータフォルダを選んでいるときは画面の右上に「■」が表示されます。

著作権保護ありのデータの保存先について

著作権保護ありのデータは、本体から外に出すことができないデータです。ただし、データの提供者が許可していれば、著作権保護に対応したmicroSDカードへ移動したり、本体に戻すことができます（移動回数に制限はありません）。

・初めて著作権保護ありのデータをmicroSDカードに保存する際は、時間がかかる場合があります。
・著作権保護ありのデータには「■」または「■」が表示されます。暗号化方式によってアイコンが変わります。
・W62Tでダウンロードした着うた®、着うたフル®、ビデオクリップ、ビデオやLISMO PortでCDから読み込んだ楽曲データ、mora for LISMOで購入した着うたフル®は、同じ電話番号であってもLISMO対応機種以外では使用できない場合があります。
・著作権保護ありのデータが保存されたmicroSDカードをほかの機器※に挿入しても、著作権保護ありのデータを再生したり移動することはできません。
　※著作権保護ありのデータに対応した機種に機種変更した場合（電話番号が同じ場合）のみ、再生したり移動することができます。
・パソコンなどで、パソコンのハードディスクや別のmicroSDカードにコピーしても、著作権保護ありのデータは再生できません。また、データが破損して元のmicroSDカードに戻しても再生ができなくなることがあります。

正しくは「パソコンなどで購入した着うたフル®や楽曲データ」ですのでご留意ください。

データフォルダ／SD-Videoフォルダを利用する

microSDカードのデータフォルダに保存されているデータは、本体のデータフォルダに保存されているデータと同様に操作することができます。データフォルダについて詳しくは、「データフォルダについて」（P.146）をご参照ください。

・microSDカードのデータフォルダに保存されているデータを利用する際に、本体のデータフォルダに移動／コピーされる場合や機能が制限される場合があります。

microSDカードに保存したデータを表示／再生する

1 microSDメニューを表示⇒「microSDデータフォルダ」／「SD-Videoフォルダ」⇒■

2 フォルダを選ぶ⇒■

データ一覧画面が表示されます。

≫フォルダ一覧が表示されたときは、フォルダを選ぶ⇒■を押すと、データ一覧画面が表示されます。

3 表示／再生したいデータを選ぶ⇒■

・データによっては表示／再生できない場合があります。
・ASF形式のSD-Videoは再生できません。
・データによっては、早送り再生、巻き戻し再生、本体のデータフォルダへの移動などが行えないことがあります。また、録画状況によっては本体では再生できないことがあります。
・SD_BINDフォルダ（著作権保護フォルダ）内のデータは、パソコンなどW62T以外の機器で操作しないでください。
・microSDカードのデータフォルダのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだフォルダによって表示される項目が異なります。

microSD使用状況	microSDカードの使用状況を確認
フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
フォルダ作成	ユーザーフォルダにフォルダを作成
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※ フォルダも削除されます。

・microSDカードのデータフォルダのデータ一覧画面／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面や選んだデータによって表示される項目が異なります。

登録	データを機能に登録
音量変更	再生中のFlash®、着Flash（アニメ）の再生音量を変更
再生クオリティ変更	再生中のFlash®、着Flash（アニメ）、メインメニューの画質を設定 「high」は画質を重視し、「low」は軽快な動作を重視します。 「medium」は「high」と「low」の中間です。
再開	再生を再開
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更 ※ 指定した時間に正確に変更されない場合があります。
Eメール添付	データをEメール／デコレーションメールに添付
本体へ移動	データを本体のデータフォルダに移動
本体へコピー	データを本体のデータフォルダにコピー
microSD内移動	データをmicroSDカードのユーザーフォルダなどに移動
microSD内コピー	データをmicroSDカードのユーザーフォルダなどにコピー
削除	データを削除
赤外線送信	データを赤外線を利用して送信
TouchMessage送信	データをTouch Messageを利用して送信
全画面再生	再生中のデータを全画面で再生
拡大再生	再生中のデータの再生サイズを切り替え
画像編集	画像を編集して、別の画像を作成
画像切出	画像の一部を切り出して、別の画像を作成
ファイルサイズ変換	画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成
ムービー編集	ムービーを編集 ※ シーン編集の「高品質L変換」の操作結果のデータは、本体のデータフォルダに保存されます。
タイトル編集	データのタイトルを編集
GPS情報編集	データのGPS情報を編集
EZナビウォーク	データのGPS情報を利用
サイトへ接続	データに登録されているサイトへアクセス
サムネイル／リスト切替え	表示方法の変更
詳細情報	データの詳細情報を確認
楽曲詳細表示	楽曲に関する詳細情報を確認
映像詳細表示	映像に関する詳細情報を確認

microSDカードのデータを移動／コピーする

microSDカードに保存されているデータを、本体のデータフォルダやmicroSDカードのデータフォルダ（ユーザーフォルダなど）／PCフォルダに移動／コピーすることができます。

1 **microSDメニューを表示⇒「microSDデータフォルダ」／「SD-Videoフォルダ」⇒■**

2 **データ一覧画面を表示**

≫データを1件移動／コピーする場合は、移動／コピーするデータを選びます。

3 **サブメニュー⇒「本体へ移動」／「本体へコピー」／「microSD内移動」／「microSD内コピー」⇒■**

「microSD内移動」／「microSD内コピー」を選ぶと、microSDカードのユーザーフォルダなどに移動／コピーできます。

4 **移動／コピー方法を選ぶ⇒■**

1件移動／1件コピー	データを1件移動／コピー
選択移動／選択コピー	複数のデータを移動／コピー
フォルダ内全件移動／フォルダ内全件コピー	表示中のフォルダのデータを全件移動／コピー

5 **移動／コピー先を選ぶ⇒■**

・デジカメモード画像（DCF規格準拠のJPEGファイル）をmicroSDカードの「デジカメフォルダ」に移動／コピーする場合は、ファイル名が以下のように変更されます。

フォトフォルダ内のデータ	PAP_XXXX.JPG（XXXX：連番）
グラフィックフォルダ内のデータ	GRL_XXXX.JPG（XXXX：連番）

・データによって、移動／コピー先は異なります。

フォルダを作成する

microSDカード内の「ユーザーフォルダ」内にフォルダを作成し、データを管理することができます。

1 **microSDメニューを表示⇒「microSDデータフォルダ」⇒■⇒「ユーザーフォルダ」⇒■⇒サブメニュー⇒「フォルダ作成」⇒■**

2 **フォルダ名を入力⇒■**

・作成できるフォルダ数は最大100個までです。

メールフォルダを利用する

メールフォルダのメールを表示する

1 microSDメニューを表示⇒「メールフォルダ」⇒■
2 メールボックスを選ぶ⇒■
3 サブフォルダを選ぶ⇒■
4 表示したいメールを選ぶ⇒■

・フォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
メール削除	メールを削除
フォルダ作成	フォルダを作成
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※ フォルダも削除されます。
表示件数切替え	フォルダ内のメール件数を表示する／しないを切り替え ≫ # を押しても切り替えることができます。

・メール一覧画面／メール内容表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面やメールによって表示される項目は異なります。

返信	差出人へメールを返信
全員へ返信	差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員へ通常のEメールで返信
本文転送	Eメール本文を引用してEメールを転送
編集	メールを編集
コピーして編集	メールを編集 ※ 元のメールは、編集されません。
削除	メールを削除
ソート	メールの並べ替え
フォルダ移動	メールを別のサブフォルダに移動
アドレス詳細表示	Eメールの場合：「From」、「To」などに設定されているアドレスを確認 Cメールの場合：送受信相手の電話番号を確認
本文指定コピー	メールの本文をクリップボードへコピー
文字サイズ	メール内容表示画面の文字サイズを一時的に切り替え ※ メール内容表示画面を表示したときの文字サイズはM332「メール表示」で設定します。
ファイル情報表示	本文中に表示された添付データを選んでファイル情報を確認

フォルダを作成する

microSDカード内の「メールフォルダ」のメールボックス内にフォルダを作成し、データを管理することができます。

1 microSDメニューを表示⇒「メールフォルダ」⇒■
2 メールボックスを選ぶ⇒■⇒サブメニュー⇒「フォルダ作成」⇒■
3 フォルダ名を入力⇒■

・作成できるフォルダ数は最大100個までです。

メールを移動する

サブフォルダ間でメールを移動できます。

1 microSDメニューを表示⇒「メールフォルダ」⇒■

2 メールボックスを選ぶ⇒■

3 サブフォルダを選ぶ⇒■

≫メールを1件移動する場合は、移動したいメールを選びます。

4 サブメニュー⇒「フォルダ移動」⇒■

5 移動方法を選ぶ⇒■

1件移動	メールを1件移動
選択移動	複数のメールを移動
フォルダ内全件移動	フォルダ内のメールを全件移動

6 移動先のフォルダを選ぶ⇒■⇒「はい」⇒■

一覧表示を並べ替える

条件に従って並べ替える（ソート）ことができます。

1 microSDメニューを表示⇒「メールフォルダ」⇒■

2 メール一覧画面を表示⇒サブメニュー⇒「ソート」⇒■

3 条件を選ぶ⇒■

Eメール受信ボックス	日付順、差出人名順、件名順
Eメール送信ボックス	日付順、未送信順、宛先名順、件名順
Cメール受信ボックス	日付降順、日付昇順、電話番号順
Cメール送信ボックス	

PCフォルダのデータを移動する

PCフォルダのデータをmicroSDカードのデータフォルダや本体のデータフォルダに移動することができます。パソコンなどのデータを本体で利用するときに使います。

1 microSDメニューを表示⇒「PCフォルダ」⇒[■]

≫データを1件移動する場合は、移動するデータを選びます。

2 [サブメニュー]⇒「本体へ移動」／「microSD内移動」⇒[■]

「microSD内移動」を選ぶと、microSDカードのデータフォルダに移動できます。

3 移動方法を選ぶ⇒[■]

1件移動	データを1件移動
選択移動	複数のデータを移動
フォルダ内全件移動	フォルダ内のデータを全件移動

・PCフォルダ内のデータは再生／登録することはできません。
・データによっては、本体のデータフォルダに移動できない場合や、microSDカードのデータフォルダに移動しても不明フォルダに移動され、再生できない場合があります。
・PCフォルダのデータ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

本体へ移動	データを本体のデータフォルダに移動
microSD内移動	データをmicroSDカードのデータフォルダに移動
削除	データを削除

外部メモリ転送モードを利用する

ご利用になる前に、USBドライバをインストールしてください。
詳しくは、付属のCD-ROM［トップページ］⇒［データ通信ツール］をご覧ください。

本体とパソコンをUSB接続すると、microSDカード内のデータをパソコンで読み書きできます。

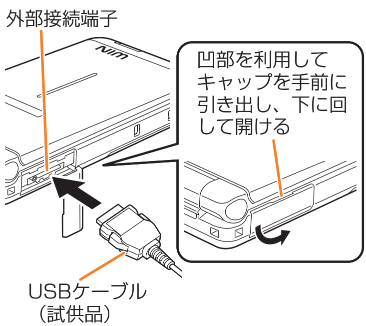
1 USBケーブル（試供品）※をパソコンのUSBポートに接続する

パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル（試供品）を接続してください。
※別売のUSBケーブルWIN（0201HVA）もご利用になれます。

2 [■][5][7][2]

3 外部接続端子のキャップを開き、USBケーブル（試供品）を接続する

USBケーブル（試供品）のコネクタの形状をご確認のうえ、外部接続端子に対して平行に差し込みます。
USBケーブル（試供品）を接続すると、外部メモリ転送モードが開始され、本体に挿入したmicroSDカードをパソコンで閲覧できます



4 パソコンでmicroSDカード内のデータを読み書きする

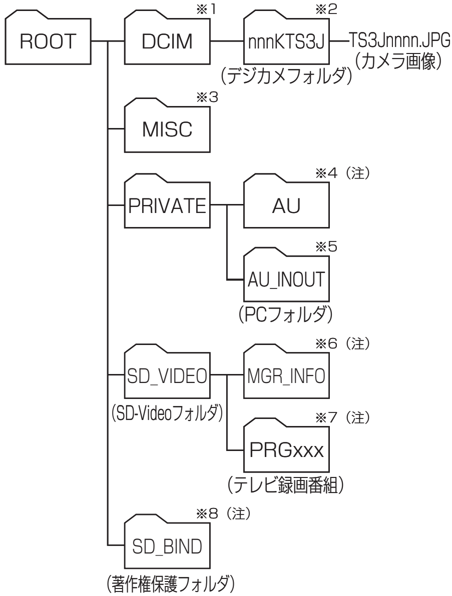
5 パソコンでの操作終了後、パソコンのタスクバー上にある（ハードウェアの取り外しアイコン）をクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックする

安全に取り外し可能な旨のメッセージがパソコン側に表示されます。

6 USBケーブル（試供品）を取り外す

●パソコン上で表示されるmicroSDカードのフォルダ構成について

パソコンなどでmicroSDカードを閲覧した場合のフォルダ構成は以下の通りです。



（注）パソコンで操作すると、データが破損して正常に表示できなくなる可能性があります。このフォルダの操作は行わないでください。

※1 本体にmicroSDカードを挿入している場合、フォト（デジカメモード）で撮影したフォトが保存されます。
※2 フォルダ名の「nnn」には100～999が小さい方からフォルダの作成順に、ファイル名の「nnnn」には0001～9999が小さい方からファイルの作成順に割り振られます。
※3 DPOFプリント予約のデータが保存されるフォルダです。
※4 本体で表示するためのメールファイル（ML）、データフォルダファイル（DF）、バックアップファイル（BU）、著作権保護フォルダ（EF）の保存されているフォルダで、本体から操作することができます。
※5 本体とパソコンなどでデータをやりとりするためのフォルダです。
※6 SDビデオフォルダの管理ファイルが保存されるフォルダです。
※7 テレビ（ワンセグ）の録画データが保存されているフォルダで、本体から操作することができます。
※8 著作権保護ありのデータを保存します。

・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
・Microsoft® Windows® XP/Windows Vista® 32ビット版の各日本語版以外のOSでの動作は、保証していません。
・パソコンで閲覧できるようになるまでに、時間がかかることがあります。
・パソコンでデータの読み書きをしている間に、USBケーブルを取り外すと、データが破損するおそれがあります。外部メモリ転送モード利用中はUSBケーブルを取り外さないでください。
・外部メモリ転送モード利用中に電池パックを取り外さないでください。
・外部メモリ転送モード利用中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、着信／メール受信などの受信動作、アラームなども動作しません。
・外部メモリ転送モード利用中に、パソコンなどで初期化（フォーマット）しないでください。本体側で認識できない場合があります。
・別売のUSB充電ケーブル01（0201HAA）を使用すると外部メモリ転送モードを利用しながら充電することができます。
・外部メモリ転送モードはUSBドライバをインストールしなくてもご利用になれますが、USBケーブル接続時の動作モードによっては、USBドライバが必要となり接続エラーとなることがありますので、USBドライバのインストールをおすすめします。

バックアップメニューを利用する

microSDカードのバックアップフォルダにアドレス帳やスケジュール、タスクリスト、お気に入りなどのデータをバックアップしたり、バックアップしたデータを取り込んだりできます。

1 microSDメニューを表示⇒「バックアップ」⇒[■]

2 バックアップデータの種類を選ぶ⇒[■]

「EZお気に入りリスト」を選ぶとEZwebのお気に入り、「PCサイトお気に入り」を選ぶとPCサイトビューアーのお気に入りを操作できます。

≫「microSDから読込」／「詳細情報」を使用する場合は、バックアップデータを選びます。

3 [サブメニュー]⇒項目を選ぶ⇒[■]

microSDへ保存	データをmicroSDカードに保存（バックアップ）
microSDから読込み	microSDカードにバックアップしたデータを本体に戻す 本体のデータをすべて削除してから、バックアップしたデータを戻しますのでご注意ください。
削除	バックアップデータをmicroSDカードから削除
詳細情報	バックアップデータの保存日時などを確認

- M427「シークレット」の設定にかかわらず、すべてのデータを保存したり取り込んだりできます。
- アドレス帳やスケジュールに登録した著作権保護ありの画像データはmicroSDカードにバックアップすることはできません。
- au Media Tuner起動スケジュールをmicroSDカードに保存する場合は、通常のスケジュールとして保存されます。
- バックアップ中にmicroSDカード内の空き容量が不足した場合、バックアップは中断されます。
- EZwebのお気に入りとPCサイトビューアーのお気に入りのフォルダ名はバックアップできません。

フォトのプリント指定をする（DPOF）

デジカメフォルダに保存されているフォトの中からプリントしたいコマや枚数を決め、それらをDPOF（Digital Print Order Format）形式でmicroSDカードに記録することができます。コマや枚数を記録したmicroSDカードをDPOF対応のお店に持って行くと、簡単に注文できます。スタンダードプリントとインデックスプリントに対応しています。

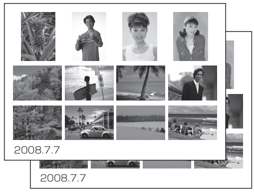
スタンダードプリント

写真を1枚ずつ注文



インデックスプリント

1枚の用紙に縮小写真を並べて印刷するように注文



スタンダードプリントを指定する

1 microSDメニューを表示⇒「DPOFプリント予約」⇒[■]⇒「スタンダードプリント」⇒[■]

2 フォトの指定方法を選ぶ⇒[■]

全画像	デジカメフォルダに保存されているすべてのフォトを同じ設定（印刷部数、日付設定）でプリント指定 **1** 印刷部数を入力⇒[■] **2** 「ON」／「OFF」⇒[■]⇒[■]
選択画像	お好みのフォトだけをプリント指定 印刷部数を0枚に指定すればプリントされません。また、日付設定も1枚ずつ指定できます。 **1** プリントするフォトを選ぶ⇒[■] ≫印刷部数と日付設定を指定するには、フォトを選ぶ⇒[サブメニュー]⇒「部数設定」／「日付設定」⇒[■]を押します。 **部数設定**：印刷部数を設定（最大100部） **日付設定**：日付を印刷するように設定 「ON」にすると「DATE」が表示されます。 **2** [完了]⇒[■]

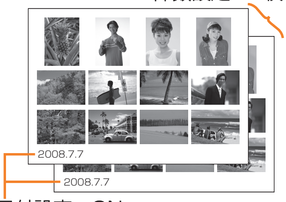
・スタンダードプリントでプリント指定できるフォトは、最大100件です。同じフォトを何部印刷しても1件と数えます。また、フォト1件につき最大100部までプリント指定できます。
・スタンダードプリントのフォト選択画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

画像表示	選んだフォトを全画面表示
部数設定	選んだフォトの印刷部数を設定
日付設定	選んだフォトの日付設定を変更

インデックスプリントを指定する

インデックスプリントに含めるフォトを選んだり、インデックスプリントの部数を指定したりできます。

インデックスプリントの例



1 **microSDメニューを表示⇒「DPOFプリント予約」⇒[■]⇒「インデックスプリント」⇒[■]**

2 **フォトの指定方法を選ぶ⇒[■]**

<table>
<tr><td>全画像</td><td>すべてのフォトをインデックスプリントに含める
1 印刷部数を入力⇒[■]
2 「ON」／「OFF」⇒[■]⇒[■]</td></tr>
<tr><td>選択画像</td><td>お好みのフォトだけをインデックスプリントに含める
1 インデックスプリントに含めるフォトを選ぶ⇒[■]
≫印刷部数と日付設定を指定するには、フォトを選ぶ⇒[サブメニュー]⇒「部数設定」／「日付設定」⇒[■]を押します。
<table><tr><td>部数設定</td><td>インデックスプリントの部数を設定（最大100部）</td></tr><tr><td>日付設定</td><td>日付を印刷するように設定
「ON」にすると「DATE」が表示されます。</td></tr></table>2 [完了]⇒[■]</td></tr>
</table>

・インデックスプリントに含めることができるフォトは、最大100件です。
・インデックスプリントのフォト選択画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

画像表示	選んだフォトを全画面表示
部数設定	インデックスプリントの部数を設定
日付設定	インデックスプリントの日付設定を変更

プリント指定を解除する

microSDカードに記録されているDPOF形式の情報をすべて削除し、スタンダードプリントとインデックスプリントのどちらも印刷部数を0枚にします。

1 **microSDメニューを表示⇒「DPOFプリント予約」⇒[■]⇒「プリント予約解除」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]**

・プリント指定を解除しても、microSDカードに保存されているフォトは削除されません。

プリント指定を確認する

microSDカードに記録されているプリント指定の概要を確認できます。

1 **microSDメニューを表示⇒「DPOFプリント予約」⇒[■]⇒「予約状況確認」⇒[■]**

スタンダードプリント	スタンダードプリントで指定したフォトの合計部数 お店に持って行ったときに、写真を何部受け取ることになるかを示しています。
インデックスプリント	インデックスプリントの部数 お店に持って行ったときに、インデックスプリントを何部受け取ることになるかを示しています。

microSDカードを初期化する

1 microSDメニューを表示⇒ サブメニュー ⇒「microSD初期化」⇒■⇒ロックNo.を入力⇒■⇒「はい」⇒■

- 各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
- au電話で初期化していないmicroSDカードを使用する場合には、本体で初期化してからご使用ください。パソコンなどで初期化すると本体側で認識できない場合があります。
- microSDカードを初期化すると、保存されていたデータはすべて削除されます。

microSDカードの使用状況を確認する

1 microSDメニューを表示⇒ サブメニュー ⇒「microSD使用状況」⇒■

- microSDカードの使用状況には、管理情報データ（削除不可）も含まれます。

microSDカードのデータをW62Tで利用できるようにする

機種変更から引き継いだmicroSDカードに著作権保護ありのデータが保存されていて、そのmicroSDカードをW62Tに挿入した場合、そのままではご利用になれないことがあります。その際は、microSDカードに保存されているデータを以下の操作でファイル変換してください。

1 microSDメニューを表示⇒ サブメニュー ⇒「ファイル変換」⇒■⇒「はい」⇒■

≫ 中止 を押すと、変換を中止できます。

- W62Tでファイル変換したデータは別のau電話で使用できない場合があります。
- microSDカードの空き容量が約5MBない場合は、ファイル変換できない場合があります。
- 著作権保護ありのデータでも、データの種類によって変換できない場合があります。
- 再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限が設定されているデータは変換できません。
- 変換処理は、終了するまでに時間がかかる場合があります。
- いったんデータを変換すると、変換前のデータに戻すことはできません。

EZweb

EZwebについて

EZweb契約要

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、EZwebの初期設定を行ってください。

●Toshiba User Club Site
（URL：http://www.t-ucs.com/）

「Toshiba User Club Site」は東芝au電話ユーザーのための専用コンテンツです。
Ⓔを1秒以上長く押してアクセス（一発ジャンプ）し、多彩なオリジナルアイテムをダウンロードすることができます。
※ご利用にはEZwebの通信料がかかります。
※コンテンツによっては、情報料がかかるものもあります。
※一部会員制のコンテンツがあります。
※コンテンツメニューは予告なく変更になる場合があります。
※コンテンツの内容については、同梱されている東芝ユーザークラブサイトチラシをご覧ください。

・サイトによっては表示に数分かかり、操作できなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。
・Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的インターフェースを持つコンテンツです。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZweb専用通信料について

通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用通信料とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しい内容については、auホームページまたは、auお客様センターまでお問い合わせください。

・EZwebご利用の場合、サーバに接続し、情報を送受信している場合は、その情報量に応じた通信料（EZweb専用通信料）がかかります。ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。

ご利用上の注意

・EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
・提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料（EZweb専用通信料）が必要となる場合があります。
・データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるW62Tの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれません。
・当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因を問わず一切の責任を負いません。
・EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただきます。

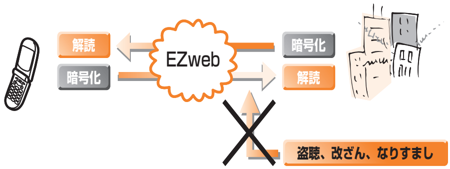
ブラウジングとブラウザ履歴

・EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。情報を閲覧しているときは、サーバから受信した情報を一時的にメモリに記憶して表示しています。これを「ブラウザ履歴」といいます。
・EZブラウザを起動し、見たい情報を選んだときに、その情報がブラウザ履歴に残っていると、サーバに接続せずブラウザ履歴を呼び出して表示します。新しい情報を表示したい場合は、「ブラウザ履歴クリア」を行ってブラウザ履歴をすべて削除してから再度、見たい情報を選んでください。

> ・ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。

SSL／TLSについて

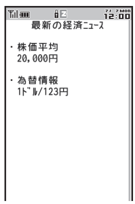
特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するための通信方式です。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴・改ざん・なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。



> 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
> 認証会社：GlobalSign nv/sa ／ VeriSign, Inc. ／ GeoTrust, Inc. ／ Entrust.net ／
> RSA Data Security, Inc. ／ GTE Corporation ／ SECOM Trust.net ／
> RSA Security Inc. ／ Comodo ／ KDDI CORPORATION

SSLページに接続している場合は、「 」が表示されています。また、SSLページとの接続を終了する場合は、セキュリティが確保されない旨のメッセージが表示されます。

SSLページに接続している場合



基本的な操作

EZブラウザの起動について

初めてEZブラウザを起動するときは初期設定の処理が行われます。
初期設定の処理中は料金はかかりません。

EZブラウザ起動後の操作について

EZブラウザ起動後の操作は、以下の表の通りです。ただし、接続したサイトやコンテンツによっては、以下の表に記載していないソフトキー表示になる場合があります。そのときは、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	押す	1秒以上長押し
[■]	・項目を選んで押す：次の画面を表示 ・文字入力ボックスを選んで押す：文字入力画面を表示	―
[上下]	カーソル（■■■）の移動、項目の選択、画面を1行ずつスクロール	画面を1行ずつ連続でスクロール※1
[メール]、[クリア/メモ]	1つ前の画面に戻る	au oneトップの表示
[EZ]	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示（進む）	EZ設定の「一発ジャンプ設定」に設定したサイトへアクセス
[左右]、[◀]／[▶]	1ページずつ上下にスクロール	―
[アプリ]	ブラウザメニューの表示	―
[終話]	EZwebの終了	起動中の機能をすべて終了
[1]～[9]	数字付きのメニューが表示されているときに押す：次の画面を表示	ショートカットに登録されているサイトへアクセス※2
[0]、[*]、[#]	数字付きのメニューが表示されているときに押す：次の画面を表示	―

※1 EZ設定の「ページスクロール設定」を「1ページ」に設定したときは、1ページずつ上下にスクロールします。
※2 ブラウジング中のサイトによってはショートカットキーでのアクセスが行えない場合があります。

・ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。
・「URLダイレクト入力」でURLを入力してご覧になりたいサイトにアクセスすることもできます。
・サイトの中には、通信料のほか、情報料（有料）がかかるものがあります。

データをダウンロードする

サイトにアクセスして、着信メロディや待受画像などのデータをダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。

1 サイト表示中⇒ダウンロードするデータを選ぶ⇒■

≫サイトによっては課金情報など、複数の確認操作が必要な場合もあります。

2 ■

ダウンロードが開始されます。

3 ■

≫データによってはダウンロード終了後、以下の操作を行えます。

再生	データを再生 再生中に 登録 を押すと、各機能へ登録できます。
移動	microSDカードにデータを移動

- ダウンロードのあとにデータフォルダに保存できないデータがあります。
- データによっては、EZ設定の「添付データ再生設定」を「再生しない」に設定するとダウンロードすることができません。ダウンロードする場合は、「再生する」に設定してお使いください。
- 表示されるデータサイズは目安ですので、実際のデータサイズと異なることがあります。
- ダウンロード中に着信（着信拒否された場合も含む）があると、ダウンロードは中止されます。ただし、M43「着信拒否」で「無応答切断」に設定した相手から着信した場合は中止されません。
- ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®やビデオクリップ、ビデオ、ライセンス未取得のデータのダウンロードが中断された場合は、データフォルダにサスペンドデータとして保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできます。
- データの種類や大きさによりダウンロードや再生が正常にできない場合があります。
- 一部コンテンツをダウンロードする際、ダウンロード予約のリンクが表示されている場合やサーバーが混雑している場合などダウンロード予約（P.158）を選べる場合があります。

EZwebメニュー

EZwebメニューでは、前回表示していた情報などを再度表示したり、登録しておいたURLを呼び出して、見たいサイトを表示することができます。また、EZwebをご利用になる際の環境を設定することもできます。

E ▶ EZweb

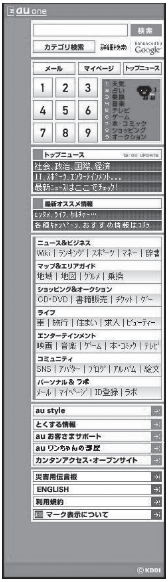
1 項目を選ぶ⇒■

au oneトップ	au oneトップを表示
お気に入りリスト	お気に入りリストを表示 登録されているタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセスできます。
画面メモリスト	画面メモに保存したページ情報リストを表示
有料サービス情報	有料サービス契約状況やEZパスワードの登録・変更
URLダイレクト入力	URLを入力してサイトへアクセス
ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴を削除
EZ設定	EZwebを利用する際の環境を設定
前回画面表示	前回表示していた情報などを再度表示

au oneトップを利用する

au oneトップでは、生活に密着したカテゴリごとに情報がまとまっているため、知りたい情報や新しい情報に素早くアクセスできます。

E ▶ EZweb ▶ au oneトップ



キーワード検索機能	キーワード入力による情報検索機能をご提供
メール	パソコンからも使えるもうひとつのメールアドレスをご提供
マイページ	お客様のご利用形態にあわせた各種情報や便利ツール、大容量のデータ保存領域をご提供
リモコン形式での直接アクセス	①天気②占い③乗換④音楽⑤テレビ⑥ゲーム⑦本・コミック⑧ショッピング⑨オークション
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
最新オススメ情報	EZwebの様々なジャンルの特集やコンテンツ情報をご紹介
ニュース&ビジネス	ニュース、天気などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
マップ&エリアガイド	乗換・地図検索などの地域別情報をご提供
ショッピング&オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
エンターテインメント	ゲーム、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテインメントのトレンド情報などをご提供
コミュニティ	SNS、ブログなど使いたくなる便利で楽しい情報をご提供
パーソナル	もうひとつのメールアドレスや、お客様のご利用形態にあわせた情報やツール、au one各サービスを便利にするID登録などをご提供
au style	auからのオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
auお客さまサポート	料金確認、各種申し込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
auワンちゃんの部屋	auワンちゃんキャラクターのご紹介
カンタンアクセス・オープンサイト	カンタンアクセス・オープンサイトのご紹介
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

・au oneトップは表現豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いて表示されます。ただし、EZ設定の「添付データ再生設定」を「再生しない」に設定している場合の表示は異なります。
・EZwebに対応していないサイトは正しく表示されない場合があります。

キーワードを入力してサイトを検索する

Ⓔ ▶ EZweb ▶ au oneトップ

1 キーワード入力ボックスを選ぶ⇒■

2 キーワードを入力⇒■⇒「検索」⇒■

auお客さまサポート

ご利用時には暗証番号やEZパスワード、プレミアムEZパスワードの設定が必要です。暗証番号やEZパスワード、プレミアムEZパスワードの入力については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.44）をご参照ください。

Ⓔ ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ auお客さまサポート

1 項目を選ぶ⇒■

項目		内容
auからのお知らせ		メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認
みんなでQ&A「なるほど！ au」		みんなで質問・回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセス
サポートメニュー	確認する	通話料、請求金額、ご契約内容などの確認
	調べる	料金プラン／割引サービスなどのサービス内容の説明、携帯電話の操作方法の確認
	申し込む／変更する	料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定※の変更手続きのお申し込み
ご利用の多いメニュー	通話料・通信料照会	通話料／通信料の照会
	有料サービス利用情報	有料コンテンツの利用料やモバイルショッピングの利用料金を確認
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページへアクセス
便利なリンク集	au style（auホームページ）	au style（auホームページ）にアクセス
	auオンラインショップ	携帯電話のオプション品の購入やポイント交換
お問い合わせ		auお客様センターへの問い合わせ

※EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

・複数のお申し込みを続けて行っている場合は、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断するとすべてのお申し込み内容が無効になります。
・暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

確認する

Ⓔ ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ auお客さまサポート ▶ 確認する

1 項目を選ぶ⇒■

通話料・通信料照会	今月（前日または前々日まで）の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会
ご請求金額照会	ご請求金額の照会（6ヶ月分）と金額の内訳（最新の1ヶ月分）を照会
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認
有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更 ≫Ⓔ⇒「EZweb」⇒「有料サービス情報」の順に操作しても表示できます。
auインターネット料金お知らせサービス	毎月のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービスの利用
KDDIインターネット料金お知らせサービス	KDDIまとめて請求・KDDI他サービスの料金照会／登録内容の確認・変更
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員（登録料・月額料無料）の受付
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を支払う

EZリストの確認

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金を確認できます。

Ⓔ ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ auお客さまサポート ▶ 確認する ▶ 有料サービス利用情報

1 「継続利用確認（EZリスト）」⇒■

≫「EZ有料情報サービスご利用上の注意」⇒■を押すと、ご利用上の注意が表示されます。
≫有料情報サービスを選ぶ⇒■を押すと、有料情報サービスのコンテンツを表示します。

EZパスワードの初期化／変更

有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの初期化、または任意の番号への変更ができます。

●EZパスワードを変更する場合

Ⓔ ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ auお客さまサポート ▶ 確認する ▶ 有料サービス利用情報 ▶ EZパスワード初期化・変更

1 「EZパスワードの変更」⇒■

初めてEZパスワードを変更する場合は、「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」⇒■を押します。
≫「EZパスワードの初期化」を選ぶと、EZパスワードは初期値に戻ります。

2 入力ボックスを選ぶ⇒■⇒現在のEZパスワードを入力⇒■⇒「OK」⇒■

3 画面上部の入力ボックスを選ぶ⇒■⇒新しいEZパスワードを入力⇒■⇒画面下部の入力ボックスを選ぶ⇒■⇒新しいEZパスワードをもう一度入力⇒■⇒「OK」⇒■

・プレミアムEZパスワードも同様の操作で初期化／変更ができます。

EZパスワード入力省略設定

有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの入力を省略することができます。

E ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ auお客さまサポート ▶ 確認する ▶ 有料サービス利用情報

1 「EZパスワード入力省略設定」⇒■

初めて設定する場合は、続けて「承諾する」⇒■を押します。

2 入力ボックスを選ぶ⇒■⇒EZパスワードを入力⇒■⇒「OK」⇒■

初めて設定する場合は、続けて「承諾する」⇒■を押します。

3 「入力を省略する」⇒■⇒「OK」⇒■

- プレミアムEZパスワードも同様の操作で入力省略設定ができます。
- パスワードの入力を省略する設定にして、第三者に不正に利用されたとしても、これが契約者自らの利用とみなされることを承諾していただきます。
- 一部のデジタルコンテンツ（BREW®ほか）およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、パスワードの入力を省略する設定にしても、毎回入力する必要があります。

調べる

E ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ auお客さまサポート ▶ 調べる

1 項目を選ぶ⇒■

項目	説明
料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明
サービス紹介	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明
auショップ検索	お近くのauショップの検索
オンラインマニュアル	ご利用中の携帯電話の操作方法を確認
迷惑メール対策	迷惑メール対処方法やauの迷惑メール対策への取り組み
災害用伝言板（デモ版）	災害時に安否情報を登録・確認できる災害用伝言板のデモ版を確認
技術情報	お客様の「収容サーバ」、「設定情報」などの確認

申し込む／変更する

E ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ auお客さまサポート ▶ 申し込む／変更する

1 項目を選ぶ⇒■

お申し込みをする際には、暗証番号を入力する必要があります。

2 入力ボックスを選ぶ⇒■⇒暗証番号を入力⇒■⇒「送信」⇒■

- 各種申し込みは、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取扱いには十分ご注意ください。複数のお申し込みを続けて行っている場合は、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断するとすべてのお申し込み内容が無効になります。

お気に入りリストを利用する

Ⓔ ▶ EZweb ▶ お気に入りリスト

1 フォルダを選ぶ⇒■

2 閲覧したいサイトを選ぶ⇒■

・お買い上げ時、お気に入りリストには「auオススメ」フォルダが保存されています。このフォルダにはauがおすすめするリンクが保存されています。
・お気に入りリスト画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

詳細／編集	選んだお気に入りのタイトル、URL、フォルダを確認／編集
削除	お気に入りの削除
新規登録	新しいお気に入りを登録
フォルダ新規作成	お気に入りリストにフォルダを作成
並び替え	選んだお気に入りやフォルダを移動 Ⓒで移動し、■を押します。
フォルダ移動	お気に入りを別のフォルダに移動
赤外線送信	お気に入りを赤外線を利用して送信
URLお預り	お気に入りをau one My Pageに保存
お預りURL確認	au one My Pageに保存したお気に入りを確認
ショートカット登録	選んだお気に入りをショートカットキー（1～9）に登録

●ショートカットについて
お気に入りをショートカットキー（1～9）に登録すると、ブラウジング中に1～9を1秒以上長く押すだけで、サイトにアクセスできます。
- ショートカット登録を解除するには、ショートカット登録画面で解除を押します。
- ブラウジング中のサイトによってはショートカットキーでのアクセスが行えない場合があります。
- ショートカットキーに登録したサイトをお気に入りリストから削除すると、ショートカット登録からも削除されます。

お気に入りをau one My Pageに保存する

本体のEZwebのお気に入りをau one My Pageに保存することができます。

Ⓔ ▶ EZweb ▶ お気に入りリスト

1 サブメニュー⇒「URLお預り」⇒■⇒「はい」⇒■

・au one My Pageをご利用になるには、au one My Pageへの会員登録が必要です。
詳しくは、「au one My Page」（P.211）をご参照ください。

画面メモリストを表示する

Ⓔ ▶ EZweb ▶ 画面メモリスト

1 画面メモを選ぶ⇒■

・画面メモリスト画面で表示されるオプションメニューは以下の通りです。

詳細／編集	選んだ画面メモのタイトルと登録日を確認／編集
画面メモ更新	選んだ画面メモ（過去の情報）を破棄し、同じサイトの現在の情報を保存
削除	画面メモの削除
全削除	画面メモをすべて削除

有料サービス情報を利用する

入会している有料情報サービスなどの内容を確認することができます。

Ⓔ ▶ EZweb ▶ 有料サービス情報

1 項目を選ぶ⇒■

継続利用確認（EZリスト）	利用しているEZ有料情報サービスの内容を確認 「EZ有料情報サービスご利用上の注意」を閲覧することもできます。
当月利用状況	EZ有料情報サービスの利用状況を確認
EZパスワード初期化・変更	EZ有料情報サービスを利用する際に必要なEZパスワードを初期化・変更
EZパスワード入力省略設定	EZ有料情報サービスを利用する際にEZパスワードの入力なしで利用できるように設定
継続利用確認	「まとめてau支払い」を利用した有料情報サービスの内容を確認
当月利用状況・限度額変更	当月の「まとめてau支払い」の利用状況を確認 限度額の変更をすることもできます。
プレミアムEZパスワード初期化・変更	「まとめてau支払い」を利用したEZwebのサイトで、商品を購入する際などに必要なプレミアムEZパスワードを初期化・変更
プレミアムEZパスワード入力省略設定	「まとめてau支払い」を利用する際にプレミアムEZパスワードの入力なしで利用できるように設定

・EZパスワードやプレミアムEZパスワードは、お忘れにならないように控えておいてください。

URLを入力してアクセスする

Ⓔ ▶ EZweb ▶ URLダイレクト入力

1 入力ボックスを選ぶ⇒■

2 URLを入力⇒■⇒「OK」⇒■

・URL入力時、「http://」が自動的に入力されています。また、前回URLを入力しサイトへアクセスした場合は、そのURLが記憶されています。
・サイトによっては表示に数分かかることがあります。
・EZwebに対応していないサイトは、正しく表示されない場合があります。

ブラウザ履歴を削除する

Ⓔ ▶ EZweb ▶ ブラウザ履歴クリア

1 「はい」⇒■

・ブラウザ履歴は以下の場合にも削除されます。
  - 電源をOFFにした場合
  - M333「EZweb表示」を変更した場合
  - EZ設定の「文字サイズ設定」または「添付データ再生設定」を変更した場合

EZwebの設定をする

EZwebをご利用になる際の環境を設定します。

E ► EZweb ► EZ設定

1 設定する項目を選ぶ⇒■

文字サイズ設定	サイト表示中の文字の大きさを設定	
添付データ再生設定	ブラウジング中に画像やメロディなどの添付データを再生する／しないを設定	
ページスクロール設定	閲覧しているサイトが画面に収まらない場合、を1秒以上長く押したときにスクロールする量を設定	
タイトル表示設定	ブラウジング中にサイトのタイトルを1行目に表示する／しないを設定	
ブラウザ履歴クリア設定	ブラウザを終了するたびに、ブラウザ履歴を自動的に削除する（自動設定する）／しない（自動設定しない）を設定	
タイムアウト設定	ブラウジング中に、サーバからの応答を待つ時間を設定 設定時間内に応答がなかった場合はエラーメッセージが表示されます。	
EZ設定確認	初期設定でダウンロードを行ったサーバ名を表示	
一発ジャンプ設定	待受時や、サイト表示中にEを1秒以上長く押したときに接続するサイトを設定	
	東芝サイト	「Toshiba User Club Site」 （URL：http://www.t-ucs.com/）に設定します。
	お気に入りリスト	お気に入りリストに登録されているサイトから選ぶ
	手動設定	URLを入力して設定
バージョン情報	ブラウザのバージョンを表示	

「添付データ再生設定」
- 添付データとは？
  インターネット上の様々なサイトでは、表現力を高めるために画像や音楽などを使用します。このような画像や音楽などのデータを添付データといいます。
- 「再生しない」に設定すると、Flash®を利用したページは正しく表示されません。また、EZ「着うた®」とEZムービーはダウンロードできなくなります。

「タイトル表示設定」
- 「表示する」に設定していても、タイトルが表示されないサイトもあります。

「一発ジャンプ設定」
- 「手動設定」でURLを入力する際は、「http://」または「https://」から入力してください。
- 手動設定画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	URLを編集
削除	URLを削除

前回表示した画面を表示する

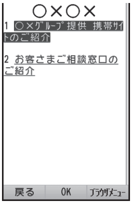
E ► EZweb ► 前回画面表示

- 前回表示画面がブラウザ履歴に残っていない場合は、au oneトップが表示されます。

ブラウザメニュー

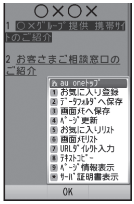
ブラウザメニューでは、ブラウジング中（文字入力画面を除く）に、表示中のサイトをお気に入りリストへ登録したりできます。

サイトに接続中



ブラウザメニュー

ブラウザメニュー



ブラウザメニューが表示されます。

<table>
<tr><td>au oneトップ</td><td>au oneトップへアクセス</td></tr>
<tr><td>お気に入り登録</td><td>表示中のサイトをお気に入りリストへ登録
1 入力項目を選ぶ⇒[■]
<table>
<tr><td>タイトル（）</td><td>タイトルを編集</td></tr>
<tr><td>URL（）</td><td>URLを編集</td></tr>
<tr><td>フォルダ（）</td><td>フォルダを選ぶ
新しくフォルダを作成する場合は、[作成] を押し、フォルダ名を入力します。</td></tr>
</table>
2 [登録]</td></tr>
<tr><td>データフォルダへ保存</td><td>表示中のサイトの添付データをデータフォルダに保存</td></tr>
<tr><td>画面メモへ保存</td><td>表示中のサイトの現在の情報を、そのまま保存
1 「登録」⇒[■]
≫タイトルを編集するときは、タイトル入力ボックスを選ぶ⇒[■]を押します。</td></tr>
<tr><td>ページ更新</td><td>表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示</td></tr>
<tr><td>お気に入りリスト</td><td>お気に入りリストを表示</td></tr>
<tr><td>画面メモリスト</td><td>画面メモリストを表示</td></tr>
<tr><td>URLダイレクト入力</td><td>URLを入力して、サイトへアクセス</td></tr>
<tr><td>テキストコピー</td><td>サイトの文章をクリップボードにコピー
1 始点にカーソルを移動⇒[■]
2 文字範囲を選ぶ⇒[■]</td></tr>
<tr><td>ページ情報表示</td><td>表示中のサイトのURLを表示</td></tr>
<tr><td>サーバ証明書表示</td><td>SSL／TLSページに対して発行された電子証明書を確認
電子証明書は、認証会社が発行しています。</td></tr>
</table>

「お気に入り登録」
- お気に入りは、最大100件まで登録できます。
- お気に入りは、URLが入力されていないと登録できません。
- フォルダは、最大9個（「auオススメ」フォルダを含む）まで作成できます。
- ブラウジング中のサイトによっては、お気に入りリストへ登録できない場合があります。

「データフォルダへ保存」
- 添付データによっては、データフォルダに保存できない場合があります。

「画面メモへ保存」
- 画面メモは、最大20件または合計150KBまで登録できます。
- ブラウジング中のサイトによっては、画面メモへ保存できない場合があります。

「ページ更新」
- 情報の再読み込みに失敗した場合は、更新前の情報をそのまま表示します。

「サーバ証明書表示」
- SSL／TLSページ以外のサイトでは、セキュリティ証明書が発行されていない旨のメッセージが表示されます。

ショッピング&オークションを楽しむ

EZweb契約要

お得なショッピングや簡単で便利なオークションを楽しむことができます。いろいろと見くらべて、お気に入りのアイテムを入手することができます。

Ⓔ ► ショッピング&オークション

1 項目を選ぶ⇒■

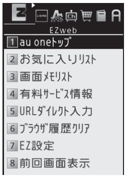
ショッピング&オークションへ接続	ケータイで買えるショッピング情報やお手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供しているサイトにアクセス
auショッピングモールへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索でお目当ての商品をご案内するサイトにアクセス
auオークションへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェックできるサイトにアクセス
au Recordsへ接続	CDや音楽／映画&ドラマDVDなどを購入できるサイトにアクセス
au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入できるサイトにアクセス
au Gamesへ接続	ケータイで楽しめる本格的なゲームなどを購入できるサイトにアクセス
au Travelへ接続	人気の温泉宿、高原ホテルからビジネスホテルまで様々なシーンにあわせて予約できるサイトにアクセス
auチケットへ接続	人気ライブの先行予約から、スポーツや演劇のチケットまで購入できるサイトにアクセス

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること EZweb契約要

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような情報を、定期的な配信でお楽しみいただけます。
見たい番組を登録するだけで、番組更新（配信）にあわせて最新のコンテンツが配信され、自動でダウンロードされます。
EZチャンネルプラスでは、従来のEZチャンネルの番組を3番組まで、マルチキャスト通信方式のEZチャンネルプラスの番組はEZチャンネルの番組とあわせて最大で16番組まで登録できます。
※登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。

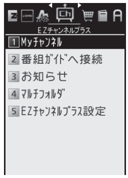


[E] ⇒



[▪▪] ⇒

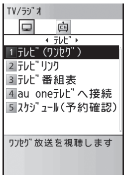
EZチャンネルプラスメニュー



[●] ⇒

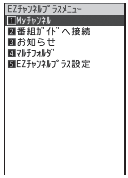


「TV」⇒[●]



[▪▪]で「EZチャンネルプラス」⇒「EZチャンネルプラスメニュー」⇒[●]

EZチャンネルプラスメニュー



ダウンロードされた番組を見るには［Myチャンネル］

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生することができます。
※番組をダウンロードしたあとは、電波が届かない場所でも楽しめます。

お好みの番組を探すには［番組ガイドへ接続］

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。番組を登録すれば、決まった配信日の深夜から早朝にかけて、自動的に番組データがダウンロードされます。



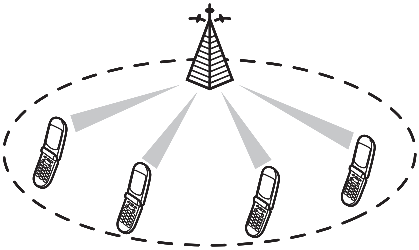
気に入った番組を保存する［マルチフォルダ］

登録した番組が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。残しておきたい番組は「マルチフォルダ」へ移動しましょう。
※著作権により、番組が保存できない場合があります。
※一部ブック系の番組については、「ブックフォルダ」へ移動されます。
※microSDカード挿入時は、保存先をデータフォルダ／microSDカードから選べます。

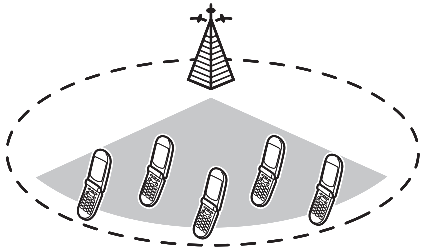
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

マルチキャスト通信について

EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から番組を登録したお客様向けにデータを一斉配信する新しいマルチキャスト通信方式にて配信されます。



パケット通信方式
（EZチャンネルの番組）



マルチキャスト通信方式
（EZチャンネルプラスの番組、
EZニュースフラッシュ）

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを楽しむ

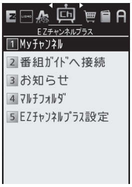
ご利用上の注意

- EZチャンネルプラスの番組を登録するには、パケット通信料定額サービスへのご加入が必要です。
  ご加入いただきますと、登録番組数にかかわらず月額一律315円（税込）のEZチャンネルプラス通信料でご利用いただけます。
  ※EZチャンネルプラスの番組を手動でダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。
- EZチャンネルの番組では、1回の配信ごとにパケット通信料がかかります。1回のダウンロードで1番組が最大約5MBという大きなデータをダウンロードすることになりますので、ご利用の際には、パケット通信料定額サービスへのご加入をおすすめします。
  ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 機種変更された方は、E⇒「EZチャンネルプラス」⇒「番組ガイドへ接続」⇒「機種変更された方へ」の順に操作してください。お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。
  ※一部引き継ぎできない番組もあります。ご了承ください。
- EZチャンネルの有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要です。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルの主な操作

① 番組を登録する

EZチャンネルプラスメニュー



「番組ガイドへ接続」⇒[■]

番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選んで、最大16件（うちEZチャンネルの番組は最大3件）まで登録できます。
登録すると、決まった配信日の深夜から早朝にかけて、自動的に番組データがダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。

「Myチャンネル」⇒[■]

② 番組を再生する

Myチャンネル画面



©KDDI

再生したい番組を選ぶ⇒[■]

選んだ番組を見る

音楽情報やエンターテイメント、電子書籍など、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

[メニュー]

③ 番組を保存する

Myチャンネルメニュー



「番組データ移動」⇒[■]⇒「データフォルダ」／「microSD」⇒[■]

マルチフォルダ／ブックフォルダに移動

残しておきたい番組データは保存しておくことができます。番組データはデータフォルダまたはmicroSDカードの「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」へ移動され、番組更新時にも削除されなくなります。microSDカードをご利用の場合は、microSDカード内のデータフォルダへ保存することもできます。

- ・EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組共にEZチャンネルプラスメニューから操作します。
- ・登録可能番組数は、データフォルダの使用状況により変わることがあります。
- ・著作権保護情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。

番組を登録する

[EZ] ▶ EZチャンネルプラス ▶ 番組ガイドへ接続

1 お好みのサイトを選ぶ⇒[■]

番組登録の手順が表示されます。画面の指示に従ってください。

EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組の違いについて

	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
パケット通信料定額サービスの加入について	必要 ※登録番組数にかかわらず月額一律315円（税込）のEZチャンネルプラス通信料でご利用いただけます。	不必要 ※ただし、１回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入をおすすめします。
データサイズ（1回あたり最大5MB）	1～5MB程度	1～5MB程度
情報料	無料（全番組）	有料29番組／無料17番組（2008年4月現在）
登録可能番組数	最大16番組（EZチャンネルの登録番組数を含む）	最大3番組
初回配信	登録曜日にかかわらず番組配信の曜日に配信されます	登録翌日に配信されます

・番組によっては登録完了画面でも、番組データをダウンロードできます。
・番組を登録した場合、配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
・マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に「」が表示されます。
・EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新できません。
EZ番号通知設定を「通知する」に変更するには、以下の順に操作します。
Ⓔ⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」⇒「申し込む／変更する」⇒「EZ番号通知設定」⇒「設定する」⇒暗証番号を入力⇒「送信」⇒「通知する」⇒「送信」
・配信時間内に自動受信が失敗しても、期限内に「更新チェック」を選ぶと番組をダウンロードできます。（別途パケット通信料がかかります。）
・登録した番組はEZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」に表示されます。登録した番組は更新されると上書きされますので、残しておきたい番組は「マルチフォルダ」に移動してください。
・接続される番組の登録先や、番組の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
・「再設定処理」が必要な場合があります。詳しくは「番組の更新を確認する」（P.201）をご参照ください。

番組を再生する

登録した番組はEZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」から再生します。
番組データを移動している場合は、「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」から再生します。

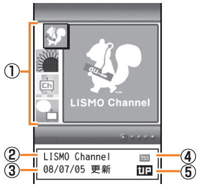
Myチャンネルから再生する

Ⓔ ▶ EZチャンネルプラス ▶ Myチャンネル

1 再生する番組を選ぶ⇒■

再生できない場合は再生できない理由が表示されます。
また、番組が更新されている場合は、番組データをダウンロードできます。
≫再生可能制限などの著作権保護情報が登録されている場合は、「再生する」⇒■を押すと再生されます。
≫番組ガイドを押すと番組ガイドにアクセスできます。

●Myチャンネル画面について



©KDDI

①：登録番組
番組からのお知らせメッセージがあるときは「ℹ」が表示され、更新状況にお知らせメッセージが表示されます。
≫「 」⇒■を押すと番組ガイドにアクセスできます。
②：番組タイトル
③：更新状況
番組の状態が表示されます。番組お知らせがあるときは、番組お知らせの内容が表示されます。

状態	内容
登録	番組の登録が完了し、番組データのダウンロード待ち
更新あり	番組データのダウンロードに失敗、または更新された番組データをダウンロードしていない ※更新チェックを行いダウンロードしてください（P.201）。
更新	番組データがダウンロード済み
更新未完了	番組データのダウンロード処理中 ※ダウンロード処理が完了するまでしばらくお待ちください。
休止中	番組が休止中 ※更新チェックできません。
データなし	番組データを移動済み

④：EZチャンネルプラス表示（プラス）
⑤：未再生表示（UP）

・待受画面で■⇒「データフォルダ」⇒「チャンネルボックス」の順に操作してもMyチャンネル画面を表示できます。
・EZチャンネルプラスの番組がMyチャンネルに何も登録されていない場合、Myチャンネルを選ぶとサービス紹介番組の再生確認画面が表示されます。
・番組データの再生可能期限、再生可能期間、再生回数が制限を超えている場合は、再生できません。番組がダウンロードされていない場合も再生できません。
・Myチャンネル画面の番組を、再生途中で中断していた場合は、次回再生時、中断していた箇所から再生するか確認する画面が表示されます。再開する場合は、「続きから再生」⇒■を押してください。なお、再開する際、番組データの再生可能期限、再生可能期間が制限を超えている場合は、再生できません。
　※番組によってはこの機能は利用できません。また、「マルチフォルダ」ではこの機能は利用できません。
・再生回数は、再生開始直後にカウントされます。ただし、再開する場合は、再生回数にカウントされません。
・番組再生中は、以下の操作を行えます。ただし、番組によってできる操作は異なります。

キー操作	動作	キー操作	動作
■、ダイヤルキー	ハイパーリンクなどの選択	クリア/メモ	一時停止し、メニューを表示 ※「再開」、「最初から再生する」、「終了」の操作が行えます。
↕	カーソルの移動		
◀	再生中のシーンをリプレイ		
◀を2回	前のシーンを再生	音量↓／音量↑	音量調節（10段階） ※次回再生時は終了時の音量で再生されます。
◀（1秒以上長押し）	先頭シーンから再生		
▶	次のシーンを再生		
✉	DBEX機能のON／OFF		

・Myチャンネル画面で表示されるメニューは以下の通りです。

詳細情報	選んだ番組の詳細情報を確認
番組データ移動	選んだ番組をマルチフォルダ／ブックフォルダへ移動
サイトへ接続	選んだ番組に登録されているサイトにアクセス ※マルチフォルダ／ブックフォルダに移動した番組の場合は、データフォルダで番組を選ぶ⇒ 接続 を押します。
更新チェック	更新ありの番組をダウンロード

マルチフォルダ／ブックフォルダから再生する

E ► EZチャンネルプラス ► マルチフォルダ

≫ブックフォルダから再生する場合は、E⇒「EZブック」⇒「ブックフォルダ」の順に操作します。

1 再生する番組を選ぶ⇒●

・待受画面で●⇒「データフォルダ」⇒「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」の順に操作して各フォルダを表示することもできます。
microSDカードに保存した場合は、待受画面で●⇒「ツール」⇒「microSD」⇒「microSDデータフォルダ」⇒「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」の順に操作して各フォルダを表示します。
・お買い上げ時、マルチフォルダには紹介番組が保存されています。

番組お知らせ機能について

配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを自動的にお知らせする機能です。お知らせ後に番組を再生すると、前回再生した番組とは異なる内容をお楽しみいただけます。

・「番組お知らせ」は、番組お知らせ機能に対応した番組を登録した場合のみ表示されます。
・番組内容が変更される日時は、Myチャンネル画面で番組を選ぶ⇒ メニュー ⇒「詳細情報」⇒●を押して確認できます。
・番組お知らせ機能に対応した番組でも、番組データをマルチフォルダ／ブックフォルダに移動すると、番組内容に新しい情報が追加されず、番組お知らせ機能も動作しません。
・番組に新しく情報が追加されると、M214「お知らせ受信」で設定した動作でお知らせし、待受画面に「番組お知らせ」が表示されます。
・Myチャンネル画面では、新しく情報が追加された番組に「ℹ」が表示されます。
・著作権保護などにより番組を再生できない場合は、番組のお知らせ機能は動作しません。

番組を移動する

ダウンロードされた番組データは、Myチャンネル（データフォルダのチャンネルボックス）に保存されています。新しい番組データがダウンロードされるたびに、古い番組データは削除され再生できなくなります。番組データを残すには、マルチフォルダ／ブックフォルダへ移動します。

E ► EZチャンネルプラス ► Myチャンネル

1 保存する番組を選ぶ⇒ メニュー ⇒「番組データ移動」⇒●

≫microSDカードに移動できる場合は、「データフォルダ」／「microSD」⇒●を押します。

2 「はい」⇒●

番組データが移動され、Myチャンネル画面から番組データは削除されます。

・著作権情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は移動できません。
・移動する番組がマルチデータの場合は「マルチフォルダ」に自動的に移動されます。移動時に「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」を選ぶことはできません。

番組の更新を確認する

登録した番組の更新情報を確認します。

[E] ▶ EZチャンネルプラス ▶ お知らせ

≫ダウンロードできる番組があった場合は、[更新]を押します。

・番組がダウンロードされるときは、電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
・更新には時間がかかる場合があります。
・新しい番組データがダウンロードされるたびに、古い番組データが削除されます。気に入った番組は保存することができます。

●再設定処理
番組の登録／更新時、番組照会時などにおいて、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される操作に従い、情報を最新の状態にしてください。
最新の状態にすることで、新しいコンテンツをダウンロードすることができます。
※設定には時間がかかる場合があります。

自動更新チェック機能について

更新チェック日になると、登録した番組が更新されているかを自動的に確認し、更新されていた場合は番組データがダウンロードされます。EZチャンネルプラス設定の「自動更新チェック」で、無効にすることもできます。

番組の更新を確認する

自動ダウンロードに失敗した場合や、自動更新チェック機能を無効にしている場合に、登録した番組が更新されているかを確認し、更新されていた場合は番組データをダウンロードします（手動更新チェック）。

[E] ▶ EZチャンネルプラス ▶ Myチャンネル

1 [メニュー]⇒「更新チェック」⇒[■]

2 更新を確認する番組を選ぶ⇒[■]

≫ほかの番組も確認する場合は、操作を繰り返してください。

3 [更新]⇒「はい」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]

選んだ番組の更新が確認されます。更新されていた場合は番組データがダウンロードされます。

・Myチャンネル画面で更新を確認する番組を選び、更新を確認することもできます。

番組を解約する

[E] ▶ EZチャンネルプラス ▶ 番組ガイドへ接続 ▶ 番組一覧 ▶ 登録番組照会

1 解約する番組の「解約先」⇒[■]

番組解約の手順が表示されます。画面の指示に従ってください。

・番組を解約すると、Myチャンネル画面の番組データは削除されます。
・番組を解約しても「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」に移動した番組は再生できます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルの設定をする

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用するときの機能や環境を設定します。

Ⓔ ► EZチャンネルプラス ► EZチャンネルプラス設定

1 設定する項目を選ぶ⇒■

自動更新チェック		自動更新チェック機能の有効／無効を切り替え
手動更新チェック確認		手動更新チェック時に、確認画面を表示する／しないを設定
番組ガイドサーバ	URL変更	URLを変更 番組ガイドサーバURLは入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （URL：http://portal2.channel.ezweb.ne.jp/index.html）
	初期化	URLをお買い上げ時の状態に戻す
コントロールサーバ	URL変更	URLを変更 コントロールサーバURLは入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （URL：http://control2.channel.ezweb.ne.jp/cont）
	初期化	URLをお買い上げ時の状態に戻す

「自動更新チェック」
・番組が登録されていないときは設定できません。
・「OFF」に設定していても、更新チェック日時を過ぎていれば、番組を手動更新できます。
・「OFF」から「ON」に設定を切り替えた時点で更新チェック日時を過ぎていた場合は、番組は自動更新されません。
・「ON」に設定すると、M422「EZweb制限」を設定していても、番組は更新されます。
・自動更新チェックの設定により、待受画面に表示されるアイコンが異なります。

「手動更新チェック確認」
・番組が登録されていないときも設定できます。

番組の継続について

EZチャンネル／EZチャンネルプラス対応機種から機種変更をされた場合、以下の操作を行うことにより引き続き、契約されている番組をお楽しみいただけます。

Ⓔ ► EZチャンネルプラス ► 番組ガイドへ接続 ► 機種変更された方へ

1 画面の指示に従って操作し、番組を登録⇒■

・一部引き継ぎできない番組があります。ご了承ください。

●au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、Ⓔ⇒「EZチャンネルプラス」⇒「Myチャンネル」の順に操作して、登録状態を最新の状態に設定してください。
※設定には時間がかかる場合があります。

EZブックを楽しむ

EZweb契約要

au電話で小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにすぐにダウンロードして楽しむことができます。

E ▶ EZブック

1 項目を選ぶ⇒■

au oneブックへ接続	EZブックのダウンロードや書籍の購入ができたり、検索機能や新刊情報、話題の書籍を紹介するサイトにアクセス
EZブック一覧へ接続	EZブックを提供しているサイト一覧にアクセス
ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示

・ダウンロードした電子書籍を再生するには、電子ブックビューアアプリのダウンロードが必要です。画面の指示に従って操作を行いダウンロードしてください。電子ブックビューアのダウンロードには別途通信料がかかります。
・電子書籍データ表示中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選んで電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどを行うことができます。

EZムービーについて

EZweb契約要

EZムービーは、EZwebのサイトなどにあるムービーコンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

EZムービーポータルサイトについて

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスすることができます。

E ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ カテゴリ検索 ▶ EZサービスで探す ▶ 映像・画像・音声 ▶ EZムービー

EZムービーを再生する

EZムービーの再生方法は、ムービーコンテンツの種類によって「ダウンロード再生」、「ショートストリーミング再生」、「オンデマンド型ストリーミング再生」、「ライブカメラ型ストリーミング再生」のいずれかが自動的に選ばれます。

・EZムービー再生中の操作については、P.148をご参照ください。ただし、再生方法により一部機能が制限される場合があります。
・再生可能なEZムービーデータのサイズについては、P.149をご参照ください。
・EZムービーは、EZ設定の「添付データ再生設定」を「再生しない」に設定するとダウンロードできません。ダウンロードする場合は、「再生する」に設定してお使いください。
・ムービーによっては、再生を中断しても、再生し直すと中断したところから再開できる場合があります。

ダウンロード再生

ダウンロード再生はデータフォルダに保存してから再生する方法です。

1 サイト表示中⇒EZムービーを選ぶ⇒■

≫サイトによっては課金情報など、複数の確認操作が必要な場合もあります。

2 ■⇒再生

ショートストリーミング再生／ストリーミング再生

ショートストリーミング再生／ストリーミング再生は自動的にムービーを再生する方法です。ストリーミング再生には、「オンデマンド型」と「ライブカメラ型」があります。ライブカメラ型は、ライブカメラ（生放送中のカメラ）を使って遠隔地の映像を見る方法です。

1 サイト表示中⇒EZムービーを選ぶ⇒■

- 電波状態の良い場所で再生してください。
- ショートストリーミング再生では、再生終了後データフォルダへの保存はできません。また、150KBを超えたムービーデータの場合は、再生できません（通信は行いません）。
- オンデマンド型ストリーミング再生は、データフォルダへの保存が許可されている場合のみ、再生後にデータフォルダへ保存することができます。再生を中断したときもデータフォルダに保存できますが、その場合は再生済みの部分のみ保存されます。
- オンデマンド型ストリーミング再生では再生が中断しても、5分以内にもう一度同じサイトに接続して再生し直すと、中断したところから再開できる場合があります。ただし、コンテンツによっては先頭から再生されます。
- オンデマンド型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBまでの場合は再生後に自動的に終了します。また、1.5MB以上の場合は、再生できません（通信は行いません）。
- ライブカメラ型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBを超えると自動的に終了します。接続し直すと、引き続きストリーミング再生をお楽しみいただけます。
- オンデマンド型ストリーミング再生の再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

中止	再生を中止
拡大再生	表示中のデータの再生サイズを切り替え

データフォルダのEZムービー再生

■ ► データフォルダ ► EZムービー

1 再生したいEZムービーを選ぶ⇒■

EZムービーからハイパーリンクを利用する

ムービー再生中やムービー再生後、テロップ部分にリンクが設定されている場合は、電話番号入力画面を表示する（Phone To）、メールを送る（Mail To）、サイトへアクセスする（URL To）ことができます。また、それらの情報をアドレス帳やお気に入りに登録することもできます。
例：電話をかける（Phone To）場合

1 電話番号リンク（Phone To）が設定されたテロップ表示中⇒ リンク ⇒■⇒「音声電話」⇒■

EZニュースフラッシュについて

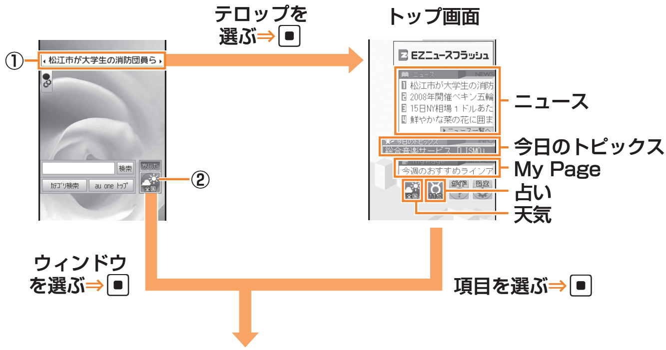
EZweb契約要

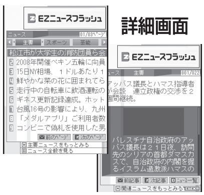
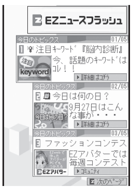
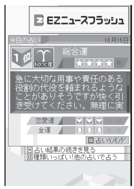
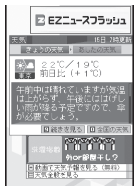
EZニュースフラッシュは、無料でニュース・天気・占いの最新情報が待受画面に届く情報配信サービスです。
待受画面には、最新のニュースが流れるテロップと、選んだ地域の天気や星座別の占いなどを表示するウィンドウが表示され、テロップ／ウィンドウを選ぶだけで詳しい情報を確認できます。
EZニュースフラッシュは、EZwebの初期設定のあとに簡単な設定を行うだけで、すぐにご利用になれます。なお、マルチキャスト通信方式で配信された情報はすべて無料で、1時間に1回程度更新されます。

- EZニュースフラッシュの自動受信（マルチキャスト配信）は無料です。ただし、手動更新時またはEZwebのサイトへ接続するときにパケット通信料がかかる場合があります。パケット通信料がかかる場合は、通信確認画面が表示されます。
- 情報が配信されたときの動作をM216「ニュースフラッシュ受信」で設定することができます。

配信された情報をチェックする

待受画面で[◘]⇒テロップ／ウィンドウを選ぶ⇒[■]を押します。



ジャンル別画面			
ニュース 最新ニュース（主要ニュース／スポーツニュース／芸能ニュースの3カテゴリ）をご提供	**今日のトピックス** 注目キーワード情報、「今日」にまつわる情報、特集情報、au関連サービス情報などをご提供	**占い** 12星座の総合運・金運・恋愛運とその星座間のランキング情報をご提供	**天気** 今日・明日の天気・気温、降水予想などのコメント情報をご提供
一覧画面 詳細画面 			

①：テロップ
　最新ニュース（主要ニュース／スポーツニュース／芸能ニュースの3カテゴリから1つ）を表示できます。
　≫ テロップに広告が表示されているときに[■]を押すと、広告画面が表示されます。
②：ウィンドウ
　「ニュース」「今日のトピックス」「天気（きょう）」「天気（あした）」「占い」を表示できます。

・EZニュースフラッシュアプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
・テロップ／ウィンドウは、M312「表示情報設定」で表示の「ON」／「OFF」を設定することができます。
・EZweb上に「災害用伝言板」が開設された場合は、「今日のトピックス」に情報が配信されます。
・テロップに再設定する旨のメッセージが表示された場合は、ニュースフラッシュを最新の状態にするために、待受画面で[▲▼]⇒テロップを選ぶ⇒[●]の順に押してください。
・EZニュースフラッシュアプリを削除する旨のメッセージが表示された場合は、EZアプリフォルダから「EZニュースフラッシュ」を削除し、待受画面で[▲▼]⇒テロップを選ぶ⇒[●]⇒[●]の順に押して、EZニュースフラッシュアプリをダウンロードし直してください。
・テロップ／ウィンドウに何も表示されない場合は、次回配信までお待ちください。
・テロップ／ウィンドウを選ぶ⇒[◀▶]を押すと、前後の情報を表示することができます。

●EZニュースフラッシュのご利用設定について

EZニュースフラッシュは「EZwebの初期設定をする」（P.30）の操作に続いてEZニュースフラッシュの設定を行うとご利用いただけます。設定後、情報が配信されるまでお待ちください。
EZwebの初期設定時にEZニュースフラッシュの設定を行わなかった場合は、待受画面で[▲▼]⇒テロップを選ぶ⇒[●]の順に押し、画面の指示に従って操作すると設定を行うことができます。
・DF（データフォルダ）容量が不足している旨のメッセージが表示された場合は、データフォルダから不要なデータを削除してから設定を行ってください。

●EZニュースフラッシュの利用解除について

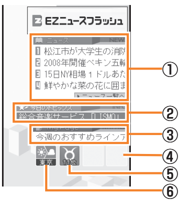
以下の操作でご利用設定が解除され、情報が配信されなくなります。
待受画面で[▲▼]⇒テロップを選ぶ⇒[●]⇒[メニュー]⇒「サービス設定解除」⇒[●]⇒画面の指示に従って操作します。

●au ICカード対応機種をご利用のお客様へ

au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、トップ画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定情報を読み込ませてください。

トップ画面について

トップ画面には配信された情報の見出しや概要が表示されます。
項目を選ぶ⇒[●]を押すと、配信された最新ニュースの詳細をはじめ、各ニュースカテゴリや天気・占い・今日のトピックスのページなどへアクセスできます。



①：お気に入りニュースの最新情報を表示
②：今日のトピックスを表示
③：My Pageの更新内容を表示（au one My Pageを利用している場合）
④：新たな情報が配信された際にアイコンを表示
⑤：「占い生年月日設定」で設定した生年月日の、今日の運勢とランキングを表示
⑥：「天気エリア設定」で設定した地域の今日／明日の天気を表示

トップ画面表示後の操作について

トップ画面表示後の操作は以下の通りです。ただし、EZweb接続後は、サイトの指示に従って操作してください。

キー操作	動作
[●]	項目を選んで押す：次の画面を表示
[▲▼]	カーソルの移動、画面を上下にスクロール
[◀▶]	ニュース（一覧画面）：カテゴリ切替 天気（詳細コメント）：今日／明日の天気を切替
[EZ]／[✉]	ニュース（一覧画面）：ページ切替 ニュース（詳細画面）：記事切替
[アプリ]	メニューを表示
[📖]	トップ画面に戻る

EZニュースフラッシュの設定をする

1 [□]⇒テロップを選ぶ⇒[■]

2 [メニュー]⇒項目を選ぶ⇒[■]

項目		説明
手動更新		ニュースが更新されているかを確認し、更新されていた場合はニュースをダウンロード
天気・占い設定	天気エリア設定	天気ページで利用する地域を設定
	占い生年月日設定	占いページで運勢を表示する生年月日を設定
文字サイズ設定		表示する文字サイズを設定
画面設定	着せ替え設定	EZニュースフラッシュのデザインを変更
	待受画面テロップ表示設定	待受画面にテロップを表示する／しない（隠す）を設定
	待受画面ウィンドウ表示設定	待受画面にウィンドウを表示する／しない（隠す）を設定
	待受画面ウィンドウジャンル設定	待受画面のウィンドウ選択時に最初に表示するジャンルを設定
	お気に入りニュースカテゴリ設定	待受画面のテロップとトップ画面に表示するニュースのカテゴリを設定
通信確認画面・エリア確認設定	通信確認画面表示設定	パケット通信料が発生する場合の確認をする／しないを設定
	エリア確認	EZニュースフラッシュのサービスエリア内にいるかどうかを確認
サービス概要	サービス説明	EZニュースフラッシュのサービス内容を確認
	よくあるご質問	EZニュースフラッシュのよくあるご質問を確認
	利用規約	EZニュースフラッシュの利用規約を確認
サービス設定解除		EZニュースフラッシュの利用を解除

・「待受画面テロップ表示設定」／「待受画面ウィンドウ表示設定」を「隠す」に設定しても[□]でテロップとウィンドウを呼び出せます。
・テロップ／ウィンドウの表示設定は、M312「表示情報設定」の「ニュースフラッシュテロップ」／「ニュースフラッシュウィンドウ」でも設定できます。

天気ページで表示する情報を設定する

天気ページを表示したときに、初めに表示される情報を設定することができます。

1 [□]⇒テロップを選ぶ⇒[■]⇒[メニュー]⇒「天気・占い設定」⇒[■]⇒「天気エリア設定」⇒[■]

2 地域を選ぶ⇒[■]

≫「設定しない」を選ぶと、天気地図（全国）画面が表示されるようになります。

3 都道府県を選ぶ⇒[■]

4 都市を選ぶ⇒[■]

・天気エリア設定は、天気ページを表示して[メニュー]⇒「天気エリア設定」⇒[■]を押しても設定できます。

占いページで表示する情報を設定する

占いページを表示したときに、初めに表示される情報を設定することができます。

1 ⇒テロップを選ぶ⇒■⇒メニュー⇒「天気・占い設定」⇒■⇒「占い生年月日設定」⇒■⇒生年月日入力欄を選ぶ⇒■

2 生年月日を入力⇒■⇒「入力した生年月日を設定」⇒■

≫「生年月日を設定しない」を選ぶと、占いランキング画面が表示されるようになります。

・占い生年月日設定は、占いページを表示してメニュー⇒「占い生年月日設定」⇒■を押しても設定できます。

ウィンドウ／テロップに表示する情報を設定する

待受画面のウィンドウ選択時に最初に表示するジャンルと、待受画面のテロップ／トップ画面に優先して表示するニュースのカテゴリを設定できます。

1 ⇒テロップを選ぶ⇒■⇒メニュー⇒「画面設定」⇒■

2 「待受画面ウィンドウジャンル設定」／「お気に入りニュースカテゴリ設定」⇒■

待受画面ウィンドウジャンル設定	待受画面のウィンドウ選択時に最初に表示するジャンルの順序を設定
お気に入りニュースカテゴリ設定	待受画面のテロップとトップ画面に優先して表示するニュースのカテゴリを設定

3 ジャンル／カテゴリを選ぶ⇒■

「待受画面ウィンドウジャンル設定」

・EZニュースフラッシュ設定の「天気・占い設定」を行うことで、設定した地域の天気や設定した星座占いのランキング情報が待受画面に数秒ごとに切り替わり表示されます。

自動受信について

EZニュースフラッシュのご利用設定が完了すると、最新ニュースを自動受信できるようになります。音声着信中や通話中、メール受信中、受信状態（圏外、電波OFFなど）により自動受信が完了しない場合があります。その際は、次回配信をお待ちいただくか、手動更新を行ってください。

手動更新について

自動ダウンロードに失敗した場合は、ニュースが更新されているかを確認し、更新されていた場合はニュースをダウンロードします。

1 ⇒テロップを選ぶ⇒■⇒メニュー⇒「手動更新」⇒■⇒「YES」⇒■

・手動更新は、パケット通信料がかかります。
・電波の届く場所で電源を入れたままにしておくと、ニュースが自動的にダウンロードされます。
・情報が更新されるたびに、受信してから一定期間を経過した情報は自動的に削除されます。

au one ガジェット

au one ガジェットについて

au one ガジェットとは、ガジェットと呼ばれるアプリケーションをダウンロードして待受画面で利用することができる機能です。待受画面で表現力豊かで便利なコンテンツが楽しめます。

・ガジェットのダウンロードおよびガジェットの通信やガジェットの情報更新には別途通信料が発生します。
・お買い上げいただいてすぐにau one ガジェットをご利用いただけるよう、サービスダウンロードガジェットコンテンツがデータフォルダにあらかじめインストールされています。
・M453「メモリリセット」、M455「オールリセット」を行うとデータフォルダのガジェットは削除されます。
　※削除されたサービスダウンロードガジェットはガジェットの提供元EZwebサイトから再取得可能です。各ガジェットの提供元EZwebサイトには、Toshiba User Club Siteを経由してアクセスできます。ダウンロードには別途通信料がかかります。
・ガジェットの操作方法や内容については各ガジェットの提供元にお問い合わせください。
・ガジェットの詳細情報（P.157）で「自動更新頻度」が「通信なし」となっていないガジェットは、待受画面に表示すると自動で通信を行います。通信は詳細情報の「自動更新頻度」に表示されている頻度で行います。
・ガジェット表示中は背景のアニメーションなどが止まった状態となります。

●プリセットガジェットについて

Eメール	Eメールの新着メール情報を表示
Cメール	Cメールの新着メール情報（緊急地震速報を除く）を表示
フォトスライドショー	フォトフォルダとグラフィックフォルダの画像を表示
カレンダー	カレンダー／スケジュールを表示
ミュージックフォルダ	データフォルダの「着うたフル」フォルダのデータを表示
発着信履歴表示	発着信履歴を表示
トウシバ犬	トウシバ犬を表示

※プリセットガジェットはM453「メモリリセット」、M455「オールリセット」を行っても削除されません。

ガジェットを設定する

ガジェットは簡単な設定で待受画面に表示することができます。

1 [ō]⇒設定アイコンを選ぶ⇒[■]

»すでにガジェットが設定されている場合は、[ō]⇒ガジェットを選ぶ⇒[サブメニュー]⇒「ガジェット選択」⇒[■]を押すとガジェットを変更することができます。

2 ガジェットを選ぶ⇒[■]

オリジナル	あらかじめ登録されているガジェットを選ぶ
データフォルダ	データフォルダからガジェットを選ぶ
EZwebで探す	EZwebにアクセスして、EZwebにあるガジェットをデータフォルダに保存
OFF	ガジェットを待受画面に設定しない

・[■][3][1][2]⇒「ガジェット」⇒[■]⇒「ガジェット選択」⇒[■]の順に操作してもガジェットを変更することができます。

ガジェットの操作について

1 [key]⇒ガジェットを選ぶ⇒[■]

2 ガジェットを操作する

≫ガジェット操作中に 手動更新 が表示されているガジェットは、手動更新 を押すと通信を行い情報を取得します。

・ガジェットを選ぶ⇒[key]を押すと本体に保存されているガジェットを順番に見ることができます。
・ガジェットを選んでいるときに表示されるサブメニューは以下の通りです。

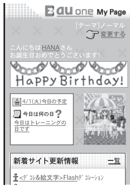
ガジェット選択	使用するガジェットを選ぶ
登録	選んだガジェットを使用
透明度選択	選んだガジェットの透明度を設定
背景色選択	選んだガジェットの背景色を設定
フレーム選択	選んだガジェットのフレームを設定
自動更新履歴	選んだガジェットの自動更新日時を表示

au one My Page

EZweb契約要

au one My Pageの会員登録を行うと、お客様専用の「My Page」が作成され、My Pageサービスとデータお預りをご利用いただけます。

My Page



●My Pageサービス

「My Page」をお客様のお好み通りにアレンジし、知りたい情報を選んで表示することができます。My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報を確認することができます。

Ⓔ ▶ EZweb ▶ au oneトップ ▶ マイページ／au one My Page

●データお預り

サーバにはデータフォルダ内のデータ、EZwebのお気に入りを保存することができ、保存したデータはMy Pageから管理することができます。

保存できるデータ	保存先	参照ページ
データフォルダ	au oneデータフォルダのトップページ	P.212
EZwebのお気に入り	お気に入りURLのトップページ	P.212

・au one My Pageをご利用になるには、au one My Pageへの会員登録が必要です。
　また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うとパソコンからもau one My Pageの確認・編集を行うことができます。
・My Pageに新しい情報が登録されると、待受画面に「My Page新着あり」が表示されます。待受画面で「My Page新着あり」⇒■⇒「My Page」⇒■⇒「YES」⇒■を押すと、EZニュースフラッシュのトップ画面を表示して、My Pageにアクセスできます。
　※EZニュースフラッシュのトップ画面を表示してMy Pageにアクセスする場合は、EZニュースフラッシュの利用設定を行う必要があります。
・EZ番号通知設定を「通知しない」に設定しているとau one My Pageは使用できない場合があります。
・一定期間、お客様による本サービスの利用が全くない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
・au one My Pageの解約および携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
・サーバへデータを保存したり、データを見たり、ダウンロードする場合は、通信料がかかります。
・データお預りでサーバに保存できるデータフォルダ内のデータは合計100MBまでです。

au one My Pageの会員登録

au one My Pageへ初めてアクセスする際、au one My Pageの会員登録画面またはゲスト用My Pageが表示されますので、会員登録を行ってください。

1 会員登録画面⇒「利用規約」⇒■

画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 「利用規約に同意」⇒■

・登録が完了すると、お客様の専用ページ「My Page」が作成されます。My Pageにアクセスして「各種設定」を選ぶと、My Pageのデザイン変更などが行えます。
・Ⓔ⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「マイページ」⇒「会員登録」の順に操作しても会員登録画面を表示できます。

au one My Pageに保存したデータを確認する

au one My Pageに保存したデータフォルダ内のデータ、EZwebのお気に入りを確認／削除することができます。

au oneデータフォルダ

本体のデータフォルダやパソコンからau one My Pageに保存したデータは、次のフォルダに分けて保存されます。

ケータイフォルダ	本体のデータフォルダから保存したデータが保存されます。
個人フォルダ	パソコンから保存したデータが保存されます。サブフォルダを最大5個まで作成できます。
ゴミ箱	「ケータイフォルダ」／「個人フォルダ」で削除したデータが保存されます。

■ ► データフォルダ

1 サブメニュー ⇒「au oneデータフォルダ」⇒■⇒「はい」⇒■

au oneデータフォルダのトップページが表示されます。

・既にデータフォルダに同じデータが保存されている場合は、ダウンロードできない場合があります。
・データ一覧はファイル名順にソートすることができます。
・データ一覧画面／詳細画面では、以下の操作を行えます。ただし、画面によって利用できる操作が異なります。

表示切替	データ一覧の表示方法（リスト表示／サムネイル表示）を変更
ファイル検索	キーワードを入力してデータを検索
削除する	データを削除
投稿する	データを「au one アルバム」、「au oneブログ」に投稿
フォルダ間移動する	データをほかのフォルダに移動／コピー 「ケータイフォルダ」／「個人フォルダ」を選ぶことができます。
フォルダ間コピーする	
編集する	著作権保護なしのデータのファイル名や説明文などを編集

お預りメニュー（お気に入りURL）

au one My Pageに保存したEZwebのお気に入りを確認することができます。

E ► EZweb ► お気に入りリスト

1 サブメニュー ⇒「お預りURL確認」⇒■⇒「はい」⇒■

お預りメニューのお気に入りURLトップページが表示されます。このページでは以下の機能が使用できます。

ケータイのお気に入りURL	ケータイから保存したEZwebのお気に入りリストをフォルダNo.ごとに表示

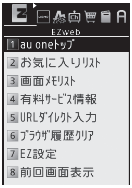
EZナビ

EZナビでできること

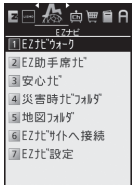
EZweb契約要

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。



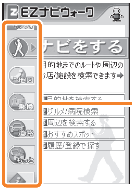


EZナビメニュー



外出先では［EZナビウォーク］

外出先で役立つ各種メニューを表示します。



ナビをする※1	目的地までのルート案内（音声ナビ）や周辺のお店／施設を検索
地図を見る（無料）※1	現在地やお好きな場所の地図を確認
乗換検索する（無料）※1※2	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索
道路情報を見る	全国の道路情報をリアルタイムで確認
もっとナビウォーク	各種設定やパソコン検索の説明を表示
インフォメーション	会員登録やお問い合わせ

※1 音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただくことができます。詳しくは、「声de入力を使う」（P.216）をご参照ください。
※2 一部のメニューは有料となります。

助手席の方が、ドライブルートを確認するには［EZ助手席ナビ］

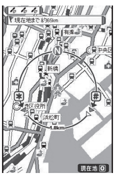
EZ助手席ナビは同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。

お子様の居場所を確認するには［安心ナビ］

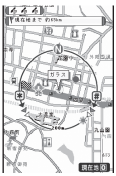
「安心ナビ」アプリは、3つの機能※から成り立っています。
※「いつでも位置確認」（月額有料）、「エリア通知」（月額無料）、「位置確認メール」（月額無料）
これらの機能では、W62Tからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認したり、また、あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入ったとき（またはそこにいる）、出たとき（またはそこにいない）に、特定のau電話へ自動的にメール通知をすることができます。

災害時に周辺の避難所や自宅を案内する［災害時ナビ］

避難所マップ



帰宅支援マップ



地図：昭文社／調製：アジア航測

W62T本体にあらかじめ用意されている地図データを使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます（「避難所マップ」）。
また、EZwebサイトの「災害時ナビ」では「会社から自宅」など、お客様が指定された2地点間の帰宅支援ルートをご案内する「帰宅支援マップ」など、様々なコンテンツをダウンロードすることができます。
※ご自宅の方向を示すには、あらかじめau電話のアドレス帳にご自宅のGPS情報を登録し、目的地設定する必要があります。
※一部コンテンツは有料となります。

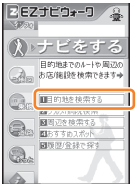
・画面に示される案内は目安としていただき、警察・消防や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
・「災害時ナビ」をご利用の場合、GPS衛星の状況などにより現在地確認に時間がかかる場合があります。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
・EZナビの各サービスをご利用の際は、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。

EZナビウォークを使う

実際にナビゲーションを試してみよう！

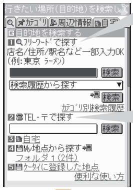
初めて行く場所を目的地に設定する場合は､「ナビをする」の「目的地を検索する」を使います。また、目的地を検索した際、My地点へ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

例：「東京タワー」で検索する場合



「ナビをする」⇒■⇒「目的地を検索する」⇒■

目的地検索画面



フリーワードで探す
ランドマーク・店舗などの名前、駅／空港名、住所で検索できます。

TEL・〒で探す
電話番号・郵便番号で検索できます。

「フリーワードで探す」の入力ボックスを選ぶ⇒■⇒「東京タワー」と入力⇒■⇒「検索」⇒■⇒目的の店舗／施設を選ぶ⇒■

「TEL・〒で探す」の入力ボックスを選ぶ⇒■⇒電話番号を入力⇒■⇒「検索」⇒■

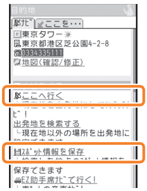
複数の経路はタブで切替

検索結果画面



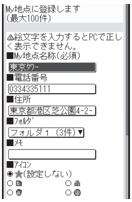
「ここへ行く」⇒■⇒画面上部の「はい」⇒■

目的地情報画面

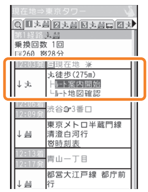


「スポット情報を保存」⇒■⇒「My地点へ保存」⇒■

My地点登録画面



◀■▶で経路を選ぶ



まずは現在地からナビゲーション

前回、検索した目的地の情報を再度表示する

直前の検索結果は、「履歴／登録で探す」から簡単に表示できます。



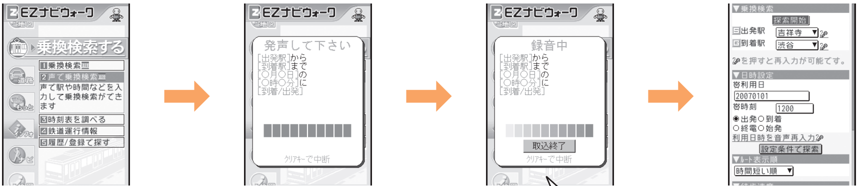
「ナビをする」⇒■⇒「履歴／登録で探す」⇒■
⇒「地点履歴」⇒履歴を選ぶ⇒■

目的地情報画面へ

声de入力を使う

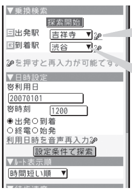
「目的地を検索する」「声で乗換検索」「声で地図検索」では、声de入力機能を使って音声で検索条件を設定できます。利用するメニューを選び、「発声して下さい」の画面が表示されたら、検索したい条件を言ってください。
「声de入力」で入力できる言いかたについては、P.410をご参照ください。

例：「声で乗換検索」を利用する場合



声の大きさにあわせてメーターが動きます。

発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客様が発声した言葉について複数の認識結果がある場合には、項目を選び■を押すとすべての候補が表示されます。
候補の中に、お客様が発声した言葉がない場合は、テキストで入力することや、もう一度認識できなかった条件だけを音声で入力することができます。



選ぶと、音声でその項目を再入力することができます。

すべての候補が表示されます。「テキスト入力」を選ぶと、条件をテキストで入力することができます。

［うまく話すポイント］
・話し始めるときは、ひと呼吸おいてください。
・あまり大きな声で話さないでください。
⇒周りがうるさい時は特に、大きな声では話さない方が正しい結果が出ます。
　それでも正しい結果が出ないときは、少し静かな場所に移動してください。

声で乗換検索する

「声で乗換検索」では、以下の項目を音声で入力することができます。

項目	話す内容
出発駅	出発（乗る）駅を言ってください。 ※ 省略することはできません。
到着駅	到着（降りる）駅を言ってください。 ※ 省略することはできません。
利用日	乗換検索を調べたい日にちを言ってください。 省略すると、現在の日にちが設定されます。
時刻	出発、または到着したい時刻を言ってください。 省略すると、現在時刻が設定されます。
到着/出発	「到着」または「出発」のどちらかを言ってください。 省略すると、「出発」が設定されます。

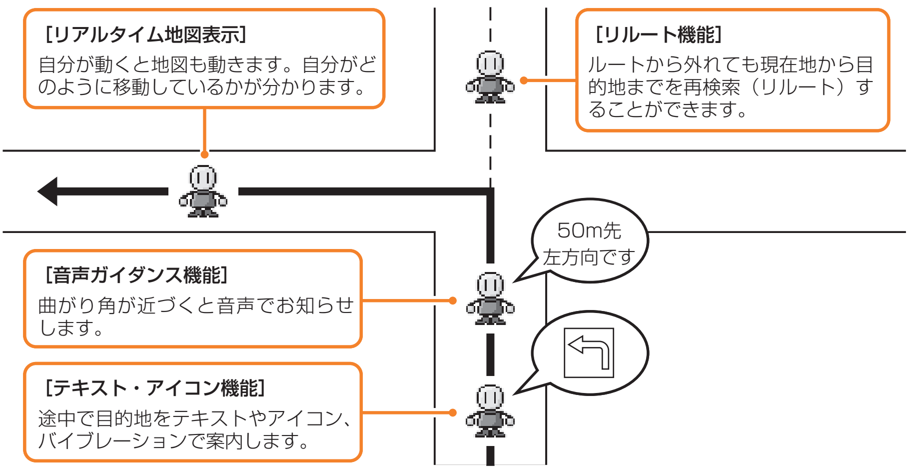
声で目的地／地図検索する

「目的地を検索する」「声で地図検索」では、以下のいずれかの条件を音声で入力することで、目的地／地図を検索することができます。

検索条件	話す内容
住所	探したい住所を言ってください。 丁目や番地まで言わなくても検索できます。
電話番号	探したい場所の電話番号を言ってください。 ※ 市外局番から、10桁の番号を続けて言ってください。
店名／施設名	探したいお店や施設の名前を言ってください。
駅／空港	探したい駅名や空港名を言ってください。

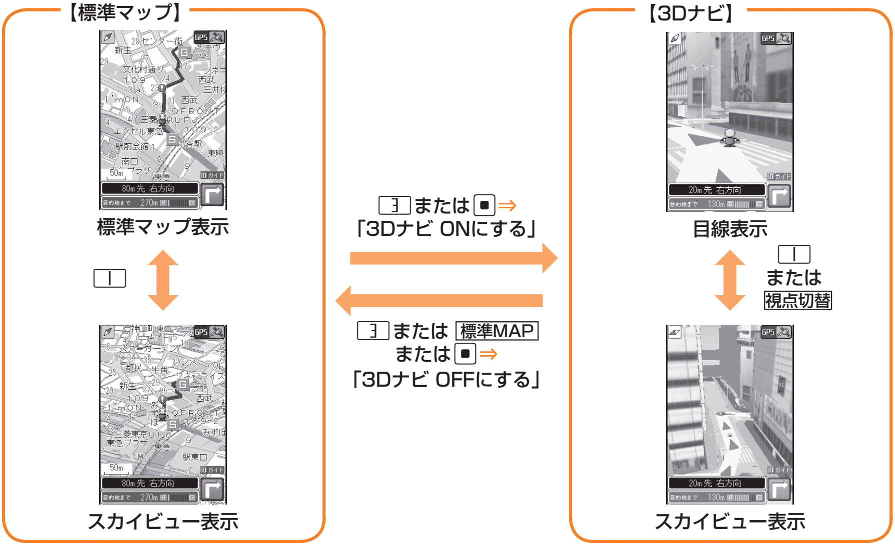
・声de入力機能はパケット通信料のみでお使いいただけます。
・声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。
・路線名は言わないでください。
・空港名を言う場合は、末尾に「～空港」をつけてください。

ナビゲーション中は…



3Dナビ

「3Dナビ」では、ルート案内中に交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺で3D表示に切り替わります。標準マップ、3Dナビへは簡単なキー操作で切り替えることができます。



Navigation engine by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工
3Dデータ：ゼンリン／ジオ技術研究所
Z06A－第2137号

- 3Dナビでは、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になります。
- 3Dナビでは、地図表示のため、通信量が大きくなります。
- 3Dナビは、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。

EZ助手席ナビを使う

EZ助手席ナビは同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。





目的地を検索する	店名・TEL・住所etcから目的地を設定、音声案内の開始
現在地を確認する	今いる周辺の地図や施設などを検索
道路情報を見る	全国のリアルタイムな渋滞・道路情報を検索
もっと助手席ナビ	ドライブスポットやガソリンスタンド検索、燃費管理ツールなど便利な機能を利用
インフォメーション	会員登録・解約、お知らせの確認、お問い合わせ

- お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。
- お客様が自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話を注視すると、道路交通法に違反する可能性がありますのでご注意ください。
- お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

災害時ナビを使う

災害時において通信が繋がりにくい状況となっても、au電話本体にあらかじめ用意されている地図データを使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。また、EZwebサイトの「災害時ナビ」では「帰宅支援マップ」など、様々なコンテンツをダウンロードすることができます。

E ► EZナビ ► 災害時ナビフォルダ

1 災害時ナビデータを選ぶ⇒■



避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認
災害時ナビサイト	EZwebサイト「災害時ナビ」へアクセス
災害時ナビとは	災害時ナビの概要を確認
地図の見方	地図の見かたを確認
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連商品をご紹介

・地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

EZナビについて

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認したり、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビ」など、さまざまなサイトをご利用いただけます。

・各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
・GPS情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

確認レベルA		およそ50m未満の誤差
確認レベルB		およそ50〜300m未満の誤差
確認レベルC		およそ300m以上の誤差

・GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
※ 地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
・サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
・EZナビの各サービスをご利用の際は、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
・通話中はEZナビをご利用になれません。
・当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因を問わず一切の責任を負いません。

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

EZナビウォークについて

おでかけ時に役立つ以下の各種ナビゲーションサービスメニューを利用できます。

ナビをする※1	目的地までのルート案内（音声ナビ）や周辺のお店／施設を検索
地図を見る（無料）※1	現在地やお好きな場所の地図を確認
乗換検索する（無料）※1※2	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索
道路情報を見る	全国の道路情報をリアルタイムで確認
もっとナビウォーク	各種設定やパソコン検索の説明を表示
インフォメーション	会員登録やお問い合わせ

※1 音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただくことができます。詳しくは、「声de入力を使う」（P.216）をご参照ください。
※2 一部のメニューは有料となります。

・EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録（有料）が必要なメニューがあります。

現在地を調べる

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動にあわせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動的にスクロールします。

[E] ► EZナビ ► EZナビウォーク

1 「はい」⇒[■]

2 「地図を見る」⇒[■]⇒「現在地を調べる」⇒[■]⇒画面上部の「はい」⇒[■]

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図が表示されます。

≫地図表示中に以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
[ズーム]⇒[↕]	地図の拡大／縮小 [ズーム閉]を押すと拡大／縮小を終了します。	[✣]	地図のスクロール
		[✱]／[#]	地図の回転

≫地図表示中に[■]⇒「この場所を…」⇒[■]⇒「スポット情報を保存」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]を押すと、表示中の場所のGPS情報を、My地点やアドレス帳、データフォルダ、プロフィールなどに保存することができます。
アドレス帳に保存する場合は、「新規一括登録」／「GPS情報追加登録」を選びます。

新規一括登録	検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報などを、新しいアドレス帳に登録
GPS情報追加登録	検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

乗換検索する

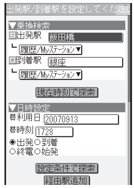
出発駅と到着駅を入力するだけで、路線名、乗換駅、時刻、所要時間を調べることができます。もちろん、始発や終電車の時刻がわかるほか、出発・到着時刻の指定もできます。乗換車両もわかります。

Ⓔ ▶ EZナビ ▶ EZナビウォーク

1 「はい」⇒■

2 「乗換検索する」⇒■⇒「乗換検索」⇒■

3 「出発駅」／「到着駅」⇒■



出発駅	出発（乗る）駅を入力
到着駅	到着（降りる）駅を入力

4 「現在時刻で探索」⇒■

5 経路候補を選ぶ⇒■



・路線によっては乗換車両が表示されない場合があります。
・「出発駅」／「到着駅」を設定後、条件を設定して検索することもできます。下記条件を設定後、「設定条件で探索」⇒■を押してください。

日時設定	利用日／時刻を設定 「出発」／「到着」／「終電」／「始発」の条件を設定できます。
経由駅追加	経由する駅を設定
ルート表示順	検索結果を表示する順序を設定 「時間短い順」／「運賃安い順」／「乗換少ない順」を設定できます。
徒歩速度	「標準」／「ゆっくり」／「せかせか」を設定
使用路線	「飛行機」／「新幹線」／「特急線」／「路線バス」（対応路線のみ）／「その他有料路線」を設定

現在地メールを作成する

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。

Ⓔ ▶ EZナビ ▶ EZナビウォーク

1 「はい」⇒■

2 「地図を見る」⇒■⇒「現在地を調べる」⇒■⇒画面上部の「はい」⇒■

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図が表示されます。
≫✣で地図をスクロールしたり、ズーム⇒✣で地図を拡大縮小したりできます。

3 ■⇒「この場所を…」⇒■⇒「メールを送信」⇒■

GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます。

災害時ナビを利用する

災害時において通信が繋がりにくい状況となっても、au電話本体にあらかじめ用意されている地図データを使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。また、EZwebサイトの「災害時ナビ」では「帰宅支援マップ」など、様々なコンテンツをダウンロードすることができます。

災害時ナビ避難所マップについて

EZ ▶ EZナビ ▶ 災害時ナビフォルダ

1 災害時ナビデータを選ぶ⇒■

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認
災害時ナビサイト	EZwebサイト「災害時ナビ」へアクセス
災害時ナビとは	災害時ナビの概要を確認
地図の見方	地図の見かたを確認
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連商品をご紹介

・地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

避難所マップを表示する

EZ ▶ EZナビ ▶ 災害時ナビフォルダ

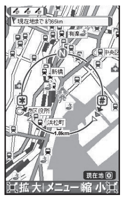
1 災害時ナビデータを選ぶ⇒■⇒「避難所マップ」⇒■

2 「はい」／「はい（以降確認なし）」⇒■

「はい（以降確認なし）」を選ぶと、次回から確認画面は表示されません。
地図ビューアーが起動し、GPS情報取得が始まります。GPS情報取得が完了すると現在地の周辺情報が表示されます。

≫地図表示中に以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
拡大／縮小	地図の拡大／縮小	■	・地図ビューアーサービスメニューの表示 ・スポット選択（カーソルがスポットアイコン上にある場合）
✱／#	地図の回転		



地図：昭文社／調製：アジア航測

・電波状況によりGPS情報取得に時間がかかる場合があります。

目的地を設定する

1 避難所マップ表示中

2 ✥で行きたいスポット（広域避難所／駅など）を選ぶ⇒■

3 「目的地に設定する」⇒■⇒「はい」⇒■⇒■

目的地に設定したスポットにはゴールマークが表示され、また現在地と赤い線で表示されます。

・表示される地図は略図です。現在地を把握するための目安としてご利用ください。
・避難の際は周囲の安全に十分注意し、警察・消防や自治体などから指示がある場合は必ず従ってください。
・上記の説明はW62Tにあらかじめ用意されている避難所マップの操作ですが、帰宅支援マップなどのダウンロードコンテンツも上記と同様の操作です。

安心ナビについて

「安心ナビ」をご利用になるには、あらかじめ「安心ナビ」対応機種同士で電話番号をアドレス帳に登録し、また、初回起動時に「安心ナビ利用規約」に同意し、ナビパスワードを設定する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

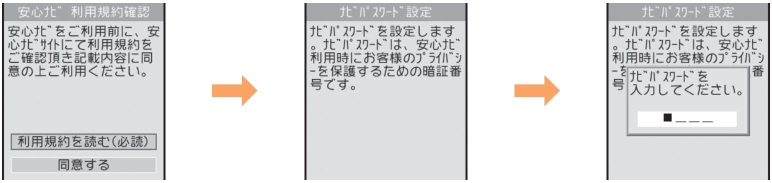
●利用規約について

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。
「利用規約を読む（必読）」⇒■を押すと、安心ナビサイトへ接続して利用規約の内容を確認できます。

●ナビパスワードについて

ナビパスワードは、安心ナビサービス利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビサービスをご利用になる前には、ナビパスワードの設定が必要ですので、ご注意ください。

E ► EZナビ ► 安心ナビ



1 ナビパスワードを入力⇒■⇒■

●オートロック中の操作について

M411「オートロック」設定中は、待受中に安心ナビアプリが自動的に起動しても、操作できません。ダイヤルキー以外のキーを押す⇒ロックNo.を入力⇒■を押すと操作できます。

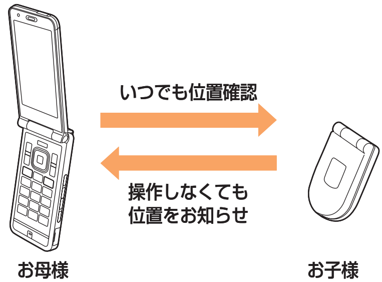
- ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
- 「安心ナビ」サービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
- 位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料のほかに情報料がかかる場合があります。
- 「安心ナビ」をご利用前に必ず利用規約をご確認いただき、同意のうえご利用ください。
  ※ 相手側も利用規約に同意していただく必要があります。
- 相手が圏外・拒否設定中・アプリなし状態・操作中・非対応機種などの場合は、位置確認は行えません。
- 「料金安心サービスご利用停止コース」をご使用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、「安心ナビ」サービスはご利用いただけません。
- Cメールのご利用を停止している場合やM425「EZアプリ制限」を設定している場合は、「安心ナビ」はご利用いただけません。
- EZアプリ送信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。

いつでも位置確認を利用する

いつでも位置確認は、W62Tからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認することができるサービスです。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認されたau電話（お子様側）での操作は必要ありません。

〈代表的なご利用例〉

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様が簡単に居場所を確認できます。



・登録情報送信中やau電話の位置確認中に安心ナビアプリが終了した場合は、登録情報送信や位置確認は中止されます。

安心ナビ いつでも位置確認の登録／解除をする

いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビ いつでも位置確認への登録（有料）が必要です。

Ⓔ ▶ EZナビ ▶ 安心ナビ

1 ナビパスワードを入力⇒■⇒「設定・入会・ヘルプ」⇒■⇒「入会・退会」⇒■

会員登録（有料）が始まります。会員登録済みの場合は、退会手続きが始まります。

2 「登録する」⇒■⇒画面の指示に従って操作

・位置確認される側の方は、入会の必要はありません。情報料無料でご利用いただけます。

いつでも位置確認画面を表示する

Ⓔ ▶ EZナビ ▶ 安心ナビ

1 ナビパスワードを入力⇒■⇒「いつでも位置確認」⇒■

許可ユーザーリストに未許可のau電話がある場合は、許可ユーザーリストのアイコンに「未」が表示されます。

パートナーリストに登録する

いつでも位置確認を利用するには、まずいつでも位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録し、au電話からあらかじめ位置確認を許可してもらう必要があります。
※登録するau電話がナビパスワード未設定の場合は許可できませんので、先にナビパスワードを設定していることを確認してください。

1 **いつでも位置確認画面を表示⇒「位置確認」⇒■**

2 **1～5を選ぶ⇒■⇒■**

3 **アドレス帳を選ぶ⇒■**

4 **電話番号を選ぶ⇒■⇒「送信」⇒■**

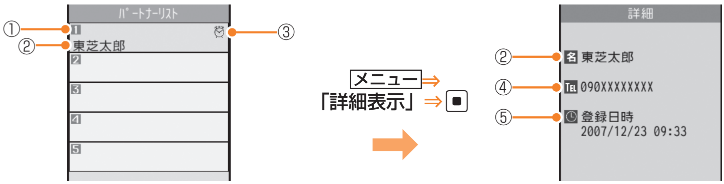
登録情報が送信されます。安心ナビを終了し、待受画面に戻ってお待ちください。

5 **登録完了通知を受信⇒■**

・パートナーリストは、あらかじめアドレス帳に登録したau電話を最大5件まで登録できます。
・すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。
・パートナーリスト画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、選んだau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選んだau電話の電話番号などを確認
名前の編集	選んだau電話の名前を編集
削除	選んだau電話を削除

パートナーリスト画面の見かた



※ 詳細画面は、登録が完了している場合のみ表示できます。

①：登録したau電話の状態

表示なし（検索可能）	au電話の位置を確認可能
同意待ち	au電話に登録情報を送信済み（検索不可能） ※同意待ちのau電話で位置確認を許可するまでお待ちください。 ※■⇒「送信」⇒■を押すと、登録情報をもう一度送信できます。

②：登録したau電話の名前
③：自動位置確認表示
　自動位置確認が設定されているときに表示されます。
　※自動位置確認設定が「OFF」に設定されている場合も表示されます。
④：登録したau電話の電話番号
⑤：パートナーリスト画面に登録した日時

au電話の位置を確認する

位置確認が許可されたau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面を表示⇒「位置確認」⇒■

2 位置確認が許可されているau電話を選ぶ⇒■⇒「位置確認」⇒■

位置確認メッセージが送信されます。送信先のau電話の位置が確認できた場合は、完了画面が表示されます。

≫「地図を表示」／「住所を表示」⇒■を押すと、au電話の位置を地図または住所で確認することができます。

≫「もう一度確認」⇒■を押すと、位置確認メッセージを再送信できます。

指定した時間帯にau電話の位置を確認する

位置を確認するau電話を、位置確認が許可されているau電話から選び、開始時刻、終了時刻、動作間隔などを設定すると、定期的に自動で位置確認を行います。
自動位置確認結果は、いつでも位置確認の履歴で確認します。

1 いつでも位置確認画面を表示⇒「自動確認設定」⇒■⇒「はい」⇒■

「次回以降は表示しない」⇒■を押して☑（チェックを付ける）にすると、次回からはご利用上の注意画面が表示されません。

2 項目を選ぶ⇒■

設定	自動確認のON／OFFを設定 ≫設定内容を消去する場合は、「クリア」⇒■⇒ 完了 ⇒「はい」⇒■を押します。
パートナー選択	位置を自動確認するau電話を選ぶ
開始時刻	自動確認の開始時刻を設定 1 **開始時刻の入力枠を選ぶ⇒■** 2 **時刻を選ぶ⇒■**
終了時刻	自動確認の終了時刻を設定 1 **終了時刻の入力枠を選ぶ⇒■** 2 **時刻を選ぶ⇒■**
間隔	開始時刻から終了時刻の間で、位置を確認する間隔を設定
繰返し	同じ時間に定期的に自動確認を行う場合に設定 1 **■** 2 **「1回のみ」／「毎日」／「曜日指定」⇒■** **1回のみ**：1回のみ動作するように設定 **毎日**：自動確認を毎日動作するように設定 **曜日指定**：自動確認を動作させる曜日を設定 3 **確定**

3 完了⇒■

・確認できるau電話は、パートナーリストに登録したau電話のうち1件のみです。
・設定する内容に応じて、通信料がかかります。頻度が多い場合はその通信料についてご注意ください。
・エリア通知が設定されているときは、自動確認設定は設定できません。

許可ユーザーリストを確認する

安心ナビ対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録されます。

1 いつでも位置確認画面を表示⇒「許可ユーザーリスト」⇒■

許可ユーザーリスト画面の見かた



①：登録されたau電話の状態

未許可（位置確認不可）	au電話からの登録情報を保留中 以下の操作で、選んだau電話からの位置確認を許可します。 **1 ■⇒「はい」⇒■⇒「送信」⇒■** ≫削除を押すと、選んだau電話を削除できます。
表示なし（位置確認可能）	au電話からW62Tの位置を確認可能 以下の操作で、選んだau電話から位置を確認されたときの動作を設定します（個別応答設定）。 **1 ■** **2 項目を選ぶ⇒■** **自動（確認なし）**：位置を確認されたときに、確認画面を表示せずに位置をお知らせ **手動（確認あり）**：位置を確認されるたびに、確認画面を表示 確認画面で「はい」⇒■を押すと位置をお知らせします。 **拒否**：位置をお知らせしない

②：登録されたau電話の名前
③：登録されたau電話の電話番号
④：許可ユーザーリスト画面に登録した日時

- 許可ユーザーリストは、最大5件まで登録できます。
- 個別応答設定と、安心ナビ設定の応答設定を同時に設定した場合は、以下の優先順位で動作します。
  拒否＞手動（確認あり）＞自動（確認なし）
- 許可ユーザーリスト画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、選んだau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選んだau電話の電話番号などを確認
名前の編集	選んだau電話の名前を編集
削除	選んだau電話を削除

登録情報を受信したときは

ナビパスワードを設定していない場合は登録情報を受信できません。

1 待受中⇒登録情報を受信

安心ナビアプリが自動的に起動します。

2 「はい」⇒■

≫位置確認を拒否する場合は、「いいえ」⇒■を押します。

3 ナビパスワードを入力⇒■⇒「送信」⇒■

登録情報を送信してきたau電話に許可メッセージが送信され、許可ユーザーリストにau電話が登録されます。

4 ■

・登録許可の確認画面で表示されるau電話の名前は、アドレス帳に登録している名前です。
・すでに許可ユーザーリストに5件登録されていた場合は、登録を許可できません。
・M425「EZアプリ制限」を設定している場合は、登録情報を受信できません。
・EZナビ設定のプライバシーフィルターを設定している場合は、該当するau電話からの登録情報は受信されません。

au電話から位置を確認されたときは

「応答設定」または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」を「手動（確認あり）」に設定しているときは、確認画面が表示されます。

1 待受中⇒位置確認メッセージを受信

安心ナビアプリが自動的に起動します。

2 「はい」⇒■

位置をお知らせします。
≫「いいえ」を選ぶと、位置をお知らせしません。

・M425「EZアプリ制限」を設定している場合は、位置確認メッセージを受信できません。
・アラーム音の音量は、「マナーモード」を設定すると、マナーモードの設定が優先されます。
・待受画面以外の状態であっても、相手のau電話からの位置確認を受信できる場合があります。

本体の状態	受信可否	本体の状態	受信可否
待受画面	○	Cメール送受信中	×
メニュー機能操作中	○	Cメール作成／閲覧中	○
電話番号入力中(音声発信前)	○	データフォルダ表示中	○
音声通話中	×	EZweb中（通信時）	×
アドレス帳操作／閲覧中	○	EZweb中（非通信時）	○
Eメール送受信中	×	EZアプリ動作中（通信時）	×
Eメール作成／閲覧中	○	EZアプリ動作中(非通信時)	○※

※ 一部のEZアプリでは、受信できない場合があります。

エリア通知を利用する

あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近づく（またはそこにいる）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た（またはそこにいない）場合にお知らせすることもできます。

〈代表的なご利用例〉

学校や塾帰りのお子様が、最寄り駅に着いたことを、お母様（お父様）が持つ登録済みのau電話で簡単に確認できます。

・GPS衛星の電波を受信しにくい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。
・実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。
・相手が圏外、拒否設定中、アプリなし状態、操作中、非対応機種の場合は、位置確認は行えません。
・検索時、位置情報通知時、EZアプリ送信料がかかります。
・エリア通知設定側（お子様側）
　- エリア通知開始時刻に通話・メール・EZwebなど携帯電話をご利用されている場合は、お客様の操作を優先しエリア通知は起動しません。
・エリア通知先側（お母様側）
　- エリア通知はアプリ起動後、設定された条件を満たすことで通知されますので、開始時刻ちょうどに通知されるわけではありません。

エリア通知（アラーム）を設定する

[E] ▶ EZナビ ▶ 安心ナビ

1 ナビパスワードを入力⇒[■]⇒「エリア通知」⇒[■]

2 1～10を選ぶ⇒[■]

3 項目を選ぶ⇒[■]

<table>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">エリア通知のON／OFFを設定
≫設定内容を消去する場合は､「クリア」⇒[■]⇒[完了]⇒「はい」⇒[■]を押します。</td></tr>
<tr><td>開始時刻</td><td colspan="2">GPS情報を取得し始める時刻を設定
1 開始時刻の入力枠を選ぶ⇒[■]
2 時刻を選ぶ⇒[■]</td></tr>
<tr><td>繰返し</td><td colspan="2">同じ時間に定期的にエリア通知を行う場合に設定
1 [■]
2「1回のみ」／「毎日」／「曜日指定」⇒[■]
<table><tr><td>1回のみ</td><td>1回のみ動作するように設定</td></tr><tr><td>毎日</td><td>エリア通知を毎日動作するように設定</td></tr><tr><td>曜日指定</td><td>エリア通知を動作させる曜日を設定</td></tr></table>3 [確定]</td></tr>
<tr><td>通知エリア</td><td colspan="2">通知タイミングの基準地点を設定
1「通知エリアを選択」⇒[■]
2 基準地点の入力方法を選ぶ⇒[■]
<table><tr><td>現在地から</td><td>現在地のGPS情報を取得して基準地点に設定</td></tr><tr><td>アドレス帳から</td><td>アドレス帳のGPS情報を基準地点に設定</td></tr></table>3「エリア名を変更」⇒[■]⇒通知エリアのタイトルを入力⇒[■]
≫「地図を表示」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]を押すと、基準地点の周辺地図を確認できます。
4 [確定]</td></tr>
<tr><td rowspan="3">通知範囲</td><td colspan="2">通知エリアに入った（そこにいる）／出た（そこにいない）ことを判定する範囲を設定</td></tr>
<tr><td>標準（推奨）</td><td>徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適しています</td></tr>
<tr><td>広域</td><td>乗物など高速での移動中や、屋内・地下街などでの利用に適しています</td></tr>
<tr><td>通知タイミング</td><td colspan="2">お知らせするタイミングを設定</td></tr>
<tr><td>通知先</td><td colspan="2">アラームと同時に通知する、エリア通知に対応したau電話やメッセージを設定
1「通知する」⇒[■]
≫通知先を設定しない場合は、「通知しない」⇒[■]を押します。
2「はい」／「いいえ」⇒[■]⇒「通知先」⇒[■]
3 アドレス帳を選ぶ⇒[■]
4 電話番号を選ぶ⇒[■]⇒「メッセージ」⇒[■]
5 au電話に送信するメッセージを入力⇒[■]⇒[確定]</td></tr>
</table>

4 [完了]

5 「はい」／「いいえ」⇒[■]

「はい」を選ぶとエリア通知のタイトルが「通知エリア名」と「通知タイミング」から自動的に作成されます。

6 「設定を続ける」／「アプリ終了」⇒[■]

・自動確認設定が設定されているときは、エリア通知は設定できません。
・エリア通知のアラームは、最大10件まで登録できます。
・時刻設定は、10分単位で設定できます。

・お客様のご使用環境によっては、正確なエリア判定ができない場合がありますので、あらかじめ、何度かお試しいただくことをおすすめします。
・通知先へのメッセージは、全角／半角最大38文字まで登録できます。
・エリア通知リスト画面で表示されるメニューは、以下の通りです。

タイトル編集	エリア通知のタイトルを編集
クリア	選んだエリア通知の内容を消去

指定日時になると

1 待受中⇒指定日時になると

安心ナビアプリが自動的に起動し、GPS情報を取得し始めます。
≫GPS情報の取得を中止するには、[詳細]⇒[中止]⇒「はい」⇒[■]を押します。

2 指定した「通知タイミング」と「通知エリア」に一致

アラームでお知らせします。

3 [■]

≫「通知先」を設定しているときは、5秒経過後または[■]を押すと、通知先にお知らせします。

・安心ナビアプリは、指定日時より最大約10分前に起動する場合があります。
・安心ナビアプリ起動中は、エリア通知を開始できません。エリア通知の設定完了後は必ず、アプリを終了してください。
・安心ナビアプリが終了された場合は、約5分経過後に安心ナビアプリが再度起動します。
・指定日時から約2時間経過しても通知条件を満たさない場合、安心ナビアプリは自動的に終了します。
・M425「EZアプリ制限」を設定している場合は、指定日時になっても安心ナビアプリは起動しません。
・アラーム音の音量は、「マナーモード」を設定すると、マナーモードの設定が優先されます。

安心ナビ

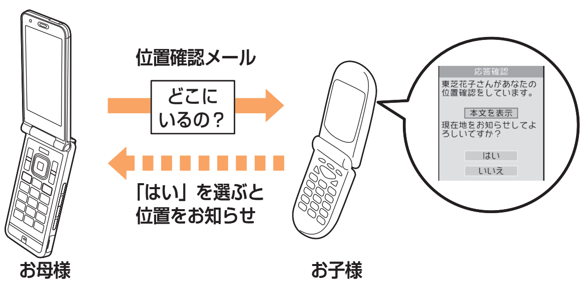
au電話からエリア通知のメッセージが通知されると

1 エリア通知に対応したau電話から、エリア通知メッセージを受信⇒[■]⇒メッセージを確認⇒[■]

・M425「EZアプリ制限」を設定している場合は、エリア通知メッセージを受信できません。
・EZナビ設定のプライバシーフィルターを設定している場合は、該当するau電話からのエリア通知メッセージは受信されません。

位置確認メールを利用する

位置確認メールは、W62T（お母様側）からの操作で、アドレス帳に登録したau電話の位置を確認することができるサービスです。位置確認されたau電話（お子様側）からの操作が必要です。



位置確認メールを送信する

アドレス帳に登録したau電話の位置を確認します。位置を確認する際に、メッセージを添えることもできます。

[E] ▶ EZナビ ▶ 安心ナビ

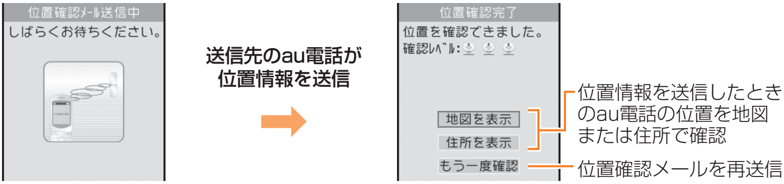
1 ナビパスワードを入力⇒[■]⇒「位置確認メール」⇒[■]

2 「宛先」／「本文」⇒[■]

宛先	宛先を設定 **1 アドレス帳を選ぶ⇒[■]** **2 電話番号を選ぶ⇒[■]**
本文	本文を入力

3 [送信]

位置確認メールが送信されます。送信先のau電話が位置情報を送信した場合は、完了画面が表示されます。



・本文は、全角／半角最大38文字まで登録できます。
・位置確認メール送信中に安心ナビアプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。

位置確認メールを受信したときは

1 待受中⇒位置確認メールを受信

安心ナビアプリが自動的に起動します。

2 [■]

位置確認メールの送信者へ位置をお知らせするか確認する画面が表示されます。

3 「はい」⇒[■]

位置をお知らせします。
≫位置確認メールの本文を確認するには、「本文を表示」⇒[■]を押します。
≫位置をお知らせしない場合は、「いいえ」⇒[■]を押します。

4 [■]

・M425「EZアプリ制限」を設定している場合は、位置確認メールを受信できません。
・待受画面以外の状態であっても、位置確認メールを受信できる場合があります。受信できる状態は、いつでも位置確認の位置確認を受信できる状態と同様です。詳しくは、「au電話から位置を確認されたときは」（P.228）をご参照ください。
・EZナビ設定のプライバシーフィルターの「指定番号」を設定している場合は、該当するau電話からの位置確認メールは受信されません。

安心ナビの各履歴を確認する

いつでも位置確認、エリア通知、位置確認メールの各履歴を確認することができます。

ⓔ ▶ EZナビ ▶ 安心ナビ

1 ナビパスワードを入力⇒■⇒「履歴」⇒■

2 確認する項目を選ぶ⇒■

いつでも位置確認	確認した履歴	いつでも位置確認で確認したau電話の履歴を確認 ◎を押すと、「位置確認」／「自動確認」を切り替えることができます。
	確認された履歴※	W62Tの位置を確認してきたau電話の履歴を確認
エリア通知	通知した履歴	エリア通知メッセージを送信した履歴を確認 履歴を選ぶ⇒■を押すと、動作開始日時、動作終了日時、通知先、結果を確認することができます。
	通知された履歴※	エリア通知メッセージを受信した履歴を確認 履歴を選ぶ⇒■を押すと、メッセージを受信した日時、メッセージの本文の内容を確認することができます。
位置確認メール	送信履歴	送信した位置確認メールの履歴を確認 履歴を選ぶ⇒■を押すと、位置を確認した日時、GPS情報の確認レベルを確認することができます。
	受信履歴※	受信した位置確認メールの履歴を確認 履歴を選ぶ⇒■を押すと、位置を確認した日時、GPS情報の確認レベルを確認することができます。

※履歴が追加されたときは「NEW」が表示されます。

●いつでも位置確認の履歴について

・いつでも位置確認の「確認した履歴」（位置確認）、「確認された履歴」でそれぞれ最大30件、「確認した履歴」（自動確認）は最大50件まで記憶されます。また、それぞれ最大10件まで保護できます。

・位置確認が成功した履歴には「○」、成功しなかった履歴については「×」がつきます。成功した履歴を選ぶ⇒■を押すと、位置を確認した日時、GPS情報の確認レベルを確認することができます。また、「地図を表示」／「住所を表示」⇒■を押すと、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認することができます。

●エリア通知の履歴について

・エリア通知の「通知した履歴」、「通知された履歴」でそれぞれ最大30件まで記憶されます。また、それぞれ最大10件まで保護できます。

・エリア通知メッセージが届いた履歴には「○」、届かなかった履歴には「×」がつきます。

●位置確認メールの履歴について

・位置確認メールの「送信履歴」、「受信履歴」でそれぞれ最大30件まで記憶されます。また、それぞれ最大10件まで保護できます。

・位置確認が成功した履歴には「○」、成功しなかった履歴には「×」がつきます。履歴を選ぶ⇒■を押すと、位置を確認した日時、GPS情報の確認レベルを確認することができます。また、「地図を表示」／「住所を表示」⇒■を押すと、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認することができます。「本文を表示」⇒■を押すと、メールの本文を確認することができます。

●各履歴の一覧画面で表示されるメニューについて

・履歴の一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。

1件削除	選んだ履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選んだ履歴の保護／解除

安心ナビの設定をする

Ⓔ ▶ EZナビ ▶ 安心ナビ

1 ナビパスワードを入力⇒[■]⇒「設定・入会・ヘルプ」⇒[■]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

<table>
<tr><td>ナビパスワード変更</td><td colspan="2">ナビパスワードを変更</td></tr>
<tr><td rowspan="1">音・バイブ設定</td><td colspan="2">各機能の動作をお知らせする際の音／バイブの有無を設定
1「いつでも位置確認」／「エリア通知」／「位置確認メール」⇒[■]
<table>
<tr><td>いつでも位置確認</td><td>登録情報を受信したときや、位置を確認されたときの動作※を設定
※「応答設定」または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」を「手動（確認あり）」に設定しているときのみ動作します。</td></tr>
<tr><td>エリア通知</td><td>エリア通知を実行して「通知タイミング」と「通知エリア」に一致したときや、エリア通知のメッセージを受信したときの動作を設定</td></tr>
<tr><td>位置確認メール</td><td>位置確認メールを受信したときの動作を設定</td></tr>
</table>
2「音+バイブ」／「音」／「バイブ」／「オフ」⇒[■]</td></tr>
<tr><td rowspan="4">応答設定</td><td colspan="2">位置確認を許可したau電話から位置を確認されたときの動作を設定
≫許可ユーザーリスト画面でau電話を選ぶ⇒[■]を押すと、許可ユーザーリストの応答設定を個別に行うことができます。</td></tr>
<tr><td>自動（確認なし）</td><td>位置を確認されたときに、確認画面を表示せずに位置をお知らせ</td></tr>
<tr><td>手動（確認あり）</td><td>位置を確認されるたびに、確認画面を表示
確認画面で「はい」⇒[■]を押すと位置をお知らせします。</td></tr>
<tr><td>拒否</td><td>位置をお知らせしない</td></tr>
<tr><td>登録情報受信</td><td colspan="2">いつでも位置確認対応のau電話から登録情報を受信したときの動作を設定</td></tr>
<tr><td>ヘルプ・お問い合わせ</td><td colspan="2">安心ナビのヘルプなどを確認</td></tr>
<tr><td>入会・退会</td><td colspan="2">安心ナビ いつでも位置確認の登録（有料）／解除</td></tr>
</table>

・許可ユーザーリストの個別応答設定と、応答設定を同時に設定した場合は、以下の優先順位で動作します。
拒否>手動（確認あり）>自動（確認なし）

EZナビに関する設定をする

GPS情報通知を設定する

地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツに通知する際、GPS情報通知確認画面を表示する／しないを設定できます。また、GPS情報を通知できなくすることもできます。

E ▶ EZナビ ▶ EZナビ設定 ▶ GPS情報通知設定

1 項目を選ぶ⇒■

ON（確認あり）	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示 確認画面で「はい」⇒■を押すとGPS情報が通知され、地図などが表示されます。
ON（確認なし）	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知し、地図などを表示
OFF	GPS情報を通知しない EZナビが利用できなくなります。

ナビパスワードを変更する

安心ナビで使用するナビパスワードを変更できます。

E ▶ EZナビ ▶ EZナビ設定 ▶ ナビパスワード変更

1 「はい」⇒■

2 現在のナビパスワードを入力⇒■

≫ナビパスワードを忘れた場合は、リセット⇒ロックNo.を入力⇒■を押します。

3 新しいナビパスワードを入力⇒■

- ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
- 設定したナビパスワードは、忘れないようにメモして、控えておいてください。
- ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには再度、au電話に登録情報を送信してもらいW62Tで位置確認を許可する必要があります。

プライバシーフィルターを設定する

指定した電話番号や、アドレス帳に登録していない電話番号からのいつでも位置確認やエリア通知に関するメッセージを受信しないように設定できます。

E ▶ EZナビ ▶ EZナビ設定 ▶ プライバシーフィルター

1 ロックNo.を入力⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

アドレス帳登録外	アドレス帳未登録の電話番号からメッセージを受信しないように設定
指定番号	指定した電話番号からのメッセージを受信しないように設定 1 「設定」⇒■⇒「受信しない」⇒■ ※「受信しない」を選ぶときは、あらかじめ「指定番号リスト」で受信しない相手の電話番号を登録してください（P.235）。

※「受信する」を選ぶと、各受信フィルターが無効になり、対象の電話番号からのメッセージも受信するようになります。

指定番号を登録する

メッセージを受信しない相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

Ⓔ ▶ EZナビ ▶ EZナビ設定 ▶ プライバシーフィルター

1 ロックNo.を入力⇒■⇒「指定番号」⇒■⇒「指定番号リスト」⇒■⇒「新規登録」⇒■

2 「直接入力」⇒■

≫「アドレス帳検索」を選ぶと、本体に登録されている情報を引用して電話番号を登録することができます。

3 電話番号を入力⇒■⇒完了⇒「はい」⇒■

・指定番号登録時、「184」「186」のサービス特番を先頭に付けて登録することはできません。
・指定番号リスト画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

追加	電話番号を追加
編集	選んだ電話番号の編集
削除	電話番号の削除

GPSメールに付ける地図サイトを変更する

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

Ⓔ ▶ EZナビ ▶ EZナビ設定 ▶ GPSメールURL

1 サブメニュー⇒「編集」⇒■⇒「はい」⇒■

2 URLを編集⇒■

・この設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。
・GPSメールURL画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

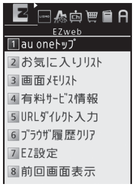
編集	URLを編集
初期値に戻す	URLをお買い上げ時の状態に戻す

LISMO

LISMOでできること

LISMOは音楽やビデオを楽しむサービスです。





LISMOメニュー



音楽を楽しむには［LISMO Player］



本体のデータフォルダやmicroSDカードのデータフォルダに保存されている着うたフル®／ビデオクリップ／楽曲データ（mora for LISMOで購入した着うたフル®、CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ）／ビデオを再生することができます。
また、お好みのプレイリストを作成して再生したり、メールで送信することや、うたとも®、LISMO Music Searchの機能を利用してお楽しみいただくこともできます。

着うたフル®／ビデオをダウンロード［au oneミュージックへ接続］［au oneビデオへ接続］

公式サイトにアクセスして、着うたフル®／ビデオをダウンロードすることができます。
※EZ「着うたフル®」は、高音質なアーティストの楽曲を1曲まるごとダウンロードできるサービスです。



音楽検索サービスを利用する［LISMO Searchへ接続］

気になる曲を聴かせて！うたって！入力して！便利に使える音楽検索サービス「LISMO Search」にアクセスできます。

楽曲データ／ビデオ／プレイリストを保存する［LISMO フォルダ］

ダウンロードした着うたフル®／ビデオクリップ／ビデオ／プレイリストや、LISMO Portを使って転送したデータ（mora for LISMOで購入した着うたフル®、CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ）はLISMOフォルダに保存されます。

正しくは「パソコンなどで購入した着うたフル®や楽曲データ」ですのでご留意ください。

LISMO Playerメニューについて

Ⓔ ▶ LISMO ▶ LISMO Player

1 項目を選ぶ⇒■

ミュージックライブラリ	楽曲やビデオクリップを再生
ビデオライブラリ	ビデオを再生
プレイリスト	プレイリストを再生
うたともコミュニティ	「うたとも®」を表示
LISMO Music Search	LISMO Music Searchを起動
au oneミュージックへ接続	公式サイトのau oneミュージックにアクセス
au oneビデオへ接続	公式サイトのau oneビデオにアクセス
設定	LISMO Playerに関する設定

・待受画面で■⇒「LISMO Player」の順に操作してもLISMO Playerメニューを表示できます。

着うたフル®／ビデオクリップ／ビデオ／プレイリストをダウンロードする

Ⓔ ▶ LISMO ▶ au oneミュージックへ接続 ／ au oneビデオへ接続

1 表示されたサイトの中からお好みのデータを選ぶ⇒■⇒ダウンロードメニューを選ぶ⇒■⇒■

ダウンロードするデータや回数によってはプレミアムEZパスワードの入力画面が表示されます。

2 入力ボックスを選ぶ⇒■⇒プレミアムEZパスワードを入力⇒■⇒「OK」⇒■⇒画面の指示に従って操作

・接続アニメーション表示中でも、サーバと接続せず、本体に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
・ダウンロードできる着うたフル®は最大約2MBまで、ビデオクリップ／ビデオは最大約10MBまで、プレイリストは最大約300KBまでです。
・ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®／ビデオクリップ／ビデオのダウンロードが中断された場合は、データフォルダにサスペンドデータとして保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできます。

楽曲／ビデオクリップ／ビデオをLISMO Playerで再生する

ご利用上の注意

・自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽を聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気をとられ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の状況に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。適度な音量であっても、長時間の使用によっては、難聴になるおそれがあります。
・音楽を聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
・LISMO Playerでは、本体のデータフォルダとmicroSDカードのデータフォルダに保存された楽曲／ビデオクリップ／ビデオをすべて表示・再生できます（保存された日時が新しい楽曲から順に表示されます）。

楽曲／ビデオクリップ／ビデオを再生する

M ▶ LISMO ▶ LISMO Player

1 「ミュージックライブラリ」／「ビデオライブラリ」⇒■

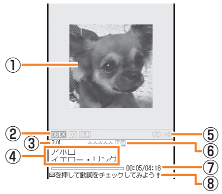
<table>
<tr><td rowspan="1">ミュージックライブラリ</td><td>楽曲／ビデオクリップを再生
1 項目を選ぶ⇒■
<table><tr><td>全曲一覧</td><td>すべての楽曲／ビデオクリップから選んで再生</td></tr><tr><td>アーティスト一覧</td><td>アーティストを選んで、楽曲／ビデオクリップを再生</td></tr><tr><td>アルバム一覧</td><td>アルバムを選んで、楽曲／ビデオクリップを再生</td></tr></table>2 楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒■
情報ウィンドウの利用に関する確認画面が表示されます。
3 「はい（次回以降も同様）」／「はい」／「いいえ」⇒■
「はい（次回以降も同様）」を選ぶと、次回から確認画面は表示されません。
「いいえ」を選ぶと、情報ウィンドウは利用できません。</td></tr>
<tr><td>ビデオライブラリ</td><td>ビデオを再生</td></tr>
</table>

- 情報ウィンドウの利用には、別途パケット通信料がかかります。
- 「マナーモード」を設定すると、再生音が鳴りません。ただし、音量調節をして再生音を鳴らすことができます。
- LISMO Playerを終了しても、最後に再生していた楽曲／ビデオクリップ／プレイリストの情報、再生位置など（レジューム情報）を保持しており、次回楽曲再生時に、レジューム再生（終了時に再生していた楽曲／プレイリストを再生）されます。ただし、レジューム再生されない場合や、終了時に再生していた楽曲の先頭から再生される場合もあります。
- ビデオクリップ・ビデオ再生時、ビデオの終了付近で一時停止や巻戻し／早送り操作ができない場合があります。
- データによっては、アーティスト名やアルバム名が「その他」と表示される場合があります。
- アーティスト一覧画面／アルバム一覧画面／楽曲一覧画面／ビデオ一覧画面／チャプター一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、画面や選んだデータによって表示される項目が異なります。

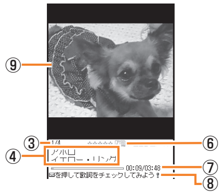
プレイリストに登録	データをプレイリストに登録
着うた／壁紙保存	データから着うた®を作成／壁紙用画像を保存
チャプター表示	チャプター一覧画面を表示 ≫チャプターを選ぶ⇒■を押すと、選んだチャプターから再生できます。
はじめから再生	はじめから再生
サイトリンク	データに指定されたサイトにアクセス
レート変更	データのレート（6段階評価）を変更
削除	データを削除 ※チャプター一覧画面では、表示中のページのチャプターをすべて削除します。
詳細情報	データの詳細情報を表示
ソート	データの並べ替え

再生中の画面について

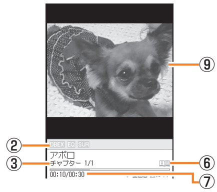
楽曲再生中



ビデオクリップ再生中



ビデオ再生中



①：楽曲のジャケット写真
②：DBEX設定（DBEX）、イコライザ設定（EQ）、サラウンド設定（SUR）
③：再生楽曲数（チャプター数）
④：タイトル、アーティスト名
⑤：1曲リピート（ ）／全曲リピート（ ）、ランダム再生（ ）
⑥：レート表示（☆☆☆☆☆）、歌詞カード／ビデオ詳細表示（ ）
⑦：再生時間表示
⑧：情報ウィンドウ
「うたとも®」や「LISMO Music Search」で提供されている情報など、様々な情報が表示されます。
⑨：映像

再生中の画面では、以下の操作を行えます。ただし、再生中のデータや再生サイズによっては操作できない場合があります。

キー操作	動作	キー操作	動作
●、📷	一時停止／再開	📖	楽曲一覧画面を表示 もう一度押すと、プレイヤー画面に戻ります。
↕、◄／►	音量調節（20段階）	1（前のページ）、3（次のページ）	歌詞カード／ビデオ詳細を表示
↔ ◄／►（1秒以上長押し）	頭出し・前曲（前チャプター）を再生／次曲（次チャプター）を再生	4	ランダム再生（順不同再生）設定
↔（1秒以上長押し）	巻き戻し／早送り	6	リピート再生（繰り返し再生）設定
✉	LISMO Music Searchを表示	5（ガイド）	キー操作のガイド表示／非表示
EZ	「うたとも®」を表示	✏	全画面再生／通常再生

・データによっては歌詞カードがないものもあります。
・プレイヤー画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

ランダム設定	ランダム再生（順不同再生）設定
リピート設定	リピート再生（繰り返し再生）設定
チャプター表示	チャプター一覧画面を表示 ≫チャプターを選ぶ⇒●を押すと、選んだチャプターから再生できます。
サウンド設定 ビデオサウンド設定	音質／音響設定 ※DBEX設定は、サラウンド設定／イコライザ設定と同時に設定できません。
プレイリストに登録	再生中のデータをプレイリストに登録
着うた／壁紙保存	再生中のデータから着うた®を作成／壁紙用画像を保存
サイトリンク	再生中のデータに指定されたサイトにアクセス
レート変更	再生中のデータのレート（6段階評価）を変更
削除	データを削除（一時停止中のみ）
詳細情報	再生中のデータの詳細情報を表示
操作ガイド	キー操作のガイドを表示

楽曲／ビデオクリップを操作する

詳細情報を確認する

データの詳細情報（曲名／アーティスト名など）を確認します。

▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ ミュージックライブラリ ／ ビデオライブラリ

1 データを選ぶ⇒ メニュー ⇒「詳細情報」⇒■

楽曲／ビデオクリップの一部を着うた®に変換する

楽曲／ビデオクリップの一部を着うた®として、本体のデータフォルダの「サウンド」フォルダに保存できます。「サウンド」フォルダに保存したデータは、着信音などに設定できます。

プリセット情報を利用する

楽曲／ビデオクリップにプリセット情報が登録されている場合は、プリセット情報を選ぶだけで着うた®に変換できます。

▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ ミュージックライブラリ

1 変換したい楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒ メニュー ⇒「着うた／壁紙保存」⇒■⇒「着うた保存」⇒■

2 プリセット情報を選ぶ⇒■

着うた®として「サウンド」フォルダに保存されます。

楽曲の好きな箇所を選ぶ

楽曲の好きな箇所（例えば、5～15秒の間）を着うた®に変換することができます。

▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ ミュージックライブラリ

1 変換したい楽曲を選ぶ⇒ メニュー ⇒「着うた／壁紙保存」⇒■⇒「着うた保存」⇒■⇒「ユーザー指定区間」⇒■

始点選択画面が表示されます。

2 ■（▶）⇒始点にしたい箇所で 開始

≫■（❚❚）を押すと一時停止できます。

3 終点にしたい箇所で 終了 ⇒■⇒■

着うた®として「サウンド」フォルダに保存されます。

- データによっては、プリセット情報が登録されていない場合や、ユーザー指定区間に対応していない場合があります。
- 5秒未満の着うたフル®やビデオクリップは着うた®に変換できません。
- ユーザー指定区間の可能時間は5～45秒間です。
- 変換したデータは自動的にフェードイン／フェードアウト処理され、再生開始時は徐々に音楽が大きくなり、終了時は徐々に音楽が小さくなります。
- 変換した着うた®は、Eメールに添付したり、外部機器／microSDカードにコピーや移動をすることはできません。

楽曲／ビデオクリップの壁紙用画像を保存する

楽曲／ビデオクリップに壁紙用画像が登録されている場合は、本体データフォルダのグラフィックフォルダに保存することができます。

[E] ► LISMO ► LISMO Player ► ミュージックライブラリ

1 壁紙用画像を保存したい楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒[メニュー]⇒「着うた／壁紙保存」⇒[■]⇒「壁紙保存」⇒[■]⇒[■]

アラームに登録する

楽曲／ビデオクリップをアラームのアラーム音に登録することができます。

[■] ► データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒登録したい楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒[サブメニュー]⇒「登録」⇒[■]

2 登録したいアラーム番号を選ぶ⇒[■]

・楽曲／ビデオクリップを登録すると、「スヌーズモード」は「OFF」に設定されます。

プレイリストを利用する

プレイリストを再生する

[E] ► LISMO ► LISMO Player ► プレイリスト

1 プレイリストを選ぶ⇒[■]

トップ20※	再生回数が多い楽曲／ビデオクリップを集めたプレイリスト（最大20曲）
トップレート※	5つ星ランクの楽曲／ビデオクリップを集めたプレイリスト
最近聴いた曲※	最近聴いた楽曲／ビデオクリップを集めたプレイリスト（最大20曲）
最近追加した曲※	最近追加した楽曲／ビデオクリップを集めたプレイリスト（最大20曲）
プレイリスト	作成したプレイリストやダウンロードしたプレイリスト

※自動的に最新の情報に更新されます。

2 楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒[■]

●楽曲のレートを設定する

再生中の楽曲のレート（6段階評価）を変更することができます。ただし、トップレート再生中は設定できません。

1 楽曲再生中⇒[メニュー]⇒「レート変更」⇒[■]

2 [◎]でレートを設定⇒[■]

・プレイリストに登録されている楽曲がデータフォルダに保存されていなかった場合、その楽曲の再生はスキップされます。なお、データフォルダに保存されていない楽曲は、楽曲一覧画面で■（試聴／DL）を押すとダウンロードすることができます。ただし、楽曲によってはダウンロードできない場合があります。
・著作権保護ありのプレイリストや編集不可のプレイリストは、編集できません。
・プレイリスト一覧画面で表示されるメニューは以下の通りです。ただし、選んだプレイリストによって表示される項目が異なります。

新規作成	新しいプレイリストを作成
編集※1	選んだプレイリストを編集
Eメールへ添付※1※2	選んだプレイリストを添付したEメールを作成
削除※1	選んだプレイリストを削除 プレイリストに登録された楽曲は削除されません。
プレイリスト情報※1	選んだプレイリストのプレイリスト情報画面を表示
作成者名設定※1	プレイリスト作成時に自動的に設定される作成者名を設定

※1「トップ20」、「トップレート」、「最近聴いた曲」、「最近追加した曲」を選んだ場合は利用できません。
※2 microSDカードに保存されているプレイリストはEメールに添付できません。本体のデータフォルダに移動してから添付してください。
・楽曲一覧画面で表示されるメニューは、ミュージックライブラリの楽曲一覧画面で表示されるメニューと同様です。ただし、ソートはできません。

プレイリストを作成する

LISMO Portを使って読み込んだ楽曲データ（mora for LISMOで購入した着うたフル®、CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ）や着うたフル®、ビデオクリップを最大30曲まで登録することができます。

正しくは「パソコンなどで購入した着うたフル®や楽曲データ」ですのでご留意ください。

E ▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ プレイリスト

1 メニュー ⇒「新規作成」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

タイトル	プレイリストのタイトルを入力	
作成者	プレイリストの作成者を入力	
作成日	✥でプレイリストの作成日を設定	
コメント	コメントを入力	
画像	画像を登録 1「データフォルダ」／「外部メモリ」⇒■ ≫「カメラ起動」⇒■を押すと、フォトを撮影して登録できます。 2 画像を選ぶ⇒■ 3 ✥でトリミング位置を指定⇒■	
楽曲／ビデオクリップ	**全曲一覧**	すべての楽曲／ビデオクリップから選んで登録 1 楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒■⇒決定
	アーティスト一覧／アルバム一覧	アーティスト／アルバムを選んで、楽曲／プレイリストを登録 1 アーティスト／アルバムを選ぶ⇒■ ≫アーティストまたはアルバムの全曲を追加する場合は、一括追加を押します。 2 楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒■⇒決定

3 確定

作成したプレイリストが保存されます。

・作成者には、「作成者名設定」に設定した名前が自動的に登録されます。
・作成日には、プレイリストを作成した日付が自動的に登録されます。
・画像は、横80×縦80ドットの画像を設定できます。
・登録済みの画像／楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒[プレビュー]を押すと、選んだデータを再生できます。
・登録済みの画像を選ぶ⇒[■]を押すと、画像を変更したり解除することができます。

画像編集	画像を変更
登録解除	画像をプレイリストから解除

・楽曲／ビデオクリップの一覧で登録済みのデータを選ぶ⇒[■]を押すと、楽曲／ビデオクリップを追加したり並べ替えることができます。

楽曲追加	選んだ楽曲／ビデオクリップの上に楽曲／ビデオクリップを追加
並び替え	楽曲／ビデオクリップを並べ替え
登録解除	楽曲／ビデオクリップをプレイリストから解除

ミュージックライブラリから楽曲／ビデオクリップを選んでプレイリストに追加する

ミュージックライブラリでアーティスト／アルバム／楽曲／ビデオクリップを選び、プレイリストに追加することができます。

[Ｚ] ▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ ミュージックライブラリ

1 「全曲一覧」／「アーティスト一覧」／「アルバム一覧」⇒[■]

2 アーティスト／アルバム／楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒[メニュー]⇒「プレイリストに登録」⇒[■]

選んだ項目によって、登録される楽曲／ビデオクリップが異なります。

アーティスト	選んだアーティストのすべての楽曲／ビデオクリップをプレイリストに登録
アルバム	選んだアルバムのすべての楽曲／ビデオクリップをプレイリストに登録
楽曲	選んだ楽曲／ビデオクリップをプレイリストに登録

3 プレイリストを選ぶ⇒[■]

≫[新規作成]を押すと、新しくプレイリストを作成して、楽曲／ビデオクリップを登録できます。

・楽曲／ビデオクリップによっては、プレイリストに登録できない場合があります。

プレイリストの楽曲／ビデオクリップを並べ替える

1 プレイリスト編集画面を表示⇒楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒[■]⇒「並び替え」⇒[■]

2 並べ替える楽曲／ビデオクリップを選ぶ⇒[■]⇒移動先を選ぶ⇒[■]⇒[決定]⇒[確定]

プレイリスト情報を確認する

プレイリスト情報（画像／タイトル／作成者／作成日／格納数／提供元／コメント）を確認します。

[Ｚ] ▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ プレイリスト

1 プレイリストを選ぶ⇒[メニュー]⇒「プレイリスト情報」⇒[■]

プレイリストの標準作成者名を設定する

プレイリストを作成したときに、自動的に設定される作成者名を設定します。

E ▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ プレイリスト

1 作成したプレイリストを選ぶ⇒[メニュー]⇒「作成者名設定」⇒[■]⇒[■]

2 作成者名を入力⇒[■]⇒[確定]

「うたとも®」を利用する

EZweb契約要

「うたとも®」はLISMO Playerで着うたフル®を聴くだけで、あなた好みの音楽を紹介したり、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたりできるサービスです。

・「うたとも®」ではすべての機能を利用するためには有料会員登録が必要です。
・楽曲データをやりとりすることはできません。

「うたとも®」を表示する

E ▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ うたともコミュニティ

1 「はい（次回以降も同様）」／「はい」⇒[■]

「はい（次回以降も同様）」を選ぶと、次回表示時から確認画面が表示されません。

マイページについて

「うたとも®」のマイページは「ミュージック」、「フレンズ」の2つに分かれています。
LISMO Playerで着うたフル®を聴きながら[E]を押すと、「楽曲ページ」に移動し、その曲についての詳しい情報を見ることもできます。

ミュージック	おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど曲にまつわる情報を提供 ジャケット画像を選ぶと、その曲の楽曲ページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。
フレンズ	あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などを表示 画像を選ぶと、その人のページに移動することができます。

楽曲ページでは、あなたが再生中の曲と一緒に聴かれている曲を紹介します。ほかにもその曲についてのレビューを書いたり読んだりすることができ、その曲を歌っているアーティストのライブ情報やニュースもチェックできます。

・LISMO Playerで再生できる曲の中には一部「うたとも®」で取扱いしていないものもあります。

LISMO Music Searchを利用する

EZweb契約要

気になる曲を聴かせて！うたって！入力して！無料で便利に使える「音楽検索サービス」です。検索結果からは、着うたフル®、着うた®、ビデオクリップのダウンロード、待ちうたの設定、CD／DVDなどを購入できる他、検索した楽曲の歌詞やアーティストプロフィールなどもご覧いただけます。

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

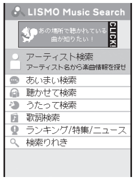
LISMO Music Searchを起動する

[E] ▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ LISMO Music Search

1 「はい（次回以降も同様）」／「はい」⇒[■]

「はい（次回以降も同様）」を選ぶと、次回起動時から確認画面が表示されません。

LISMO Music Search



提供：KDDI株式会社
Powered by gracenote/
SOCKETS Inc.

2 項目を選ぶ⇒[■]

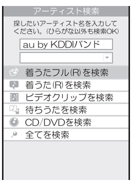
アーティスト検索	アーティスト名から楽曲を検索
あいまい検索	あいまいなキーワードから楽曲を検索
聴かせて検索	携帯電話に音楽を聴かせて楽曲を検索
うたって検索	曲のメロディをうたって楽曲を検索
歌詞検索	気になる曲の歌詞を検索
ランキング／特集／ニュース	音楽ニュースや検索ランキングを紹介
検索りれき	検索した履歴を確認

・本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

アーティスト検索／あいまい検索

●アーティスト検索

1 LISMO Music Searchを表示⇒「アーティスト検索」⇒[■]



楽曲検索を行いたいアーティスト名を入力[※1]⇒検索を行いたい項目を選ぶ⇒[■]を押す。

アーティストリスト



アーティストリストが表示されます。
アーティストを選ぶ⇒[■]を押す。

楽曲リスト



楽曲リストが表示されます。[※2]
目的の楽曲を選ぶ⇒[■]を押す。

検索結果ページへ

※1 「で始まる」、「を含む」、「と一致する」の条件を指定して、検索できます。
※2 「あ行」（五十音順）や「前へ」、「次へ」で表示を切り替えることができます。

●あいまい検索

1 LISMO Music Searchを表示⇒「あいまい検索」⇒■



キーワードを入力⇒「検索」⇒■を押す。

アルバムリスト



アルバムリストが表示されます。
目的のアルバム／楽曲を選ぶ⇒■を押す。

アルバムレビュー

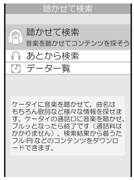


アルバムの紹介文とアルバムに関連した楽曲が表示されます。
目的の楽曲を選ぶ⇒■を押す。

検索結果ページへ

聴かせて検索／うたって検索

例：聴かせて検索の場合



1 LISMO Music Searchを表示⇒「聴かせて検索」⇒■

≫初めて使用する場合は、続けて検索結果をEメールで受け取るか確認する画面が表示されます。「はい」／「いいえ」⇒■を押してください。

2 「検索開始」⇒■⇒■

本体のマイクをスピーカーなどの音源に向けて、音楽を5～15秒程度聴かせてください。検索が終了するとバイブレータの振動でお知らせします。

≫「うたって検索」の場合は、本体のマイクに向かって「タタタ～」と鼻歌を5～10秒間歌ってください。歌詞を口ずさむより、「タタタ～」と歌う方が認識されやすくなります。

3 聴かせて検索終了後⇒■

検索結果画面が表示されます。
聴かせて検索結果に着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、CDなどのアイコンが表示されている場合は、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、CD／DVDなどを購入することができます。また、「メールお知らせ設定」を「ON」に設定しているときは、Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

- 楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音が多い、音源のスピーカーが遠い、音が小さいなど、楽曲を聴きとりにくい環境では正しく検索できないことがあります。
- 生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外の音楽は検索できません。
- 検索した楽曲情報は検索りれきに100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 「あとから検索」を行うと、聴かせた音楽を「データ一覧」に保存しておき、あとで検索することができます。

歌詞検索

気になる曲の歌詞／楽曲情報を、アーティスト名／曲名／歌詞のフレーズから検索することができます。

1 LISMO Music Searchを表示⇒「歌詞検索」⇒[■]

2 検索方法を選ぶ⇒[■]

アーティスト名から	アーティスト名から検索 **1** アーティスト名入力欄を選ぶ⇒[■] **2** アーティスト名を入力⇒[■]⇒「検索」⇒[■] ≫「で始まる」「を含む」「と一致する」の条件を指定して、検索できます。 **3** アーティスト名を選ぶ⇒[■]
曲名から	曲名から検索 **1** 曲名入力欄を選ぶ⇒[■] **2** 曲名を入力⇒[■]⇒「検索」⇒[■] ≫「で始まる」「を含む」「と一致する」の条件を指定して、検索できます。
フレーズから	歌詞のフレーズから検索 **1** フレーズ入力欄を選ぶ⇒[■] **2** フレーズを入力⇒[■]⇒「検索」⇒[■]

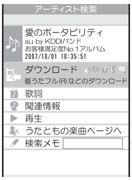
3 楽曲を選ぶ⇒[■]

≫「前へ」、「次へ」で表示を切り替えることができます。

検索結果について

それぞれの検索結果から楽曲ダウンロード先、アーティスト情報、歌詞など、様々な情報をご覧いただけます。

アーティスト検索結果画面



ダウンロード	着うたフル®／着うた®、ビデオクリップのダウンロード先や、待ちうたやCD／DVDの購入先をご案内
歌詞	歌詞を表示
関連情報	アーティストプロフィールや楽曲試聴コメントのほか、「この曲知ってる？」では音楽ジャンルや性別など様々な要素から連想し、オススメする楽曲をご紹介
再生	保存されている楽曲を再生
うたともの楽曲ページへ	うたとも®の楽曲ページにアクセス うたとも利用者がコメントする楽曲へのコメントを確認できます。

ランキング／特集／ニュース

最新の音楽ニュースをチェックしたり、今オススメの音楽キャンペーンや特集、LISMO Music Searchでの様々な検索ランキングをご紹介します。

1 LISMO Music Searchを表示⇒「ランキング／特集／ニュース」⇒[■]

検索りれき

1 LISMO Music Searchを表示⇒「検索りれき」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

全検索りれき	最新検索履歴を100件まで確認
お気に入り	お気に入りの検索履歴を100件まで保存
この曲知ってる？	検索りれきの傾向から音楽ジャンルやアーティスト・性別など、様々な要素で似ている楽曲をご紹介

BGM再生へ移行する

楽曲／ビデオクリップ再生を継続したまま、ほかの機能を利用することができます（BGM再生）。

1 LISMO Playerで楽曲再生中⇒マルチ

2 ほかの機能を選ぶ⇒■

楽曲をBGMで聴くことができます。

≫BGM再生を終了するには、マルチ⇒「LISMO Player」⇒終了を押します。

・BGM再生中、ほかの機能によって音が鳴る際や、着信があった場合、アラームで設定した時刻になった場合など、BGM再生が一時停止する場合がありますが、機能終了後BGM再生が再開されます。ただし、機能によってはBGM再生が終了する場合があります。
・BGM再生中は、一部機能が制限される場合があります。

LISMO Playerを終了する

1 LISMO Player起動中⇒⌒⇒「はい」⇒■

LISMO Playerの設定をする

▶ LISMO ▶ LISMO Player ▶ 設定

1 設定する項目を選ぶ⇒■

<table>
<tr><td>オートOFF設定</td><td colspan="2">自動的に終了するまでの時間を設定</td></tr>
<tr><td>サービス利用確認設定</td><td colspan="2">「うたとも®」や「LISMO Music Search」を起動する際、確認画面を表示する／しないを設定</td></tr>
<tr><td rowspan="4">情報ウィンドウ利用確認設定</td><td colspan="2">情報ウィンドウを利用する／しないを設定</td></tr>
<tr><td>毎回表示する</td><td>初めて情報ウィンドウに表示する内容をダウンロードする際に確認画面を表示</td></tr>
<tr><td>情報ウィンドウを利用する</td><td>情報ウィンドウを利用
確認画面は表示されません。</td></tr>
<tr><td>情報ウィンドウを利用しない</td><td>情報ウィンドウを利用しません</td></tr>
<tr><td>プレイヤー情報</td><td colspan="2">LISMO Playerのバージョン情報を確認</td></tr>
</table>

「オートOFF設定」
- BGM再生中の場合も、指定した時間が過ぎると自動的にBGM再生が終了します。
- プレイリスト編集中／レート変更中に指定時間になった場合は、各動作終了後、LISMO Playerが終了します。
- LISMO Playerが終了すると設定が解除されます。

LISMO Portについて

・「LISMO Port」に取り込んだ音楽CDや「mora for LISMO」から購入した楽曲を、パソコンで楽しめるのはもちろん、ケータイやウォークマン®に転送して持ち歩けます。また、ケータイでダウンロードした楽曲やビデオクリップをパソコンにバックアップして再生することもできます。
・ケータイで撮影した写真や動画をパソコンに保存して、いつでも見ることができます。
・ケータイのスケジュールやアドレス帳を、パソコンで編集できるからラクラク！
・ケータイで送受信したメールを、パソコンにバックアップして管理できます。

音楽を楽しむ

パソコンに読み込んだ音楽CDデータや、mora for LISMOで購入した楽曲をau電話やウォークマン®に転送

au電話やウォークマン®で音楽を再生

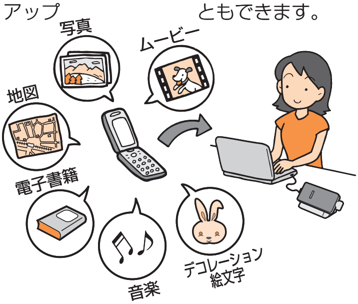
au電話の着うたフル®をパソコンにバックアップ



フォト／ムービーを見る

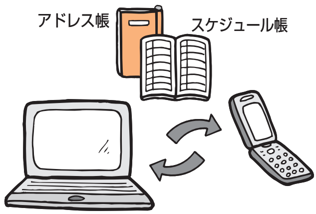
au電話のデータをパソコンにバックアップ

フォトやムービーはパソコンで楽しむこともできます。



アドレス帳やスケジュール帳を使う

アドレス帳やスケジュールをパソコンと同期して管理できます。



・au Music PortからLISMO Portに取り込んだ着うたフル®は、ウォークマン®に転送することができません。
・接続可能なウォークマン®については、auホームページでご確認ください。
・楽曲によってはウォークマン®に転送できない場合があります。

LISMO

テレビ（ワンセグ）

視聴できるテレビについて

au Media Tunerでは、テレビ（ワンセグ）、EZチャンネルプラス／EZチャンネルを楽しむことができます。テレビ（ワンセグ）は、それぞれお使いの地域にあわせてチャンネル情報を自動的に取得し、番組表も地域にあわせて表示できます。

テレビ（ワンセグ）

日本国内で放送を開始した地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。ワンセグの映像を見るだけでなく、データ放送を楽しむこともできます。

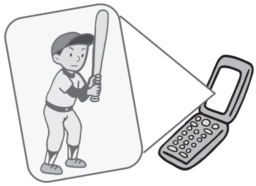


テレビ番組表を利用して、視聴予約をすることができます。



番組表を見る

視聴中のテレビ番組を録画したり、表示中の画面を静止画保存することもできます。



番組を録画・静止画保存する

テレビ視聴時の電波について

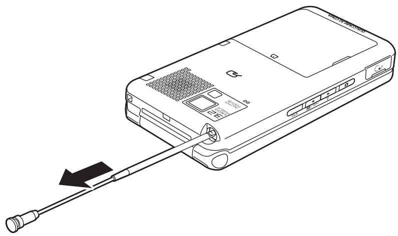
次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。
・放送局から遠い地域または極端に近い地域
・山間部やビルの陰
・移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
・高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
・その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所
電波の受信状況を改善するためには、次のことをお試しください。
・テレビ(ワンセグ)を見るときは、TV用アンテナを伸ばして一番よく映る方向を探してください。
・室内で見る場合は、窓のそばのほうがより受信状況が改善されます。

アンテナについて

テレビ(ワンセグ)を見るときは、電波を十分に受信できるようにTV用アンテナを伸ばしてご利用ください。

1 TV用アンテナの先端を引き出し、最後までしっかり伸ばす

TV用アンテナの向きを変える場合は、TV用アンテナの根元を持ち、方向をよく確認して向きを変えてください。



2 TV用アンテナを戻すときは、TV用アンテナを縮めてから戻す

・TV用アンテナに無理な力を加えないでください。破損のおそれがあります。
・TV用アンテナは確実に伸ばして使用してください。最後までしっかり伸ばさないと、性能を十分に発揮できない場合があります。
・TV用アンテナ先端部の取扱いに十分にご注意ください。傷害などの原因となるおそれがあります。特にTV用アンテナを伸ばした状態で、小さなお子さまの手の届く場所に置かないようにお願いします。

au Media Tunerをご利用になる前に

EZweb契約要

ご利用上の注意

- 機種変更または解約後のW62Tでは、au Media Tunerを利用してテレビ（ワンセグ）を見ることはできません。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、au Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の状況に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- イヤホン使用時には、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。適度な音量であっても、長時間の使用によっては、難聴になるおそれがあります。
- au Media Tunerを利用してテレビ（ワンセグ）を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。データ放送を見る場合もパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会
パソコンから：http://www.dpa.or.jp/
携帯電話から：http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

- テレビ（ワンセグ）は、日本国内の地上デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送、モバHO！を見ることはできません。

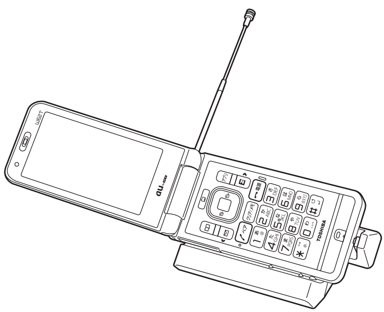
連続視聴可能時間について

テレビ（ワンセグ）の連続視聴可能時間は以下の通りです。なお、データ放送の操作などによりご利用可能時間は変わります。

受信時間	**イヤホン使用時**	DBEX ON：約4時間20分 DBEX OFF：約4時間20分
	スピーカー使用時	DBEX ON：約4時間20分 DBEX OFF：約4時間20分
録画時間		最大約30分

電池残量による動作

電池残量表示が「▭」のときは、au Media Tuner起動時に起動確認画面が表示されます。また、au Media Tuner起動中に「▭」になると、自動的に終了します。
電池残量が少ないときは、卓上ホルダで充電しながらテレビ（ワンセグ）などを視聴することができます。



- テレビ（ワンセグ）を見るときは、[✓]を押して画面の向きを変えることができます。
- 卓上ホルダは安定した場所でご使用ください。落下、転倒により破損のおそれがあります。

au Media Tunerを起動する

au Media Tunerでテレビ（ワンセグ）を利用する場合は、au Media Tuner、テレビ（ワンセグ）のそれぞれで初期設定を行います。

- ・[TV]を1秒以上長く押してもau Media Tunerを起動できます。
- ・テレビ（ワンセグ）を起動したときやチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
- ・2回目以降の起動では、前回選局していたチャンネル（ラストチャンネル）が表示されます。なお、受信エリアが異なっていたり電波が受信できない場合は、画面の指示に従ってチャンネル設定を行ってください。
- ・[■]⇒「TV」⇒「テレビ」⇒「au oneテレビへ接続」の順に操作すると、EZwebのau oneテレビの情報サイトが表示されます。

au Media Tunerの初期設定

au Media Tunerを初めて起動したときは､au Media Tunerの通信設定の初期設定を行います。

[■] ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

au Media Tuner起動中は「[TV]」が表示されます。

1 「OK」／「OK（以後表示しない）」⇒[■]

「OK（以後表示しない）」を選ぶと、次回から免責事項は表示されません。
データ放送からのデータ通信時の確認画面を表示する／しないを設定する画面が表示されます。

2 「表示する」／「表示しない」⇒[■]

続けてテレビ（ワンセグ）の初期設定を行います。

テレビ（ワンセグ）の初期設定

テレビ（ワンセグ）を初めて起動したときは、エリア1のチャンネルを設定します。

1 テレビ（ワンセグ）の初期設定画面を表示

2 設定方法を選ぶ⇒[■]

表示される項目は画面により異なります。

オート設定（放送波）	受信可能なチャンネルを検索して、チャンネルを設定
マニュアル設定	エリア一覧から現在地を選んで、チャンネルを設定

- ・地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスが開始されたばかりの地域では、チャンネル設定がうまく行われない場合があります。

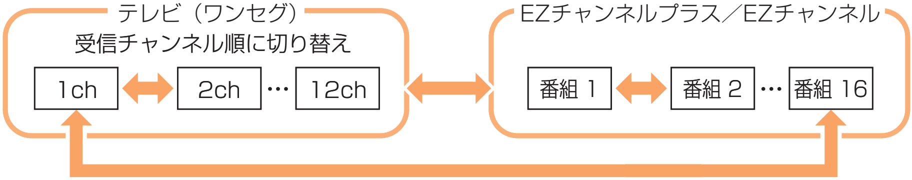
チャンネル切り替えについて

ダイヤルキーを押してチャンネルを切り替える

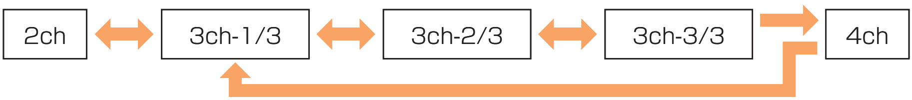
[0]～[9]、[*]、[#]を押して、使用中のエリアに登録しているチャンネルに切り替えることができます。

受信チャンネル順にチャンネルを切り替える

[●]、[✉]／[EZ]でチャンネルを切り替えることができます。また、この操作でテレビ（ワンセグ）、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組も選ぶことができます。



テレビ（ワンセグ）では同じチャンネルに複数の番組が割り当てられている場合は、枝番（X／Y）が表示されます（マルチ編成）。
枝番が表示されたときは、以下の順に切り替わります。
例：3chに3つの番組が割り当てられている場合



・テレビ（ワンセグ）のチャンネル設定を行う確認画面が表示されたときは、項目を選ぶ⇒[■]を押します。表示される項目は画面により異なります。

テレビチャンネル設定へ	テレビ（ワンセグ）の初期設定を行う 初期設定については、「テレビ（ワンセグ）の初期設定」（P.257）をご参照ください。
EZチャンネルプラスへ	au Media TunerのEZチャンネルプラス／EZチャンネルを起動 初期設定はありません。

受信可能なチャンネルを検索する

[●]（1秒以上長押し）、[✉]／[EZ]（1秒以上長押し）で、テレビ（ワンセグ）で受信可能なチャンネルを検索することができます。

・使用中のエリアに登録していないチャンネルが見つかった場合は、登録確認画面が表示され、以下の操作でエリアに登録することができます。
　①登録確認画面⇒「はい」⇒[■]
　②リモコン番号を選ぶ⇒[■]
・全画面表示中は、エリアに登録することはできません。
・データ操作画面では[●]（1秒以上長押し）でチャンネルを検索できません。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組を再生する

■ ► TV ► EZチャンネルプラス ► EZチャンネルプラス

1 「OK」／「OK（以後表示しない）」⇒■

「OK（以後表示しない）」を選ぶと、次回から免責事項は表示されません。

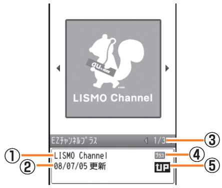
2 ▪□▪で再生する番組を選ぶ⇒■

≫番組ガイド を押すと、番組ガイドにアクセスできます。

・オススメ情報をダウンロードしている場合は、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組の次に表示されます。▪□▪でオススメ情報を選ぶ⇒■を押すと、オススメチャンネルのサイトへアクセスします。
・EZチャンネルプラス／EZチャンネル画面で表示される機能メニューは以下の通りです。

オススメ情報更新	オススメ情報の更新チェックおよびダウンロード
EZChプラスメニュー	EZチャンネルプラスメニューを表示

EZチャンネルプラス／EZチャンネル画面について



①：番組タイトル
②：更新状況
③：表示中の番組番号／登録されている番組件数
④：EZチャンネルプラス表示
⑤：未再生表示

・表示内容や再生中の操作などについては、EZチャンネルプラスメニューから再生した場合と同様です。詳しくは、「Myチャンネルから再生する」（P.198）をご参照ください。

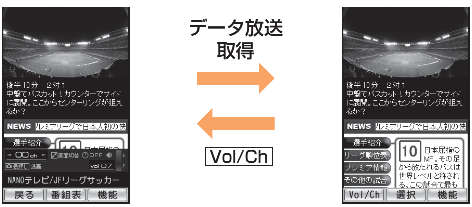
テレビ（ワンセグ）を見る

■ ► TV ► テレビ ► テレビ（ワンセグ）

1 「OK」／「OK（以後表示しない）」⇒■

「OK（以後表示しない）」を選ぶと、次回から免責事項は表示されません。
Vol/Ch画面が表示され、データ放送の受信が始まります。
しばらくしてデータ放送を受信すると、自動的にデータ操作画面に切り替わります。Vol/Ch画面に切り替えるときは、データ操作画面に切り替わったら、Vol/Ch を押してください。

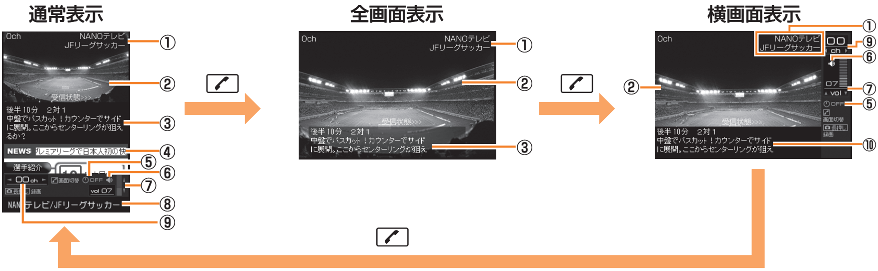
Vol/Ch画面　　データ操作画面



・電波状態によって映像や音声がとぎれたり、止まったりする場合があります。故障ではありません。
・テレビの視聴中に、メールの受信などをすると、映像や音声が乱れることがあります。
・テレビ（ワンセグ）を見ているときは、ディスプレイの照明は常時点灯します。

Vol/Ch画面について

[通話キー]を押してVol/Ch画面の表示方法を切り替えることができます。



①：情報表示
　　リモコン番号※1、放送局名、番組名、放送波受信状態などが表示されます。
②：映像表示
③：字幕
④：データ放送表示
⑤：オフタイマー表示
⑥：スピーカー／イヤホン表示
⑦：音量
⑧：番組名／放送局名
⑨：リモコン番号※1
⑩：字幕※2

※1 1つのリモコン番号に、複数の番組が割り当てられている場合は、枝番（X／Y）が表示されます。また、使用中のエリアに登録していない番組を受信しているときは、受信チャンネル（2桁）が表示されます。
※2「字幕設定」を「OFF」にしているときは、番組名／放送局名が表示されます。

Vol/Ch画面の基本的な操作について

Vol/Ch画面の操作は、以下の通りです。ボタンの方向は、本体を縦向きにした状態で記載しています。

キー操作	動作
[■]（番組表）	番組表を表示（通常表示中）
[上下]、[◄]／[►]	音量調節
[左右]、[メール]／[EZ]	・受信チャンネル順にチャンネル切り替え※ ・受信可能なチャンネルを検索（1秒以上長押し）
[本]	データ操作画面に切り替え（通常表示中）
[アプリ]	機能メニューを表示
[クリア/メモ]	情報表示のON／OFF
[通話]	画面切替
[終話]	au Media Tunerの終了
[カメラ]	テレビ番組の録画開始／終了（1秒以上長押し）
[0]～[9]、[*]、[#]	チャンネル切り替え

※EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組も選ぶことができます。

・全画面表示や横画面表示にすると、[上下]（音量調節）と[左右]（チャンネル切り替え）の操作が入れ替わります。

タイムシフト再生を利用する

視聴中に着信があった場合は、通話中のテレビ放送を自動的に蓄積します。通話終了後に「はい」⇒[■]を押すと、後追いで再生できます（タイムシフト再生）。タイムシフト再生中は、以下の操作を行うことができます。

キー操作	動作
[□]	再生スピードの変更
[◄]／[►]	音量調節
[クリア/メモ]	タイムシフト再生の終了

・選局中など、場合によってはタイムシフト再生を利用できないことがあります。
・タイムシフト再生を利用するときは、あらかじめ「タイムシフト再生」を「ON」に設定してください。
・着信（通話）時間が約3秒未満の場合には、タイムシフト動作は行われません。
・蓄積できるのは最大約3分間です。3分を超えると、古いデータから順に破棄されます。
・蓄積されたテレビ放送をデータフォルダなどに保存することはできません。
・タイムシフト再生中にほかの機能を起動すると、タイムシフト再生は終了します。

データ放送を見る

[■] ► TV ► テレビ ► テレビ（ワンセグ）

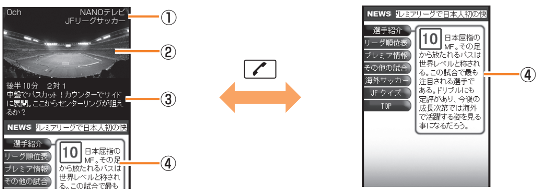
Vol/Ch画面が表示され、データ放送の受信が始まります。
しばらくしてデータ放送を受信すると、自動的にデータ操作画面に切り替わります。

・データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

データ操作画面について

[✓]を押してデータ操作画面の表示方法を切り替えることができます。

通常表示　　全画面表示



①：情報表示
　リモコン番号※、放送局名、番組名、放送波受信状態などが表示されます。
②：映像表示
③：字幕
④：データ放送表示

※1つのリモコン番号に、複数の番組が割り当てられている場合は、枝番（X／Y）が表示されます。また、使用中のエリアに登録していない番組を受信しているときは、受信チャンネル（2桁）が表示されます。

・情報表示は、[□]を押して、表示のON／OFFを切り替えることができます。

データ操作画面の基本的な操作について

データ操作画面の操作は、以下の通りです。ボタンの方向は、本体を縦向きにした状態で記載しています。

キー操作	動作
[●]	項目を選んで押す：次の画面を表示
[↕]	カーソル移動、スクロール
[↔]	情報表示のON／OFF
[◄]／[►]	音量調節
[📖]	・Vol/Ch画面に切り替え（通常表示中） ・通常表示に切り替え（全画面表示中）
[アプリ]	・機能メニューを表示（通常表示中） ・メモ保存（全画面表示中）
[✉]／[EZ]	受信チャンネル順にチャンネル切り替え（通常表示中）※
[クリア/メモ]	データ放送の取得を中止
[発信]	画面切替
[終話]	au Media Tunerの終了
[0]～[9]、[*]、[#]	数字付きのメニューが表示されているときに押す：次の画面を表示 数字付きのメニューが表示されていないときに押す：リモコン番号によるチャンネル切り替え（通常表示中）

※EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組も選ぶことができます。

データ放送表示を静止画として保存する

データ放送表示をメモ（静止画）としてデータフォルダに保存することができます。

1 データ操作画面の全画面表示中⇒[メモ保存]

表示中の画面が静止画としてデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

・表示中の画面を静止画として保存するため、データがない部分も保存されることがあります。
・メモのタイトルは、以下のようになります。
　YYMMDD_hhmm~XXXX（保存した年月日_時間~連番）
・メモはデータフォルダの「グラフィック」フォルダに著作権保護ありで保存されます。

テレビリンクに登録する

テレビリンクは、データ放送で提供されたテレビリンク用の情報を本体に登録しておいて、あとで見ることができる機能です。
データ操作画面に表示された情報を保存する場合は、メモ保存を使います。メモ保存については、「データ放送表示を静止画として保存する」（上記）をご参照ください。

1 データ操作画面表示中⇒テレビリンク登録を選ぶ⇒[●]

テレビリンク用の情報がテレビリンクに登録されます。

・テレビリンクは最大50件まで登録できます。
・データ放送によっては、テレビリンク用の情報が提供されない場合があります。その場合は、テレビリンクを利用できません。

番組表を見る

番組表から番組を選ぶと、番組の情報を取得したり、放送局のサイトへアクセスしたりできます。

1 Vol/Ch画面の通常表示中⇒■（番組表）

2 番組を選ぶ⇒■

番組の視聴予約／録画予約をする

番組表で選んだ番組をスケジュールに視聴予約として登録することができます（起動スケジュール）。

1 番組表を表示⇒番組を選ぶ⇒■⇒「視聴予約」⇒■⇒通知時刻の入力欄を選ぶ⇒■

2 番組開始日時の何分前にスケジュールアラームでお知らせするかを選ぶ⇒■⇒「予約する」⇒■

・録画予約は、Gガイド番組表リモコンから行います。

起動スケジュールを確認する

■ ► TV ► テレビ ► スケジュール（予約確認）

起動スケジュールのアラーム日時になると

1 指定したアラーム日時経過

アラーム音が鳴ります。

視聴予約の場合	1 いずれかのキーを押すまたは約1分経過 アラーム音が停止します。 2 待受画面で「テレビ（ワンセグ）スタート!」⇒■ au Media Tunerが起動します。
録画予約の場合	1 ■または約10秒経過 au Media Tunerが起動し、録画開始時刻になると録画が始まります。

・起動スケジュールは、スケジュールで確認・編集・削除することができます。
・起動スケジュールの分類は編集できません。
・au Media Tuner操作中に視聴予約のアラーム日時が経過した場合は、予約した番組には切り替わりません。
・au Media Tuner操作中に録画予約のアラーム日時が経過した場合は、予約した番組に切り替わります。
・通話中に録画予約のアラーム日時が経過した場合は、通話終了後にau Media Tunerが起動します。
・録画終了時や録画失敗時には、待受画面にお知らせ表示が表示されます。

予約録画スタート!	au Media Tunerを起動できなかったため、録画が開始されなかった場合に表示 録画予約終了日時になるまでにお知らせ表示を選ぶ⇒■を押すと、au Media Tunerが起動して録画が始まります。
録画完了	すべて録画できた場合に表示
録画中止	録画が途中で中止された場合に表示
録画失敗	録画できなかった場合に表示

・スケジュールアラームの動作について詳しくは、「アラーム日時になると」（P.341）をご参照ください。

テレビ番組を録画／キャプチャする

視聴中のテレビ番組を録画したり、キャプチャ（表示中の映像を静止画で保存）することができます。

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能⇒「録画／キャプチャ」⇒■

2 ■（●REC）

録画が始まります。

≫録画せずにキャプチャだけをする場合は、キャプチャ を押します。

≫録画中に キャプチャ を押すと、録画中の映像を静止画（JPEG形式）で保存できます（1回の録画につき最大6枚）。

3 ■（■STOP）

- 📷を1秒以上長く押しても録画の開始／終了ができます。
- 充電しながら録画することをおすすめします。
- 番組によっては録画できない場合があります。
- データフォルダの空き容量に応じて動画の録画可能時間は短くなります。データフォルダの空き容量が最大（約100MB）の場合、約30分録画することが可能です。ただし、録画する番組の内容（データ放送の容量など）によっても変化します。録画中に表示される録画可能時間を目安として録画してください。
- 録画したテレビ番組は、本体データフォルダの「テレビ録画番組」フォルダ、またはmicroSDカードのSD-Videoフォルダの「テレビ録画番組」フォルダに保存されます。保存先はテレビ（ワンセグ）設定の「録画先設定」で設定します。
- キャプチャした静止画は、JPEG形式で本体データフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。microSDカードには保存できません。
- 録画した番組のタイトルは、番組名の先頭半角36文字になります。
- キャプチャした静止画のタイトルは、以下のようになります。
  DTV_YYMMDD_hhmm˜XX（保存した年月日_時間˜連番）
- 録画／キャプチャしたデータは、著作権保護ありで保存されます。
- ほかの携帯電話や外部機器で録画したデータを再生することもできます。ただし、データによっては再生できない場合もあります。
- 電池残量が十分にあることを確認の上、録画してください。
- 録画中に電池残量表示が「▭」になったとき、オフタイマーで指定した時間が経過したときは、録画した内容を保存してからau Media Tunerが終了します。
- 録画中に音声着信があったときは、電話を受けることができます。通話中も録画は継続します。

テレビリンクを表示する

テレビリンクに登録した情報を表示します。テレビリンクに情報を登録する操作については、「テレビリンクに登録する」（P.262）をご参照ください。

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビリンク

≫テレビ（ワンセグ）を起動⇒ 機能 ⇒「テレビリンク」⇒■を押しても、テレビリンクを表示できます。

1 情報を選ぶ⇒■⇒「詳細」⇒■

≫詳細表示中に 接続 を押すと、関連サイトにアクセスできます。

- 有効期限切れの情報を選んだ場合は、削除の確認画面が表示されます。削除しない場合でも、有効期限切れの関連サイトにはアクセスできません。
- テレビリンク表示中に表示されるサブメニューは以下の通りです。

1件消去	テレビリンクで選んだ情報を削除
全件消去	テレビリンクのすべての情報を削除
並べ替え	登録した情報を並べ替え

テレビリンクを並べ替える

■ ► TV ► テレビ ► テレビリンク

1 サブメニュー ⇒「並べ替え」⇒ ■
2 移動する情報を選ぶ ⇒ ■
3 移動先を選ぶ ⇒ ■ ⇒ 保存

テレビ（ワンセグ）をBGMで聴く

テレビ（ワンセグ）を聴きながら、ほかの機能を利用することができます（BGM受信）。

1 テレビ（ワンセグ）を起動中 ⇒ マルチ
2 ほかの機能を選ぶ ⇒ ■ ／ 2画面
  テレビ（ワンセグ）をBGMで聴くことができます。
  ≫BGM受信を終了するには、マルチ ⇒「au Media Tuner」⇒ 終了 を押します。

・BGM受信中はチャンネル切り替えできません。
・BGM受信中、着信があった場合やメールを受信した場合、アラームで設定した時刻になった場合は、BGM受信が中断します。
・BGM受信中、機能によってはBGM受信が終了する場合があります。
・BGM受信中は、一部機能が制限される場合があります。

au Media Tunerを終了する

1 au Media Tuner起動中 ⇒ ⌒ ⇒「はい」⇒ ■

au Media Tunerの設定をする

録画データの保存先を設定する

テレビ（ワンセグ）でテレビ番組を録画する際の保存先を設定できます。

■ ► TV ► テレビ ► テレビ（ワンセグ）

1 機能 ⇒「録画先設定」⇒ ■
2 「データフォルダ」（本体のデータフォルダ）／「microSDカード」（microSDカードのSD-Videoフォルダ）⇒ ■

字幕表示を設定する

テレビ（ワンセグ）で字幕放送をしている番組を見ているときに、字幕を表示する／しないを設定できます。

■ ► TV ► テレビ ► テレビ（ワンセグ）

1 機能 ⇒「字幕設定」⇒ ■
2 「ON」／「OFF」⇒ ■

音声を設定する

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能⇒「音声設定」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

出力先	オート	イヤホン接続時はイヤホンから、イヤホンを接続していないときはスピーカーから音声を出力
	スピーカー	スピーカーから音声を出力
	イヤホン	イヤホンから音声を出力
主副切替	副音声放送時の音声を「主音声」／「副音声」から設定	
音声出力効果	音声の出力効果を設定	

「主副切替」
・「副音声」に設定しても、副音声が放送されていない場合は主音声が聞こえます。

画面設定を行う

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能⇒「画面設定」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

画質	表示画質の設定
明るさ	映像表示中のディスプレイ照明の輝度を設定 「画質設定連動」に設定すると、「画質」にあわせた輝度になります。 「自動」に設定すると、周囲の明るさに応じて輝度が変化します。
ピクト表示	全画面表示のときにディスプレイ上部のアイコン表示（ピクト）を表示する／しないを設定

「明るさ」
・番組表表示中など、映像を表示していないときはM321「ディスプレイ照明」の「明るさ設定」で設定した輝度になります。

画面デザインを設定する

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能⇒「着せ替え設定」⇒■

2 画面デザインを選ぶ⇒■

≫画面デザインを選ぶ⇒ プレビュー を押すと、デザインを確認できます。

チャンネルを設定する

お使いの地域によって、視聴できるチャンネルは異なります。1エリアあたり最大12件のチャンネルを登録でき、エリアは最大5件まで設定できます。

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能 ⇒「チャンネル設定」⇒■

チャンネル設定画面が表示されます。

2 エリア1～5を選ぶ⇒サブメニュー

3 「テレビ（ワンセグ）の初期設定」（P.257）の操作2を行う

・リモコン番号は、受信エリアとチャンネルを設定すると自動的に設定されます。リモコン番号は変更することができます。
・チャンネル設定画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

このエリアに変更	使用するエリアの切り替え
オート設定（放送波）	受信可能なチャンネルを検索して、受信エリアとチャンネルを設定
マニュアル設定	エリア一覧から現在地を選んで、受信エリアとチャンネルを設定
削除	エリアを削除 ※使用中のエリアは削除できません。

リモコン番号を変更する

チャンネルに割り当てられたリモコン番号（0～9、*、#）を変更します。

1 チャンネル設定画面を表示

2 エリア1～5を選ぶ⇒■

3 リモコン番号を変更するチャンネルを選ぶ⇒■

4 リモコン番号に対応するキー（0～9、*、#）を押す⇒■

チャンネルを削除する

1 チャンネル設定画面を表示

2 エリア1～5を選ぶ⇒■

3 削除するチャンネルを選ぶ⇒■⇒消去⇒「はい」⇒■

・選局中のチャンネルは削除できません。

使用するエリアを切り替える

エリアを複数登録している場合は、使用するエリアを切り替えることができます。

1 チャンネル設定画面を表示

2 エリア1～5を選ぶ⇒サブメニュー⇒「このエリアに変更」⇒■

≫エリア1～5を選ぶ⇒#を押してもエリアを切り替えることができます。

オフタイマーを設定する

オフタイマーを設定してから指定した時間が過ぎたときに、自動的にテレビ（ワンセグ）を終了することができます。

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能 ⇒「オフタイマー」⇒■

2 時間を選ぶ⇒■

「設定しない」を選ぶと、オフタイマーが解除されます。

・オフタイマーの設定は現在の起動中にのみ有効です。次回起動時は「設定しない」に戻ります。

タイムシフト再生を設定する

タイムシフト再生を利用する／しないを設定できます。

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能 ⇒「タイムシフト再生」⇒■

2「ON」／「OFF」⇒■

通信確認設定を行う

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能 ⇒「通信確認設定」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

ブラウザ通信時	データ放送からのデータ通信時に確認画面を表示する／しないを設定

データ放送に関する設定を行う

■ ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 機能 ⇒「データ放送設定」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

<table>
<tr><td>放送メモリ確認</td><td>放送メモリのデータを参照された場合の確認画面を表示する／しないを設定</td></tr>
<tr><td>放送メモリ消去</td><td>放送メモリを削除
1 系列局を選ぶ⇒■
放送局の一覧と「共通データ（個別消去不可）」が表示されます。
≫1件消去をする場合は、消去したい放送局を選びます。
2 サブメニュー ⇒消去方法を選ぶ⇒■<table><tr><td>1件消去</td><td>選んだ放送局の情報を削除</td></tr><tr><td>全件消去</td><td>すべての系列局の情報を全件削除
※「共通データ（個別消去不可）」も削除されます。</td></tr></table>3「はい」⇒■</td></tr>
<tr><td>セキュア通信確認</td><td>データ放送操作中にEZ番号が使用される場合の確認画面を表示する／しないを設定</td></tr>
</table>

「放送メモリ消去」
・放送メモリに保存される情報は放送局により異なります。削除すると、データ放送の受信に影響が出る可能性があります。
・「共通データ（個別消去不可）」は選んで削除することができません。
「共通データ（個別消去不可）」を削除する場合は、系列局の一覧画面で系列局を選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「1件消去」／「全件消去」⇒[■]を押します。

1件消去	選んだ系列局内の情報を全件削除
全件消去	すべての系列局の情報を全件削除

●放送メモリについて
・放送メモリは本体内にあり、情報を保存する目的で放送局が使用します。
・視聴者は放送メモリを削除することはできますが、表示／編集することはできません。
・放送メモリに放送局が情報を保存するときや保存した情報を読み取るときは、確認画面が表示されます。

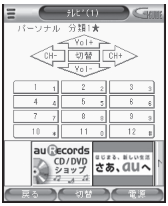
Gガイド番組表リモコンについて

「Gガイド番組表リモコン」は、地上波、BS、スカパー！の番組情報閲覧や番組検索できるだけでなく、赤外線通信機能を利用したリモコン機能やDVDレコーダー、VTRへの遠隔録画予約などが利用できるアプリケーションです。

[■] ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ番組表

≫ [アプリ]⇒「Gガイド番組表リモコン」⇒[■]を押しても、Gガイド番組表リモコンを起動できます。





機能一覧	機能説明
番組表の閲覧	地上波、BS、スカパー！の番組表を閲覧
リモコン機能	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー！のチューナー※1を操作するリモコンとして利用可能
番組情報検索	日時指定、ジャンル、キーワードから番組情報を検索可能
番組録画予約	赤外線機能を利用して、録画したい番組情報を対応機器※2に転送することにより録画予約が可能
リモート録画予約	外出先からお使いの対応機器※2に遠隔操作で録画予約が可能
ワンセグ視聴	Gガイド番組表リモコンからテレビ（ワンセグ）を起動したり、テレビ（ワンセグ）の視聴予約や録画予約の設定が可能
チェック機能	気になった番組はチェックリストに入れておけば、予約や番組サイトへのアクセスなどがまとめて簡単に可能
お知らせメール※3	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせ

※1 スカパー！番組のリモコン対応に関しては、スカパー！チャンネルへの加入が必要です。
※2 対応機器については、au oneテレビの情報サイトで確認できます。
<アクセス方法> [EZ]⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「テレビ」
または
[■]⇒「TV」⇒「テレビ」⇒「au oneテレビへ接続」
※3 お知らせメール機能の利用には、別途有料会員登録が必要です。
<アクセス方法> [EZ]⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「カテゴリ検索」⇒「EZサービスで探す」⇒「TV・ラジオ・ブック」

・Gガイド番組表リモコンの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
・画面は表示例です。実際の画面と異なる場合があります。

EZアプリ

EZアプリ（BREW®）について

EZweb契約要

EZアプリはアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。

・EZアプリは最大255件、または約30MBまで保存できます。
・EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると、翌日のAM1:00を過ぎるまで通信を行うことができません（そのほかの要因により3MB以下の利用となる場合があります）。

※本書では、EZアプリ（BREW®）を「EZアプリ」と記載しています。
※BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。

・お買い上げいただいてすぐにEZアプリをご利用いただけるよう、以下のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用の前に利用許諾契約をお読みください。
　EZナビウォーク／EZ助手席ナビ／地図ビューアー／安心ナビ／Run&Walk／
　カメラでケンサク！ ERサーチ／EZニュースフラッシュ／Gガイド番組表リモコン／
　au one カレンダー／絵しゃべりメール／QUICPay設定アプリ／バーコードリーダー＆メーカー／
　モバイルSuicaアプリ／プロゴルフ 2008 3D
・接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は、画面表示に従って操作してください。
・EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
・M453「メモリリセット」、M454「EZアプリリセット」、M455「オールリセット」を行うとEZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。ただし、以下のEZアプリ／項目は削除されません。
　- サービス登録されているFeliCa対応EZアプリ（各サービスの提供画面からサービス解除し、削除を行ってください。）
　-「EZアプリを探そう！」、「オープンアプリプレイヤー」、「EZアプリ設定」
・削除されたサービスダウンロードアプリは「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですがダウンロードには別途通信料がかかります。

EZアプリフォルダについて

1 [アプリ]

ダウンロードしたEZアプリが表示されます。

2 項目を選ぶ⇒[■]

EZアプリを探そう！	公式サイトのEZオススメアプリサイトにアクセス
EZアプリ	EZアプリを起動
オープンアプリプレイヤー	オープンアプリプレイヤーを起動
EZアプリ設定	EZアプリに関する設定

・EZアプリフォルダでEZアプリを選んだときに表示されるメニューは以下の通りです。

待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除	選んだEZアプリを待受EZアプリに設定／解除
一発起動に設定／一発起動解除	選んだEZアプリを一発起動に設定／解除
バージョンアップ確認	選んだEZアプリのバージョンアップ ※バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。
詳細情報	選んだEZアプリの詳細情報を確認
削除	選んだEZアプリを削除
メニュー表示切替	EZアプリフォルダの一覧表示方法を設定

EZアプリを利用する

・接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
・接続アニメーション表示中でも、サーバと接続せずに、本体に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
・EZアプリによっては、「まとめてau支払い」を利用して料金を支払うものもあります。
・有効期限を過ぎたEZアプリは起動できません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
・EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。[終話]を1秒以上長く押して起動中のすべての機能を終了し、待受画面で[終話]を1秒以上長く押して一度電源を切り、再度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
・EZアプリ起動中、着信があった場合や、アラームで設定した時刻になった場合は、EZアプリが終了される場合があります。
・EZアプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。
・音量調節のできないEZアプリの場合は、M211「音声着信」の「音量」で調節することができます。ただし、ステップダウン、ステップアップに設定しても音量は変更されません。
・Cメールを受信した場合は、アイコン表示でお知らせし、EZアプリを継続します。

EZアプリを探そう！について

「EZアプリを探そう！」はEZアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
「EZアプリを探そう！」でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名を文字で検索してダウンロードする方法とジャンルから検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZアプリをダウンロードして起動する

[アプリ] ► EZアプリを探そう！

キーワードで探す！	キーワード入力で検索してEZアプリをダウンロード **1 入力ボックスを選ぶ⇒[■]** **2 キーワードを入力⇒[■]⇒「検索」⇒[■]** **3 EZアプリを選ぶ⇒[■]⇒画面の指示に従って操作**
ジャンルで探す！	ジャンルから検索してEZアプリをダウンロード **1 ジャンルを選ぶ⇒[■]** **2 EZアプリを選ぶ⇒[■]⇒画面の指示に従って操作**

・EZアプリ用の空きメモリが足りない場合や、EZアプリがすでに255件保存されている場合は、不要なEZアプリを削除してください。不要なEZアプリを削除する場合は、各サービスの提供画面からサービスを解除する必要がある場合があります。

EZアプリを起動する

EZアプリフォルダからの起動

1 [アプリ]

2 EZアプリを選ぶ⇒[■]

指定した時刻にEZアプリを起動（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

・起動時刻に電源が切れている場合や、ほかのEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
・M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、アラーム起動しません。

Cメール／メッセージを受信してのEZアプリ起動

EZアプリには、他端末やサイトからのCメール／メッセージ受信により自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

・Cメール／メッセージ受信時にほかのEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
・M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。

EZweb／EZチャンネルプラスの番組／Flash®からのEZアプリ起動

EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルをあわせて選ぶことによりEZアプリを起動するものがあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などはEZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。

・M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。

アプリキーを1秒以上長く押してEZアプリを起動

待受画面で[アプリ]を1秒以上長く押すとEZアプリ設定の「一発起動設定」で設定したEZアプリが起動します。

1 待受中⇒[アプリ]（1秒以上長押し）
EZアプリが起動します。

・一発起動設定されていないEZアプリが起動中の場合、一発起動できないことがあります。

EZアプリを終了する

1 EZアプリ起動中⇒EZアプリ指定の終了キーを押す
» [クリア/メモ]、[回]、[アプリ]で終了できることがあります。終了キーがわからない場合は、[終話]⇒「はい」⇒[■]を押すとEZアプリを終了できます。

EZアプリ起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。なお、起動中のEZアプリの種類によっては、操作手順が異なることがあります。

・EZアプリからアドレス帳データを読み込む場合は、名前、ヨミガナ、電話番号、Eメールアドレス、住所、メモ、GPS情報のいずれか1つが登録されているアドレス帳データのみ読み込むことができます。

表示されている情報を利用する

1 EZアプリ起動中⇒表示されている情報を選ぶ⇒■

選んだ情報	機能
電話番号	電話番号メニューを表示（Phone To）
Eメールアドレス	Eメールアドレスを宛先としたEメールを作成（Mail To）
URL	URLのサイトにアクセス（URL To）

EZアプリ通信

EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うことができます。

・サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZ番号通知設定を「通知しない」に設定してもEZ番号を送信する場合があります。

EZアプリの設定をする

待受EZアプリを設定する

本機能で選んだEZアプリは、待受画面で一定時間何もキー操作を行わないと自動的に起動されます。

アプリ ► EZアプリ設定 ► 待受EZアプリ設定

1 EZアプリを選ぶ⇒■

設定を解除する場合は、「設定OFF」を選びます。

・待受EZアプリとPCサイトビューアーの待受指定を同時に設定することはできません。待受EZアプリを設定しているときに、PCサイトビューアーの待受指定を設定すると、待受EZアプリは自動的に解除されます。
・EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。
・待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。
・複数のEZアプリを待受EZアプリに設定することはできません。
・待受EZアプリ起動中にほかの操作をする場合は、待受画面に戻ってから操作をしてください。
・M425「EZアプリ制限」が設定されている場合は、待受EZアプリは起動されません。

待受EZアプリが起動するまでの時間を設定する

アプリ ► EZアプリ設定 ► 待受EZアプリ起動時間

1 編集

2 起動時間を入力⇒■⇒■⇒■

・起動時間は、半角数字で2～30秒まで設定できます。

一発起動するEZアプリを設定する

アプリを1秒以上長く押したときに起動するEZアプリを設定します。

アプリ ► EZアプリ設定 ► 一発起動設定

1 EZアプリを選ぶ⇒■⇒■

設定を解除する場合は、「設定OFF」を選びます。

並べ替え設定を行う

EZアプリフォルダに表示されるEZアプリの並び順を設定できます。

アプリ ▶ EZアプリ設定 ▶ アプリ並べ替え

1 EZアプリを選ぶ⇒■

2 ◇でEZアプリを移動⇒■

ほかのEZアプリを移動する場合は、操作を繰り返します。

3 保存⇒■

・「EZアプリを探そう！」、「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。
・EZアプリフォルダでソート⇒「ダウンロード順」／「起動順」⇒■を押して、並べ替えることもできます。

EZアプリフォルダの使用状況を確認する

EZアプリフォルダの使用状況や、BREW®のバージョン情報を確認することができます。

アプリ ▶ EZアプリ設定 ▶ フォルダ使用状況

au Smart Sports Run&Walkについて

EZweb契約要

W62Tには、ジョギングやウォーキングをサポートするEZアプリ（BREW®）「Run&Walk」が用意されています。位置情報（GPS情報）を利用し、ジョギングの走行ペースをチェックしたり、地図の確認などが行えます。
Run&Walkのご利用にはau Smart Sports Run&Walkへの会員登録が必要です。（一部の機能は有料会員のみご利用いただけます。）



・Run&Walkでは通信が発生します。通信には別途パケット通信料がかかります。
・画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。
・GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。
・環境や使用状態によっては、GPS情報の精度が低くなります。

ご利用上の注意

・お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。走行、歩行以外で使用しないでください。また、走行、歩行でも周囲の安全を確認してご使用ください。
・携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に立ち止まってください。
・お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
・当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

Run&Walkを利用する

アプリ ▶ Run&Walk

1 「RUN&WALK」(走る＆歩く)／「BIKE」(自転車)(有料)⇒■

2 モードを選ぶ⇒■

パーソナルトレーナーモード※(有料)	トレーナーの指導に従い日々の練習メニューをクリアするモード
ペースメーカーモード※	指定したペースで「走る／歩く」モード
フリーランモード	自由に「走る／歩く」モード

※BIKEを選んだ場合は使用できません。

・走行中画面で◎を押すと、走行中の時間や距離などを表示する画面からペース画面／地図画面に切り替えることができます。

Run&Walkを終了する

1 Run&Walk起動中⇒[終話]⇒「終了」⇒■

Run&Walkを設定する

アプリ ▶ Run&Walk

1 MENU⇒「設定」⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

ユーザ情報設定	カロリー計算をするための情報を設定
ガイド音設定	ガイド音を設定 設定すると、一定の時間または距離の経過を音声でお知らせします。
確認画面設定	確認画面表示の有無を設定 ・GPS測位開始時の位置情報通知確認画面 ・アプリ起動時の通信確認画面

・Run&Walkをバージョンアップすると上記の設定はお買い上げ時の状態に戻ります。その場合は再度設定してください。

「ガイド音設定」
・BIKEを選んだ場合は、ガイド音は鳴動しません。

絵しゃべりメールについて

EZweb契約要

写真やキャラクター、イラスト等の静止画の"唇"部分に、音声にあわせた動きを付けることで、あたかもそれらが話をしているようなムービーを作成することができます。作成したムービーは、W62T以外のau電話やau以外の一部の機種にも送ることができます。

- 作成したムービーは、Eメールに添付することはできません。
- ムービーのサイズは最大約150KBです。ただし、音声の長さによって異なります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- ムービーの作成時、送信時、ダウンロード時には、別途パケット通信料がかかります。
- 送信されたムービーは最大5人、最長7日（約168時間）までダウンロードできます。
- 機種によってはダウンロードできない場合や再生できない場合があります。
- 絵しゃべりメールご利用にあたっては、別途お申し込み後、月額使用料がかかります。
- 作成したムービーは、サイトサーバー内Myフォルダに最大20件保存することができます。
- ムービーの送信者がサイトを退会した場合は、作成したEZムービーを見ることはできません。

「絵しゃべりメール」を作成する

アプリ ▶ 絵しゃべりメール

1 「ムービーを作る」⇒■

2 お好みの画像を選ぶ⇒■

画像には、無料のものと有料のものがあります。

3 「新規音声録音」⇒■⇒■（録音開始）

音声データは、お客様が録音（最大15秒）して作成するほかに、あらかじめ用意された音声データを選ぶことができます。

4 「ムービーを作る」⇒■⇒「ダウンロード」⇒■

ダウンロードしたムービーはデータフォルダの「EZムービー」に保存されます。

「絵しゃべりメール」を送る

アプリ ▶ 絵しゃべりメール

1 「ムービーを送る」⇒■

2 送りたいムービーを選ぶ⇒■⇒「メールで送る」⇒■

URLが本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます。

「絵しゃべりメール」を受信したときは

受信したメール本文のURLにアクセスすると、ムービーがダウンロードできます。

バーコードリーダー＆メーカーについて

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は､アドレス帳やメール作成に利用できます。さらに､｢バーコードリーダー＆メーカー｣は、プロフィール／アドレス帳内容が入力されたバーコードを作成することができます。W62Tで作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み込むことで、プロフィールやアドレス帳の内容を交換することができます。



「バーコードリーダー」を起動しバーコードを読み込みます。



コード内の情報を表示

・アドレス帳に登録する
・電話をかける
・メールを作成する
・URLを参照する
・EZナビウォークを起動する

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

バーコードを読み取る

JANコードとQRコードの両方を読み取ることができます。

アプリ ▶ バーコードリーダー＆メーカー ▶ バーコード読込み

≫ ■⇒「カメラ」⇒「バーコードリーダー」の順に操作しても、バーコードリーダーを起動できます。

1 読み取るバーコードを画面に表示

バーコードを読み取り、読取結果表示画面が表示されます。

≫読み取りに失敗するとタイムアウト画面が表示されます。■（再読取）を押して、再度バーコードを画面に表示してください。

≫読み取りにくい場合は、■でピントを調整したり、⇕でカメラの明るさを調整すると読み取りやすくなります。

JANコードの例

1 234567 890128

QRコードの例

・バーコード読み取り中に メニュー を押して、読み取り結果や保存データを表示できます。
・バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
・ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
・レンズに指紋や油脂などがつくと、ピントがあわなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミがついて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

続けて読み取る場合

1 読取結果表示画面で 読取

2 次に読み取るバーコードを画面に表示

・続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだバーコードから順に上書きされます。

読み取り結果をデータフォルダに保存する

1 読取結果表示画面で 保存 ⇒■⇒■

読み取り結果をアドレス帳に登録する

1 読取結果表示画面で「アドレス帳一括登録」⇒■⇒■⇒■

・M413「アドレス帳ロック」、M421「ダイヤル発信制限」を「ON」に設定すると、アドレス帳に登録できません。

EZナビウォークを起動する

1 読取結果表示画面で住所またはGPS情報を選ぶ⇒■⇒「EZナビウォーク起動」⇒■⇒■

バーコードを作成する

アプリ ▶ バーコードリーダー&メーカー

1「プロフィール」⇒■

≫「アドレス帳」を選ぶと、アドレス帳の内容でバーコードを作成することもできます。

2 内容を確認して「次へ」⇒■

≫「次回からこの画面を表示しない」を選ぶと、次回から表示されなくなります。

3 パターンを選ぶ⇒■

パターンは3通りまで保存できます。また、パターンの名称は変更できます。

4「背景デザイン」と「項目」を設定し、「バーコード表示」⇒■

作成したバーコードをほかのバーコード対応機種で読み込むと、プロフィールやアドレス帳の内容を交換することができます。

・プロフィール、アドレス帳の個人情報をバーコード(QRコード)化する場合は、内容について確認し、その取扱いについて十分ご注意願います。
・ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルム等を貼付されている場合、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。
・作成したバーコードが読み込みにくい場合は、M321「ディスプレイ照明」の「照明点灯時間」を長めに設定してください。

作成したバーコードの中身を確認する

1 バーコード表示画面で■

作成したバーコードにコメントを追加する

1 バーコード表示画面で コメント

2 追加したいコメントを選ぶ⇒■

≫ 編集 を押して、コメントをつけることもできます。編集可能な5件のコメントから選びます。

カメラでケンサク！ ERサーチについて

カメラでケンサク！ ERサーチでは、撮影した画像から情報を検索することができます。

検索をする

アプリ ► カメラでケンサク！ ERサーチ

1 「検索START」⇒■⇒「カメラ起動」⇒■

2 検索したいものを撮影

検索結果が表示されます。

・対象物によっては、正確に読み取れないことがあります。
・レンズに指紋や油脂などがつくと、ピントがあわなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミがついて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

au one カレンダーについて

au one カレンダーは、予定、日記などのスケジュールデータをカレンダーの日付ごとに管理するEZアプリ（BREW®）です。
スケジュールデータはネットワーク上のサーバに保存したり、そこから読み出したりすることができます。また、au one カレンダーは、天気情報や情報提供サイトからのお知らせ情報を取得することもできます。

アプリ ► au one カレンダー

1 「はい」⇒■⇒■

カレンダーが表示され、選んだ日付に登録されている内容が一覧表示されます。
その日の予定総数、日記アイコン、天気アイコン、誕生日アイコン※、情報サイトからのお知らせ情報、登録されている予定の情報（時刻、アイコン、タイトル）などが表示されます。
※アドレス帳に誕生日として登録されている日付には、誕生日アイコンが表示されます。

2 日付を選ぶ⇒■

◀▶でタブを切り替えます。

予定タブ	情報サイトからのお知らせ／誕生日／予定を表示	
	情報サイトからのお知らせ	情報サイトにアクセス
	誕生日	誕生日を迎えた人にメールを送ったり電話をかける
	予定	予定の詳細を確認 ≫URLを選ぶ⇒■を押すと、URLのサイトにEZブラウザでアクセスします。 ≫メニュー⇒「編集」⇒■を押すと、予定を編集できます。
日記タブ	登録した日記を表示 ≫URLを選ぶ⇒■を押すと、URLのサイトにEZブラウザでアクセスします。 ≫メニュー⇒「編集」⇒■を押すと、日記を編集できます。	
アルバムタブ	「アルバム投稿」で登録した画像を表示	
天気タブ	「天気エリア設定」で設定した地域の天気予報を表示 ≫詳しい天気予報を確認する場合は、「詳細はコチラ」⇒■を押します。	

・アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
・M453「メモリリセット」、M454「EZアプリリセット」、M455「オールリセット」を行うと、au one カレンダーは削除されます。au one カレンダーを削除した場合は、携帯電話に保存されていた予定／日記も削除されます。なお、サーバに保存してある情報は携帯電話に戻すことができます。
・au one カレンダーに登録できる予定／日記は、合計で最大200件です。

・au one カレンダーのカレンダーで表示できるのは、2000年1月～2099年12月までです。
・カレンダー画面では、以下の操作を行えます。

キー操作	動作
[十字キー]	日付を選ぶ
[更新]	携帯電話のau one カレンダーとサーバのau one カレンダーの情報を一致させる
[メニュー]	au one カレンダーのメニューを表示
[■]	選んだ日付の詳細画面を表示
[クリア/メモ]	選んだ日付に登録されている内容の表示／非表示を切替
[＊]／[＃]	前月／翌月を表示

au one カレンダーのメニューについて

au one カレンダーの各画面で表示されるメニューは、以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目は異なります。

更新		携帯電話のau one カレンダーとサーバのau one カレンダーの情報を一致させる
新規作成	予定／日記／メモ	予定／日記／メモを新規登録 登録したメモは「メモ一覧」で確認できます。 1 **項目を選ぶ⇒[■]⇒内容を入力⇒[■]⇒[登録]⇒「はい」⇒[■]** ≫[左右キー]で「基本」／「詳細」を切り替えます。
	アルバム投稿	アルバムに画像を投稿 1 **項目を選ぶ⇒[■]⇒内容を入力⇒[■]⇒[投稿]⇒「OK」⇒[■]** ≫[左右キー]で「基本」／「詳細」を切り替えます。
編集		選んだデータを編集
削除		選んだデータを削除
休日設定／休日解除		選んだ日付を休日に設定／解除
その日のメール		au one メールにその日に届いたメールの一覧を表示
日記一覧／メモ一覧		au one カレンダーに登録されている日記／メモを表示 ≫日記／メモのURLを選ぶ⇒[■]を押すと、URLのサイトにEZブラウザでアクセスします。
My Page		ブラウザを起動しMy Pageへアクセス
各種設定	月／週表示設定	au one カレンダーの起動時に表示する画面を設定
	天気エリア設定	天気タブで天気予報を表示する地域を設定
	配色パターン設定	au one カレンダーの配色パターンを設定
	カレンダー開始曜日設定	カレンダーの週の開始曜日を設定
	履歴削除設定	au one カレンダーでの入力履歴を削除 1 **削除する履歴を選ぶ⇒[■]**
	通信確認画面設定	パケット通信料が発生する場合の確認画面を「通信する毎に確認する」／「毎回は確認しない」から選ぶ
	読み込み	本体データフォルダの「PIM情報」フォルダ内のvCalendarデータを、au one カレンダーに取り込み
	書き出し	選んだ日付に登録されているau one カレンダーのデータを、本体データフォルダの「PIM情報」フォルダに保存
	アプリバージョン情報	au one カレンダーのバージョン情報を表示
アプリ終了		au one カレンダーを終了

・日記に登録できる画像は、本体データフォルダの「フォトフォルダ」／「グラフィック」フォルダに保存されている、画像サイズが240×320以下のJPEG形式の画像です。
なお、著作権保護ありの画像は投稿できません。
・日記を登録するとカレンダーに日記アイコンが表示されます。
・アルバムに投稿できる画像は、本体データフォルダの「フォトフォルダ」／「グラフィック」フォルダに保存されている、画像サイズが240×320以下のJPEG形式の画像です。
なお、著作権保護ありの画像は投稿できません。
・アルバムに投稿するとカレンダーにカメラアイコンが表示されます。

オープンアプリプレイヤー

EZweb契約要

オープンアプリプレイヤーは、一般サイト上に公開されている様々なオープンアプリ（主に携帯電話向けに作成されたJava™アプリケーションのこと）をダウンロードして利用することができる機能です。
・オープンアプリプレイヤーには最大30件のオープンアプリを保存できます。
・オープンアプリプレイヤーは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると、翌日のAM1:00を過ぎるまで通信を行うことができません。なお、通信量のカウントにはオープンアプリのダウンロードも含まれます（そのほかの要因により3MB以下の利用となる場合があります）。
※Java™およびその他のJava™を含む商標は、米国Sun Microsystems, Inc.の商標であり、同社のJava™ブランドの技術を使用した製品を指します。

・接続されるオープンアプリのダウンロード先や、検索の方法、およびオープンアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作、および表示がされる場合があります。その場合は、画面表示に従って操作してください。
・オープンアプリのダウンロード、およびオープンアプリでの通信には別途通信料が発生します。
・お買い上げ時にはオープンアプリプレイヤーの説明用アプリがインストールされています。
・M453「メモリリセット」、M454「EZアプリリセット」、M455「オールリセット」を行うとすべてのオープンアプリ（説明用アプリを含む）が削除されます。オープンアプリプレイヤーは削除されません。
・オープンアプリの操作方法や内容については、各オープンアプリのヘルプなどをご覧になるか、オープンアプリの提供元にお問い合わせください。

オープンアプリプレイヤーを起動する

アプリ ► オープンアプリプレイヤー



オープンアプリをダウンロードする

EZwebの一般サイトからオープンアプリを検索してダウンロードすることができます。

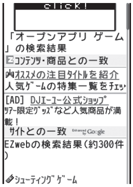
[EZ] ► EZweb ► au oneトップ

1 キーワード入力ボックスを選ぶ⇒[■]

2 キーワード（オープンアプリ、ゲーム、パズルなど）を入力⇒[■]⇒「検索」⇒[■]

3 検索結果からオープンアプリのサイトを選ぶ⇒[■]⇒画面の指示に従ってダウンロード





オープンアプリのサイトを選び、ダウンロード

・EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、不要なオープンアプリ、EZアプリを削除してください。オープンアプリがすでに30件保存されている場合は、不要なオープンアプリを削除してください。

オープンアプリを再生する

[アプリ] ► オープンアプリプレイヤー

1 再生するオープンアプリを選ぶ⇒[■]

・オープンアプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。

オープンアプリを一時停止／終了する

1 オープンアプリ起動中⇒[終話]

2 「はい」／「いいえ」⇒[■]

はい	オープンアプリプレイヤーを終了
いいえ	オープンアプリを一時停止

・「再開」⇒[■]を押すと、オープンアプリが再開します。
・オープンアプリを起動中に本体を閉じると、オープンアプリが一時停止状態になります。

オープンアプリを削除する

[アプリ] ▶ オープンアプリプレイヤー

1 削除するオープンアプリを選ぶ⇒[メニュー]⇒「削除」⇒[■]

2 「はい」／「すべて削除する」⇒[■]

はい	オープンアプリを1件削除
すべて削除する	オープンアプリを全件削除

※「すべて削除する」を選ぶと、ダウンロードしたオープンアプリがすべて削除されますのでご注意ください。

オープンアプリプレイヤーを終了する

1 オープンアプリプレイヤー起動中⇒[終了]

≫[⌒]⇒「はい」⇒[■]を押しても終了できます。

オープンアプリプレイヤーの設定をする

[アプリ] ▶ オープンアプリプレイヤー

1 [メニュー]⇒「システム設定」⇒[■]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

BGM再生設定	LISMO PlayerなどのBGM再生の優先設定	
	ONにする	BGM再生を優先 オープンアプリの音は鳴りません。
	OFFにする	オープンアプリの音を優先 BGM再生は中断されます。
バックグラウンド受信設定	オープンアプリ起動中のEメールのバックグラウンド受信をONにする（行う）／OFFにする（行わない）を設定	
自動一時停止設定	オープンアプリを自動的に一時停止するまでの時間を設定 「10分」または「30分」に設定し、操作がないまま設定した時間が経過すると、自動的に一時停止します。「OFFにする」にすると一時停止しません。「10分」もしくは「30分」にすることをおすすめします。	

「バックグラウンド受信設定」
・バックグラウンド受信設定を「ON」にすると、Eメールのバックグラウンド受信中にオープンアプリの動作が遅くなる場合があります。

microSDカードにオープンアプリをバックアップする

[アプリ] ▶ オープンアプリプレイヤー

1 バックアップするオープンアプリを選ぶ⇒[メニュー]⇒「バックアップ」⇒[■]⇒「はい」⇒[■]

・microSDカードを挿入してください。また、バックアップが終了するまでmicroSDカードを抜かないでください。

microSDカードにバックアップしたオープンアプリをインストールする

アプリ ▶ オープンアプリプレイヤー

1 メニュー ⇒「メモリカード」⇒ ■

バックアップしたオープンアプリの一覧が表示されます。

2 インストールしたいオープンアプリを選ぶ ⇒ ■ ⇒「はい」⇒ ■ ⇒ ■

インストールしたオープンアプリを再生する確認画面が表示されます。

3「はい」／「いいえ」⇒ ■

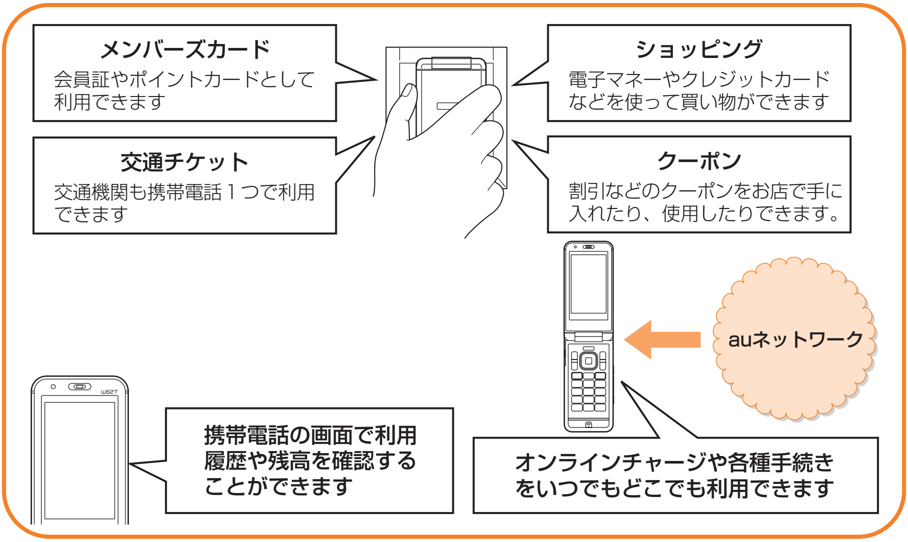
- オープンアプリをバックアップしたmicroSDカードを挿入してください。また、インストールが終了するまでmicroSDカードを抜かないでください。
- インストールできるオープンアプリは、同一電話番号のau電話でバックアップしたもののみとなります。ほかの電話番号のau電話でバックアップしたオープンアプリはインストールできませんのでご注意ください。

EZ FeliCa

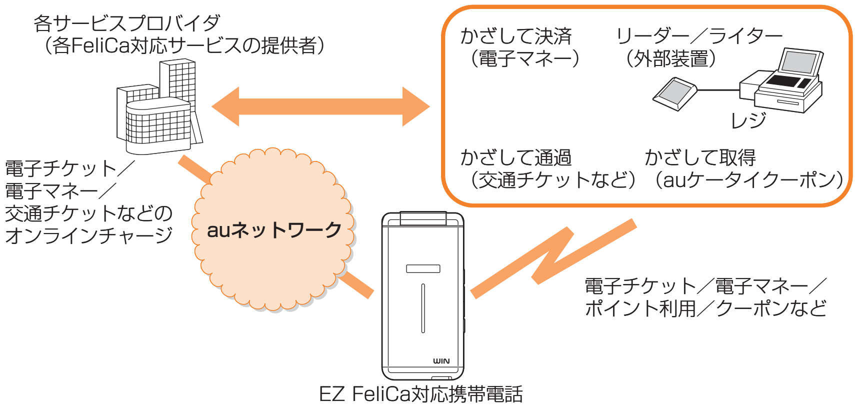
EZ FeliCaでできること

EZweb契約要

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。本体をリーダー／ライター（外部装置）※にかざすだけで、クレジットカードや電子マネーでのショッピング、メンバーズカード・ポイントカード・クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのアプリをダウンロードする必要があります。お買い上げ時はあらかじめクレジットサービスの「QUICPay™（クイックペイ）」と、東日本旅客鉄道株式会社が提供する「モバイルSuica」が用意されています。
EZ FeliCaについての詳細は、同梱の「おサイフケータイ®使いこなしガイド」をご覧ください。
※店舗のレジなどにあるFeliCaチップのデータをやりとりする装置。



●EZ FeliCaのサービスご利用イメージ



ご利用上の注意

- 本体の紛失にはご注意ください。万一紛失してしまった場合、ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、M412「FeliCaロック」、M414「遠隔ロック」などの設定をおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。M412「FeliCaロック」を設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。
- 各種暗証番号およびパスワードの管理につきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- サービス登録されているFeliCa対応EZアプリは削除できません。各サービスの提供画面からサービス解除し、削除を行ってください。
- FeliCa対応EZアプリを起動中は、EZ FeliCa機能によるリーダー／ライター（外部装置）とのデータの読み書きができない場合があります。
- 電池パックを外した場合、EZ FeliCa機能はご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa機能がご利用いただけないことがあります。
- FeliCa対応EZアプリに関するお問い合わせは、各サービス提供会社のお問い合わせ先にご連絡ください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- auショップ等では、機種変更、故障取替え時にFeliCaチップ中の一部のデータを新機種へ移しかえることはできない場合があります。その場合の対応方法は各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- 各サービスの詳細やサービスの提供開始時期、各種お手続きについては、各EZ FeliCaサービス提供者にお問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- その他EZ FeliCaをご利用になる場合の注意事項については、同梱の「おサイフケータイ®使いこなしガイド」をよくお読みのうえ、ご利用ください。
- au Media Tuner起動中の場合、EZ FeliCaで提供するサービスの一部※がご利用いただけない場合があります。au Media Tunerを終了させて、EZ FeliCa対応サービスを再起動してください。

  ※アプリケーションを起動して利用するサービス（電子マネーの残高照会や利用履歴紹介など)がご利用いただけない場合があります。アプリケーションを起動せずに利用できるサービス（電子マネーの決済など）は、au Media Tunerが起動中の場合でもご利用いただけます。

FeliCaロックをかける

FeliCaロックをかけてEZ FeliCaの利用を制限することができます。また、「クイック解除」を設定するとFeliCaロックを設定しているときに一時的にFeliCaロックを解除し、一定時間EZ FeliCaを利用することができます。

1 [■][4][1][2]

2 「ON」⇒[■]⇒ロックNo.を入力⇒[■]

≫FeliCaロックを解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 項目を選ぶ⇒[■]

クイック解除	サイドキー［[◄]（[SIDE]）、[►]（[SIDE]）、[📷]（[📷]）］を使用してクイック解除をする際の解除コード（最大4桁。例：[◄][►][►]）を設定 **1** 「ON」⇒[■] ≫クイック解除を利用しない場合は、「OFF」を選びます。 **2** 解除コードを入力⇒[■]
クイック解除時間	クイック解除によってFeliCaロックを一時的に解除する時間を、1～60分の間で設定

4 [保存]

・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
・FeliCaロック中に電池残量がなくなると、FeliCaロックは解除できません。電池残量にご注意ください。電池残量がなくなった場合は、充電後FeliCaロックを解除してください。
・FeliCaロックを設定すると、ディスプレイに「[ロックアイコン]」が表示されます。クイック解除中は「[アイコン]」が表示されます。
・本体を紛失してしまった場合は、遠隔ロックをかけるとFeliCaロックもかけることができます。
・あらかじめM414「遠隔ロック」を設定していない場合でも、安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるとFeliCaロックをかけることができます。
・M411「オートロック」をかけてもFeliCaロックは設定されません。
・FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューやTouch Messageをご利用になる場合は、ロックNo.の入力が必要です。
・FeliCaロック中は、FeliCa対応EZアプリのダウンロード／起動／削除はできません。なお、クイック解除中は通常通り操作できます。

FeliCaロックを一時解除する

FeliCaロックを一時的に解除して、EZ FeliCaを使えるようにします（クイック解除）。
なお、「解除時間設定」で設定した時間が経過するとFeliCaロックがかかります。

1 [□■]（1秒以上長押し）⇒解除コードを入力

「[アイコン]」が表示されます。

≫解除コードを忘れた場合は、[□■]（1秒以上長押し）⇒[ロックNo.]⇒ロックNo.を入力⇒[■]を押してもクイック解除できます。

・待受画面表示中以外は、クイック解除できません。
・解除コードを3回連続して間違えると、「クイック解除」が「OFF」に設定され、クイック解除は使用できなくなります。「クイック解除」を設定し直してください。
・「クイック解除時間」で設定した時間が過ぎたときにEZアプリを起動していた場合は、EZアプリ終了後にFeliCaロックがかかります。
・「クイック解除時間」で設定した時間内であっても、以下の操作で一時解除を終了してFeliCaロックを設定できます。
 - 電源を切る
 - M412「FeliCaロック」を「ON」にする

EZ FeliCaメニュー

■ ► ツール ► EZ FeliCa

1 項目を選ぶ⇒■

アプリ一覧	ダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを表示	
EZ FeliCaサイトへ接続	FeliCa対応EZアプリのダウンロード・新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへアクセス	
auケータイクーポン	auケータイクーポンメニューを表示	
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況を確認 IDm（FeliCaチップの識別番号）やコンテナID（FeliCaチップの固有の番号）を表示します。	
各種設定	コンビネーション	リーダー／ライターと通信したときにauケータイクーポンの取得やFeliCa対応EZアプリの起動などを許可する／しないを設定
	コンビネーションバイブ	リーダー／ライターと通信したときに本体を振動させる／させないを設定
	データ移行設定	EZ FeliCaデータ移行を利用する際の設定 ※ 設定を行うとEZ FeliCaが使用できなくなります。

・リーダー／ライターによる通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。

リーダー／ライターとやりとりする

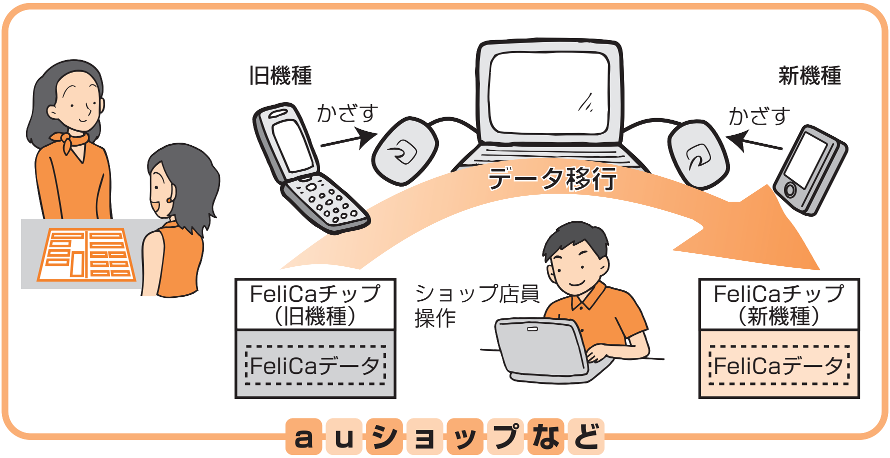
FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけで利用することができます。



・FeliCa対応EZアプリを起動せずにご利用いただけます。
・電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、電池残量がなくなった場合は、ご利用いただけないことがあります。
・FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
・FeliCaマークは出来るだけリーダー／ライターの中心に平行になるようかざしてください。
・FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近づけてください。
・FeliCaマークをリーダー／ライターにかざしても読み取れない場合は、W62Tを前後左右にずらしてかざしてください。
・FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
・リーダー／ライターによっては、FeliCaマークをかざすと、FeliCa対応EZアプリが起動したり、auケータイクーポン情報を受け取る場合があります。

EZ FeliCaデータ移行を利用する

従来、機種変更や故障修理の際にEZ FeliCa対応サービスは、お客様ご自身により各サービスプロバイダとの手続きが必要でしたが、W62Tでは、auショップ、PiPit（一部店舗除く）で、FeliCaチップ内データをまとめて移すことができます。移行先の携帯電話では、ご契約中のEZ FeliCa対応アプリを再度ダウンロードいただくだけで、継続してサービスをご利用いただくことができます。

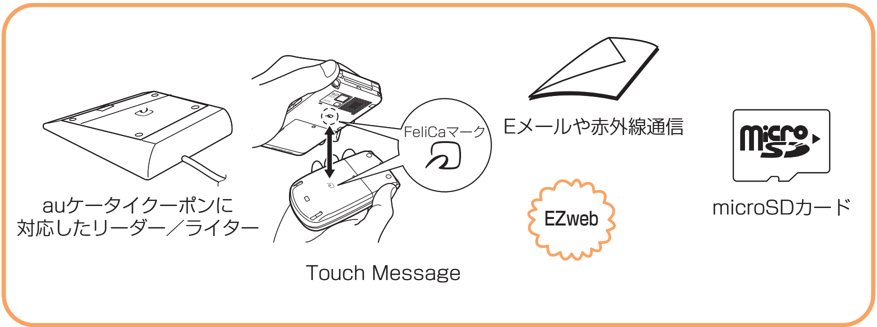


- 一部のFeliCaアプリ（モバイルSuica等）は「EZ FeliCaデータ移行」の対象外となります。従来通り、お客様自身での手続きをお願いします。
- おサイフケータイ®機種でも「EZ FeliCaデータ移行」対象外の機種がございます。
- 対象機種であっても、おサイフケータイ®の状態や利用状況により「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただけない場合がございますのでご了承ください。
- ご利用中のFeliCa対応EZアプリのダウンロードには通信料がかかります。
- 「EZ FeliCaデータ移行」の対応機種、対応FeliCaアプリ、料金等についてはauホームページをご確認ください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」実施後、旧機種内のFeliCaチップ内データは初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施する際に、新機種内に既にFeliCaチップデータが入っている場合は初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただく場合は、旧機種と新機種で同一のau ICカードをご使用ください。
- 新機種のFeliCaチップ内データおよびFeliCa対応のBREW®アプリが存在している場合、お客様自身で削除したうえで「EZ FeliCaデータ移行」の実施をお願いします。
- 「EZ FeliCaデータ移行」実施後の旧機種で再度FeliCaサービスをご利用になる場合、旧機種内に残っているFeliCa対応のBREW®アプリは一旦削除し再ダウンロードをしたうえでご利用ください。
- 同梱の「おサイフケータイ®使いこなしガイド」に記載されているご利用上の注意や、auショップ等でご説明する各種注意事項をよく確認のうえ、お手続きください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施するためには対象機種同士である必要があります。

auケータイクーポンを利用する

EZweb契約要

auケータイクーポンとは、お店などに設置のauケータイクーポンに対応したリーダー／ライターにかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。EZwebから取得することもできます。また、取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、Touch Message、microSDカードを利用して交換することもできます。

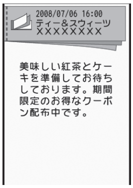


クーポン一覧



■

クーポン情報



クーポン取得のためのお知らせが表示されます。

■（内容取得）⇒「はい」⇒■⇒■

クーポン内容



クーポン券として利用できます。
店舗などではこの画面を見せます。

- クーポン内容を取得するためには、パケット通信料がかかります。
- 以下の場合は、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。
  - 待受画面以外を表示中
    ※au Media Tuner起動中は、待受画面表示中でもリーダー／ライターからクーポン情報を取得できない場合があります。
  - M412「FeliCaロック」が設定されている場合
  - EZ FeliCaの各種設定の「コンビネーション」が「OFF」に設定されている場合
- クーポン情報はデータフォルダの「クーポン」フォルダに保存され、クーポン内容は「クーポン内容」フォルダに保存されます。
- クーポン情報は、機種変更や修理時に備えて、データフォルダからau one My Pageに保存することができます。
- 著作権保護なしのクーポン情報は、赤外線送信やTouch Message、Eメールの添付ファイルとしてほかの携帯電話に送信することができます。ただし、相手の携帯電話によってはクーポン情報が表示できない場合があります。
- クーポン情報が再取得不可と設定されている場合は、一度クーポン内容を取得すると、そのクーポン情報からはクーポン内容を取得できなくなります。また、取得したクーポン内容の内容更新をすることもできません。
- クーポン情報がすでに100件保存されている場合は、再取得不可と設定されているクーポン情報からクーポン内容を取得できません。
- クーポン内容がすでに100件保存されている場合は、クーポン内容を更新できません。
- リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際、auケータイクーポンは自動的に終了されます。
- クーポン内容には有効期限が設定されているものがありますが、有効期限を過ぎても表示することができます。データフォルダから「期限切れ削除」を行うと、有効期限を過ぎたクーポン内容をまとめて削除することができます。
- クーポン内容は、ほかの携帯電話に送信することはできません。
- データフォルダに保存できるクーポン情報／クーポン内容はそれぞれ最大100件です。

・クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状況などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。
・各クーポンの注意事項等については、クーポン提供会社にお問い合わせください。
・リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際にマルチプレイウィンドウでauケータイクーポンを起動していると、auケータイクーポンは自動的に終了します。

auケータイクーポンメニューについて

1 EZ FeliCaメニューを表示⇒「auケータイクーポン」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

クーポンフォルダ	本体・データフォルダの「クーポンフォルダ」を表示
取得設定	auケータイクーポンに関する設定

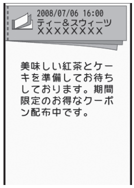
auケータイクーポンを取得する

取得したクーポン情報は「クーポン」フォルダに保存されますが、そのままではクーポン券として利用できません。クーポン券として利用する際は、クーポン内容を取得します。

1 auケータイクーポンに対応したリーダー／ライターに本体をかざす

2 「auケータイクーポン通知」⇒■

3 クーポン情報を選ぶ⇒■



4 ■（内容取得）⇒「はい」⇒■⇒■

クーポン内容が表示され、データフォルダに保存されます。



・取得設定の「クーポン保存設定」を「確認保存」に設定している場合は、お知らせ表示は表示されません。
・クーポン表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

内容取得	クーポン内容を取得
場所を確認	クーポン情報に設定された位置情報の周辺地図を表示 ※ クーポン情報に位置情報が設定されている場合のみ使用できます。

auケータイクーポンを使う

1 EZ FeliCaメニューを表示⇒「auケータイクーポン」⇒■⇒「クーポンフォルダ」⇒■⇒「クーポン内容」⇒■

2 クーポン内容を選ぶ⇒■

クーポン内容表示画面が表示されます。表示されたクーポン内容を店舗などで見せてください。

・クーポン内容表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

内容更新	クーポン内容の本文を再ダウンロード
場所を確認	クーポン内容に設定された位置情報の周辺地図を表示

auケータイクーポンの設定をする

1 EZ FeliCaメニューを表示⇒「auケータイクーポン」⇒■⇒「取得設定」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

音・バイブ設定	FeliCaマークをauケータイクーポン対応のリーダー／ライターにかざして、クーポン情報がデータフォルダに保存されたときの動作を設定	
クーポン保存設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際の保存方法を設定	
	自動保存	クーポン情報を取得する際、確認画面を表示せず、自動的に保存
	確認保存	クーポン情報を取得する際、確認画面を表示
接続設定	クーポン内容を表示する際に使用するアプリを設定	
	通常	クーポン内容を表示し、データフォルダに保存
	EZブラウザ	EZブラウザを起動して、クーポン内容を表示
重複判定設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際、データフォルダに同じクーポン情報が保存されていたときの動作を設定	
ナビ連携URL設定	地図サイトのURLを設定	

「接続設定」

・クーポン情報によっては、「通常」に設定していても、EZブラウザを起動してクーポンの本文を表示する場合があります。

・EZブラウザを起動してクーポン内容を表示した場合は、データフォルダに保存されません。

「ナビ連携URL設定」

・ナビ連携URL設定画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

編集	URLを編集
初期値に戻す	URLをお買い上げ時の状態に戻す

FeliCa対応EZアプリを利用する

あらかじめFeliCa対応EZアプリとして「QUICPay」と「モバイルSuica」が用意されています。

・EZ FeliCaがご利用いただけるサービスは、対応機種によって、一部ご利用いただけない場合もあります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまで、お問い合わせください。
・音声着信、アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからFeliCaチップへのデータの書き込みが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
・M412「FeliCaロック」、M425「EZアプリ制限」、遠隔ロックでFeliCaロックされている場合は、FeliCa対応EZアプリを起動することはできません。設定を解除してください。
・M453「メモリリセット」、M454「EZアプリリセット」、M455「オールリセット」を行うとサービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の状態に戻ります。なお、サービス登録されているFeliCa対応EZアプリはリセットを行ってもお買い上げ時の状態には戻りません。
もう一度ご利用になる場合は、「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

FeliCa対応EZアプリをダウンロードする

1 EZ FeliCaメニューを表示⇒「EZ FeliCaサイトへ接続」⇒■

FeliCa対応EZアプリのダウンロード・新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトが表示されます。カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選んで、画面の指示に従って操作してください。

ダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを起動する

1 EZ FeliCaメニューを表示⇒「アプリ一覧」⇒■

2 FeliCa対応EZアプリを選ぶ⇒■

アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCaサービスがご利用になれます。

QUICPay（クイックペイ）を利用する

QUICPay（クイックペイ）は携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、「簡単・スピーディ」なポストペイ※（後払い）方式のサービスです。QUICPayは各クレジットカード会社が提供するサービスです。

※ポストペイ：クレジットカードと同様にご利用いただいた金額を後からお支払いいただく方法です。事前にチャージ（入金）する必要がありません。

・ご利用の際には対応クレジットカードの契約が必要です。
・利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
・1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
・1台の携帯電話には、QUICPayを複数登録することはできません。

アプリ ▶ QUICPay設定アプリ

1 画面の指示に従って初期設定を行う

初期設定後は、各クレジットカード会社が提供する「QUICPayアプリ」をダウンロードし各種申請、登録を行ってください。

●サービスの主な内容

・ポストペイ（後払い）方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要で、スピーディなお支払いが可能です。
・ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。
・万が一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象※になります。
※補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

●QUICPayについてのお問い合わせ

各クレジットカード会社へお問い合わせください。

・最新の対応クレジットカード会社はQUICPay（クイックペイ）ホームページ（http://www.quicpay.jp/）からご確認できます。（2008年4月末時点における対応クレジットカード会社は、株式会社オーエムシーカード、株式会社オリエントコーポレーション、株式会社クレディセゾン、株式会社ジェーシービー、株式会社セントラルファイナンス、トヨタファイナンス株式会社、協同組合連合会 日本専門店会連盟（日専連）、三菱UFJニコス株式会社、株式会社UCS、ユーシーカード株式会社の10社です。（50音順））

モバイルSuicaを利用する

モバイルSuicaとは携帯電話ひとつで電車への乗車、定期券・グリーン券の購入、「Suica」マークのあるお店での買い物などができるサービスです。2つの会員タイプが選べます。
- ・モバイルSuicaは東日本旅客鉄道株式会社が提供するサービスです。
- ・利用許諾契約をご確認の上、初期設定・お申込み手続きを行ってください。
- ・JR東日本のSuica導入エリア（首都圏エリア・仙台エリア・新潟エリア）の各駅および東京モノレール、東京臨海高速鉄道（りんかい線）、埼玉新都市交通（ニューシャトル）、仙台空港鉄道、JRバス関東（水戸～赤塚間）、PASMOエリア（鉄道およびバス）、JR東海のTOICAエリア、JR西日本ICOCAエリアでご利用いただけます。
- ・Suicaグリーン券は東海道線、横須賀線、総武線快速、湘南新宿ライン、宇都宮線、高崎線、常磐線等のグリーン車Suicaシステムが導入されている線区でご利用になれます。
- ・「EASYモバイルSuica会員」の方はSuicaグリーン券、定期券、モバイルSuica特急券のご利用はできません。

アプリ ► モバイルSuica

1 **画面の指示に従って、初期設定、会員登録などを行う**

●サービスの主な内容
- ・カードタイプのSuicaと同様に、自動改札機に携帯電話をタッチするだけでそのまま入出場できます。
- ・「モバイルSuica」に入金（チャージ）したSF（電子マネー）を使って、駅ナカや街ナカの「Suica」マークのあるお店でお買いものができます。またPASMOマーク、ICOCAマークのあるお店でもご利用になれます。
- ・窓口に行くことなく、定期券を購入することができます。
- ・「モバイルSuica特急券」を利用することにより、JR東日本の新幹線（山形・秋田新幹線を含みます）がチケットレスでご利用になれます。
- ・万一お使いの携帯電話を紛失した場合でも、Suica定期券とSF（電子マネー）、モバイルSuica特急券は再発行が可能です。（再発行手数料が別途かかります。「EASYモバイルSuica」は再発行できません）
- ・クレジットカードを登録していれば、SF（電子マネー）へのチャージはいつでもどこでも可能です。モバイルバンキングを用いた「銀行チャージ」はクレジットカードを登録していなくてもご利用いただけます。
- ・Suicaグリーン券の購入も券売機に並ぶことなくいつでもどこでも可能です。この場合、「モバイルグリーン料金」（現行の事前料金と同額）が適用となります。
- ・SF（電子マネー）のご利用履歴や残額などの情報が携帯電話の画面で簡単に確認できます。

●「モバイルSuica」についてのお問合せ
東日本旅客鉄道株式会社
モバイルSuicaサイト（パソコン・携帯から）　http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/
モバイルSuicaコールセンター　048-645-7007（受付時間：AM4:00～翌日AM2:00）

・Suica専用の領域は「モバイルSuica」の退会もしくはアプリの削除をしてもFeliCaチップ内に残ります。本領域をほかの「EZ FeliCa」サービスでご利用になるにはauショップにてFeliCaチップのメモリクリアをしていただく必要があります。メモリクリアを実施するとFeliCaチップ内のすべてのデータは消去されます。auではFeliCaチップ内のデータを移し替えることはできません。

PCサイトビューアー

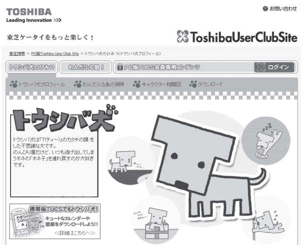
PCサイトビューアーでできること

EZweb契約要

PCサイトビューアーを利用すると、パソコン向けのサイトをCDMA 1X WINならではの高速パケット通信（受信速度最大3.1Mbps）で、快適に閲覧できます。

パソコン向けのサイトを見る

パソコン向けのサイト



PCサイトビューアーで見ると

PCサイトビューアーには、以下の表示モードがあります。

スモールスクリーン



ディスプレイサイズにあわせて、サイトを表示します。

PCスクリーン



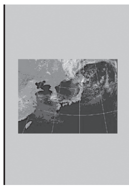
パソコンで見る場合と同じようにサイトを表示します。

お気に入りのサイトを待受中に表示

待受画面で一定時間何もキー操作を行わないと自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したサイトを表示することができます。



一定時間経過※1



待受指定に登録したサイトが表示されます。一定時間※2ごとに情報を自動的に更新することもできます。

※1 EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」で設定できます。
※2 待受指定設定時に、更新間隔を設定できます。

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーを使って、インターネット上のコンテンツを参照することができます。
PCサイトビューアーは、パソコン向けのサイトの表示に適したブラウザを採用しています。

- サイトによっては、PCサイトビューアーで表示できない場合があります。
- サイトによっては、パソコンで表示されるレイアウトとPCサイトビューアーで表示されるレイアウトが異なる場合があります。
- EZ「着うた®」、「着うたフル®」のダウンロードなど、EZwebのサービスを利用する場合は、EZブラウザを使用してください。
- PCサイトビューアーとEZブラウザは別の機能です。「お気に入り」、「画面メモ」、「設定」などについては、機能ごとに登録／設定してください。情報や設定をPCサイトビューアーとEZブラウザで共有することはできません。
- PCサイトビューアーでは、PDFなどのドキュメントデータは再生できません。ダウンロードして、データフォルダから再生してください。
- ページ表示中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。

PCサイトビューアーによるパケット通信について

画像を含むサイトの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額になりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。

●PCサイトビューアー通信量の確認方法について

M15「PCサイトビューアー通信量」で、PCサイトビューアー通信量の目安を確認できます。

●ご利用パケット通信料の確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。

パソコンから：http://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
※MyKDDIは2008年春より「auお客さまサポート」にリニューアルされました。ご利用方法はMyKDDIと変わりありません。

au電話から：E⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」

- PCサイトビューアーでサイト閲覧中、メニュー内の「ページ情報」で表示されるバイト数およびページ取得中に表示されるバイト数は、表示されるページ自体の容量であり、通信として送受信されるすべてのデータ通信量ではありません。

ご利用上の注意

- インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
- ご利用時の電波状況によって情報の取得に時間がかかる場合があります。

SSL／TLSについて

PCサイトビューアーを使って特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

SSL／TLSページに接続している場合は、「」が表示されています。

基本的な操作

表示モードについて

PCサイトビューアーには、「スモールスクリーン」と「PCスクリーン」の表示モードがあります。

≫表示モードを切り替えるには、サイト表示中に[1]を押すか、PCサイトビューアー設定の「表示モード」を設定します。

PCサイトビューアー起動後の操作について

PCサイトビューアー起動後の操作は、以下の表の通りです。ただし、接続したサイトやコンテンツによっては、以下の表に記載していないソフトキー表示になる場合があります。そのときは、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	説明
[■]	・項目を選んで押す：次の画面を表示※1 ・文字入力ボックスを選んで押す：文字入力画面を表示
[✥]※2	ポインタの移動
[◀]／[▶]	画面を上下にスクロール
[アクション]	アクションメニューを表示
[メニュー]	メニューを表示
[✉]	1つ前の画面に戻る
[EZ]	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示（進む）
[発信]※3	ページの切り替え
[クリア/メモ]※4	ダウンロード中止／1つ前の画面に戻る
[終話]※5	PCサイトビューアーの終了
[1]	スモールスクリーン／PCスクリーンの切り替え
[2]	お気に入り一覧画面を表示
[3]	アクセス履歴一覧画面を表示
[4]	添付データの画像の表示／非表示の切り替え
[5]	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ（クイックジャンプ）※6
[6]	URL入力画面を表示
[7]	表示中のページから指定した語句を検索
[8]	PCサイトビューアー設定の各種表示設定画面の表示
[9]	お気に入り一覧へ登録
[0]	通常表示／全画面表示の切り替え
[*]	ページの表示倍率を変更／選択モードの表示
[#]	ページ表示中の文字サイズを変更

※1 EZwebのURLを含むリンクを選ぶ⇒[■]を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページが表示されます。

※2 PCサイトビューアー設定の「ポインタ」を「OFF」に設定した場合は、以下のように動作します。

キー	動作
[↕]	カーソル（■■）の移動、項目の選択、画面を上下にスクロール
[↔]	画面を上下にスクロール ※「表示モード」を「PCスクリーン」に設定した場合は、カーソル（■■）の移動、項目の選択、画面を左右にスクロール

※3 リンクを選んで1秒以上長く押すと、新しいページに切り替えて次のサイトを表示します。

※4 1秒以上長く押すと、au oneトップを表示します。

※5 1秒以上長く押すと、待受画面に戻ります。

※6 表示モードが「スモールスクリーン」の場合、画面の右端にクイックジャンプをした時の目安になる小さなマークが出ることがあります。

・PCサイトビューアーでデータサイズが大きいページを表示しようとした場合は、ページサイズ警告表示が表示され、画面右上に「!」が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。また、ダウンロードしたページには通信料がかかりますのでご注意ください。以下の操作を試してみることをおすすめします。
- 4 を押して、画像を非表示にする
- PCサイトビューアー設定の「JavaScript」を「OFF」にする
- アクション⇒「ページ更新」⇒■を押す
- 1 を押して、表示モードを切り替える
- PCサイトビューアーを再起動する

ページサイズ警告表示中に、5「今後この表示をする」を押して、□(チェックを外す)にすると、次回から表示されなくなります。

・サイト表示中に表示されるメニューは以下の通りです。

検索ツール	検索ツールを表示
お気に入り	お気に入り一覧画面を表示 ≫サイトを選ぶ⇒✐を1秒以上長く押すと新しいページに切り替えてサイトを表示できます。
アクセス履歴	アクセス履歴一覧画面を表示 ≫サイトを選ぶ⇒✐を1秒以上長く押すと新しいページに切り替えてサイトを表示できます。
画面メモ	画面メモ一覧画面を表示
待受指定	待受指定一覧画面を表示
URL入力	URL入力画面を表示 ≫URLを入力⇒✐を1秒以上長く押すと新しいページに切り替えてサイトを表示できます。
画像保存	表示中のページの画像データをデータフォルダに保存
設定	設定メニューを表示
ページ情報	表示中のページのタイトル、URL、ページサイズ、サイト証明書を表示 ≫Eメール を押すと、URLを本文に挿入したEメールを作成できます。
ページ切替	ページの切り替え

表示中のページの画像データをデータフォルダに保存する

1 サイト表示中⇒メニュー⇒「画像保存」⇒■

2 保存する画像を選ぶ⇒■⇒保存⇒■

・JPEG形式、PNG形式、GIF形式の画像データのみ保存できます。
・データによっては保存や表示ができない場合があります。

Flash®を再生する

PCサイトビューアー設定の「Flash表示」を「ON」に設定すると、Flash®を再生することができます。

1 サイト表示中⇒Flash®を選ぶ⇒■

・Flash®によっては表示できない場合があります。
・Flash®再生中に■⇒再生指定を押して表示されるメニューは以下の通りです。

再生	再生を再開
一時停止	一時停止
リプレイ	初めから再生
画質	画質を設定 「高」は画質を重視し、「低」は軽快な動作を重視します。

ページを切り替える

3つのページを切り替えて使用できます。例えば、1枚目のページで読み込み中に、2枚目のページを操作することができます。

1 サイト表示中⇒[メニュー]⇒「ページ切替」⇒[■]

2 ページを選ぶ⇒[■]

・サイト表示中に[✐]を押すと、次のページに切り替えることができます。
・サイト表示中に、リンクを選んで[✐]を1秒以上長く押すと、新しいページに切り替えて次のサイトを表示します。

アクションメニュー

アクションメニューでは、表示中のページを基準にして、前のページや次のページを表示したり、表示中のページを検索したりできます。

前ページへ	1つ前の画面に戻る
次ページへ	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示（進む）
中止	表示中のページのダウンロードを中止
ページ更新	表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示
クイックジャンプ	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ
au oneトップ	au oneトップを表示
ページ内検索	表示中のページから、指定した語句を検索 1 [■] 2 **検索したい語句を入力⇒[■]⇒[検索]** 入力した語句がページにある場合は、反転表示されます。 ≫ページ内検索を終了するには、[中止]を押します。 ≫同じ語句を続けて検索する場合は、[次へ]を押します。
コピー	指定した文字列をクリップボードに記憶 1 **コピーする範囲の最初の文字にカーソルを移動⇒[■]** 2 **文字範囲を選ぶ⇒[■]⇒[■]**
リンク情報	選んだリンクのタイトルと、リンク先のページのURLを表示 ≫[Eメール]を押すと、URLを本文に挿入したEメールを作成できます。
リンク一覧	表示中のページのリンクを一覧表示 ≫リンクを選ぶ⇒[✐]を1秒以上長く押すと、新しいページに切り替えてサイトを表示できます。 ≫リンクを選ぶ⇒[Eメール]を押すと、URLを本文に挿入したEメールを作成できます。

情報を削除する

PCサイトビューアーのお気に入りやアクセス履歴、画面メモなどを削除します。

1 削除したい情報を一覧画面で表示する

≫情報を1件削除する場合は、削除したい情報を選びます。

2 [オプション]⇒「削除」⇒[■]

≫アクセス履歴、URL入力履歴を削除する場合は、[削除]を押します。

3 削除方法を選ぶ⇒[■]

一件削除	操作1で選んだ情報を1件削除
選択削除	情報選択画面で、複数の情報を選んで削除 1 **削除する情報を選ぶ⇒[■]⇒[削除]⇒[OK]**
全て削除	一覧の情報を全件削除 1 [OK]

4 [OK]⇒[■]

PCサイトビューアーメニュー

PCサイトビューアーメニューでは、登録しておいたURLを呼び出してサイトを表示したり、過去に表示していた情報を再度表示することができます。また、PCサイトビューアーをご利用になる際の環境を設定することもできます。

■ ▶ ツール ▶ PCサイトビューアー

1 OK

2 **項目を選ぶ⇒■**

検索ツール	ウェブ検索、カテゴリ検索、イメージ検索の3種類から機能を選んで検索
au oneトップ	au oneトップを表示
お気に入り	登録されているタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセス
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを選ぶだけで、そのサイトへアクセス
画面メモ	画像として保存した画面メモを一覧表示
待受指定	待受画面に表示できるサイトを一覧表示
URL入力	URLを入力してサイトへアクセス
設定	PCサイトビューアーに関する設定
前回表示画面	PCサイトビューアーで前回表示した画面を表示

・パケット通信料に関する警告文表示中に、5「今後この表示をする」を押して、□（チェックを外す）にすると、次回から表示されなくなります。
・PCサイトビューアーメニュー表示中に EZメニュー を押すとEZwebメニューが表示されます。

検索ツールを利用する

ウェブ検索、カテゴリ検索、イメージ検索から選んで検索できます。

1 **PCサイトビューアーメニューを表示⇒「ウェブ」／「カテゴリ」／「イメージ」⇒■**

ウェブ	入力したキーワードに応じて、サイトを検索
カテゴリ	カテゴリに登録されているサイトの中から、入力したキーワードに関連性の高いものを検索
イメージ	世界中の画像の中からキーワードに該当したものを検索

2 **キーワード入力欄を選ぶ⇒■**

3 **キーワードを入力⇒■⇒検索⇒OK**

・通信に関する警告文表示中に、5「今後この表示をする」を押して、□（チェックを外す）にすると、次回から表示されなくなります。

お気に入り一覧を利用する

URLやタイトルを登録しておくと、お気に入りを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。

表示中のページをお気に入り一覧へ登録する

1 サイト表示中⇒[メニュー]⇒「お気に入り」⇒[■]⇒[オプション]⇒「追加」⇒[■]⇒[■]

・お気に入りとフォルダは、合計約110KBまで登録することができます。
・お気に入りリストにフォルダを作成して、お気に入りを管理することができます。

登録したページを表示する

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「お気に入り」⇒[■]
2 閲覧したいサイトを選ぶ⇒[■]

・お気に入り一覧画面で表示されるオプションメニューは以下の通りです。

項目	説明
追加	表示中のページをお気に入りに登録
新規作成	新しいお気に入りを登録
フォルダ作成	お気に入り一覧にフォルダを作成
編集	選んだお気に入りのタイトル、URLを編集 選んだフォルダのタイトルを編集
移動	お気に入りを並べ替えたり、別のフォルダに移動
削除	お気に入りの削除

アクセス履歴一覧を利用する

以前にアクセスしたサイトを10件まで記憶します。アクセス履歴を選んで、そのサイトへアクセスすることができます。

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「アクセス履歴」⇒[■]
2 閲覧したいサイトを選ぶ⇒[■]
≫履歴を削除するときは、[削除]を押します。

・アクセス履歴が10件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。

画面メモを利用する

表示中の内容を画像として画面メモに保存することができます。

表示中の内容を画面メモに保存する

1 サイト表示中⇒メニュー⇒「画面メモ」⇒■⇒オプション⇒「新規作成」⇒■⇒■

2 タイトルを入力⇒■⇒登録⇒■

・画面メモは、最大10件または合計約880KBまで登録できます。
・画面メモは、表示中の内容を画像として保存します。保存された画面メモを表示しても、リンクなどは操作できません。

画面メモを表示する

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「画面メモ」⇒■

2 画面メモを選ぶ⇒■⇒■

・画面メモ一覧画面で表示されるオプションメニューは以下の通りです。

新規作成	新しい画面メモを登録
編集	選んだ画面メモのタイトルを編集
移動	選んだ画面メモの表示位置を上下に移動
削除	画面メモの削除

サイトの一部を待受画面に表示する

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わないと自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したサイトが表示されます。また、指定時間（更新間隔）ごとにサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示することもできます。
※EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」で設定できます。

表示中のサイトを待受指定一覧に登録する

待受指定一覧に表示中のサイトを登録します。

1 サイト表示中⇒メニュー⇒「待受指定」⇒■

2 オプション⇒「新規作成」⇒■

3 ■⇒■⇒■
≫待受指定に登録する領域の大きさを調整するには、◆と拡大／縮小を使用します。

4 タイトルを入力⇒■⇒登録⇒■

・待受指定は、最大10件または合計約100KBまで登録でき、その中から指定した1件を待受画面に表示することができます。

PCサイトビューアー

待受画面に表示する待受指定を設定する

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「待受指定」⇒[■]

2 待受指定を選ぶ⇒[■]

≫「設定しない」を選ぶと、待受指定が解除されます。

3 [↕]で更新間隔を選ぶ⇒[■]

待受指定警告表示が表示されます。

4 [OK]⇒[■]

待受画面に表示する待受指定には、「▶」が表示されます。

・更新間隔を短くすると通信料が高額になる場合があります。
・待受指定と、EZアプリ設定の「待受EZアプリ設定」を同時に設定することはできません。待受指定を設定しているときに、「待受EZアプリ設定」を設定すると、待受指定は自動的に解除されます。
・待受指定を設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。
・待受指定に登録する領域の大きさを調整した場合は、サイトの内容によって意図した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
・SSL／TLSページや個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）は登録できない場合があります。また、登録できた場合でも、待受中に正しくページを表示できない場合があります。
・待受指定一覧画面で表示されるオプションメニューは以下の通りです。

新規作成	表示中のサイトを待受指定に登録
プレビュー	登録されているサイトの現在の情報を表示 ※現在のサイトを表示するために、通信料がかかります。
詳細	選んだ待受指定のURL、全取得容量目安、更新容量目安、更新間隔を確認
編集	選んだ待受指定の表示領域とタイトルを編集 ※現在のサイトを表示するために、通信料がかかります。
移動	選んだ待受指定の表示位置を上下に移動
削除	待受指定の削除

・待受中に自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかります。
・待受中に[接続]を押すとページの先頭から表示され、通常と同様にPCサイトビューアーを操作できます。

URLを入力してアクセスする

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「URL入力」⇒[■]

2 [■]

≫[↑]を押すと以前に入力したURLの履歴が一覧表示されます。
　・URLを履歴から選ぶときは、[↕]で履歴を選ぶ⇒[■]を押します。
　・URLを履歴から削除するときは、[削除]を押します。
≫サイト表示中にURL入力画面を表示したときは、[↓]を押すと、現在のサイトのURLが入力されます。

3 URLを入力⇒[■]⇒[接続]

・以前に入力したURLを10件まで記憶します。

PCサイトビューアーで前回表示した画面を表示する

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「前回表示画面」⇒■

・前回表示画面の情報が残っていない場合は選べません。

PCサイトビューアーの設定をする

各種表示設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「設定」⇒■⇒「各種表示設定」⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

項目		内容
表示モード	PCサイトビューアーでのサイトの表示方法を設定	
	スモールスクリーン	ディスプレイサイズにあわせて、サイトを表示 上下に画面をスクロールさせてページを閲覧します。
	PCスクリーン	パソコンでサイトを見る場合と同じようにサイトを表示 上下左右に画面をスクロールさせてページを閲覧します。
表示切替	PCサイトビューアーの表示方向（縦表示／横表示）を設定	
全画面表示	全画面表示（1行目のタイトル行と画面下のソフトキー表示を非表示）に設定	
画像表示	ページ表示中に添付データの画像を表示する／しないを設定	
Flash表示	ページ表示中にFlash®を表示する／しないを設定	
広告表示	ページ表示中にバナー広告を表示する／しないを設定	
拡大縮小表示	ページの表示倍率を設定 サイト表示中に「選択モード」⇒■を押したときは、表示位置を選ぶ⇒■を押します。	
文字サイズ表示	ページ表示中の文字サイズを設定	
テーマ	PCサイトビューアーのデザインを設定	

「全画面表示」

・全画面表示にすると、全画面表示警告が表示されます。警告文表示中に、5「今後この表示をする」を押して、□（チェックを外す）にすると、次回から表示されなくなります。

・全画面表示にしても、📖（アクション）およびアプリ（メニュー）を押して各メニューを表示できます。

機能設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「設定」⇒[■]⇒「機能設定」⇒[■]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

JavaScript	JavaScriptを有効に設定
Cookie	Cookieを有効に設定
リダイレクト	リダイレクトを有効に設定
リフレッシュ	リフレッシュ・メタタグを有効に設定
ログイン情報	ログイン情報を有効に設定
ポインタ	ポインタ（）を有効に設定
ルート証明書	ルート証明書を確認します。 ≫ルート証明書の詳細を確認するには、ルート証明書を選ぶ⇒[詳細]を押します。 ≫ルート証明書による認証を拒否するには、ルート証明書を選ぶ⇒[■]⇒「拒否」⇒[■]を押します。

・リダイレクト、リフレッシュは、サイトで使用される機能です。サイトの移転（URL変更）時に、自動的に新しいURLへユーザーを転送する場合などに使用されます。「リダイレクト」や「リフレッシュ」を「OFF」に設定すると、新しいURLへ自動的に転送されなくなります。

各種警告表示設定

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「設定」⇒[■]⇒「各種警告表示設定」⇒[■]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

起動時警告表示	PCサイトビューアー起動時に、パケット通信料に関する警告文を表示するように設定
待受指定警告表示	待受指定設定時に、通信に関するご注意を表示するように設定
全画面表示警告	全画面表示にすることを通知するように設定
ページサイズ警告表示	PCサイトビューアーの空きメモリ容量が少なくなったときに警告を表示するように設定
検索ツール警告表示	検索ツールで検索開始時に、通信に関する警告文を表示するように設定
ログイン情報警告表示	ログイン情報の警告文を表示するように設定

起動時表示ページ

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「設定」⇒■⇒「起動時表示ページ」⇒■

2 「PCサイトビューアーメニュー」／「au oneトップ」⇒■

リセット

PCサイトビューアーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 PCサイトビューアーメニューを表示⇒「設定」⇒■⇒「リセット」⇒■

2 リセットする項目を選ぶ⇒■

Cookieリセット	Cookieを削除
ログイン情報リセット	ログイン情報（ID／パスワード）を削除
前回表示画面リセット	前回表示画面の情報を削除
設定リセット	各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す
メモリリセット	メモリに関するすべての内容をお買い上げ時の状態に戻す
初期化	メモリに関するすべての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す

3 OK⇒OK⇒■

リセットされる項目

「設定リセット」、「メモリリセット」、「初期化」の操作を行うと各設定が以下の初期値に戻ります。

○：初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能名			初期値	リセット種別		
				設定リセット※1	メモリリセット※2	初期化※3
お気に入り			登録なし	－	○	○
アクセス履歴			登録なし	－	○	○
画面メモ			登録なし	－	○	○
待受指定	待受指定データ		登録なし	－	○	○
待受指定	待受指定設定		設定しない	○	○	○
URL入力	入力履歴		登録なし	－	○	○
設定	各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン	○	－	○
設定	各種表示設定	表示切替	縦表示	○	－	○
設定	各種表示設定	全画面表示	OFF	○	－	○
設定	各種表示設定	画像表示	ON	○	－	○
設定	各種表示設定	Flash表示	OFF	○	－	○
設定	各種表示設定	広告表示	ON	○	－	○
設定	各種表示設定	拡大縮小表示	100%	○	－	○
設定	各種表示設定	文字サイズ表示	標準	○	－	○
設定	各種表示設定	テーマ	標準	○	－	○
設定	機能設定	JavaScript	ON	○	－	○
設定	機能設定	Cookie	ON	○	－	○
設定	機能設定	リダイレクト	ON	○	－	○
設定	機能設定	リフレッシュ	ON	○	－	○
設定	機能設定	ログイン情報	ON	○	－	○
設定	機能設定	ポインタ	ON	○	－	○
設定	機能設定	ルート証明書	すべて承認	○	－	○
設定	各種警告表示設定		すべてする	○	－	○
設定	起動時表示ページ		PCサイトビューアーメニュー	○	－	○
前回表示画面			なし	－	○	○
Cookie			登録なし	－	○	○
ログイン情報			登録なし	－	○	○

※1　M452「機能リセット」実行時も同様です。
※2　M453「メモリリセット」実行時も同様です。
※3　M455「オールリセット」実行時も同様です。

バージョン表示

PCサイトビューアーのバージョン情報を確認します。

1　PCサイトビューアーメニューを表示⇒「設定」⇒[■]⇒「PCサイトビューアーについて」⇒[■]

各種設定

着信時の動作を設定する

着信時の動作を設定する

電話がかかってきたことや、Eメール、お知らせ、Cメール、EZニュースフラッシュを受信したことをお知らせするときの動作を設定します。

・「指定外Eメール受信」では、Eメールのメール受信方法を「指定全受信」に設定している場合に、指定外のためにメールの本文が受信されなかったときの動作を設定できます。
・「お知らせ受信」では、以下の場合の動作を設定できます。
  - お留守番サービスの「伝言お知らせ」や「着信お知らせ」受信時
  - auで着信確認サービスの「着信お知らせ」受信時
  - EZチャンネルプラスの「番組お知らせ」表示時
  - 「My Page新着あり」表示時
  - ケータイアップデートの更新のお知らせ（ユーザ承認型）受信時

1 [■][2][1]

2 「音声着信」／「Eメール受信」／「指定外Eメール受信」／「お知らせ受信」／「Cメール受信」／「ニュースフラッシュ受信」⇒[■]

≫ [音量一括] を押すと、M21「着信設定」のすべての機能の音量をまとめて設定できます。

3 設定する項目を選ぶ⇒[■]

着信時の動作として、以下の項目を設定することができます。ただし、機能によって表示される項目が異なります。

項目	説明	
音	着信メロディを設定	
音量	音量を調節 「STEP↑」に設定すると最小音量から徐々に大きくなり、「STEP↓」に設定すると最大音量から徐々に小さくなります。	
画像	着信時に表示される画像を設定	
バイブレータ	着信音と同時に振動でお知らせ 「メロディ連動」に設定すると、「音」で設定したデータ（バイブレータ振動が含まれているデータのみ）に連動して振動します。	
ランプ	着信時に点滅する着信LEDの動作を設定 「メロディ連動」に設定すると、「音」で設定したデータ（バイブレータ振動が含まれているデータのみ）に連動して点滅します。	
鳴動時間	着信音でお知らせする時間を設定	
	一曲鳴動	「音」に設定したデータのすべてを再生
	時間設定	着信音を再生する時間を1～60秒の間で設定

4 [確定]

・イヤホン接続中やマナーモード設定中など、設定した通りに動作しない場合があります。
・着信時やメール受信時の動作を、アドレス帳、グループ、M21「着信設定」で同時に設定した場合は、以下の優先順位で動作します。
　アドレス帳>グループ>M21「着信設定」

「音」
・確認再生中に[上下キー]を押すと音量調節ができます。

「音量」
・着信中に[上下キー]を押して一時的に着信音量を調節することもできます。ただし、STEP↑、STEP↓の設定はできません。
・M211「音声着信」の「音量」を「OFF」に設定すると待受画面に「[マナー]」が表示されます。

「画像」
・M211「音声着信」の「音」に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合は、「画像」は設定できません。

「バイブレータ」
・M211「音声着信」の「バイブレータ」を「メロディ連動」に設定すると「[バイブ連動]」、「パターン1～5」に設定すると「[バイブ]」が待受画面に表示されます。
・「バイブレータ」を設定して「音量」を「OFF」に設定した場合は、振動のみで着信／受信をお知らせします。

「ランプ」
・点滅パターンの設定によっては、色を選ぶことができます。

効果音／メロディ／画像を機能に登録する

効果音／メロディ／画像は、以下の中から選ぶことができます。ただし、機能によって表示される項目が異なります。

<table>
<tr><td>オリジナル</td><td>あらかじめ登録されているデータを選ぶ</td></tr>
<tr><td>データフォルダ</td><td>データフォルダから効果音／メロディ／画像を選ぶ
画像を選ぶときに、ピクチャやフォトを選んだ場合は、選んだ機能に対応したサイズの枠が表示されます。[■]を押してください。
≫画像サイズと表示された枠のサイズが異なる場合は、以下の操作を行うことができます。
<table><tr><th>キー操作</th><th>動作</th><th>キー操作</th><th>動作</th></tr><tr><td>[方向キー]</td><td>切り出し位置の調整</td><td>[リサイズ]</td><td>枠にあわせて縮小／拡大</td></tr><tr><td>[ズーム]※</td><td>拡大</td><td></td><td></td></tr></table>※デジカメモード画像の場合のみ操作できます。</td></tr>
<tr><td>EZwebで探す</td><td>EZwebに接続して、EZwebにある効果音／メロディ／画像をデータフォルダに保存</td></tr>
<tr><td>ケータイアレンジに従う</td><td>「ケータイアレンジ設定」に従ったデザインに設定</td></tr>
<tr><td>OFF</td><td>設定解除</td></tr>
</table>

特定の着信を拒否する

指定した電話番号や、発信者番号が通知されない相手（非通知、公衆電話、通知不可能の相手）、アドレス帳に登録していない相手からの着信を受けないように設定することができます。

1 [■][4][3]⇒ロックNo.を入力⇒[■]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

表示される項目は機能によって異なります。

指定番号	指定した電話番号からの着信を受けないように設定（最大20件） **1** [番号リスト]⇒[■] **2** 「直接入力」⇒[■] ≫「アドレス帳引用」／「履歴引用」／「メモ帳引用」／「プロフィール引用」を選ぶと、本体に登録されている情報を引用して電話番号を設定することができます。 **3** 電話番号を入力⇒[■]⇒[完了] **4** 設定した電話番号から着信したときの動作を選ぶ⇒[■]
非通知	発信者番号の通知がない着信を受けないように設定
公衆電話	公衆電話からの着信を受けないように設定
通知不可能	発信者番号の通知ができない相手からの着信を受けないように設定
アドレス帳登録外	発信者番号の通知があり、アドレス帳に登録していない相手からの着信を受けないように設定

※「OFF」に設定すると、対象の着信を受けるようになります。

・着信拒否を設定すると、以下の応答メッセージが流れ着信が拒否されます。応答メッセージが流れている間はかけてきた相手に通話料がかかります。
- 拒否メッセージ：「この電話番号からの電話はお受けできません」
- 公衆電話メッセージ：「公衆電話からの電話はお受けできません」
- 非通知用メッセージ：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」
- 無応答切断：着信拒否と同様の動作となり、かけてきた相手に接続できなかったことがアナウンスされます。
- 留守メモ録音：簡易留守メモの応答メッセージが流れ自動応答します。

・M43「着信拒否」は割込通話サービスには対応していないため、通話中に電話がかかってくると、通常の着信動作になります。
・M43「着信拒否」と「簡易留守メモ」が同時に設定されている場合は、着信拒否が優先されます。

「指定番号」

・拒否番号リストに登録した電話から電話がかかってきても、相手が電話番号を非通知にしてきた場合は、「非通知」の設定に従って動作します。
・お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、「無応答切断」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。

不在着信やメール受信を着信LEDでお知らせする

不在着信や新着メール、センターにEメールありの情報、緊急地震速報、更新番組の情報があったときに着信LEDを点滅させてお知らせするように設定できます（アクセスサイン）。

1 [■][2][5][2]

2 「ON」／「OFF」⇒[■]

・M252「アクセスサイン」を「ON」に設定中に「お留守番サービス」または「着信転送サービス」の選択転送（[転送]または[■]⇒「着信転送」⇒[■]）の操作を行っても着信LEDが点滅します。

不在着信やメール受信を振動でお知らせする

ポケットやカバンの中に入れている状態など、ディスプレイを見なくても本体を少し開くだけで不在着信や新着メールがあったことを振動によって知ることができます（カチャブル）。

1 [■][2][5][3]

2 「ON」／「OFF」⇒[■]

・M253「カチャブル」はディスプレイに「着信あり」、「センターにEメールあり」、「Eメール」、「Cメール」が表示されているときに本体を開くと、本体が振動してお知らせします。
・不在着信があったときは「ブル」、Eメールセンターに未読のEメールがあるときやメール受信があったときは「ブルブル」、不在着信、メール受信両方があったときは「ブルブルブル」と振動します。振動を止める場合は、お知らせ表示の内容をすべて確認してください。

メール送信失敗時にお知らせする

メール送信に失敗したときに、バイブレータでお知らせするように設定できます（E／Cメール送信バイブ）。

1 [■][2][5][4]

2 「ON」／「OFF」⇒[■]

通話中やデータ通信中の着信LEDの動作を設定する

通話中やデータ通信中に着信LEDを点灯するように設定できます（通話中ランプ）。

1 [■][2][5][1]

2 「ON」⇒[■]

≫設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 点滅パターンを選ぶ⇒[■]

4 色を選ぶ⇒[■]

各種設定

操作音を設定する

キー操作音やオープン音、クローズ音など、本体の状態にあわせて鳴る効果音の種類や音量を設定できます。

1 [■] [2] [3]

2 **設定する機能を選ぶ⇒[■]**

≫[音量一括] を押すと、すべての機能の音量をまとめて設定できます。

キー操作音	キー操作音の音量を調節
OK音	設定完了音の音量を調節
NG音	エラー音の音量を調節
オープン音	本体を開いたときの音量を調節 ≫[音色] を押すと、効果音を設定できます。
クローズ音	本体を閉じたときの音量を調節 ≫[音色] を押すと、効果音を設定できます。
充電開始音	充電開始音の音量を調節
充電完了音	充電完了音の音量を調節
ウェイクアップトーン	電源を入れたときの動作を設定 設定項目については、「着信時の動作を設定する」(P.314)をご参照ください。
パワーオフトーン	電源を切ったときの動作を設定 設定項目については、「着信時の動作を設定する」(P.314)をご参照ください。

・イヤホン接続中やマナーモード設定中など、設定した通りに動作しない場合があります。

ディスプレイを設定する

待受画面などに表示される画像をお好みの設定にすることができます。

1 [■] [3] [1]

2 **設定する項目を選ぶ⇒[■]**

待受画面	待受画面を設定
表示情報設定	待受画面に表示する情報を設定
メール送信中画面	メール送信時の画面を設定
メール受信中画面	Eメール受信時の画面を設定
EZ接続画面	EZweb接続時の画面を設定

・待受画面に音楽付きのFlash®を設定しても音楽は鳴りません。
・Cメール受信時の画面は設定できません。

待受画面に表示する情報を設定する

1 [■] [3] [1] [2]

2 **設定する項目を選ぶ⇒[■]**

ニュースフラッシュテロップ	表示ON／OFF設定	テロップを表示する／しない（隠す）を設定
	スクロールスピード	テロップのスクロールスピードを設定
	文字サイズ	テロップの文字サイズを設定
ニュースフラッシュウィンドウ	ウィンドウを表示する／しない（隠す）を設定	
ガジェット	表示ON／OFF設定	ガジェットを表示する／しない（隠す）を設定
	ガジェット選択	表示するガジェットを選ぶ
検索ウィンドウ	検索ウィンドウを表示する／しない（隠す）を設定	
表示パターン	「ニュースフラッシュテロップ」／「ニュースフラッシュウィンドウ」／「ガジェット」／「検索ウィンドウ」の配置を選ぶ ≫パターンを選ぶ⇒[表示]⇒[左右]を押すと、「ニュースフラッシュウィンドウ」と「検索ウィンドウ」を入れ替えることができます。	
時計／カレンダー	**1「デジタル時計」／「アナログ時計」／「カレンダー」⇒[■]** **2 データを選ぶ⇒[■]** **3 表示位置を調節⇒[■]**	

・「ニュースフラッシュテロップ」／「ニュースフラッシュウィンドウ」／「ガジェット」／「検索ウィンドウ」のいずれか1つを表示しているときは、「時計／カレンダー」を表示することはできません。
・「ニュースフラッシュテロップ」／「ニュースフラッシュウィンドウ」／「ガジェット」／「検索ウィンドウ」を表示しなくても、[□]で呼び出すことができます。

「ニュースフラッシュテロップ」
・テロップに表示する情報は、EZニュースフラッシュ設定の「お気に入りニュースカテゴリ設定」で設定します。

「ニュースフラッシュウィンドウ」
・EZニュースフラッシュ設定の「天気・占い設定」を行うことで、設定した地域の天気や設定した星座占いのランキング情報が待受画面に数秒ごとに切り替わり表示されます。

「時計／カレンダー」
・「アナログ時計」、「カレンダー」の「3ヶ月カレンダー」／「6ヶ月カレンダー」を選んだときは、表示位置を調節できません。

EZケータイアレンジを利用する

着信音、着信画像、待受画面の壁紙、メインメニューなどの画面デザインや動作を、ケータイアレンジファイルに従ってまとめて設定することができます。

1 **[■]⇒[サブメニュー]⇒「ケータイアレンジ設定」⇒[■]**

2 **項目を選ぶ⇒[■]**

オリジナル	あらかじめ登録されているケータイアレンジファイルを選ぶ ≫ケータイアレンジファイルを選ぶ⇒[再生]を押すと、ケータイアレンジファイルの内容を確認できます。
データフォルダ	データフォルダからケータイアレンジファイルを選ぶ ≫ケータイアレンジファイルを選ぶ⇒[再生]を押すと、ケータイアレンジファイルの内容を確認できます。
EZwebで探す	EZwebに接続して、EZwebにあるケータイアレンジファイルをデータフォルダに保存

有効期限が切れたときは

有効期限が設定されているケータイアレンジファイルを利用していた場合は、有効期限が切れると各設定項目がお買い上げ時の設定に戻ります。有効期限が切れたことはお知らせ表示で確認できます。

・ケータイアレンジ設定中に音声着信などがあった場合は、ケータイアレンジ設定は初期値（P.399）に戻ります。
・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
・「ケータイアレンジ設定」を設定したときにデザインや動作が変更される機能は、ケータイアレンジファイルによって異なります。
・メニューの機能の配置が変更されるファイルには、ケータイアレンジの一覧画面で「アレンジメニュー：○」が表示されます。
・データ詳細情報で「部分変更：可」が表示されているケータイアレンジファイルを設定した場合は、メインメニューの「メインメニュー設定」などを個別に変更できます。個別に変更した設定をケータイアレンジファイルの設定に戻す場合は、各設定項目で「ケータイアレンジに従う」を選びます。
※データ詳細情報で「部分変更：不可」が表示されているケータイアレンジファイルの場合は、ケータイアレンジファイルに登録されている設定を個別に変更できません。ただし「部分変更：不可」が表示されていても、アラームの「アラーム音」／「アラーム画面」およびケータイアレンジファイルに登録されていない設定については、個別に変更できます。
※画面全体の配色など、機能によってはデザインを個別に変更できません。

照明を設定する

ディスプレイ照明とキー照明の動作を設定できます。

1 [■] [3] [2]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

ディスプレイ照明	照明点灯時間	ディスプレイ照明が点灯してから微灯になるまでの時間を、5〜60秒の間で設定
	微灯時間	ディスプレイ照明が微灯になってから節電画面になるまでの時間を、0〜180秒の間で設定
	明るさ設定	ディスプレイ照明の明るさを設定 「自動調節モード」に設定すると、周囲の明るさに応じてディスプレイ照明の明るさが変化します。
キー照明		暗い場所でキー照明を点灯する／しないを設定
充電中表示		充電中は常にディスプレイ照明を点灯する／しないを設定 「OFF」に設定すると、充電中もM321「ディスプレイ照明」の設定に従います。

・周囲の明るさは、照度センサーで感知しています。指などで覆わないようにご注意ください。

「ディスプレイ照明」
・「明るさ設定」によって電池の消耗に影響があります。

文字のサイズを設定する

1 [■] [3] [3]

2 項目を選ぶ⇒[■]

≫ [一括設定] を押すと、すべての画面の文字サイズをまとめて設定できます。

入力文字	文字入力中の文字サイズを設定
メール表示	メール内容表示画面／緊急地震速報の内容表示画面の文字サイズを設定
EZweb表示	EZweb中の文字サイズを設定
アドレス帳	アドレス帳一覧画面／アドレス帳詳細画面／プロフィールの文字サイズを設定
履歴	発着信履歴一覧画面／発着信履歴詳細画面／送受信メール履歴一覧画面／送受信メール履歴詳細画面の文字サイズを設定
電話番号	電話番号入力画面／発着信画面／Cメール受信画面／簡易留守メモ再生画面／音声メモ再生画面の文字サイズを設定

3 文字サイズを選ぶ⇒[■]

≫「一括設定」、「アドレス帳」、「履歴」、「電話番号」設定中に [切替] を押すと、サンプル表示を電話番号に切り替えることができます。

・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
・画面によっては、一部の情報のみ文字サイズが変更される場合があります。
・画面によっては、「中」、「やや小」、「小」に設定しても、「やや大」で表示される場合があります。

「メール表示」

・デコレーションメールの文字サイズは変更されません。

文字フォントを設定する

ディスプレイに表示されるフォント（文字のデザイン）を変更することができます。

1 [■] [3] [4]

2 項目を選ぶ⇒[■]

データフォルダ	データフォルダからフォントを選ぶ
ダウンロード	専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」からフォントをダウンロードして、文字フォントを設定 **1「はい」⇒[■]** **2 フォントをダウンロードする⇒[登録]⇒[■]**
初期フォントに戻す	お買い上げ時のフォントに戻す

・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
・文字サイズが「小」のフォントは変更できません。
・文字フォントを変更しても一部変更されない文字もあります。
・ダウンロードできるフォントには、漢字あり／漢字なしがあります。漢字なしのフォントを設定した場合は、漢字はお買い上げ時のフォントで表示されます。

オートロックを設定する

設定した時間が経過した場合、ロックNo.を入力しないと、W62Tを使用できないように設定します。

1 ■ 4 1 1

2 **「ON」⇒■⇒ロックNo.を入力⇒■**

≫ 設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

3 **再ロック時間を選ぶ⇒■**

- オートロック設定中にロックNo.を入力すると、設定は一時的に解除されます。一時解除中に、設定した時間内に操作が行われなかった場合や電源を入れ直した場合は、再度オートロック（再ロック）が設定されます。
- オートロックが設定されている場合でも、以下の操作は可能です。
  - 緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へ電話をかける
    上記番号へかけるときは、ダイヤルするとロックNo.入力画面が表示されますが、そのまま📞を押すと発信できます。ただし、待受画面以外でオートロックが設定された場合は発信できません。
  - かかってきた電話を受ける
  - 通話中の受話音量調節、電話を切る
  - 電源を切る
  - 各種アラーム音の停止

開閉ロックを設定する

本体を閉じたときにオートロックがかかるように設定することができます。

1 ■ 4 1 5

2 **「ON」／「OFF」⇒■⇒ロックNo.を入力⇒■**

アドレス帳をロックする

アドレス帳やペア機能の呼び出しなど、アドレス帳に関する表示／操作を制限します。

1 ■ 4 1 3

2 **「ON」⇒■⇒ロックNo.を入力⇒■**

≫ 設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

3 **「表示する」／「表示しない」⇒■**

表示する	着信時やメール受信時は、アドレス帳の情報を表示
表示しない	着信時やメール受信時も、アドレス帳の情報を表示しない

- 各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
- 「ON」に設定してアドレス帳を利用する操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力⇒■を押すとロックが一時的に解除されます。
- 発着信履歴の呼び出しも制限されます。

遠隔ロックを設定する

本体を紛失した場合などに、遠隔操作で他人が利用できないように設定することができます。
また、M414「遠隔ロック」を事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターから、パソコンでauお客さまサポートからお手続きいただくことで、遠隔ロックをかけることができます（安心ロックサービス）。

紛失前の操作	紛失後の操作
M414「遠隔ロック」で遠隔ロックの動作条件を設定	登録した電話から遠隔ロックをかける

・遠隔ロックをかけると、M411「オートロック」、M412「FeliCaロック」、M413「アドレス帳ロック」をかけることができます。また、それ以外の一部の機能も制限される場合があります。
・電源が入っていなかったり、サービスエリア外にあったとき、M52「電波OFFモード」が「ON」になっていたときは、遠隔ロックを起動することができません。
・au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックや遠隔ロックの解除はできません。
・本体を遠隔ロックした場合、M414「遠隔ロック」の「データ消去」および「本体ロック解除」の設定に従って遠隔ロックがかかります。
・本体を紛失の際は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。詳しくは「アフターサービスについて」（P.387）をご参照ください。

遠隔ロックの動作条件を設定する

あらかじめ発信元電話番号、着信回数とその制限時間などを入力して、遠隔ロックの動作条件を設定します。

1 ■ 4 1 4 ⇒ロックNo.を入力⇒ ■

2 項目を選ぶ⇒ ■

<table>
<tr><td>有効番号リスト</td><td colspan="2">遠隔ロックを利用できる発信元を設定（最大3件）
1 ■
2 「直接入力」⇒ ■
≫公衆電話からの着信で遠隔ロックを有効にするときは、「公衆電話」を選びます。
≫「アドレス帳引用」／「履歴引用」／「メモ帳引用」／「プロフィール引用」を選ぶと、本体に登録されている情報を引用して発信元を設定することができます。
3 電話番号を入力⇒ ■ ⇒ 完了</td></tr>
<tr><td>指定時間</td><td colspan="2">最初の着信から、設定した回数の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で設定</td></tr>
<tr><td>着信回数</td><td colspan="2">遠隔ロックが起動するまでの着信回数を3～10回の間で設定</td></tr>
<tr><td>データ消去</td><td colspan="2">遠隔ロックが起動したときに、自動的にメモリリセットする／しないを設定</td></tr>
<tr><td rowspan="3">本体ロック解除</td><td colspan="2">待受画面からロックNo.を入力して遠隔ロックを解除できる／できないを設定</td></tr>
<tr><td>有効</td><td>解除できる</td></tr>
<tr><td>無効</td><td>解除できない
待受画面でダイヤルキーを押してもロック解除画面は表示されません。もう一度安心ロックサービスをご利用いただくか、設定した条件で着信を繰り返すと、解除することができます。</td></tr>
</table>

3 保存

・「データ消去」が「消去する」になっているときは、「有効番号リスト」に「公衆電話」を登録できません。また、「有効番号リスト」に「公衆電話」が登録されていたときは、「データ消去」を「消去する」に設定できません。
・「データ消去」を「消去する」に設定した場合は、安心ロックサービスで遠隔ロックをかけた場合も、M453「メモリリセット」が行われます。
・「有効番号リスト」で登録済みの発信元を選ぶ⇒ 削除 を押すと発信元を削除できます。

登録した電話から遠隔ロックをかける

M414「遠隔ロック」に登録した電話から、設定した条件でW62Tに電話をかけます。電話の着信回数が設定数に達すると、遠隔ロックを設定した旨のガイダンスが流れ、遠隔ロックが設定されます。
なお、「データ消去」を「消去する」に設定した場合は、M453「メモリリセット」が行われたあとで、遠隔ロックが設定されます。

・遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
・着信回数のカウント中に以下の操作を行うと、それまでにカウントした着信回数はリセットされます。
 - M414「遠隔ロック」の設定を変更したとき
 - M452「機能リセット」、M455「オールリセット」を行ったとき
・以下の場合は着信はカウントされません。
 - 非通知・通知不可の着信の場合
 - 話中転送またはフル転送により着信が転送された場合
 - 通話中の割込着信（W62Tでお話し中）の場合
・指定時間を過ぎても設定した着信回数に満たないときは、着信回数がリセットされ、遠隔ロックは起動しません。
・着信回数は登録してある電話番号ごとにカウントされます。
・遠隔ロック操作中にW62Tで電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモが起動しても、その着信はカウントされます。

安心ロックサービスで遠隔ロックをかける

あらかじめM414「遠隔ロック」を設定していない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからauお客さまサポートでお手続きをすることで、遠隔ロックをかけることができます。
安心ロックサービスは無料で利用できます。

●auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

au電話から：局番なしの113番（通話料無料）

au以外の携帯電話、一般電話から：フリーコール 0077-7-113（通話料無料）

受付時間：24時間

音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

●auお客さまサポートで遠隔ロックをかける／解除する

auお客さまサポート（http://cs.kddi.com/）にログインし、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

・auお客さまサポートの初回ご利用の際はお申し込みが必要です（紛失後のお申し込みでもご利用になれます）。
・MyKDDIは2008年春より「auお客さまサポート」にリニューアルされました。ご利用方法はMyKDDIと変わりありません。
・安心ロックサービスはご契約者からのお申し出の場合にロックをかけます。

各種制限を設定する

発信関係の機能やEZwebなどに関する操作を制限することができます（機能利用制限）。

1 [■][4][2]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

ダイヤル発信制限	電話番号入力や発着信履歴などからの発信を制限
EZweb制限	EZwebに関する操作を制限
PCサイトビューアー制限	PCサイトビューアーの起動を制限
メール制限	メールに関する操作を制限
EZアプリ制限	EZアプリフォルダ、EZアプリの起動、EZアプリ通信を制限
Media Tuner制限	au Media Tunerの起動を制限
シークレット	シークレットモードに設定 他人に知られたくないアドレス帳やスケジュール、タスクリストをシークレット登録することができます。シークレット登録した内容は、シークレットを「表示する」に設定しない限り、表示されません。

・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
・機能利用制限を「ON」に設定し、各操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力⇒[■]を押すと各機能の制限が一時的に解除され、各機能がご利用になれます。
※機能によってはロックNo.の入力画面が表示されない場合があります。そのときは制限を解除してから操作をやり直してください。

「ダイヤル発信制限」
・Packet通信の発信、Cメール送信も制限されます。
・ダイヤル発信制限中はアドレス帳を呼び出して電話をかけることができますが、アドレス帳の登録、変更をすることはできません。
・ダイヤル発信制限中でも、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることができます。

「EZweb制限」
・テレビ（ワンセグ）のデータ操作中のデータ通信（データ放送の取得は除きます）、クーポン情報からのクーポン内容の取得、auケータイクーポンの取得設定を変更する操作も制限されます。

「PCサイトビューアー制限」
・PCサイトビューアー制限中は、待受画面にサイトを表示できません。

「メール制限」
・メール制限中でも、メールを受信することはできます。
・データフォルダのEメールフォルダの表示も制限されます。

「EZアプリ制限」
・EZナビウォーク、安心ナビ、EZニュースフラッシュ、au one カレンダー、EZ FeliCaメニュー、au証明書のダウンロード機能などの起動も制限されます。

「シークレット」
・シークレットを「表示する」に設定すると、待受画面に「🔑」が表示されます。
・シークレット登録したアドレス帳、スケジュール、タスクリストは、シークレットを「表示する」に設定しない限り、呼び出し、変更、削除をすることができません。ただし、アドレス帳やスケジュール、タスクリストを全件削除する場合は、シークレット登録した内容も削除されます。
・電源を切るとシークレットは「表示しない」になります。
・シークレットが「表示しない」の場合は、発着信履歴にはシークレット登録したアドレス帳の名前は表示されずに、電話番号のみ表示されます。

●シークレット一時表示について
・アドレス帳、カレンダー／スケジュール、タスクリストを表示中に、サブメニューから「シークレット一時表示」を選ぶとシークレット登録した内容を一時的に表示することができます。
※アドレス帳、カレンダー／スケジュール、タスクリストを終了すると元に戻ります。

ロックNo.を変更する

1 ■ 4 4⇒現在のロックNo.を入力⇒■

2 新しいロックNo.を入力⇒■⇒「はい」⇒■

・ロックNo.は、4～8桁の数字を入力できます。

PINコードを設定する

他人によるau ICカードの無断使用を防止するためにPINコードを設定します。

1 ■ 4 7

2 設定する項目を選ぶ⇒■

PINコード変更	各種PINコードを変更 PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する際は、あらかじめM472「入力要否設定」のPIN1コード／セキュリティPINコードを「入力必要」に設定してください。 1 PINコードの種類を選ぶ⇒■⇒■ ≫署名PINコードを変更する場合は、証明書を選ぶ⇒■⇒■を押します。 2 現在のPINコードを入力⇒■ 3 新PINコードの欄を選ぶ⇒■⇒新しいPINコードを入力⇒■⇒確認用の欄を選ぶ⇒■⇒新しいPINコードを再度入力⇒■⇒ 登録
入力要否設定	電源を入れたときにPIN1コードを入力するか、またau証明書利用時にセキュリティPINコードを入力するかを設定 1 PINコードの種類を選ぶ⇒■ 2「入力必要」／「入力不要」⇒■⇒PINコードを入力⇒■

・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
・PINコードを3回連続して間違えると、そのコードはロックされます。PINロック解除コードを入力して新しいPINコードを設定してください。

証明書の設定をする

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、送出確認設定の変更などが行えます。

1 [■][4][8]

2 設定する項目を選ぶ⇒[■]

証明書表示	au ICカードに保存されている証明書を表示
送出確認設定	au ICカードに保存されている証明書を外部に送信する際の確認画面あり／なしを設定
ルート認証局	ルート認証局が発行している認証情報を有効にするかどうかを、ルート認証局ごとに設定 ≫[■]を押すと、認証局の情報が表示されます。

●Security Passについて

Security Passは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能になります。
Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
（参考）
利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。
Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大4件の利用者証明書を格納することができます。
ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN ＝（Common Name） 識別名
O ＝（Organization） 会社名
C ＝（Country） 国名
有効期限 ＝au証明書の有効期間は2年、更新期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

●au証明書取得について

au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得可能です。
Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて以下のURLに接続して取得してください。
http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception

M機能の設定を確認する

[■] ► 機能

1 設定確認

2 [◎]を押して、設定を確認する

[◎]：M1←→M2←→…の順に切替 [◎]：画面を上下にスクロール

各機能の設定やメモリをお買い上げ時の状態に戻す

リセットによって削除されたデータは元に戻すことができません。

1 ■ 4 5

2 リセットする項目を選ぶ⇒■

学習情報リセット	漢字変換で学習した内容や、予測候補に追加された内容などをお買い上げ時の状態に戻す
機能リセット	各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す
メモリリセット	メモリに関するすべての内容をお買い上げ時の状態に戻す
EZアプリリセット	EZアプリとオープンアプリをすべて削除し、EZアプリ設定をお買い上げ時の状態に戻す
オールリセット	メモリに関するすべての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す

・各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」(P.39)をご参照ください。
・リセットされる項目および各初期値については、「リセットされる項目」(P.389)をご参照ください。
・ロックNo.はリセットされません。
・M453「メモリリセット」、M454「EZアプリリセット」、M455「オールリセット」を行うとEZアプリ(サービスダウンロードアプリを含む)が削除されます。ただし、以下のEZアプリ／項目は削除されません。
- サービス登録されているFeliCa対応EZアプリ(各サービスの提供画面からサービス解除し、削除を行ってください。)
- 「EZアプリを探そう!」、「オープンアプリプレイヤー」、「EZアプリ設定」

マルチプレイウィンドウの設定をする

1 ■ 5 4

2 項目を選ぶ⇒■

二画面終了確認	マルチプレイウィンドウで2画面表示から全画面表示に変更して起動する際に、確認画面を表示する／しないを設定
新着通知優先	待受画面以外を表示中にメール受信などがあった場合に、新着通知を表示する／しないを設定

・M542「新着通知優先」を「ON」にしていても、次のような場合は新着通知が表示されません。また、通信中や編集、保存などの処理中に新着通知が表示されない場合があります。
- ムービー録画中
- 音声録音中
- 横向き画面を表示中
- ケータイアップデート中
- リセット中
- PINロック中
- 各種制限機能(ダイヤル発信制限など)を設定後のロックNo.入力画面を表示中
- 遠隔ロック中
- 外部メモリ転送モード利用中
- データ通信サービス利用中

USBケーブル接続時の動作モードを設定する

待受画面でUSBケーブルを接続した際の動作モードを設定できます（USB設定）。

1 [■] [5] [7] [3]

2 項目を選ぶ⇒[■]

データ転送モード	パソコンなどと接続
高速データ転送モード	パソコンなどとハイスピードモードで接続 ※データ通信サービスは利用できません。
外部メモリ転送モード	本体に挿入したmicroSDカードをパソコンで閲覧可能
ケーブル接続時に選択	待受画面でUSBケーブルを接続した際に、動作モード選択画面を表示

・M573「USB設定」を「外部メモリ転送モード」／「ケーブル接続時に選択」に設定しても、以下の場合は「データ転送モード」になります。
- 待受画面以外でUSBケーブルを接続した場合
- USBケーブルを接続したまま電源を入れた場合

USBケーブルを使って充電できるようにする

ご利用になる前に、USBドライバをインストールしてください。
詳しくは、付属のCD-ROM［トップページ］⇒［データ通信ツール］をご覧ください。

外部接続端子にUSBケーブルを接続して、USBによる充電を行うように設定できます（USB充電）。
別途、USB充電ケーブル01（別売）が必要です。

1 [■] [5] [7] [4]

2 「ON」／「OFF」⇒[■]

・「ON」に設定しても、電源が切れているときは充電できません。
・USBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（別売）では、USBによる充電はできません。

便利な機能

ボイスレコーダを利用する

7〜8人程度が使う会議室での録音や少人数での対談の録音などに利用することができます。

・録音状況により、再生時の音声が聞こえにくい音量になることがあります。
・実演および興行などには、個人として楽しむための録音自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
・録音をする場合は、試し録音し、ボイスを再生して正しく録音されていることをご確認ください。
・使用する際、一般的なモラルやマナーをお守りのうえ、ご使用ください。
・電池残量が十分にあることを確認のうえ、録音してください。
・録音時間について

録音時間	最大約16時間（1回につき）

録音時間や回数は、データフォルダの容量の範囲内で、データフォルダの空き容量によって変わります。録音可能時間の目安は15MBの空き容量で約150分間です。

音声を録音する

1 [クリア/メモ]⇒「ボイスレコーダ」⇒[■]

≫[■]⇒「ツール」⇒「ボイスレコーダ」の順に操作してもボイスレコーダを起動できます。

2 「録音」⇒[■]⇒[■]

録音を開始します。

3 [■]

録音が終了し、データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。

・本体を閉じても、録音は継続しています。
・録音中、マイクをふさがないようにご注意ください。
・録音中、録音残り時間の目安を録音時間バーと、録音済み時間／録音可能時間で表示します。
・録音中、着信があった場合や、アラームで設定した時刻になった場合は、録音を終了し、そこまで録音した部分を保存します。
・タイトルは、以下のようになります。
YYMMDD_hhmm~XX（録音した年月日__時間~連番）

録音した音声を再生する

1 [クリア/メモ]⇒「ボイスレコーダ」⇒[■]

≫[■]⇒「ツール」⇒「ボイスレコーダ」の順に操作してもボイスレコーダを起動できます。

2 「再生」⇒[■]

データフォルダの「ボイスフォルダ」が表示されます。

3 再生したいデータを選ぶ⇒[■]

電卓機能を利用する

ディスプレイに電卓を表示して計算することができます。

[■] ► ツール ► 電卓

1 計算する

キー	機能	キー	機能	キー	機能
[0]～[9]	数値入力	[▶]	÷	[📖]	C
[▲]	＋	[■]	＝	[クリア/メモ]	AC
[▼]	－	[✉]	％	[終話]	終了
[◀]	×	[アプリ]	小数点（.）		

・電卓機能では、小数点を除く最大10桁まで入力・表示することができます。

辞書機能を利用する

[■] ► ツール ► 電子辞書

1 項目を選ぶ⇒[■]

一括で調べる	入力した文字を、複数の辞書コンテンツから検索
目次で調べる	辞書コンテンツの目次から項目を選択
履歴を見る	以前に検索した項目を確認 ≫[削除] を押すと履歴を削除することができます。
追加と削除	辞書コンテンツをダウンロード
設定	文字サイズや検索する辞書コンテンツを設定
ヘルプ	電子辞書のヘルプなどを確認

・本機には以下の辞書コンテンツが搭載されています。
Copyright© 2007 Densisouken/east
＜初期搭載辞書＞
デイリーコンサイス　国語／英和／和英辞典（株式会社三省堂）
・意味詳細画面では、以下の操作を行うことができます。

キー操作	動作
[■]	意味詳細画面で文字を選んで、「一括で調べる」で検索
[コピー]	検索した単語（見出し語）や意味をクリップボードに記憶

複数の辞書から検索する

入力した文字を、複数の辞書コンテンツから検索できます。

[■] ► ツール ► 電子辞書

1 「一括で調べる」⇒[■]

2 [■]⇒検索文字を入力⇒[■]

≫[◀▶]を押すと、ページを切り替えることができます。

3 検索候補を選ぶ⇒[■]

意味詳細画面が表示されます。

目次から項目を選ぶ

■ ▶ ツール ▶ 電子辞書

1 「目次で調べる」⇒■

2 辞書コンテンツを選ぶ⇒■

3 項目を選ぶ⇒■

項目を何度か選ぶと、意味詳細画面が表示されます。

・初期搭載辞書では、「目次で調べる」は利用できません。

ガイド機能を利用する

1 ■ #

2 項目を選ぶ⇒■

操作ガイド	主な機能の操作方法を確認 ≫詳細画面で画面中央下に「接続」「表示」などが表示されている場合に■を押すと、サイトに接続したり、その機能を呼び出したりできます。
ピクトガイド	待受画面に表示されているアイコンの説明を確認 **1 ◆でアイコンを選ぶ**
auオンラインマニュアル	EZwebの「auオンラインマニュアル」へアクセスし、操作方法を確認

簡易ライト機能を利用する

1 待受中⇒▶（1秒以上長押し）

モバイルライトが点灯します。
いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

・連続してモバイルライトを点灯すると、電池の消耗が早くなります。

日付・時刻を設定する

待受中のディスプレイに表示される日付、時刻を設定します。
「自動補正」に設定した場合は、サービスエリア内で時刻情報を受信すると、自動的に時刻補正が行われ、正しい時刻が設定されます。

1 ■ 5 5

≫M581「ケータイアップデート」で更新予約をしているときは、予約解除の確認画面が表示されます。「はい」⇒■を押すと、更新予約が解除されます。

2 「手動設定」⇒■

≫自動的に日付、時刻が正しく修正されるようにするには、「自動補正」を選びます。

3 日付、時刻を入力⇒■

時刻は24時間制で入力します。

・設定できる日付、時刻は、2000年1月1日0時00分から2050年12月31日23時59分までです。
・電池パックを取り外した場合は日時がリセットされることがあります。再度、日時をあわせてください。

指定した日時にお知らせする

指定した日時にアラームとイラストでお知らせすることができます（スヌーズも可）。
アラームは10件まで登録することができます。

アラームを設定する

■ ▶ ツール ▶ タイマー／カレンダー ▶ アラーム

1 アラームを選ぶ⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

項目		内容
アラーム時刻		アラーム開始時刻を入力
繰返し	毎日	毎日お知らせ
	曜日指定	曜日を選ぶ⇒■を押して、お知らせする曜日を設定
	平日	カレンダーの日付の色が「赤」以外の日にお知らせ
	休日	カレンダーの日付の色が「赤」の日にお知らせ
	1回のみ	1回お知らせ
アラーム名		アラームの名前を入力
音		アラーム音を設定
スヌーズモード		指定時刻から、指定時間おきに5回アラーム動作を繰り返すように設定 1 「ON」⇒■ ≫設定を解除するには、「OFF」を選びます。 2 繰り返す間隔（1～10分）を入力⇒■
音量		アラーム音量を調節
画像		アラーム画像を設定
バイブレータ		アラーム音と同時に振動でお知らせ 「メロディ連動」に設定すると、「音」で設定したデータ（バイブレータ振動が含まれているデータのみ）に連動して振動します。
優先設定	アラーム優先	マナーモード設定中でも、アラームの設定（上記）でお知らせ
	マナー優先	マナーモード設定中は、マナーモードの設定でお知らせ

3 保存

自動的にアラームが「ON」になり、待受画面に「🔔」が表示されます。

- イヤホン接続中やマナーモード設定中など、設定した通りに動作しない場合があります。
- 「音」に着うたフル®、mora for LISMOで購入した着うたフル®、ビデオクリップを設定した場合は、再生が終了するまでアラーム音が鳴り続けます。また、スヌーズモードは設定できません。
- 「音」に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合は、「画像」は設定できません。
- アラームの「ON」／「OFF」を切り替える場合は、アラームの一覧画面でアラームを選ぶ⇒ ON／OFF を押します。押すたびに「ON」→「OFF」…と切り替わります。
- アラーム時刻が設定されていてもアラームを「OFF」に設定しているとアラームは動作しません。

正しくは「パソコンなどで購入した着うたフル®や楽曲データ」ですのでご留意ください。

指定日時になると

1 指定した日時経過

アラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すか、約1分経過するとアラーム音が停止します。
≫スヌーズ動作中は、[クリア/メモ]を1秒以上長く押すと、スヌーズを解除できます。

2 [■]

スヌーズ動作中は待受画面に「スヌーズモード」が表示されます。

・アラーム音と同時に着信LED（固定）も点滅します。
・スヌーズ動作中に電源を切った場合は、スヌーズは終了します。
・待受画面のお知らせ表示からもスヌーズを終了させることができます。この場合、すべてのスヌーズが終了します。
・電源が切れていても、指定日時になると自動的に電源が入り、アラーム動作を行います。
・通話中などと指定日時が重なった場合は、各動作終了後にアラーム動作を行います。

カウントダウンタイマーを利用する

設定した時間が経つとアラームでお知らせします。

[■] ► ツール ► タイマー／カレンダー ► カウントダウンタイマー

1 時間を設定

≫[アラーム音] を押すとアラーム動作を設定できます。

2 [■]

カウントダウンが始まります。
≫[■]を押すとカウントダウンを一時停止／再開できます。
≫[リセット] を押すとカウントダウンが終了します。

・時間は1秒～60分の間で設定できます。
・イヤホン接続中やマナーモード設定中など、設定した通りに動作しない場合があります。
・カウントダウン中に着信があった場合や、ほかのアラームが動作した場合は画面が切り替わりますが、カウントダウンは継続します。

設定した時間が経つと

1 設定した時間経過

アラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すか、約1分経過するとアラーム音が停止します。

・アラーム音と同時に着信LED（固定）も点滅します。

ストップウォッチを利用する

■ ▶ ツール ▶ タイマー／カレンダー ▶ ストップウォッチ

通常の計測だけでなく、ラップタイム計測とスプリットタイム計測にも対応しています。
ラップタイム計測とスプリットタイム計測では、例えばマラソンで1kmごとにタイムを計測する場合に、2km地点で記録される時間が以下のようになります。

ラップタイム計測	1km地点～2km地点までにかかった時間を記録
スプリットタイム計測	スタート地点～2km地点までにかかった時間を記録

1 ■（開始）

計測を開始します。

≫ラップタイム計測またはスプリットタイム計測を利用する場合は、計測を開始する前に LAP（ラップタイム計測）／ SPLIT（スプリットタイム計測）を押します。

2 ■（停止）

≫計測中に LAP ／ SPLIT を押すと、ラップタイム／スプリットタイムが記録されます。

≫ リセット を押すと、計測を終了し、ラップタイム／スプリットタイムが消去されます。

・最大60分まで計測できます。
・記録したラップタイム／スプリットタイムが5区間を超えると、一番古い記録から順に削除されます。

カレンダーを利用する

カレンダーには、プロフィールやアドレス帳に登録した誕生日、スケジュール、タスクリストが表示されます。
また、カメラで撮影したフォト／ムービーを撮影日に表示したり、メモ帳のデータをカレンダーに登録することもできます。

カレンダーを表示する

1 ■⇒ カレンダー

2 日付を選ぶ⇒■

3 データを選ぶ⇒■

≫ で日付を選ぶことができます。

- 新規 を押すと新しいスケジュール／新しいタスクリスト／登録済みのメモ帳を、選んだ日付に登録することができます。
- データが登録されている日付には下線が表示されます。ただし、6ヶ月表示中は下線は表示されません。
- 終了日時を過ぎたスケジュールや、期限日時を過ぎて未完了のタスクリストは、文字の色が変わります。
- M312「表示情報設定」の「時計／カレンダー」を「カレンダー」に設定すると待受画面にカレンダーを表示できますが、待受画面ではスケジュール登録などの操作は行えません。
- カレンダーに表示できるデータは以下の通りです。

アイコン	内容
	プロフィールで登録した誕生日、アドレス帳から登録した誕生日データ
など	スケジュール
未／切	タスクリスト（未完了／期限切れ） ※ 完了したタスクリストは表示されません。
	メモ帳
など	カメラで撮影したフォト／ムービー ※ 撮影日ごとに最大100件まで表示されます。

- カレンダーで表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

新規登録	新しいスケジュール／新しいタスクリスト／登録済みのメモ帳を、選んだ日付に登録
スケジュール一覧	スケジュール一覧を表示
タスクリスト一覧	タスクリスト一覧を表示
削除／登録解除	選んだデータを削除（メモ帳の場合は登録解除）
日付移動	表示する日付を指定
休日設定／解除	日付や曜日の表示色を変更
祝日設定／解除	祝日データを元に祝日を設定
カレンダー表示切替え	カレンダーの表示を切り替え
Eメール添付	選んだデータをEメールに添付
デコレーションメール添付	選んだデータをデコレーションメールに添付
シークレット一時表示	シークレット登録した内容を一時的に表示 ※ カレンダー／スケジュールを終了すると元に戻ります。

カレンダーの表示を変更する

指定した日付に移動する

1 ■⇒カレンダー⇒サブメニュー⇒「日付移動」⇒■

2 年月日を入力⇒■

日付の表示色を変更する

日付や曜日、期間を選んで、休日（赤色）に設定することができます。
アラームの「繰返し」で「平日」／「休日」を選ぶと、平日または休日にのみお知らせするアラームを設定することができます。

1 ■⇒カレンダー⇒サブメニュー⇒「休日設定／解除」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

カレンダーで設定	日付を指定して休日（赤色）に設定 1 日付を選ぶ⇒■ ■を押すたびに、休日設定／解除が切り替わります。 ≫日付移動 を押すと、日付を指定して移動することができます。 2 実行
曜日指定	曜日を指定して休日（赤色）に設定 1「休日設定」⇒■ ≫休日設定を解除する場合は、「休日解除」を選びます。 2 曜日を選ぶ⇒■⇒ 設定
期間設定	期間を指定して休日（赤色）に設定 1「休日設定」⇒■ ≫休日設定を解除する場合は、「休日解除」を選びます。 2 開始日を入力⇒■ 3 終了日を入力⇒■
リセット	休日設定をお買い上げ時の状態に戻す

祝日データを反映する

カレンダーに祝日データを反映したり、解除することができます（最大20件）。

1 ■⇒カレンダー⇒サブメニュー⇒「祝日設定／解除」⇒■

2 項目を選ぶ⇒■

設定／解除	データフォルダから祝日データを選ぶ 1 祝日データを選ぶ⇒■⇒実行
ダウンロード	EZwebに接続して、EZwebにある祝日データをデータフォルダに保存

カレンダーの表示を切り替える

1 ■⇒カレンダー⇒サブメニュー⇒「カレンダー表示切替え」⇒■

2 表示方法を選ぶ⇒■

「1ヶ月画像表示」を選ぶと、カメラで撮影したフォト／ムービーが撮影日に表示されます。

スケジュールを利用する

仕事やプライベートなどの予定を登録することができます（最大200件）。

スケジュールを登録する

1 ■⇒ カレンダー ⇒ 新規 ⇒「スケジュール」⇒■

2 設定する項目を選ぶ⇒■

<table>
<tr><td>用件*</td><td>用件を入力</td></tr>
<tr><td>分類</td><td>分類アイコンを設定</td></tr>
<tr><td>開始日時</td><td>開始日時を入力</td></tr>
<tr><td>終了日時</td><td>終了日時を入力</td></tr>
<tr><td>繰返し設定</td><td>定期的にスケジュールがある場合に設定
1 項目を選ぶ⇒■
<table>
<tr><td>繰返し周期</td><td>「毎日」／「毎週」／「毎月」／「毎年」を選ぶ
繰返し設定を解除する場合は、「なし」を選びます。</td></tr>
<tr><td>繰返し期限</td><td>回数を01～99回（2桁）の間で設定
1「あり」⇒■
≫回数を設定しない場合は、「なし」を選びます。
2 回数を入力⇒■</td></tr>
<tr><td>繰返し例外日</td><td>「繰返し周期」と「繰返し期限」で自動的に設定された日付のうち、例外的にスケジュールを登録しない日を設定（最大20日）
1「あり」⇒■
≫例外日を設定しない場合は、「なし」を選びます。
2 例外日を選ぶ⇒■
≫例外日をすべて解除する場合は 全解除 を押します。
3 完了</td></tr>
</table>
2 確定
≫日付確認 を押すと、繰返し設定された日付を確認することができます。</td></tr>
<tr><td>アラーム設定</td><td>アラームON／OFF、アラーム時刻、アラーム音、アラーム音量、アラーム画像、バイブレータ、優先設定を設定（スケジュールアラーム）</td></tr>
<tr><td>場所</td><td>場所を入力</td></tr>
<tr><td>詳細*</td><td>詳細を入力</td></tr>
<tr><td>画像</td><td>画像を設定
「フォト撮影」／「ムービー撮影」を選ぶと、カメラを起動してフォト／ムービーを撮影できます。</td></tr>
<tr><td>シークレット設定</td><td>登録した内容を表示しないように設定
M427「シークレット」を「表示する」に設定すると表示されます。</td></tr>
</table>

＊の項目のいずれかを入力すると登録できます。

3 登録

・イヤホン接続中やマナーモード設定中など、設定した通りに動作しない場合があります。
・開始日時と終了日時は、2000年1月1日0時00分から2027年12月31日23時59分まで入力できます。
・終了日時で入力した日時が開始日時以前の場合は、登録できません。
・スケジュールアラームは、開始日時の時刻を入力すると設定できます。
・開始日時やアラーム日時が入力されていても、アラームを「OFF」に設定しているとスケジュールアラームは動作しません。
・開始日時の時刻を入力しないで登録すると、「終日」のスケジュールとして登録されます。
・開始日と終了日が異なるスケジュールは、繰返し設定できません。
・「アラーム音」に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合は、「アラーム画像」は設定できません。

アラーム日時になると

1 指定したアラーム日時経過

用件が表示され、アラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すか、約1分経過するとアラーム音が停止します。

・アラーム音と同時に着信LED（固定）も点滅します。
・電源が切れていても、アラーム日時になると自動的に電源が入り、アラーム動作を行います。
・通話中などとアラーム日時が重なった場合は、各動作終了後などにアラーム動作を行います。
・au Media Tuner起動スケジュールのアラーム日時になったときの操作については、「起動スケジュールのアラーム日時になると」（P.263）をご参照ください。

スケジュールを確認する

1 [■]⇒[カレンダー]

2 スケジュールが登録されている日付を選ぶ⇒[■]

≫[サブメニュー]⇒「スケジュール一覧」⇒[■]を押すと、全件一覧が表示できます。

3 スケジュールを選ぶ⇒[■]

・au Media Tunerで視聴予約やGガイド番組表リモコンで録画予約をすると、au Media Tunerの起動スケジュールが登録されます。
　- 起動スケジュールは、分類が自動的に設定され編集することはできません。また、スケジュールの新規登録時に分類を視聴予約／録画予約にすることはできません。
　- 録画予約の場合は、アラーム日時は開始日時の2分前に設定されます。
・スケジュールの一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし､画面によって表示される項目が異なります。

新規登録	新しいスケジュールを登録
削除	スケジュールを削除
データコピー	スケジュールをPIMデータとして、本体またはmicroSDカードのデータフォルダに保存
Eメール添付	スケジュールをPIMデータとしてEメールに添付
デコレーションメール添付	スケジュールをPIMデータとしてデコレーションメールに添付
赤外線送信	スケジュールを赤外線を利用して送信
フォト表示ON／フォト表示OFF	フォト表示する／しないを切り替え
メモリ登録件数	スケジュールの登録件数、登録可能件数、シークレット登録件数を表示
シークレット一時表示	シークレット登録した内容を一時的に表示 ※ カレンダー／スケジュールを終了すると元に戻ります。

タスクリストを利用する

タスクリストを利用して、大切な用事や予定などを忘れないようにメモしたり、用事ごとに進み具合の完了／未完了などをチェックしたりすることができます（最大50件）。

タスクリストを登録する

■ ▶ ツール ▶ タイマー／カレンダー ▶ タスクリスト

1 新規

2 設定する項目を選ぶ⇒■

項目	説明
用件*	用件を入力
分類	分類アイコンを設定
期限日時	期限日時を入力 ≫期限を設定しない場合は、期限なし を押します。
アラーム設定	アラームON／OFF、アラーム時刻、アラーム音、アラーム音量、アラーム画像、バイブレータ、優先設定を設定（タスクアラーム）
状態	完了／未完了を切り替え 期限日時が現在日時以前のときに未完了の場合は「期限切れ未完了」になります。
シークレット設定	登録した内容を表示しないように設定 M427「シークレット」を「表示する」に設定すると表示されます。

＊の項目を入力すると登録できます。

3 登録

- 期限日時と完了日時は、2000年1月1日0時00分から2027年12月31日23時59分まで入力できます。
- タスクアラームは、期限日時を入力すると設定できます。
- 期限日時やアラーム日時が入力されていても、アラームを「OFF」に設定しているとタスクアラームは動作しません。
- 「アラーム音」に音声＋画像の動画や着Flash（アニメ）を設定した場合は、「アラーム画像」は設定できません。
- タスクアラームのアラーム日時になったときの操作については、「アラーム日時になると」（P.341）をご参照ください。
- 状態を完了に切り替えると、完了日時が表示されます。完了日時を選ぶ⇒■を押すと完了日時を変更することができます。

タスクリストを確認する

■ ► ツール ► タイマー／カレンダー ► タスクリスト

1 確認するタスクリストを選ぶ⇒■

≫[•○•]を押すと、タスクリストの表示が以下のように切り替わります。

表示形式	表示される内容	表示されるアイコン		
全データ	すべてのタスクリスト	完	未	切
期限切れ	未完了で期限日時を過ぎたタスクリスト			切
未完	未完了で期限日時を過ぎていないタスクリスト		未	
完了	完了設定が行われているタスクリスト	完		

・タスクリストの一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし､画面によって表示される項目が異なります。

新規登録	新しいタスクリストを登録
削除	タスクリストを削除
データコピー	タスクリストをPIMデータとして、本体またはmicroSDカードのデータフォルダに保存
Eメール添付	タスクリストをPIMデータとしてEメールに添付
デコレーションメール添付	タスクリストをPIMデータとしてデコレーションメールに添付
赤外線送信	タスクリストを赤外線を利用して送信
メモリ登録件数	タスクリストの登録件数、登録可能件数、シークレット登録件数を表示
シークレット一時表示	シークレット登録した内容を一時的に表示 ※ タスクリストを終了すると元に戻ります。

完了設定をする

タスクリストに完了設定を行うと、完了したタスクリストには「完」が表示されます。

■ ► ツール ► タイマー／カレンダー ► タスクリスト

1 タスクリストを選ぶ⇒■

2 ■（完了）

≫完了したタスクリストを選んだときは■（未完了）を押すと、未完了にすることができます。

3 完了日時を設定⇒■

PIMデータについて

PIM（Personal Information Manager）とは、名前・電話番号・住所・スケジュール・タスクリストなどに関する個人情報を利用・管理することです。アドレス帳、スケジュール、タスクリストのデータを、パソコンなどとやりとりできるPIMデータとして、本体またはmicroSDカードのデータフォルダに保存することができます。

PIMデータをデータフォルダに保存する

アドレス帳、スケジュール、タスクリストに登録されている内容をPIMデータとして本体またはmicroSDカードのデータフォルダへ保存することができます。

1 アドレス帳一覧画面／スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面を表示

≫データを1件保存する場合は、保存したいデータを選びます。

2 サブメニュー ⇒「データコピー」⇒ ■

3 保存方法を選ぶ⇒ ■

1件コピー	データを1件保存
選択コピー	複数のデータを保存
全件コピー	データをすべて保存

4 保存先を選ぶ⇒ ■

・アドレス帳やスケジュールに登録した著作権保護ありの画像データはデータフォルダへ保存できません。
・au Media Tuner起動スケジュールをデータフォルダに保存する場合は、通常のスケジュールとして保存されます。

データフォルダからPIMデータを取り込む

本体またはmicroSDカードのデータフォルダに保存されているPIMデータをアドレス帳、スケジュール、タスクリストに取り込むことができます。

■ ▶ データフォルダ

1 取り込みたいPIMデータを表示⇒ サブメニュー ⇒「登録」⇒ ■

登録先はデータによって異なります。
≫アドレス帳に登録した場合は、続けてメモリNo.を入力し、グループを選びます。

・取り込む1件のPIMデータの中に複数のアドレス帳、スケジュール、タスクリストがある場合は、操作1のあとで、登録方法を選ぶ⇒■を押します。

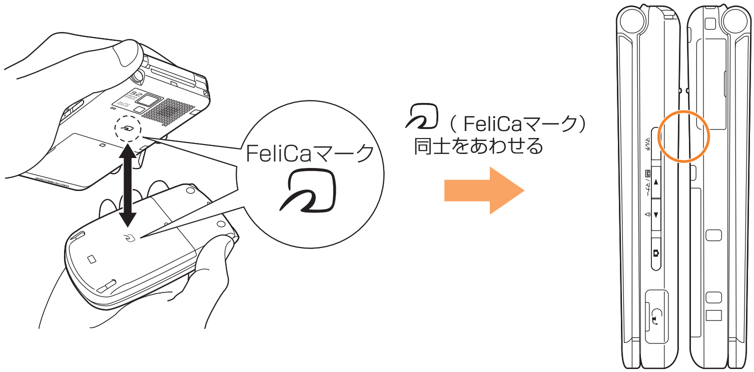
1件登録	データを1件登録
選択登録	複数のデータを登録
全件登録	データをすべて登録

Touch Messageを利用する

FeliCa機能を利用してTouch Messageを搭載した機器との間で、メッセージやアドレス帳、データフォルダ内のデータなどを送受信できます。

Touch Messageの利用のしかた

Touch Messageを行う際には、送信側で送りたいデータを選んで、受信側のFeliCaマークと向かいあわせるだけで、やりとりすることができます。
※2台の携帯電話のFeliCaマーク同士を密着（3mm以内）させ、送受信が終了するまで動かさないようにしてください。



・送受信できるデータは以下の通りです。

送受信データ	ファイル種別
メッセージ	vNote形式（拡張型）
アドレス帳・プロフィール	vCard形式
スケジュール	vCalendar（vEvent）形式
タスクリスト	vCalendar（vToDo）形式
メール	vMessage形式
クーポン情報	各データに対応したデータ形式
上記以外のデータ（JPEG画像など）	各データに対応したデータ形式

※ 受信したデータは、すべて本体のデータフォルダに保存されます。
・送受信できるデータ容量は、最大2MBです。データ容量によっては、通信に時間がかかる場合があります。
・M412「FeliCaロック」や遠隔ロックが設定されている場合、電源をOFFにした場合、通話中は送受信できません。
・受信側の操作不要でデータを受信することができるため、Touch Message制限またはFeliCaロックで受信制限することが可能です。
・Touch Message通信中に着信があった場合は、Touch Message通信は終了します。
・相手の機器によっては密着させると通信できない場合があります。その場合は、少しだけ離して通信させてください。

データを送信する

メッセージを送信する

メッセージを作成してTouch Messageで送信したり、作成中メッセージとして保存できます。

■ ▶ ツール ▶ Touch Message ▶ メッセージ作成

1 ■

2 本文を入力⇒■⇒送信

3 W62TのFeliCaマークと相手側（受信側）のFeliCaマークを向かいあわせる

・作成途中のメッセージを10件保存できます。
・メッセージは全角／半角最大100文字まで登録できます。
・作成中のメッセージデータがある場合は、「メッセージ作成」で再編集することもできます。
・メッセージ作成画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

保存	メッセージを作成中メッセージに保存
Eメールで送信	メッセージを本文とした状態で送信メール作成画面を表示

アドレス帳、プロフィール、データフォルダ内のデータを送信する

例：アドレス帳のデータを送信する場合

■ ▶ ツール ▶ Touch Message

1 「アドレス帳送信」⇒■

2 送信方法を選ぶ⇒■

1件送信	アドレス帳を1件送信
全件送信	M0「プロフィール」とアドレス帳全件を送信

3 W62TのFeliCaマークと相手側（受信側）のFeliCaマークを向かいあわせる

・M413「アドレス帳ロック」を「ON」に設定すると、「アドレス帳送信」は使用できません。
・著作権保護ありのデータやBMPデータは送信できません。
・アドレス帳全件送信時の認証パスワードは「1234」に設定されています。送信できない場合は、受信側と同じ認証パスワードを入力してください。
・データ容量が大きすぎたり、受信側の状態によっては、送信できないことがあります。
・プロフィール、本体のデータフォルダ、microSDカードのデータフォルダからの送信は、「1件送信」のみです。
・全件送信は、アドレス帳のみ行えます。アドレス帳を全件送信すると、プロフィールも送信されます。受信側で登録する際は、プロフィールの内容もアドレス帳に保存されます。
・アドレス帳、プロフィール、本体のデータフォルダ、microSDカードのデータフォルダのサブメニューから「TouchMessage送信」を選んでも送信することができます。

データを受信する

Touch Messageの受信は、送信相手の携帯電話とFeliCaマーク同士を合わせるだけで、自動的に受信がはじまります。受信されたデータは、ファイルの種類に応じて保存されます。受信したデータは、Touch Messageアプリの受信履歴から確認することができます。

・FeliCaロック中や待受画面以外では、Touch Message受信を行えません。
・受信したデータはすべてデータフォルダに保存されます。なお、データによっては「不明フォルダ」に保存される場合もあります。
・アドレス帳の全件受信時の認証パスワードは「1234」に設定されており、変更できません。au電話以外からアドレス帳の全件受信をするときは、送信側で認証パスワード「1234」を入力してください。
・データを受信すると、待受画面に「Touch Message」が表示されます。

受信履歴を確認する

■ ▶ ツール ▶ Touch Message ▶ 受信履歴

1 受信履歴を選ぶ⇒■

≫受信履歴を選ぶ⇒転送を押すと、受信履歴のデータをTouch Message送信できます。
≫受信履歴を選ぶ⇒削除を押すと、受信履歴を削除できます。

・未確認の履歴には「未」が表示され、確認すると「既」になります。また、受信に失敗すると「×」が表示されます。
・受信したデータによって、表示されるアイコンが異なります。

アイコン	概要
(アイコン)	メッセージ
(アイコン)	アドレス帳データ／プロフィールデータ
(アイコン)	データフォルダ内のデータ

・データフォルダ内のデータの受信履歴を選ぶ⇒■を押すと、データフォルダ内に保存されているデータを表示／再生します。本体のデータフォルダからデータを削除したり、microSDカードに移動した場合は、受信履歴から表示／再生できません。
・メッセージの受信履歴を選ぶ⇒■⇒■⇒■を押すと、メッセージを編集できます。

Touch Messageの設定をする

■ ▶ ツール ▶ Touch Message ▶ 設定

1 設定する項目を選ぶ⇒■

署名設定	メッセージの文末に付加する署名を設定 **1「付加する」⇒編集** **2 署名を入力⇒■⇒■**
送信音量設定	送信時に鳴らす音の音量を設定
受信制限	Touch Messageの受信を制限する／しないを設定 ※お買い上げ時は、「制限しない」に設定されています。

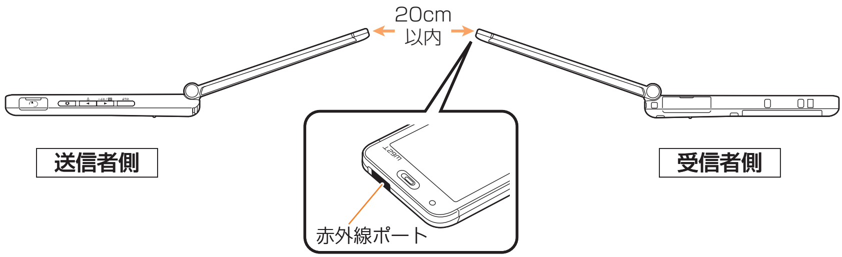
「署名設定」
・署名は、全角／半角最大80文字まで登録できます。

赤外線通信を利用する

赤外線通信機能を利用して、赤外線通信機能を搭載した機器との間で、アドレス帳やスケジュール、データフォルダ内のデータなどを送受信できます。

赤外線通信の利用のしかた

赤外線通信を行うには、送信側と受信側がそれぞれ準備をする必要があります（受信側の準備を先に行うことをおすすめします）。赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまでは、相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。



- W62Tの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては正しく送受信できない場合があります。
- 送受信できるデータ容量は、最大4MBです。
- データ容量によっては、通信に時間がかかる場合や正しく受信できない場合があります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 赤外線ポートに指などが、かからないようにご注意ください。
- 送受信時には、認証パスワードの入力が必要な場合があります。あらかじめ任意の4桁の数字を決めておき、送信側と受信側で同じ数字を入力してください。
- 赤外線通信中に電話がかかってきた場合、赤外線通信は終了します。

データを受信する

本体を受信待機状態にして、相手側（送信側）からのデータ送信を待ちます。

■ ► ツール ► 赤外線 ► 赤外線受信

1 データを受信開始⇒登録／保存する

認証パスワードの入力画面が表示されたときは、相手が入力した認証パスワード（任意の4桁の数字）と同じ認証パスワードを入力してください。

1件受信の場合	受信データを追加登録／保存	
複数件受信の場合	**追加登録**	本体のデータを残して、受信データを登録
	書換え登録	本体のデータをすべて削除して、受信データを登録
	登録中止	受信データを登録しない

便利な機能

・「赤外線受信」⇒■を押して、データを受信しないまま30秒が経過すると、受信待機状態が中断されます。
・アドレス帳を複数件受信して「書換え登録」を選んだ場合、受信データの1件目がプロフィールに上書きされます（W62Tの電話番号・Eメールアドレスは除く）。
・アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りのみ複数件受信できます。
・受信したデータによってはデータフォルダに保存される際、ファイル名が変更される場合があります。
・受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	ファイル種別	登録先／保存先
アドレス帳（プロフィール）	vCard形式	アドレス帳
スケジュール	vCalendar（vEvent）形式	スケジュール
タスクリスト	vCalendar（vToDo）形式	タスクリスト
お気に入り	vBookmark形式	EZwebのお気に入り
上記以外のデータ	上記以外	本体のデータフォルダ

データを送信する

プロフィール、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳、EZwebのお気に入り、データフォルダ内のデータを送信できます。

例：アドレス帳を送信する場合

■ ► ツール ► 赤外線 ► 赤外線送信

1 「アドレス帳」⇒■

2 送信方法を選ぶ⇒■

1件送信	アドレス帳を1件送信 **1 送信するアドレス帳を選ぶ⇒ 送信**
選択送信	複数のアドレス帳を送信 **1 送信するアドレス帳を選ぶ⇒■⇒ 実行 ⇒「はい」⇒■** **2 認証パスワードを入力**
全件送信	MO「プロフィール」とアドレス帳全件を送信 **1 ロックNO.を入力⇒■⇒「はい」⇒■** **2 認証パスワードを入力**

・著作権保護ありのデータやBMPデータは送信できません。
・プロフィール／アドレス帳／スケジュールの送信時、画像を含んでいる場合は画像を一緒に送信するか確認する画面が表示されます。
・アドレス帳の全件送信時は、プロフィールが1件目のデータとして送信され、2件目以降にアドレス帳が送信されます。
・au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。
・メモ帳、データフォルダからデータを送信する場合は、1件送信のみ可能です。
・プロフィールとアドレス帳はvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式、メモ帳はテキスト形式、EZwebのお気に入りはvBookmark形式に変換されて送信されます。

電波OFFモードを利用する

電波を送受信できないようにします。
着信やメール受信に割り込まれることなく、フォト／ムービーの撮影や音楽再生などの機能が利用できます。

1 ■ 5 2

2 「ON」⇒■

≫電波を送受信できるようにするには、「OFF」を選びます。

- 各機能起動中は「ON」に設定することはできません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」（P.39）をご参照ください。
- 電波OFFモードを「ON」に設定すると、発着信／EZweb接続／メール送受信／ケータイアップデートなどの電波を利用する機能が使用できません。ただし、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができ、通話終了後は設定は「OFF」になります。
- お留守番サービスが設定されている場合や、着信転送サービスの無応答転送が設定されている場合は、電波OFFモードを「ON」設定中にかかってきた電話は、お留守番サービスまたは着信転送サービスへ転送されます。
- 航空機内、医療機器や電子機器のそばなど携帯電話の使用が禁止されている場所では、電波OFFモードを「ON」にするのではなく、電源をOFFにしてください。
- 電波OFFモードを「ON」に設定すると、待受画面の「Yıll」（電波状態表示）が非表示になり、「TOFF」（電波OFFモード中表示）が表示されます。

ケータイアップデートを利用する

ケータイアップデートについて

ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェアの更新が必要かどうかネットワークに接続して確認できます。

・更新が必要な場合：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。
・更新が不必要な場合：そのまま引き続きご利用いただけます。

なお、ソフトウェアを更新する方法には、以下の2通りがあります。

<table>
<tr><td rowspan="3">自動更新</td><td colspan="2">auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新</td></tr>
<tr><td>自動更新型</td><td>お知らせを受信したときに自動的に更新
※「自動設定」を「OFF」にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止を選ぶことができます。</td></tr>
<tr><td>ユーザ承認型</td><td>お知らせを受信したときに確認画面を表示
※ 更新の実行／中止を選ぶことができます。</td></tr>
<tr><td>手動更新</td><td colspan="2">ソフトウェアを更新する必要があるかチェックして更新</td></tr>
</table>

ご利用上の注意

・ソフトウェアの更新にかかわる情報料・通信料は無料です。
・ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
・ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
・ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。
・ソフトウェアの更新中は移動しないでください。
・ソフトウェアの更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを取り外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
・ソフトウェアの更新に失敗した場合、W62Tは使用できなくなる場合があります。W62Tが使用できなくなった場合は、auショップやPiPit（一部ショップ除く）にお持ちください。
・ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、メール、フォト、音楽、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・修理・水ぬれ等）によってはデータの保護ができない場合もありますので、あらかじめ更新の前にデータのバックアップをすることをおすすめします。
・十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、更新に失敗します。更新途中で電池残量が不足すると、更新に失敗します。
・電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
・ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行し直してください。
・待受画面以外の機能を起動中はケータイアップデートをご利用できません。すべての機能を終了してください。
・ソフトウェアが更新されたあとで、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
・M472「入力要否設定」の「PIN1コード」を「入力必要」に設定している場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェアの更新が完了しません。ソフトウェアの更新が完了するまでは音声着信など、すべての電話機能をご利用できません。また、ケータイアップデートの自動設定を「ON」にしていても、ソフトウェア更新が完了しないままの状態になりますのでご注意ください。

手動で更新する

ソフトウェア更新が必要か確認し、必要な場合はソフトウェアを更新することができます。

1 [■][5][8][1]⇒「アップデート開始」⇒[■]

ソフトウェア更新が必要か確認し、確認結果が表示されます。



2 更新が必要な場合は、[■]

ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。



≫ソフトウェアをあとで更新するときは、更新開始時刻を設定します（予約更新）。
[予約]⇒予約確認終了後※⇒日付、時刻を入力⇒[■]を押します。
※予約確認時に、ソフトウェア更新用データをダウンロードします。

≫日付、時刻を入力する際に、[中止]を押すと、ケータイアップデートの設定画面に戻ります。更新するときは、「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。

・ダウンロードが完了すると以下の流れでソフトウェアが更新されます。

電源が切れる ➡ 電源が入る ➡ ソフトウェアが更新される ➡ 電源が切れる ➡ 電源が入る

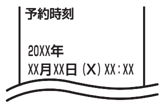
・予約更新で設定できる日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後までです。時刻は24時間制で入力します。
・予約更新を設定したあとで、M55「自動時刻補正」の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。

予約更新を変更する

予約更新を設定した場合は、更新開始時刻の確認、変更、解除をすることができます。

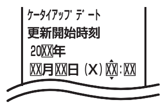
1 [■][5][8][1]⇒「予約時刻」⇒[■]

設定されている更新開始日時が表示されます。



2 [■]

≫予約を解除するときは、[解除]を押します。



3 日付、時刻を入力⇒[■]

自動的に更新する

auからのソフトウェア更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェアを更新することができます。

・操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻ったあとにケータイアップデートの画面が表示されます。

更新のお知らせ（自動更新型）受信時の動作を設定する

1 ■ 5 8 1 ⇒「自動設定」⇒■

2「ON」／「OFF」⇒■

ON	自動的に更新を開始
OFF	更新の実行／中止を選ぶことができます

・M472「入力要否設定」の「PIN1コード」を「入力必要」に設定している場合、「自動設定」を「ON」に設定しても、「OFF」の場合と同様に更新の実行／中止を選ぶ必要があります。

更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは

●「自動設定」が「ON」のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的にソフトウェア更新を開始します。

1 **更新のお知らせ受信**

ソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信後、自動的に更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、ソフトウェアが更新されます（自動更新）。更新完了後、auからのお知らせが表示されます。



2 ■

●「自動設定」が「OFF」のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行／中止を選ぶことができます。

1 **更新のお知らせ受信**

auからのお知らせが表示されます。

2 ■⇒■

更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、ソフトウェアが更新されます。

≫ソフトウェアをあとで更新する場合は、中止 を押してください。更新するときは「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。

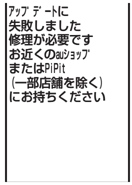
便利な機能

更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときは

auから更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときの操作は、「更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは」の「「自動設定」が「OFF」のとき」と同様です。

ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートに失敗したときは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。



ケータイチェックメニュー機能を利用する

ケータイチェック機能では、故障の心配がある場合、お客様の操作で本体の状態を簡易的に診断することができます。また、本体に関する情報をEZweb内の「故障診断Q&A」サイト（通信料無料）で確認することができます。

1 ■ 5 8 2

2 項目を選ぶ⇒■

簡易チェック	回路チェック	au電話内部の各機能の状態を自動チェックして結果を表示
	キー※	押したキーを表示することでキーの状態をチェック
	ディスプレイ※	診断用の画像を表示させることでディスプレイの状態をチェック
	スピーカー※	特定の音をスピーカーから鳴らして状態をチェック
	電話機能※	マイクに向かって話した声をレシーバから鳴らすことで送受話の状態をチェック
	バイブレータ※	本体を振動させることでバイブレータの状態をチェック
	ケータイおもて面・うら面ランプ※	各種ランプを点灯させることでランプの状態をチェック
チェック履歴		「回路チェック」の実行履歴の確認／消去
Q&Aへ接続		本体に関する情報を、EZweb内auオンラインマニュアルにある「故障診断Q&A」（通信料無料）で確認

※テスト動作を行います。

「簡易チェック」
- 簡易チェック機能は、本体すべての故障を発見できるものではありません。ご使用上、不具合と思われる箇所がありましたら、auお客様センターもしくはauショップ・PiPitへご相談くださいますよう、お願いいたします。
- 簡易チェックを行う際には、待受EZアプリも含めて、すべてのアプリを終了させる必要があります。
- スピーカーチェックや電話機能チェックは、音を確認する機能であるため、周囲の人に迷惑のかからない静かな場所で行うことをおすすめいたします。
- W62Tは「統計データ送信機能」にて、KDDI株式会社にau電話の保守、品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、au電話の保守、品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめご了承ください。なお、M583「統計データ送信機能」を「データ送信しない」に設定することもできます。

「チェック履歴」
- チェック履歴のクリア機能でクリアしたデータは復旧されません。
- チェック履歴で表示される情報は、M455「オールリセット」ですべて消去されます。

「Q&Aへ接続」
- 「Q&Aへ接続」を利用するにはEZwebのお申し込みが必要です。
  ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、EZwebの初期設定を行ってください。

統計データを送信する／しないを設定する

au電話の統計データ（保守データ）を送信する／しないを設定します。

1 ■ 5 8 3

2 「データ送信する」／「データ送信しない」⇒■

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

サービス		参照ページ
標準サービス	Cメール	P.113
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	下記
	着信転送サービス	P.365
	割込通話サービス	P.368
	発信番号表示サービス	P.371
	番号通知リクエストサービス	P.372
	データ通信サービス	P.376
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.370
	EZ待ちうた	P.372
	迷惑電話撃退サービス	P.374
	通話明細分計サービス	P.375

・オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス（標準サービス）

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、M52「電波OFFモード」を「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりすることができます。

※au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスはON（サービス開始）になっておりますので、お客様による開始の操作は不要ですぐにご利用いただけます。

・お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、電源が入っていれば、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外に「簡易留守メモ」やM243「オート着信」が同時に設定されているときは、応答時間が短い方が優先されます。また、お留守番サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
・お留守番サービスと着信転送サービスは同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
・お留守番サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・M421「ダイヤル発信制限」が設定されている場合は、お留守番サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力⇒■を押して、設定を一時的に解除してください。

●ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	特番へのダイヤル操作の通話料	無料 （伝言を聞いた場合は有料）
	遠隔操作の通話料	有料 （遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります）
	伝言の録音	有料※

※伝言を残した方のご負担となります。ただし、お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は無料です。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から有料です。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（下記）	▶	伝言を聞く（P.362）	▶	お留守番サービスを停止する（P.360）

●お留守番サービスでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2 伝言が21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメールの伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のサービス特番を覚える必要がないので便利です。

1 [1][4][1]⇒[発信]

2 **ガイダンスに従って操作する**

総合案内（141）では、以下の機能を利用できます

サービス	サービス特番	サービス	サービス特番
伝言再生	1417	不在通知（蓄積停止）の設定／解除	1610／1611
応答メッセージ録音／確認／変更	1414	伝言お知らせの選択／変更	－
外国語（英語）ガイダンスの設定	14191	着信お知らせの開始／停止	－
日本語ガイダンスの設定	14190		

お留守番サービスを開始する

・お留守番サービスを開始しているときは、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や、電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合 （留守番開始1で設定した場合のみ）
選択転送	着信中に[■]⇒「着信転送」⇒[■]を押した場合

・着信転送サービスとは異なり、接続される条件を選んで設定することはできません。

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 [■][5][3][2]⇒[発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1411を入力して[発信]を押しても、お留守番サービス（留守番開始1）を開始することができます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒[終話]**

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 ■ 5 3 3 ⇒ [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫1413を入力して[発信]を押しても、お留守番サービス（留守番開始2）を開始することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

お留守番サービスを停止する

1 ■ 5 3 4 ⇒ [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫1410を入力して[発信]を押しても、お留守番サービスを停止することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
・お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

1 お留守番サービスで留守応答する

・かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、W62Tをお使いのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
・電話をかけてきた相手は㊊を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが防止されている場合は、㊊を押してもスキップしません。

2 3分以内で伝言を録音する

伝言を録音したあと、操作3へ進む前に電話を切っても、伝言をお預かりします。

3 #

#を押して録音終了します。

録音終了後、ガイダンスに従って以下のキーを押して操作することができます。

押すキー	操作内容
①	録音した伝言を再生して、内容を確認します。
②	録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、ほかの「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
⑨	録音した伝言を消去して、取り消します。
＊	録音した伝言を消去して、録音し直します。

4 ガイダンス確認終了後⇒電話を切る

・お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴で確認することができます。

●通知されるタイミング

・伝言お預かり後
ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

・伝言お知らせには、「発番情報なし」と「発番情報あり」があります。

	発番情報なし	発番情報あり
お知らせする内容	伝言の未聴／総件数	お預かりした時間、相手の電話番号など
保持時間	48時間	48時間
最大保持件数	1件	20件

・ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
・伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴で確認することができます。

●通知されるタイミング

・相手が伝言を残さずに電話を切ったあと
ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

・着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。
・電話番号の通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
・着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
・ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内で「着信お知らせなし」へ設定変更することができます。

伝言を聞く

1 [■][5][3][1]⇒[発信]

伝言の有無を伝えるガイダンスが流れます。

≫1417を入力して[発信]を押しても、伝言を聞くことができます。

2 伝言を聞く

3 ガイダンスに従って操作する

押すキー	操作内容	押すキー	操作内容
[1]	同じ伝言をもう一度聞く	[9]	伝言を消去する
[2]	伝言を保存する	[0]	伝言再生中の操作方法を聞く
[4]	5秒間巻き戻して聞き直す	[#]	次の伝言を聞く※2
[5]	伝言を一時停止（20秒間）する※1	[*]	前の伝言を聞く※2
[6]	5秒間早送りして聞く		

※1 [終話]以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。

※2 再生中の伝言は保存されません。

4 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。

・伝言再生後、保存または消去を選ばないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。

・伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合もボイスメールでお預かりした場合も同じものとして扱われます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ防止などの設定ができます。

1 [■][5][3][5]⇒[発信]

操作内容のガイダンスが流れます。

≫1414を入力して[発信]を押しても、応答メッセージを録音／確認／変更することができます。

2 ガイダンスに従って操作する

押すキー	操作内容
[1]	すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定します。 **1 3分以内で応答メッセージを録音⇒[#]⇒[#]**
[2]	名前のみをお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定します。 **1 10秒以内で名前を録音⇒[#]⇒[#]**
[3]	設定されている応答メッセージを確認します。

3 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・録音できる応答メッセージは、各1件です。

・応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。

・ご契約時は、既製タイプの応答メッセージに設定されています。

・録音した応答メッセージがある場合は、ガイダンスに従って[4]を押すと既製タイプの応答メッセージに戻すことができます。

●応答メッセージのスキップ防止機能について

通常は、電話をかけてきた方が#を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップできないようにすることもできます。

不在通知（蓄積停止）を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知（蓄積停止）を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声（蓄積停止メッセージ）で留守応答するものです。
なお、不在通知（蓄積停止）をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 [■][5][3][5]⇒[発信]
操作内容のガイダンスが流れます。
≫1414をダイヤルして[発信]を押しても、不在通知を設定することができます。

2 [7]⇒3分以内で蓄積停止メッセージを録音⇒[#]⇒[#]

3 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

4 [1][6][1][0]⇒[発信]
お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

5 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

不在通知（蓄積停止）を解除する

1 [1][6][1][1]⇒[発信]
お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する

お客様のW62T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます（遠隔操作サービス）。

1 ⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける
↑

サービスの使用目的によって以下の番号をダイヤルしてください。			
総合案内（伝言再生など）	0141	**お留守番サービスの停止**	1410
お留守番サービスの開始	1411または1413	**伝言再生**	1417

2 自分のW62Tの電話番号を入力⇒暗証番号（4桁）を入力

3 ガイダンスに従って操作する

・遠隔操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
・暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
・遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合は、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

●ボイスメールでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2 伝言が21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

・ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

ボイスメールを送る

1 1 6 1 2 ＋送信先のau電話番号を入力⇒［発信］

2 ガイダンスに従って伝言を録音する⇒［終話］

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言お知らせと同様に通知音と文字でお知らせします。
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（P.362）と同じ操作で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様のW62T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。「お留守番サービスを遠隔操作する」（P.363）の伝言再生と同じ操作で再生してください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。
※ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 ■ 5 3 6 ⇒［発信］
外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。
≫14191をダイヤルして［発信］を押しても、外国語（英語）ガイダンスに切り替えることができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒［終話］

日本語ガイダンスに切り替える

1 ■ 5 3 7 ⇒［発信］
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。
≫14190をダイヤルして［発信］を押しても、日本語ガイダンスに切り替えることができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒［終話］

着信転送サービス（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を以下の4つから選べます。着信転送サービスをご利用になるには、以下の特番＋転送先電話番号をダイヤルし、アナウンスに従って各操作を行います。

サービス	内容	操作手順
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。	1422＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[終話]
話中転送	ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します。	1423＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[終話]
フル転送	かかってきた電話をすべて転送します。	1424＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[終話]
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られない場合に手動で転送します。	1425＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[終話]
転送停止	着信転送サービスを停止します。	1420⇒[発信]⇒[終話]

・緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には転送できないようになっています。
・着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。
・無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき無応答転送サービス以外に「簡易留守メモ」やM243「オート着信」が同時に設定されているときは、応答時間が短い方が優先されます。また、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
・着信転送サービスとお留守番サービスは同時に開始できません。着信転送サービスを開始しているときに、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。
・着信転送サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知の着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
・M421「ダイヤル発信制限」が設定されている場合は、着信転送サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力⇒[■]を押して、設定を一時的に解除してください。
・無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定できます。同時に設定している場合の優先順位は以下の通りです。
　フル転送＞話中転送＞選択転送＞無応答転送

●ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（1422〜1425）	無料
	転送停止（1420）	無料
	電話が転送されたとき、相手からW62Tまでの通話料 ※電話をかけてきた相手のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、W62Tから転送先までの通話料 ※お客様のご負担となります。（注）	有料

（注）海外に電話を転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する

電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します（無応答転送）。

1 **[1][4][2][2]＋転送先電話番号を入力⇒[発信]**

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14212＋[発信]で再設定することができます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒[終話]**

通話中にかかってきた電話を転送する

ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します（話中転送）。

1 [1][4][2][3]+転送先電話番号を入力⇒[発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14213+[発信]で再設定することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・話中転送と割込通話サービスを同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきた電話をすべて転送する

かかってきた電話をすべて転送します（フル転送）。

1 [1][4][2][4]+転送先電話番号を入力⇒[発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14214+[発信]で再設定することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・フル転送を設定すると、お客様のW62Tは呼び出されません。

手動で転送する

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します（選択転送）。

転送先をあらかじめ登録するには

1 [1][4][2][5]+転送先電話番号を入力⇒[発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14215+[発信]で再設定することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、以下の操作を行うと転送されます。

1 着信中⇒[■]⇒「着信転送」⇒[■]

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212-123-ΔΔΔΔ」に転送する場合

1 XXXX⇒[発信]

↑

転送の種類によって以下の番号を入力してください。			
無応答転送	1422	フル転送	1424
話中転送	1423	選択転送	1425

2 **KDDI国際アクセスコード＋[0][1][0]＋国番号＋市外局番＋転送先電話番号を入力する**

ガイダンスに従って以下のように入力します。

001 − 010 − 1 − 212 − 123-△△△△

- 001：KDDI国際アクセスコード
- 1：国番号（アメリカ）
- 212：市外局番
- 123-△△△△：転送先電話番号

3 **ガイダンス確認終了後⇒[終話]**

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは以下へ
一般電話・au電話から 0077-7160（通話料無料） 受付時間　9：00〜20：00（土日祝も受付）

・KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また､au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスを停止する

着信転送サービスを停止します（転送停止）。

1 [1][4][2][0]⇒[発信]

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒[終話]**

着信転送サービスを遠隔操作する

お客様のW62T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます（遠隔操作サービス）。

1 **⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける**

サービスの使用目的によって以下の番号をダイヤルしてください。			
無応答転送開始	1422	**選択転送開始**	1425
話中転送開始	1423	**転送停止**	1420
フル転送開始	1424		

2 **自分のW62Tの電話番号を入力⇒暗証番号（4桁）を入力**

3 **ガイダンスに従って操作する**

・遠隔操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
・暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
・遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービス（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にし、あとからかけてきた方と通話することができます。開始／停止を切り替えることができます。

※ご契約時、割込通話サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からの返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

・割込通話サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始していると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・割込通話サービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
・Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中に、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」を停止に設定後、ご利用ください。
・割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
・CDMA 1X WINサービスエリアでPacket通信されている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。

●ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

通話中に電話がかかってきたら

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合（割込着信時の操作）

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

“プップッ…プップッ”と聞こえます。

2 [通話キー]

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと通話ができます。
[通話キー]を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

3 [終話キー]

すべての通話が終了します。

・通話中に電話がかかってきた場合、かかってきた相手の電話番号が約15秒間点滅表示され、自動的に消えますが、呼出音は継続します。
・通話中の相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
・割込通話時の着信は、着信履歴に記憶されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記憶されない場合があります。

割込通話を受けないようにする

大事な用件などで割り込みされたくない通話の場合は、相手の電話番号の前に「1452」を付けてダイヤルすることによって、その通話だけ、割り込みを禁止させることができます（割込禁止指定）。

1 [1][4][5][2]**＋相手先電話番号を入力⇒**[発信]

・通話中に別の方から電話があった場合は、話中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。
・発信の際に発信者番号の通知をする／しないを設定できます。その場合は、「186」／「184」を先に入力してください。

186＋1452＋相手先電話番号	発信者番号を通知する
184＋1452＋相手先電話番号	発信者番号を通知しない

※ 1452＋186＋相手先電話番号では発信できません。184についても同じです。

割込通話サービスを開始／停止する

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

1 [■][5][3][8]⇒[発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1451を入力して[発信]を押しても、割込通話サービスを開始することができます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒**[終話]

割込通話サービスを停止する

1 [■][5][3][9]⇒[発信]

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1450を入力して[発信]を押しても、割込通話サービスを停止することができます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒**[終話]

三者通話サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
通話中にほかのもう一人に電話をかけて、3人で同時に通話することができます。

例：Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で話す場合

1 通話中⇒別の方の電話番号を入力する

Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力します。
» [アドレス帳キー]を押してアドレス帳を呼び出したり、[発着信履歴キー]を押して発着信履歴を呼び出すこともできます。

2 [通話キー]

通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんを呼び出します。
約5秒で電話番号表示は消えますが、Bさんへの呼び出しは継続します。

3 Bさんが電話に出る

Bさんと話すことができます。
Bさんが電話に出ないときは、[通話キー]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4 [通話キー]

Aさん、Bさんと3人で同時に話すことができます。

5 [通話キー]

Bさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

三者通話開始後の操作について

操作	結果
[通話キー]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
[終話キー]を押す	すべての通話が終了します。

・三者通話ではCメールを送信することはできません。
・三者通話中は、割込通話サービスをご契約されたお客様でも割り込みはできません。
・三者通話の二人目の相手として割込通話サービスをご契約されたau電話を呼び出したとき、相手が割込通話中であれば、割り込みはできません。
・Aさんとの通話中にBさんから割込通話があっても、三者通話にすることはできません。
・三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。

●ご利用料金について

三者通話ではAさんとの通話・Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。通話料は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービス（標準サービス）

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号⇒[発信]※
	186＋相手先電話番号⇒[発信]
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号⇒[発信]

※M46「発信者番号通知」を「ON」に設定している場合。

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取扱いについては十分にお気をつけください。
- 電話番号を通知しても、相手のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話サービスを行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「184」または「186」を入力したあとに、[サブメニュー]を押して、アドレス帳や発着信履歴、送受信メール履歴を呼び出して電話をかけることもできます。
- 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、M46「発信者番号通知」を「ON」に設定していても相手に電話番号は通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- M46「発信者番号通知」を「OFF」に設定しても、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の電話番号がディスプレイに表示されます。相手が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示内容	非通知理由
非通知設定	相手が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけた場合

- 電話をかけてきた相手の電話番号と名前がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話サービスも発信者番号が表示されます。

発信者番号通知を設定する

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手に通知する／しないを設定します。

1 [■][4][6]

2 「ON」／「OFF」⇒[■]

ON	電話番号を通知する
OFF	電話番号を通知しない

- M46「発信者番号通知」を「OFF」に設定しても、緊急通報番号（110、119，118）への発信時やCメール送信時の発信者番号は通知されます。

番号通知リクエストサービス（標準サービス）

電話をかけてきた相手が電話番号を通知していない場合は、相手に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
※ご契約時、番号通知リクエストサービスは停止されています。

・お留守番サービス／着信転送サービス／割込通話サービス／三者通話サービスそれぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
・サービスの開始／停止には通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 1 4 8 1 ⇒ 発信
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒** 終話

・電話をかけてきた相手が、意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
・以下の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。この場合は、通常の接続となります。
 - 公衆電話、国際電話
 - Cメール
 - その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 1 4 8 0 ⇒ 発信
設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒** 終話

EZ待ちうた（オプションサービス）

EZweb契約要

＊別途お申し込みが必要です。
EZ待ちうたとは、発信相手への呼出音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

・EZ待ちうたを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで表示される場合があります。
・権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（待ちうたMyリストに設定済みの楽曲を含む）を終了させていただく場合があります。
・改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
・混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
・EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
・楽曲の設定や、EZ待ちうた設定メニューでの各種設定などには、パケット通信料が発生します。また、楽曲を試聴する場合には、通話料が発生します。これらの料金はお客様のご負担になりますので、ご留意ください。
・E⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「カテゴリ検索」⇒「待ちうた」の順に操作してもEZ待ちうたを利用することができます。

●ご利用料金について

月額使用料	有料

楽曲を設定する

1 ■ 2 2 ⇒「はい」⇒■

2 楽曲設定画面で待ちうたを設定

・設定した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
・購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
・最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定できます。
・相手（発信者）には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。

楽曲を聴かせる

例：全員に聴かせる場合（以下の操作は、楽曲設定済みの場合の操作です）

1 ■ 2 2 ⇒「はい」⇒■⇒「EZ待ちうた設定メニュー」⇒■

2「My設定」⇒■⇒「みんなに聴かせる」⇒■⇒画面の指示に従って操作

・発信者番号が非通知での着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
・楽曲を設定登録時に「特定の人達に聴かせる」、「決まった日時・曜日に聴かせる」を選ぶこともできます。
・着信転送サービスが起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手にEZ待ちうたの楽曲は流れません。
・グローバルパスポートGSMで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手にEZ待ちうたの楽曲は流れません。

待ちうた情報お知らせサービス 090−4444−1460+発信（通話料有料）

待ちうたを聴いた相手が「この曲なに？」と思ったときに、Cメールで楽曲の情報を受け取ることができます。
ここで説明するのは、電話をかけてきた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話

最後に聴いた待ちうたの「曲名」と「アーティスト名」がCメールで届きます。

・待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはau電話のみです。
ただし、Cメール非対応のau電話をご利用の場合は、待ちうた情報お知らせサービスをご利用になれません。
・Cメールで届くのは、直前に聴いた1曲のみです。
・待ちうたを聴いてから60分以上経つと、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは届きません（090−4444−1460への通話料が発生します）。

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに「1442」をダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

・お留守番サービス／着信転送サービス／割込通話サービス／三者通話サービス／番号通知リクエストサービス、それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

●ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録　「1442」	無料
	最後の登録を削除　「1448」	無料
	すべての登録を削除　「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 迷惑電話などの着信後

2 [1][4][4][2]⇒[発信]
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
・電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
・以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
 - 警察、消防機関、海上保安本部
 - 公衆電話、国際電話
 - Cメール
・受信拒否リストに登録した相手には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」という受信拒否ガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
・受信拒否リストに登録した相手が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスが流れます。
・受信拒否リストに登録した相手でも以下の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - Cメール
 - 国際ローミング中のau電話からの着信
・通話をしていない、不在着信となった電話番号は登録できません。

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 [1][4][4][8]⇒[発信]
最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

・受信拒否リストに複数の電話番号を登録している場合は、新しい登録から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 [1][4][4][9]⇒[発信]
登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

通話明細分計サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます）。

・分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。
　※簡単な発信方法については、P.56をご参照ください。
・フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けても分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
・月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載いたします。

（例）

4/1　4/15（サービス加入）　5/1

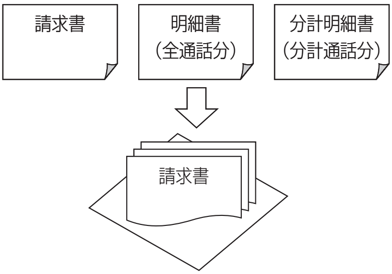
サービス未加入	サービス加入	

4/1　5/1（サービス加入）

サービス未加入	サービス加入

□ ■「131」付加した通話は分計対象となる
□「131」付加した通話は分計対象とならない

請求書発行イメージ



分計ダイヤルする

以下のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号⇒※
	186＋131＋相手先電話番号⇒
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号⇒

※M46「発信者番号通知」を「ON」に設定している場合。

データ通信サービス（標準サービス）

PacketWIN

PacketWINとはPacket通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービス（Packet通信サービス）です。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。「au.NET（エーユードットネット）」等のPacketWIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。
au.NETについては、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

●パケット通信ご利用上の注意

パソコンなどとUSBケーブル（試供品）などのUSBケーブルを使用しての通信料は、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりません。
画像を含むホームページの閲覧、ムービーデータ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

●ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから　：http://cs.kddi.com/　（auお客さまサポート）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
※MyKDDIは2008年春より「auお客さまサポート」にリニューアルされました。ご利用方法はMyKDDIと変わりありません。
au電話から　：E⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」

W62Tではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度受信3.1Mbps／送信1.8MbpsのPacket通信がご利用いただけます。
※ご使用の通信環境により、最大通信速度は、受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）を大文字で入力すると接続できません。小文字で入力して接続してください。
- 別途ご契約により、PacketWIN対応プロバイダによる接続もできます。
  対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご覧ください。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの「取扱説明書」をご覧ください。
- 電波を使用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大3.1Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状態やネットワークの混雑状況）によりM571「通信環境確認」で表示された通信速度にならない場合があります。
- ご利用には、USBケーブル（試供品）が必要です。また、別売の接続機器については「周辺機器のご紹介」（P.382）をご参照ください。
- 別売のUSB充電ケーブル01（0201HAA）を使用するとPacket通信をしながら充電することができます。
- M421「ダイヤル発信制限」を「ON」に設定しているときは、Packet通信できません。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。
- Packet通信は待受画面にして行ってください。
- Packet通信のときに他機能が重なった場合

アラーム	Packet通信モードのまま、アラームが鳴ります。
メール	アイコンなどでメールを受信したことをお知らせします。ただし、実際に内容を見るときは、Packet通信モードを抜けてから可能です。

- オートロック中はPacket通信できません。

・パケット通信でのデータ送信は、M12「時間／料金」の通話時間に記録されません。また、送受信の記録も発信履歴や着信履歴に残りません。

●PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料	有料

●au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

通信環境を確認する

1 ■ 5 7 1 ⇒「実行」⇒ ■

以下のメッセージが表示されます。

通信環境	メッセージ
CDMA 1X WINサービスエリア内	最大3.1MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です
CDMA 1X WINサービスエリア外	最大144kbpsのPacket通信が可能です
電波圏外（サービスエリア外か電波極弱）	電波状態の良いところでリトライしてください

・M52「電波OFFモード」を「ON」に設定している場合、通信環境確認は行えません。

PacketWINを利用する

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBドライバについては付属のインストールマニュアルをご覧ください。
また、最新のドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご覧ください。
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html
東芝のホームページ
http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/

1 **接続機器（USBケーブル（試供品）など）をパソコンなどに接続する**

接続方法については、「外部メモリ転送モードを利用する」（P.175）および外部機器側の「取扱説明書」をご参照ください。
≫動作モード選択画面が表示されたときは、「データ転送モード」⇒■を押します。

2 **接続機器のモデムを設定する**

3 **ダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）を設定する**

PacketWIN対応プロバイダの設定手順に従って、設定を行ってください。

4 **パソコンなどから、PacketWINを利用する**

Windows®XPでau.NETご利用の場合は、P.378をご参照ください。

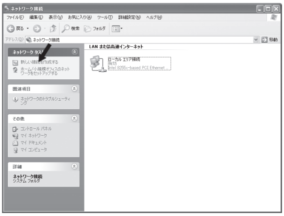
●au.NETご利用の場合の設定

ユーザー名	「au@au-win.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	＊99＊＊24＃
DNSアドレス	・プライマリDNS：210.196.3.183 ・セカンダリDNS：210.141.112.163

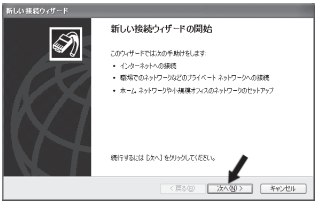
※ユーザー名、パスワードは半角小文字で入力してください。
※Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）」の『電話番号』項目欄には「＊99＊＊24＃」と設定してください。
「＊99＊＊24＃」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

例：Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1 Windows®の「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をクリックする



2「次へ」をクリックする



3「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

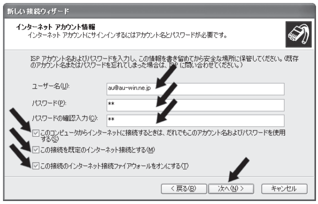
6 使用するモデムを選び、「次へ」をクリックする



7「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

8「電話番号」に「＊99＊＊24＃」を入力し、「次へ」をクリックする

9「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする。なお、「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選んでください

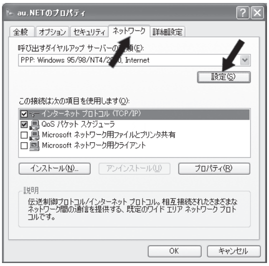


10「完了」をクリックする

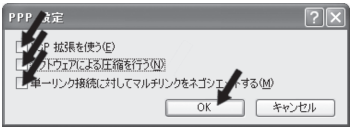
11 Windows®の「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選び、右クリックしてプロパティを開く



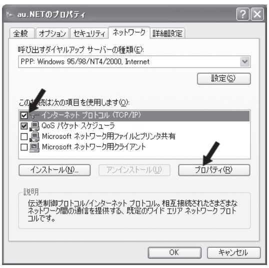
12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選び、「設定」をクリックする



13 「PPP設定」ですべてのチェックを外して「OK」をクリックする

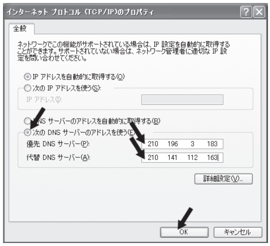


14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP／IP）」にチェックして、「プロパティ」をクリックする



15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力して「OK」をクリックする

優先DNSサーバー	210.196.3.183
代替DNSサーバー	210.141.112.163



16 プロパティ画面で「OK」をクリックする。

17 Windows®の「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする



18 「ダイヤル」をクリックする



●Packet通信中の表示

データ通信で送信／受信があると、以下のように表示されます。

送信中



受信中



送受信中

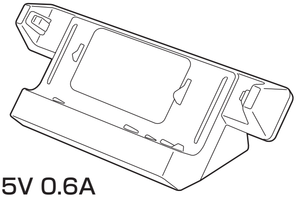


・W62Tは、ASYNC／FAX通信は非対応です。
・Packet通信中に、[確認]を押すと現在の通信環境を確認できます。
CDMA 1X WINサービスエリア内では「Packet通信中です（最大3.1Mbps）」、CDMA 1X WINサービスエリア外では「Packet通信中です（最大144kbps）」と表示されます。

付録

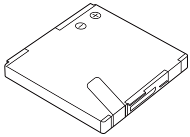
周辺機器のご紹介

●卓上ホルダ
[62TSPUA]



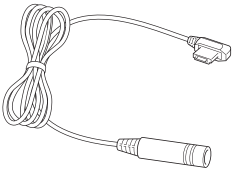
入力：DC5V 0.6A
出力：DC5V 0.6A

●電池パック
[5523UAA]

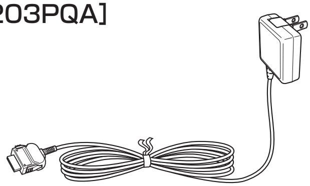


定格 3.7V 870mAh

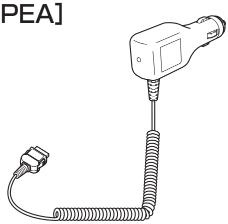
●東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01 [01TSQNA]



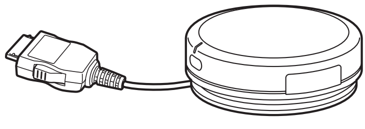
●共通ACアダプタ01／02（別売）
[0202PQA]
[0203PQA]



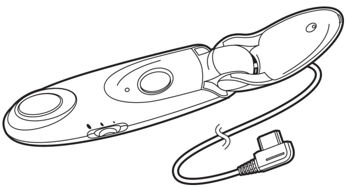
●共通DCアダプタ01（別売）
[0201PEA]



●ポータブル充電器01（別売）
[0201PDA]



●骨伝導レシーバマイク01（別売）
[0201QUA]



●平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）

●平型ステレオイヤホンマイク（別売）

●USBケーブルWIN（別売）
[0201HVA]

●USB充電ケーブル01（別売）
[0201HAA]

・W62Tは、ASYNC／FAX通信は非対応です。

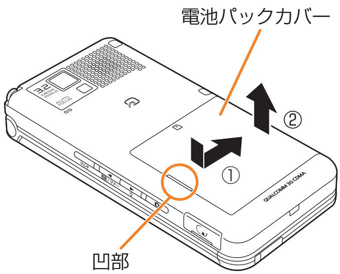
電池パックについて

取り外しかた

1 [終話キー]を1秒以上長く押して電源を切る

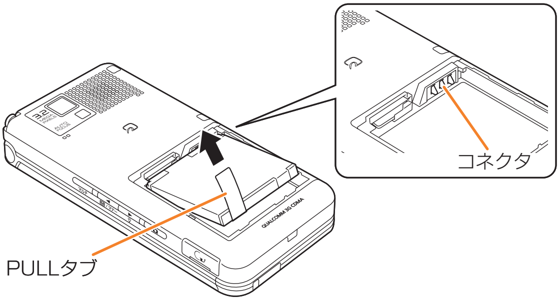
2 電池パックカバーを取り外す

凹部を押しながらスライドさせ、上へ持ち上げます。



3 電池パックを取り外す

PULLタブを持って➡の方向に電池パックを持ち上げます。



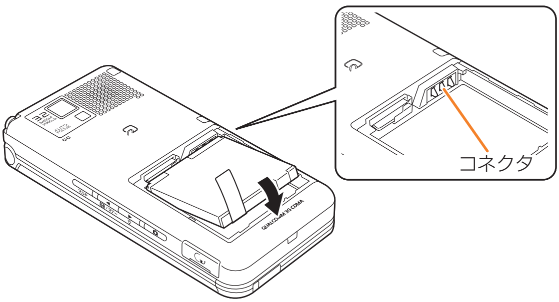
・PULLタブ以外から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。

取り付けかた

1 電池パックを取り付ける

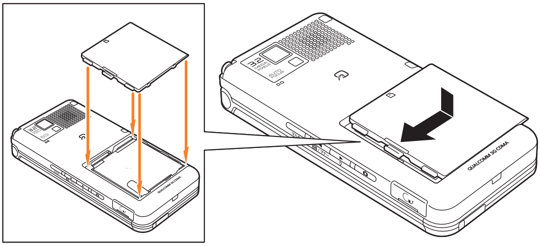
本体のコネクタに電池パックのコネクタをあわせて図のように差し込みます。

※電池パックを取り付ける際は、PULLタブを電池パックの上に出してください。



2 電池パックカバーを取り付ける

本体と電池パックカバーを図の位置にあわせてからスライドさせます。



付録

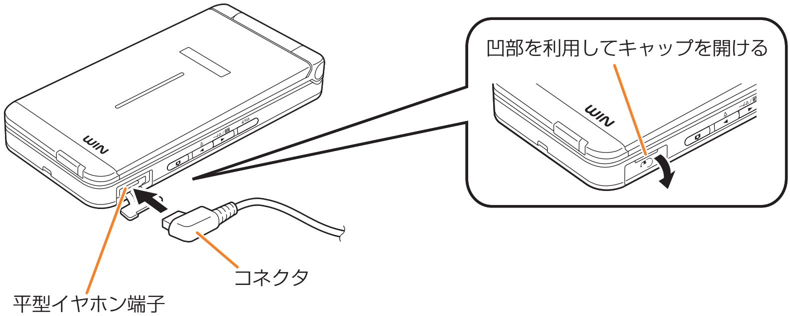
使用上のお願い

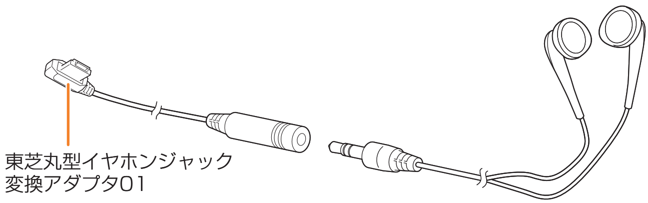
・電池パックはお買い上げ時には十分に充電されていません。充電してからご使用ください。
・高温・低温下での使用では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温の範囲でご使用ください。また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。また、寿命も短くなりますので放置しないでください。
・電池パックには寿命があります。充電・放電を繰り返す内に使用できる時間は徐々に短くなり、極端に使用時間が短くなってきたら交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は使用状態などによっても異なります。
・環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
・使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。
・長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池残量をご確認ください。

付属品の取扱いについて

東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01とステレオイヤホンの接続方法

東芝丸型イヤホンジャック変換アダプタ01の形状をご確認のうえ、平型イヤホン端子に対して平行に差し込みます。





付録

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
[電源キー]を押しても電源が入らない	●充電端子が汚れていませんか？ ●電池パックは充電されていますか？ ●[電源キー]を１秒以上長く押していますか？ ●電池パックが正しく取り付けられていますか？	P.11 P.26 P.30 P.383
電源が勝手に切れてしまう	●電池切れになっていませんか？	P.26
画面の表示が消える	●電池の消耗を節約するために、自動的にディスプレイ表示がオフになります。（節電画面）	P.320
「圏外」（圏外アイコン）が表示される	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ ●内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたり手で覆ったりしていませんか？	P.31 P.25
電話がかけられない	●電源が入っていますか？ ●「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●au ICカードが挿入されていますか？ ●市外局番からダイヤルしていますか？ ●電話番号入力後、[発信キー]を押していますか？ ●オートロックがかかっていませんか？ ●遠隔ロックがかかっていませんか？ ●電話番号入力での発信が制限されていませんか？（ダイヤル発信制限を解除してください） ●アドレス帳ロックがかかっていませんか？（アドレス帳ロックを解除してください） ●電波OFFモードが設定されていませんか？	P.30 P.46 P.50 P.56 P.56 P.322 P.323 P.325 P.322 P.350
相手の声が聞こえない	●受話音量の調節が「Level1」になっていませんか？	P.59
電話をかけたときにレシーバから「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ ●無線回線が非常に混雑しているか、相手が通話中です。電話を切って、再度おかけ直しください。 ●市外局番からダイヤルしていますか？	P.31 P.56 P.56
電話がかかってこない	●電源が入っていますか？ ●「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●au ICカードが挿入されていますか？ ●着信拒否が設定されていませんか？ ●電波OFFモードが設定されていませんか？ ●着信転送サービスが設定されていませんか？	P.30 P.46 P.50 P.316 P.350 P.365
電話が勝手に応答する	●簡易留守メモが設定されていませんか？ ●オート着信が設定されていませんか？	P.65 P.69
着信LEDは点滅するが着信音が鳴らない	●マナーモードが設定されていませんか？ ●「[着信音量OFFアイコン]」（着信音量OFFアイコン）が表示されていませんか？着信音の音量を変えてください。	P.64 P.314
「充電してください」の表示と警告音が鳴る	●電池残量がほとんどありません。電池パックを充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.26、383
電池パックを利用できる時間が短い	●「圏外」（圏外アイコン）が表示される場所で待ち受けすることが多くありませんか？（利用時間は短くなります） ●通常の使用で利用時間が短い場合は、電池パックの寿命です。交換してください。	P.46 P.383
充電できない	●電源端子や充電端子が汚れていませんか？ ●共通ACアダプタ01／02（別売）の電源プラグやコネクタがしっかりと差し込まれていますか？ ●卓上ホルダに正しく取り付けていますか？ ●電池パックが正しく取り付けられていますか？	P.11 P.27、28 P.27 P.383
キーの操作ができない	●オートロックがかかっていませんか？ ●遠隔ロックがかかっていませんか？ ●サイドキー操作無効が設定されていませんか？	P.322 P.323 P.34
カメラ機能を起動しても画面に被写体が表示されない	●カメラ（レンズ）を指などで覆っていませんか？	P.128

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
「このカードではご利用できません（XXXX）」と表示される※	●お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。	P.50
「カードが異なるためご利用できません」と表示される	●お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。	P.50
「カードを挿入してください」と表示される	●お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。	P.50
パソコンと接続してもau電話が認識されない	●付属のCD-ROMからUSBドライバをインストールしていますか？	–
EZ FeliCa機能が使えない	●電池切れになっていませんか？ ●M412「FeliCaロック」が設定されていませんか？	P.26 P.290

※XXXXには4桁の数字（エラーコード）が表示されます。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、以下のauのホームページ、お客さまサポート「困ったときは／故障診断」で症状をご確認ください。

・au電話から：E⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」⇒「調べる」⇒「オンラインマニュアル」⇒「故障診断Q&A」

・パソコンから：http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合は、お客様のご要望により、有償修理いたします。

・メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

補修用性能部品について

当社はこのW62T本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後最低6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています。(月額315円、税込)
故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

・ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
・ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
・機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
・au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
・機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
・サービス内容は予告なく変更する場合があります。

au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記のauお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(紛失・盗難・故障・操作方法について)
　一般電話からは　フリーコール 0077-7-113(通話料無料)
　au電話からは　局番なしの113番(通話料無料)
　EZwebからは　E ⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」⇒「お問い合わせ」
　※メニュー構成については予告なく変更されることがあります。

アフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
①保証サービス 注：保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
②修理代金割引サービス 注：水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引（無料）	お客様負担額5,250円（税込）
③水濡れ・全損時リニューアルサービス 注：水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額5,250円（税込）	お客様負担額10,500円（税込）
④紛失時あんしんサービス 注：盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合	
	フルサポート解除料の全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円（税込）まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大10,500円（税込）OFF	新しいau電話購入代金 最大5,250円（税込）OFF
⑤電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1,000ポイントプレゼント	なし

「修理代金割引サービス」
- 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装等）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れ等によるケース交換は全額割引の対象となりません。

「水濡れ・全損時リニューアルサービス」
- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装等）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

「紛失時あんしんサービス」
- 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察又は消防署等公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署又は消防署等より届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

「無事故ポイントバック」
- 「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1,000ポイント進呈します。
  ※ 1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

「電池パック無料サービス」
- ご購入から同一のau携帯電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）
- 電池パックの提供にあたっては、別途申込み手続きが必要となります。お申込み可能な期間は、au電話のご購入後1年〜2年までの間、3年〜4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

リセットされる項目

M452「機能リセット」、M453「メモリリセット」、M455「オールリセット」の操作を行うと各設定が以下の初期値に戻ります。

○：初期値に戻る　△：設定によっては初期値に戻る　－：初期値に戻らない

●M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M12 時間／料金			前回時間／料金：0秒／0円 累積時間／料金：0秒／0円	－	－	○
M13 通話料金表示			OFF	○	－	○
M14 通話料金レート			1.0倍	○	－	○
M15 PCサイトビューアー通信量			前回通信量：0KB 累積通信量：すべて0KB	－	－	○
M21 着信設定	M211 音声着信	音	パターン1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	－	○
		画像	※2	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	パターン1（イルミネーション3）	○	－	○
	M212 Eメール受信	音	パターン6	○	△※1	○
		音量	Level3	○	－	○
		画像	※2	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	パターン1（カラー1）	○	－	○
		鳴動時間	時間設定（3秒）	○	－	○
	M213 指定外Eメール受信	音	パターン4	○	△※1	○
		音量	Level3	○	－	○
		画像	Eメール受信完了アニメ1	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	パターン1（カラー1）	○	－	○
		鳴動時間	時間設定（3秒）	○	－	○
	M214 お知らせ受信	音	パターン7	○	△※1	○
		音量	Level3	○	－	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	パターン4（カラー3）	○	－	○
		鳴動時間	時間設定（3秒）	○	－	○
	M215 Cメール受信	音	パターン8	○	△※1	○
		音量	Level3	○	－	○
		画像	※2	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	パターン2（カラー6）	○	－	○
		鳴動時間	時間設定（3秒）	○	－	○
	M216 ニュースフラッシュ受信	音	パターン5	○	△※1	○
		音量	OFF	○	－	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	パターン5（イルミネーション2）	○	－	○
		鳴動時間	時間設定（3秒）	○	－	○

●M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M23 操作音	M231 キー操作音		OFF	○	－	○
	M232 OK音		Level3	○	－	○
	M233 NG音		Level3	○	－	○
	M234 オープン音	音量	Level3	○	－	○
		音色	オープン音1	○	△※1	○
	M235 クローズ音	音量	Level3	○	－	○
		音色	クローズ音1	○	△※1	○
	M236 充電開始音		Level3	○	－	○
	M237 充電完了音		Level3	○	－	○
	M238 ウェイクアップトーン	音	ウェイクアップ音1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	－	○
		画像	ウェイクアップアニメ	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	メロディ連動（カラー5）	○	－	○
	M239 パワーオフトーン	音	パワーオフ音1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	－	○
		画像	パワーオフアニメ	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		ランプ	メロディ連動（カラー5）	○	－	○
M24 イヤホン設定	M241 イヤホン種類		マイクなし	○	－	○
	M242 音出力先		イヤホン＋スピーカー	○	－	○
	M243 オート着信		OFF（応答時間：5秒）	○	－	○
M25 ランプ設定	M251 通話中ランプ	ON／OFF設定	OFF	○	－	○
		ランプ	パターン1（カラー1）	○	－	○
	M252 アクセスサイン		ON	○	－	○
	M253 カチャブル		ON	○	－	○
	M254 E／Cメール送信バイブ		ON	○	－	○
M31 ディスプレイ	M311 待受画面		※2	○	△※1	○
	M312 表示情報設定	ニュースフラッシュテロップ	表示ON／OFF設定：ON スクロールスピード：ふつう 文字サイズ：ふつう	○	－	○
		ニュースフラッシュウィンドウ	ON	○	－	○
		ガジェット	表示ON／OFF設定：ON ガジェット選択：OFF	○	△※1	○
		検索ウィンドウ	ON	○	－	○
		表示パターン	パターン1（検索ウィンドウ:左）	○	－	○
		時計／カレンダー	OFF	○	－	○
	M313 メール送信中画面		※2	○	△※1	○
	M314 メール受信中画面		※2	○	△※1	○
	M315 EZ接続画面		EZ接続アニメ	○	△※1	○
M32 照明	M321 ディスプレイ照明	照明点灯時間	10秒	○	－	○
		微灯時間	10秒	○	－	○
		明るさ設定	自動調節モード	○	－	○
	M322 キー照明		ON	○	－	○
	M323 充電中表示		OFF	○	－	○

●M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M33 文字サイズ	M331 入力文字		やや大	○	－	○
	M332 メール表示		中	○	－	○
	M333 EZweb表示		中	○	－	○
	M334 アドレス帳		やや大	○	－	○
	M335 履歴		やや大	○	－	○
	M336 電話番号		やや大	○	－	○
M34 文字フォント			初期フォント	○	△※1	○
M41 セキュリティロック	M411 オートロック		OFF（再ロック時間設定：OFF）	○	－	○
	M412 FeliCaロック	ON／OFF設定	OFF	○	－	○
		クイック解除	OFF	○	－	○
		クイック解除コード設定	設定なし	○	－	○
		クイック解除時間	5分	○	－	○
	M413 アドレス帳ロック		OFF（着信時相手表示：表示する）	○	－	○
	M414 遠隔ロック	有効番号リスト	0件	－	○	○
		指定時間	3分	○	－	○
		着信回数	5回	○	－	○
		データ消去	消去しない	○	－	○
		本体ロック解除	無効	○	－	○
	M415 開閉ロック		OFF	○	－	○
M42 機能利用制限	M421 ダイヤル発信制限		OFF	○	－	○
	M422 EZweb制限		OFF	○	－	○
	M423 PCサイトビューアー制限		OFF	○	－	○
	M424 メール制限		OFF	○	－	○
	M425 EZアプリ制限		OFF	○	－	○
	M426 Media Tuner制限		OFF	○	－	○
	M427 シークレット		表示しない	○	－	○
M43 着信拒否	拒否番号リスト		登録なし	－	○	○
	指定番号		OFF	○	○	○
	非通知		OFF	○	－	○
	公衆電話		OFF	○	－	○
	通知不可能		OFF	○	－	○
	アドレス帳登録外		OFF	○	－	○
M46 発信者番号通知			ON	○	－	○
M48 証明書設定	M482 送出確認設定		ON（確認あり）	○	－	○
	M483 ルート認証局		すべて有効	○	－	○
M49 緊急用位置確認			0件	－	○	○

●M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M51 文字入力	M511 単語登録		登録なし	－	○	○
	M512 定型文編集		「定型文一覧」（P.402）参照	－	○	○
	M513 顔文字編集		「顔文字一覧」（P.403）参照	－	○	○
	M514 入力設定	入力方式	かな方式	○	－	○
		予測変換	ON	○	－	○
	M515 ダウンロード辞書		設定なし	○	○	○
	M516 ショートカットキー設定		OFF	○	－	○
	M517 お好みパレット	お好みパレット登録	登録なし	－	○	○
		お好み表示設定	ON	○	－	○
M52 電波OFFモード			OFF	○	－	○
M54 マルチプレイウィンドウ	M541 二画面終了確認		ON	○	－	○
	M542 新着通知優先		OFF	○	－	○
M55 自動時刻補正			自動補正	○	－	○
M56 番号付加設定	M561 プレフィックス設定	プレフィックス1	登録名：au国際電話サービス 番号：005345	－	○	○
		プレフィックス2～10	登録なし	－	○	○
	M562 市外局番メモリ	ON／OFF設定	OFF	○	○	○
		市外局番	登録なし	－	○	○
M57 データ通信／USB	M573 USB設定		ケーブル接続時に選択	○	－	○
	M574 USB充電		ON	○	－	○
M58 メンテナンス	M581 ケータイアップデート		自動設定：ON 予約時刻：予約なし	○	－	○
	M582 ケータイチェックメニュー	チェック履歴	履歴情報なし	－	－	○
	M583 統計データ送信機能		データ送信する	○	－	○
M59 ワンタッチTVキー設定			TV	○	－	○
M0 プロフィール			自局電話番号、マイアドレス、ICCIDのみ	－	○	○

●アドレス帳

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
アドレス帳データ			登録なし	－	○	○
並び順設定			五十音順	○	－	○
フォト表示			OFF	○	－	○
グループ編集（グループ0～19）	グループアイコン		～	－	○	○
	グループ名、並び順		グループ0～19	－	○	○
	グループ音声着信、グループEメール受信、グループCメール受信	ON／OFF設定	すべてOFF	○	－	○
		着信設定	音量以外：M211「音声着信」、M212「Eメール受信」、M215「Cメール受信」と同じ 音量：設定なし	○	△※1	○
au oneアドレス帳	自動保存設定		OFF	○	－	○

●Eメール

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
受信ボックス	メール		0件（ご案内メールを除く）	－	○	○
	メール一覧表示形式		3行表示	○	－	○
	フォルダ	フォルダ名	メインフォルダ、 フォルダ1～18	－	○	○
		振分け登録	登録なし	－	○	○
送信ボックス	メール		0件	－	○	○
	メール一覧表示形式		3行表示	○	－	○
なかよしボックス	なかよし登録		登録なし	－	○	○
	フォルダ名		フォルダ0～9	－	○	○
インフォボックス			0件	－	○	○
Eメール設定 －受信・表示設定	メール自動受信		自動受信する	○	－	○
	メール受信方法		全受信 個別アドレス登録：設定なし	○	－	○
	添付自動受信		自動受信する 動画：自動受信する（60KB） 音声：自動受信する（60KB） 静止画：自動受信する（137KB） プレイリスト：自動受信する（60KB） 装飾データ：自動受信する（10KB） ラッピングメールデータ:自動受信する（137KB）	○	－	○
	フォルダ表示		フォルダ表示する	○	－	○
	ラッピングメール表示		ラッピングメール表示する	○	－	○
	3Dメール表示		3Dメール表示する	○	－	○
Eメール設定 －送信・作成設定	返信先アドレス		設定しない	○	－	○
	差出人名称		設定しない	○	－	○
	冒頭文		すべて付加しない	○	－	○
	署名		すべて付加しない	○	－	○
	返信メール引用		引用する	○	－	○
	アドレス変更送信 －変更内容編集	基本アドレス	アドレス1：docomo.ne.jp アドレス2：jp-*.ne.jp アドレス3：ezweb.ne.jp アドレス4：*.vodafone.ne.jp アドレス5：softbank.ne.jp	○	－	○
		ラッピング変換送信	タイトル：ラッピング変換送信 アドレス1：d.ne-w.jp アドレス2：jp-*.ne-w.jp アドレス3：ezweb.ne-w.jp アドレス4：*.vodafone.ne-w.jp アドレス5：softbank.ne-w.jp	○	－	○
		デコレ&絵文字送信	タイトル：デコレ&絵文字送信 アドレス1：d.ne-u.jp アドレス2：jp-*.ne-u.jp アドレス3：ezweb.ne-u.jp アドレス4：*.vodafone.ne-u.jp アドレス5：softbank.ne-u.jp	○	－	○
		デコレーション変換送信	タイトル：デコレーション変換送信 アドレス1：d.ne-d.jp アドレス2：jp-*.ne-d.jp アドレス3：ezweb.ne-d.jp アドレス4：*.vodafone.ne-d.jp アドレス5：softbank.ne-d.jp	○	－	○
	宛先件数制限		制限する	○	－	○

●Cメール

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
受信ボックス	メール		0件	―	○	○
受信ボックス	メール一覧表示形式		1行表示（名前）	○	―	○
受信ボックス	フォルダ	フォルダ名	メインフォルダ、フォルダ1～9、フォルダ0	―	○	○
受信ボックス	フォルダ	フォルダロック	設定なし	―	○	○
受信ボックス	フォルダ	振分け登録	登録なし	―	○	○
受信ボックス	フォルダ	表示件数切替え	未読件数	○	―	○
送信ボックス	メール		0件	―	○	○
送信ボックス	メール一覧表示形式		1行表示（名前）	○	―	○
緊急地震速報	受信履歴		0件	―	○	○
緊急地震速報	受信設定		受信しない	○	―	○
Cメール設定	署名	ON／OFF設定	OFF	○	―	○
Cメール設定	署名	署名データ	設定なし	―	○	○
Cメール設定	蓄積機能		選択蓄積	○	―	○
Cメール設定	受信フィルター	ON／OFF設定	すべてOFF	○	―	○
Cメール設定	受信フィルター	指定番号一覧	設定なし	―	○	○
Cメール設定	フォルダ表示		ON	○	―	○

●カメラ

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
フォト	フォトサイズ	フォト（壁紙モード）	壁紙（ワイド）	○	―	○
フォト	フォトサイズ	フォト(デジカメモード)	3M	○	―	○
フォト	撮影モード		フォト（デジカメモード）	○	―	○
フォト	日付スタンプ		OFF 文字色設定：ブラック	○	―	○
フォト	カメラ設定	シャッター音	カシャ！	○	―	○
フォト	カメラ設定	アイコン表示	ON	○	―	○
フォト	カメラ設定	自動保存設定	OFF	○	―	○
フォト	カメラ設定	地域設定	自動補正	○	―	○
フォト	連写設定	連写速度	はやい	○	―	○
フォト	連写設定	連写枚数	9枚	○	―	○
フォト	フォト画質		ノーマルモード	○	―	○
ムービー	録画モード		高品質L	○	―	○
ムービー	カメラ設定	プレビュー設定	手動再生	○	―	○
ムービー	カメラ設定	録画開始／終了音	電子音1	○	―	○
ムービー	カメラ設定	アイコン表示	ON	○	―	○
ムービー	カメラ設定	拡大表示	OFF	○	―	○
ムービー	カメラ設定	地域設定	自動補正	○	―	○
未保存データ			なし	―	○	○

●データフォルダ

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
ユーザーフォルダ	サブフォルダ名称	フォルダ1～9、プライベート	―	○	○
クーポンフォルダ	サブフォルダ名称	お気に入り1～10	―	○	○
データ		サンプルデータ	―	削除※3	削除※3
サムネイル／リスト切替え		サムネイル表示	○	―	○

●EZweb

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
お気に入りリスト	お気に入り		「auオススメ」フォルダ（フォルダ内のお気に入りを含む）	―	○※4	○※4
	ショートカット登録		登録なし	―	○	○
画面メモリスト			登録なし	―	○	○
ブラウザ履歴			登録なし	○	○	○
Cookie			登録なし	―	―	○
EZ設定	文字サイズ設定		中	○	―	○
	添付データ再生設定		再生する	○	―	○
	ページスクロール設定		1行	○	―	○
	タイトル表示設定		表示しない	○	―	○
	ブラウザ履歴クリア設定		自動設定しない	○	―	○
	タイムアウト設定		30秒	○	―	○
	一発ジャンプ設定	設定	東芝サイト	○	○	○
		お気に入りリスト	登録なし	―	○	○
		手動設定	登録なし	―	○	○

●EZチャンネルプラス

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
Myチャンネル		登録なし	―	―	―
EZチャンネルプラス設定	自動更新チェック	ON	―	―	―
	手動更新チェック確認	ON	―	―	―
	番組ガイドサーバ	http://portal2.channel.ezweb.ne.jp/index.html	―	―	―
	コントロールサーバ	http://control2.channel.ezweb.ne.jp/cont	―	―	―
再生音量		Level5	○	―	○
DBEX機能		ON	○	―	○

●EZムービー

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
再生方法	拡大再生		OFF	○	―	○
	全画面再生／通常再生	S／M／L／LLサイズ	通常再生	○	―	○
		QVGA／VGAサイズ	全画面再生	○	―	○

●EZニュースフラッシュ

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
配信データ		データなし	−	○	○
天気・占い設定	天気エリア設定	設定なし	○	−	○
	占い生年月日設定	設定なし	○	−	○
画面設定	待受画面ウィンドウジャンル設定	天気（きょう）	○	−	○
	お気に入りニュースカテゴリ設定	設定なし	○	−	○

●EZナビ

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
安心ナビ	いつでも位置確認	パートナーリスト	登録なし	−	○	○
		許可ユーザーリスト	登録なし	○	○	○
		履歴	0件	−	○	○
		自動確認設定	設定なし	−	○	○
	エリア通知	エリア通知リスト	登録なし	−	○	○
		履歴	0件	−	○	○
	位置確認メール	履歴	0件	−	○	○
	設定・入会・ヘルプ	音・バイブ設定	すべて音＋バイブ	−	○	○
		応答設定	自動（確認なし）	○	○	○
		登録情報受信	受信しない※5	○	○	○
EZナビ設定	GPS情報通知設定		ON（確認あり）	○	−	○
	ナビパスワード変更		0000	○※6	○※6	○※6
	プライバシーフィルター	アドレス帳登録外	受信しない	○	○	○
		指定番号	設定：受信する 指定番号リスト：設定なし	○	○	○
	GPSメールURL		http://walk.eznavi.jp/map/	○	−	○

●LISMO Player

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
再生履歴情報		データなし	−	○	○
情報ウィンドウ表示情報		データなし	−	○	○
レジューム情報	リスト情報	データなし	○	○	○
	楽曲情報	データなし	○	○	○
	設定情報	データなし	○	−	○
	ビデオしおり情報	データなし	○	○	○
プレイリスト	作成者名設定	設定なし	○	−	○
設定	音量	レベル12	○	−	○
	DBEX設定	ON	○	−	○
	イコライザ設定	OFF	○	−	○
	サラウンド設定	OFF	○	−	○
	サービス利用確認設定	表示する	○	−	○
	情報ウィンドウ利用確認設定	毎回表示する	○	−	○
LISMO Music Search	全検索りれき	データなし	−	○	○
	お気に入り	データなし	−	○	○

●au Media Tuner

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
録画先設定		データフォルダ	○	－	○
字幕設定		ON	○	－	○
音声設定	出力先	オート	○	－	○
	主副切替	主音声	○	－	○
	音声出力効果	DBEX（ON）	○	－	○
画面設定	画質	ファイン	○	－	○
	明るさ	自動	○	－	○
	ピクト表示	ON	○	－	○
着せ替え設定		Standard	○	－	○
チャンネル設定		設定なし	○	－	○
タイムシフト再生		ON	○	－	○
通信確認設定	ブラウザ通信時	設定なし（初期設定時に設定）	○	－	○
データ放送設定	放送メモリ確認	表示する	○	－	○
	セキュア通信確認	表示する	○	－	○
テレビリンク		データなし	－	○	○
放送メモリ		データなし	－	○	○
音量		7	○	－	○
ラストチャンネル情報		データなし	○	－	○

●EZアプリ

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
待受EZアプリ設定			設定OFF	○	○	○
待受EZアプリ起動時間			2秒	○	○	○
一発起動設定			設定OFF	○	○	○
メニュー表示切替			アイコン表示大	○	－	○
アプリ並べ替え			初期値	○	○	○
ダウンロードアプリ			登録なし	－	○	○
サービスダウンロードアプリ			14件	－	0件※7	0件※7
オープンアプリプレイヤー	オープンアプリ		1件	－	削除	削除
	システム設定	BGM再生設定	OFF	－	○	○
		バックグラウンド受信設定	OFF	－	○	○
		自動一時停止設定	30分	－	○	○

●EZ FeliCa

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
FeliCa対応EZアプリ			2件	－	0件※7	0件※7
auケータイクーポン	取得設定	音・バイブ設定	音＋バイブ	○	－	○
		クーポン保存設定	自動保存	○	－	○
		接続設定	通常	○	－	○
		重複判定設定	重複保存可	○	－	○
		ナビ連携URL設定	http://walk.eznavi.jp/map/	○	－	○
各種設定	コンビネーション		ON	○	－	○
	コンビネーションバイブ		ON	○	－	○

●その他

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
履歴	発信履歴、着信履歴		0件	－	○	○
	送信メール履歴、受信メール履歴		0件	－	○	○
	フォト表示		OFF	○	－	○
受話音量			Level3	○	－	○
メインメニュー	メインメニュー設定		※2	○	△※1	○
	ケータイアレンジ設定		※2	○	△※1	○
サイドキー操作無効			解除	○	－	○
ガジェット	透明度選択		0%	○	－	○
	背景色選択		ガジェットに従う	○	－	○
	フレーム選択		フレームなし	○	－	○
	検索エンジン指定		毎回選択	○	－	○
	フォトスライドショー	スライド間隔	1分	○	－	○
		フォルダ指定	ランダム	○	－	○
ショートカットメニュー			電子辞書 メモ帳 カレンダー／スケジュール アラーム 電卓 東芝User Club Site	○	削除※8	○
ツール	アラーム	アラーム設定（アラーム1～10）	ON／OFF設定：OFF アラーム時刻：0:00 繰返し：1回のみ アラーム名：アラーム1～10 音：※2 スヌーズモード：OFF（5分） 音量：Level3 画像：※2 バイブレータ：OFF 優先設定：マナー優先	○	△※9	○
	カウントダウンタイマー	時間設定	03'00	○	－	○
		カウントダウンタイマー音	カウントダウンタイマー1	○	△※1	○
		カウントダウンタイマー音量	Level3	○	－	○
		バイブレータ	OFF	○	－	○
		優先設定	マナー優先	○	－	○
	ストップウォッチ	タイマー値	00'00"00	○	－	○
		測定モード	LAP	○	－	○
	カレンダー	休日設定／解除	日曜日および2000年～2008年の祝日	○	－	○
		祝日設定／解除	設定なし	○	－	○
		カレンダー表示切替え	1ヶ月リスト表示	○	－	○
	スケジュール	スケジュール登録	登録なし	－	○	○
		フォト表示	ON	○	－	○
	タスクリスト	タスクリスト登録	登録なし	－	○	○
	電子辞書	ダウンロード辞書データ	データなし	－	○	○
		検索履歴	履歴なし	－	○	○
		設定	文字サイズ：標準	－	○	○

●その他

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
メモメニュー	簡易留守メモ	簡易留守メモリスト	録音なし	−	○	○
		簡易留守メモ設定	OFF	○	−	○
		応答メッセージ設定	通常	○	−	○
		応答時間設定	16秒	○	−	○
	通話音声メモ	音声メモデータ	録音なし	−	○	○
	メモ帳01〜50		登録なし	−	○	○
マナーモード	マナーモード設定		OFF	○	−	○
	オリジナルマナー	着信音量	すべてOFF	○	−	○
		バイブレータ	音声着信：パターン1 Eメール受信：パターン3 指定外Eメール受信：パターン3 お知らせ受信：パターン3 Cメール受信：パターン4 ニュースフラッシュ受信：OFF ウェイクアップトーン：パターン5 パワーオフトーン：パターン5 アラーム：パターン5 スケジュールアラーム：パターン5 タスクアラーム：パターン5	○	−	○
		アラーム音量	すべてOFF	○	−	○
		操作音量	すべてOFF	○	−	○
		簡易留守メモ	OFF	○	−	○
ペア機能			登録なし	−	○	○
文字入力画面	前回使用した記号（全角、半角）		登録なし	−	○	○
	前回使用した絵文字		登録なし	−	○	○
漢字変換学習機能			学習なし	−	○	○
クリップボード			登録なし	−	○	○
Touch Message	作成中メッセージ		0件	−	○	○
	受信履歴		0件	−	○	○
	設定	署名設定−署名	設定なし	−	○	○
		署名設定−署名付加	付加しない	○	○	○
		送信音量設定	レベル3	○	○	○
		受信制限	制限しない	○	○	○
PCサイトビューアー			P.312参照			

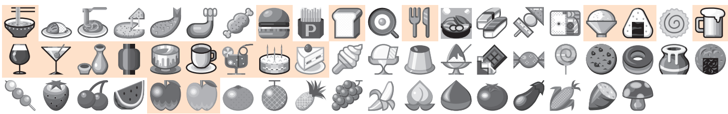
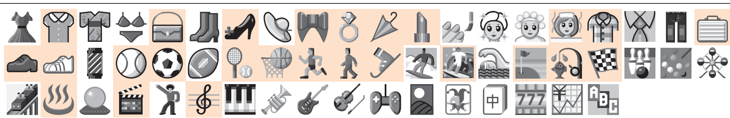
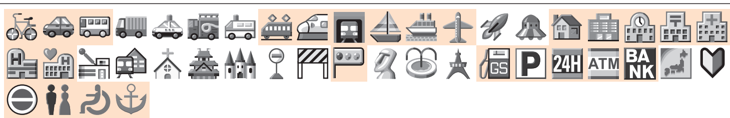
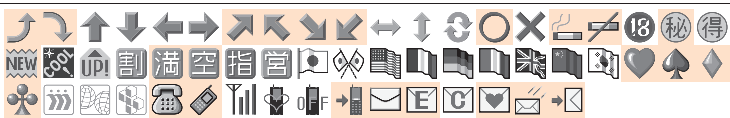
※1　データフォルダのデータを登録している場合は、初期値に戻ります。
※2　初期値は、本体のカラーにより以下のように異なります。

機能名		本体のカラー		
		ブライトゴールド	トラディショナルブラック	アーバンレッド
M211 音声着信	画像	着信アニメ1	着信アニメ2	着信アニメ3
M212 Eメール受信	画像	Eメール受信完了アニメ1	Eメール受信完了アニメ2	Eメール受信完了アニメ3
M215 Cメール受信	画像	Cメール受信完了アニメ1	Cメール受信完了アニメ2	Cメール受信完了アニメ3
M311 待受画面		Standard（静止画）	Simple（静止画）	Humming（静止画）
M313 メール送信中画面		メール送信アニメ1	メール送信アニメ2	メール送信アニメ3
M314 メール受信中画面		メール受信アニメ1	メール受信アニメ2	メール受信アニメ3
メインメニュー設定		Standard	Simple	Humming
ケータイアレンジ設定		Standard	Simple	Humming
アラーム設定（アラーム1〜10）	音	アラーム音1	アラーム音1	アラーム音2
	画像	アラーム通知アニメ1	アラーム通知アニメ2	アラーム通知アニメ3

※3 サンプルデータは削除されます。削除されたデータは元に戻すことはできません。なお、EZチャンネルのチャンネルボックスは継続されます。
※4 auがおすすめするリンク以外のお気に入りは削除されます。
※5 ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に変更されます。
※6 ナビパスワードを初期値に戻すと、許可ユーザーリストがすべて削除されます。
※7 サービスダウンロードアプリは削除されます。削除されたサービスダウンロードアプリは「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですがダウンロードには別途通信料がかかります。
また、サービス登録されているFeliCa対応EZアプリは削除されません。各サービスの提供画面からサービス解除し、削除を行ってください。
※8 データフォルダ、アドレス帳のデータを登録している場合は削除されます。
※9 音と画像は、データフォルダのデータを登録している場合、初期値に戻ります。

記号／定型文一覧

絵文字一覧

カテゴリ	絵文字
顔・表情	
気持ち・からだ	
生き物・星座	
食べ物・飲み物	
自然・季節	
ファッション・遊び	
乗物・建物・地図	
道具	
記号	
他社変換可能※	上記絵文字のうち アミのかかった絵文字 が表示されます。

※Eメールの件名／本文／冒頭文／署名入力時のみ表示されます。

他社携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、下記のホームページでご案内しております。
au電話から　：右のQRコードをバーコードリーダー＆メーカーで読み取ります
パソコンから：http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html
※サイト内の「絵文字対応表」で対応表を確認できます。

記号一覧

全角

改行	スペース	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐
／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－
±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●
◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	＝	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃
∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯	ゎ	ゐ	ゑ	ヮ	ヰ	ヱ	ヲ
ン	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ
δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И
Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж
з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌	┐	┘	└
├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧
㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹
㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪															

半角

スペース	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<	=	>	?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|
}	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ	ﾟ	改行																				

・文字を入力する画面によっては、入力できない記号があります。入力できない記号は表示されません。

定型文一覧

カテゴリ	定型文
インターネット	TEL（自局電話番号）※1
	（マイアドレス）※2
	@ezweb.ne.jp
	http://www.
	.ne.jp
	.co.jp
	.com
	.or.jp
	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	.dion.ne.jp
挨拶	ありがとうございました
	おはようございます
	お疲れ様です
	お久しぶりです
	こんにちは
	こんばんは
	おやすみなさい
	Happy birthday!
	A HAPPY NEW YEAR!
	Merry Christmas!
伝言	連絡ください
	携帯に電話して
	メールして
	あとで電話するね
	またメールするね
	遅れます
	すぐ行きます
	待ってます
	迎えに来て！
	がんばって！！

カテゴリ	定型文
返事	Thank you!
	ありがとう
	ごめんなさい
	OK!
	NG!
	了解！
	ゴメン！
	大丈夫！
	もう少し待っててね！
	今電話できない
ビジネス	いつもお世話になっております。
	至急電話ください。
	電車遅延のため、遅れます。
	申し訳ありません。
	よろしくお願いいたします。
	後ほどご連絡いたします。
	変更します。
	中止します。
	延期します。
	至急
自由定型文	（設定なし）※3

※1 ご契約された電話番号が自動的に登録されます。
※2 EZwebの初期設定で取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。
また、Eメールアドレスを変更した場合も自動的に登録されます。
※3 定型文を登録することができます。

カテゴリ	顔文字
笑い	(^O^)
	(^w^)
	(^_^)v
	o(^-^)o
	(＊^o^＊)
	(￣∀￣)
	(≧∇≦)
	(o^∀^o)
	o(｀▽´)o
	(⌒～⌒)
泣き	(T_T)
	(ToT)
	(>_<)
	(;_;)
	(∋_∈)
	(ρ＿；)
	(ノ△T)
	p(´⌒｀q)
	(┳◇┳)
	(ρ°∩°)
怒り	(｀ε´)
	(`ヘ´)
	(-_-#)
	(-"-;)
	(`o´)
	(;`皿´)
	(￣・・￣)
	(≧ヘ≦)
	｜(￣3￣)｜
	(¬з¬)
挨拶	(^o^)／
	(^∀^)ノ
	(^◇^)┛
	(‛o ‛)ノ
	(・o・)ノ
	(-^○^-)
	(˜つ˜)/
	＼(^—^)／
	!(b^—°)
	(=°-°)(=。_。)

カテゴリ	顔文字
焦り	(^_^;)
	(-.-;)
	(^。^;)
	(-o-;)
	f^_^;
	(＞Σ＜)
	(°□° ;)
	(°∀°;ノ)ノ
	＼(☆o☆)／
	＼(+×+)／
驚き	(*_*)
	(?_?)
	(@_@)
	(◎o◎)
	(・_・)エッ..?
	(・◇・)？
	(￣○￣;)
	(・_・;)
	(°∇°)
	(」°□°)」
その他	V(^-^)V
	(；∇；)/~~
	(-.-)zzZ
	m(_ _)m
	(｀∇´ゞ
	(^з^)-☆Chu!!
	(≧ε≦)
	”(ノ><)ノ
	ε＝ε＝┏(・_・)┛
	♪～θ(^O^)

・実際の表示と多少異なります。

付録

仕様一覧

主な仕様

ディスプレイ	約2.8インチ、約26万色 240×400ドット（W-QVGA）
サブディスプレイ	約0.6インチ 62×14ドット（有機EL）
サイズ	W約50×H約104×D約16.8mm（最厚部約17.9mm）
質量	約124g
充電時間※	共通ACアダプタ01／02使用時　約140分 共通DCアダプタ01使用時　約150分
連続通話時間※	約260分
連続待受時間※	約290時間

※連続通話時間・連続待受時間は充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって、利用可能時間は短くなることがあります。

●携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W62Tの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機W62Tもテュフ・ラインランド・ジャパン株式会社から技術基準適合証明を受けており、SARは0.267W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人 テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib-emf.org/index02.html
auのホームページ　http://www.au.kddi.com/
東芝のホームページ　http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

オリジナルメロディ一覧

あらかじめ、以下のメロディが登録されています。

曲名	著作者名
ラプソディー・イン・ブルー	GERSHWIN GEORGE
チャルダッシュ	MONTI VITTORIO
ジムノペディ第1番	SATIE ERIK ALFREDI LE
カノン	PACHELBEL JOHANN
タイスの瞑想曲	MASSENET JULES EMILE FREDERIC
サマータイム	GERSHWIN GEORGE

au Media Tunerの連続視聴可能時間について

テレビ（ワンセグ）の連続視聴可能時間は以下の通りです。なお、データ放送の操作などによりご利用可能時間は変わります。

受信時間	イヤホン使用時	DBEX ON：約4時間20分 DBEX OFF：約4時間20分
	スピーカー使用時	DBEX ON：約4時間20分 DBEX OFF：約4時間20分
録画時間		最大約30分

機能／サービス仕様一覧

ご利用になる前に

機能		仕様	参照ページ
ショートカットメニュー	登録可能件数	最大9件	P.38

電話機能

機能	仕様	参照ページ
通話音声メモ	簡易留守メモとあわせて最大6件（1件あたり最大30秒）	P.60
発信履歴	50件（50件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.62
着信履歴	50件（50件を超えると、古いものから自動削除されます）	
簡易留守メモ	通話音声メモとあわせて最大6件（1件あたり最大30秒）	P.65

文字入力

機能			仕様	参照ページ
絵文字			497文字（動く絵文字96文字）	P.75
クリップボード	保存可能件数		最大12件（新しい内容が記憶されると、古いものから自動削除されます）	P.78
	保存可能文字数		最大全角256文字、半角512文字	
単語登録	登録可能文字数	語句	最大全角20文字、半角40文字	P.81
		よみがな	全角ひらがなのみ最大8文字	
	登録可能件数		最大100語	
定型文	登録可能文字数		最大全角32文字、半角64文字	
	登録可能件数		最大60件	
顔文字	登録可能文字数		最大全角10文字、半角20文字	
	登録可能件数		最大70件	
メモ帳	登録可能文字数		最大全角512文字、半角1,024文字	P.80
	登録可能件数		最大50件	

アドレス帳

機能		仕様	参照ページ
アドレス帳	登録可能件数	最大1,000件	P.82
	登録可能項目	メモリNo.、名前、ヨミ、電話番号（3件まで）、Eメールアドレス（3件まで）、グループNo.、画像、着信画像表示、GPS情報、音声着信、Eメール受信、Cメール受信、シークレット設定、血液型、誕生日、星座、住所、メモ	
グループ編集	グループ数	20グループ	P.83
	登録可能項目	グループアイコン、グループ名、グループ音声着信、グループEメール受信、グループCメール受信	
ペア機能	登録可能件数	最大5件	P.87

メール

機 能			仕 様	参照ページ
Eメール※1	送信時	宛先	最大5件※2（1件あたり半角最大64文字）	P.90
		件名	最大全角50文字、半角100文字	
		本文	最大全角5,000文字、半角10,000文字（ただし、「転送」の引用文は本文の文字数には含まれません）	
		添付データ	5データまで添付可（データサイズは5データまでの合計で最大500KB※3）	
	受信時	宛先	To／Ccを含め、合計半角640文字	P.95
		件名	最大全角50文字、半角100文字	
		本文	最大全角5,000文字、半角10,000文字	
		添付データ	25データまで受信可（データサイズは1データあたり最大685KB※4）	
		受信可能データ	ムービー（.AMC、.3G2、.3GP）、マルチメディア／メロディ（.MMF、.M3F、.MQF）、ボイス（.QCP、.HVS）、ピクチャ（.PNG、.JPG、.JPEG、.JPE、.GIF）、Flash®（.SWF）、装飾データ（.NTL）、プレイリスト（.KPL）、プロフィール／アドレス（.VCF）、スケジュール／タスクリスト（.VCS、.ICS）、テキスト（.TXT）、クーポン情報（.AUC）、ラッピングメールデータ（.MCX）、ライセンス未取得のデータ（.KCF）、PCドキュメントデータ（.DOC、.XLS、.PPT）、PDF（.PDF）、HTML（.HTM、.HTML）、mHTML（.MHT、.MHTML）	P.100
	メールフィルター	指定受信リスト設定	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分をあわせて最大100件	P.109
		指定拒否リスト設定	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分をあわせて最大100件	
	送信ボックス	保存数	最大500件または1,000KB（添付データは含まない）（500件または1,000KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.97
		保存期間	無期限	
		保護数	送信ボックスの全容量の50%分または250件まで	P.102
	受信ボックス	保存数	インフォボックスとあわせて最大1,000件または2,500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）（1,000件または2,500KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.97
		保存期間	無期限	
		保護数	受信ボックスの全容量の50%分または500件まで	P.102
		フォルダ機能	19フォルダ	P.101
	インフォボックス	保存数	受信ボックスとあわせて最大1,000件または2,500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）（1,000件または2,500KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.104
		保存期間	無期限	
	Eメールセンター	容量	3MB	P.96
		保存期間	30日	

メール

機　能			仕　様	参照ページ
Cメール	送受信可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.113
	送信ボックス	保存数	最大50件（50件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.116
		保存期間	無期限	
		保護数	最大25件	P.119
	受信ボックス	保存数	最大100件（100件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.116
		保存期間	無期限	
		保護数	最大50件	P.119
		フォルダ機能	11フォルダ	P.118
	緊急地震速報	保存数	最大20件（20件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.122
		保存期間	無期限	
	Cメールセンター	保存時間	72時間まで	P.115
		保存件数	制限なし	
		保存文字数	1件あたり最大全角50文字、半角100文字	
送信メール履歴			50件（50件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.105
受信メール履歴			50件（50件を超えると、古いものから自動削除されます）	

※1 Eメール送信数は、1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。
※2 Eメール設定の「宛先件数制限」を「制限しない」に設定している場合は、最大30件となります。
※3 データを添付すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
※4 受信状況によっては添付データが受信できない場合もあります。

カメラ（フォト）

フォトサイズ	仕　様		参照ページ
	ズーム機能	画像サイズ（横×縦、ドット）	
壁紙（標準）	6.4倍（23段階）	240×320	P.130、P.131
壁紙（標準）（連写）	3.2倍（23段階）		
壁紙（ワイド）	5.1倍（23段階）	240×400	
壁紙（ワイド）（連写）	2.6倍（23段階）		
0.3M	3.2倍（12段階）	640×480	
1M	1.6倍（7段階）	1,280×960	
2M	1.3倍（4段階）	1,600×1,200	
2.5M（ワイド）	ズーム不可	2,048×1,232	
3M	ズーム不可	2,048×1,536	

カメラ（ムービー）

録画モード	仕　様			参照ページ
	ズーム機能	画像サイズ（横×縦、ドット）	録画可能時間	
高品質L	5.2倍（29段階）	176×144	最大15秒	P.130、P.131
QVGA	3.2倍（23段階）	320×240	最大約120分※	
VGA	ズーム不可	640×480	最大約90分※	

※microSDカードおよびデータフォルダのメモリ使用状況により異なります。

フォトの撮影可能枚数およびデータサイズ（目安）

フォトサイズ／フォト画質		データフォルダ	microSDカード						データサイズ
			64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB	
壁紙（標準）		1,500枚	1,935枚	3,913枚	7,799枚	15,645枚	31,233枚	61,984枚	約25KB
壁紙（ワイド）		1,500枚	1,935枚	3,913枚	7,799枚	15,645枚	31,233枚	61,984枚	約30KB
0.3M		1,280枚	774枚	1,565枚	3,119枚	6,258枚	12,493枚	20,661枚	約80KB
1M	ファイン	220枚	133枚	269枚	537枚	1,079枚	2,154枚	4,132枚	約450KB
	ノーマル	426枚	258枚	521枚	1,039枚	2,086枚	4,164枚	7,748枚	約225KB
2M	ファイン	145枚	87枚	177枚	354枚	711枚	1,419枚	2,817枚	約700KB
	ノーマル	290枚	175枚	355枚	709枚	1,422枚	2,839枚	5,634枚	約350KB
2.5M（ワイド）	ファイン	112枚	67枚	137枚	273枚	548枚	1,095枚	2,137枚	約900KB
	ノーマル	220枚	133枚	269枚	537枚	1,079枚	2,154枚	4,132枚	約450KB
3M	ファイン	85枚	51枚	104枚	207枚	417枚	832枚	1,631枚	約1,200KB
	ノーマル	168枚	101枚	205枚	410枚	823枚	1,643枚	3,262枚	約600KB

ムービーの録画可能件数およびデータサイズ（目安）

録画モード	データフォルダ	microSDカード						データサイズ
		64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB	
高品質L※1	640件	387件	782件	1,559件	3,129件	6,246件	12,396件	約145KB
QVGA	最大約33分※2	最大約20分※2	最大約40分※2	最大約81分※2	最大約120分※2	最大約120分※2	最大約120分※2	約360MB
VGA	最大約9分※2	最大約5分※2	最大約11分※2	最大約23分※2	最大約47分※2	最大約90分※2	最大約90分※2	約925MB

※1　ムービー1件あたり15秒録画した場合の平均的な数値です。
※2　microSDカードおよびデータフォルダのメモリ使用状況により異なります。

データフォルダ

機　能	仕　様	参照ページ
フォルダ容量	約100MBまたは最大1,500件	P.146
フォルダ名文字数	最大全角6文字、半角12文字	P.154
タイトル文字数	最大全角20文字、半角40文字	P.155

EZweb

機　能			仕　様	参照ページ
ブラウザメニュー	お気に入り	タイトル文字数	最大全角50文字、半角100文字	P.193
		登録可能件数	最大100件	
	画面メモ	タイトル文字数	最大50文字	
		登録可能件数	最大20件または合計150KB	
	URLダイレクト入力	入力可能文字数	最大1,000文字（http://やhttps://を含む）	
着信メロディダウンロード			最大128和音、EZ「着うた®」対応	P.185

EZアプリ（BREW®）

機　能	仕　様	参照ページ
フォルダ容量	約30MBまたは最大255件	P.272

各種設定

機　能		仕　様	参照ページ
着信拒否設定	拒否番号リスト	最大20件	P.316
待受画面		横240ドット×縦400ドット	P.318
音声着信	着信画面	横240ドット×縦144ドット	P.314
メール	送信中画面	横240ドット×縦144ドット	P.318
	受信中画面		P.314、P.318
EZ接続画面		横240ドット×縦144ドット	P.318

便利な機能

機　能		仕　様	参照ページ
ボイスレコーダ		最大約16時間 （15MBの空き容量がある場合、約150分間の録音が可能）	P.332
アラーム	登録可能件数	最大10件	P.335
	アラーム画面	横240ドット×縦316ドット	
スケジュール	登録可能件数	最大200件	P.340
	登録可能項目	用件、分類、開始日時、終了日時、繰返し設定、アラーム、場所、詳細、画像、シークレット設定	
タスクリスト	登録可能件数	最大50件	P.342
	登録可能項目	用件、分類、期限日時、アラーム、状態、完了日時、シークレット設定	

ネットワーク

機　能		仕　様	参照ページ
お留守番サービス	保存時間	48時間まで	P.358
	保存件数	20件まで（ボイスメール含む）	
	録音時間	1件あたり3分以内	
ボイスメール	保存時間	48時間まで	P.364
	保存件数	20件まで（お留守番サービス含む）	
	録音時間	1件あたり3分以内	
迷惑電話撃退サービス	受信拒否リスト	最大10件	P.374

EZナビウォーク「声de入力」で入力できる言いかた

・本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

EZナビウォーク「声で乗換検索」で入力できる言いかた

現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。
時間とアクションの両方を省略できます（時間のみの省略はできません）。
時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

［］：省略可能

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名［駅］から　到着駅名［駅］［まで］	［今 今から すぐ すぐに 今すぐ 今すぐに これから 今日これから］	［出発 発 到着 着］

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」、「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

日時を指定して検索する場合

日時を指定して乗換検索をします。
日にち、時間、アクションはそれぞれ省略できます。
日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合には「出発」が条件として設定されます。

［］：省略可能

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th colspan="2">日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名［駅］から
到着駅名［駅］［まで］</td><td rowspan="2">［今日
明日
明後日
～月［の］～日
今月［の］～日
来月［の］～日
再来月［の］～日］</td><td rowspan="2">［の］</td><td>［午前
午後
朝［の］
昼［の］
夕方［の］
夜［の］］</td><td>～時※</td><td>［～分
ちょうど
半］</td><td>［に
頃
頃に
から
までに］</td><td rowspan="3">［出発
発
到着
着］</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>［に
頃
頃に
から
までに］</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間30分後
～時間半後</td><td>［に
の］</td></tr>
</table>

※時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで、午前9時に到着」、「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車の乗換検索をします。
日にちを省略した場合は現在の日付が条件として設定されます。

［］：省略可能

出発駅・到着駅	日にち		アクション
出発駅名［駅］から　到着駅名［駅］［まで］	今日 明日 明後日 ～月［の］～日 今月［の］～日 来月［の］～日 再来月［の］～日	［の］	始発 終電 最終

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」、「舞浜から飯田橋まで、今日の終電」など

EZナビウォーク「目的地を検索する」「声で地図検索」で入力できる言いかた

住所で探す

住所を発声してください（全国の住所に対応しています）。

・都道府県名から番地まで通して発声できます（例：東京都千代田区飯田橋3-10-10）。
・市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます（例：千代田区飯田橋）。

電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

・正式名称でなくても認識可能な場合があります（例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド））。
・所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ
②飯田橋にあるコンビニ
③飯田橋　コンビニ

駅／空港名で探す

駅名や空港名を発声してください（全国の駅／空港に対応しています）。

・路線名は言わないでください（JR新宿駅は認識されません）。
・末尾に「駅」をつけるか、つけないかは自由です（新宿、新宿駅、いずれも可）。
・空港名を言う場合は、末尾に「～空港」をつけてください。

索引

あ

か

さ

な

は

ま

や

ら

わ

絵しゃべりメール利用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社（以下、当社といいます）が提供する『絵しゃべりメール』（以下、本サービスといいます）を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。

1. 本サービスは、当社のau通信サービスの提供を受けるための端末（但し、当社が別に定める機種に限ります。以下、本au端末といいます）を使用し、本サービス用サーバ（以下、本サーバといいます）に保存した画像と音声を合成して、本サーバ上でムービー（以下、本ムービーといいます）を生成・保存することができるサービスです。お客さまは、本ムービーを本au端末にダウンロードすることができ、また、その保存場所を示すURL（以下、ダウンロード用URLといいます）をEメールで相手先に送信することにより、その相手先においてもダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードすることができます。
2. 本サービスのご利用には、EZwebの接続料・通信料と、本サービスの利用料（以下、本サービス利用料といいます）が必要になります。また、本サービスにおいて提供される有料の画像や音声（以下、有料素材といいます）を利用された場合は追加で有料素材毎に定められた利用料（以下、本サービス利用料と併せて、本サービス利用料等といいます）が必要になります。
3. 本サービスを利用しようとするお客さまは、所定のページにアクセスしてお客様の有するプレミアムEZパスワードを入力してください。当社がこれを認証した時点で、本利用規約に基づきお客さまと当社との間で本サービスの利用に係る契約（以下、本利用契約といいます）が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約を解除されたことがある場合またはその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。
4. 本サービス利用料等は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです）。
5. 相手先の機種や環境によっては、ダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードできない、またはダウンロードした本ムービーを正確に表示できない場合があります。
6. 本サーバへは、当社が別に定める数までの本ムービーや画像・音声等のデータファイルを保存することができます。
7. ダウンロード用URLからの本ムービーのダウンロードは、当社が別に定める人数まで可能となります。また、ダウンロード用URLは、発行されてから当社が別に定める日数を経過した時には、自動的に無効化されます。
8. 本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。ただし、本利用契約を締結された日の属する月に本利用契約が解約等により終了した場合は、1ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。
9. お客さまが沖縄セルラー電話株式会社（以下、沖縄セルラーといいます）と携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、
   ①本サービス利用料等に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、同譲渡について、お客さまへの個別の通知または譲渡承認の請求は行いません。
   ②本サービス利用料等は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。尚、お客さまが沖縄セルラーの通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。
10. お客さまが本利用契約を解約される場合は、携帯電話端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。
11. お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。
12. お客さまと当社または沖縄セルラーとの間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。
13. 本利用契約が終了した場合、本ムービーや画像・音声（有料素材を含む）等の本サーバに保存されている一切のデータファイルが消去されます。
14. 当社は、本サービスをご利用いただくために必要な情報（EZ番号、電話番号等）を当社または沖縄セルラーのシステムから入手し、本サービスの提供のために必要な範囲で使用します。
15. 当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報について、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。
16. お客さまは、本サービスの利用にあたり、以下の禁止行為を行わないものとします。
   ①当社もしくは第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、財産、プライバシー、肖像権その他の権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。
   ②第三者を差別もしくは誹謗中傷し、もしくは第三者の名誉もしくは信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。
   ③法令または公序良俗に違反するデータファイルを本サーバに保存する行為。
   ④不特定多数に本ムービーをダウンロードさせることを目的としてダウンロード用URLを発行し、当該ダウンロード用URLを不特定多数にEメール等で送信・公開する行為。
   ⑤選挙の事前運動、選挙活動またはこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為。
   ⑥当社が許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為。
   ⑦上記各号の他、法令もしくは公序良俗に違反し、またはそのおそれのある行為。
   ⑧本サービス提供上の妨害となる行為。
   ⑨当社の信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。

17. 当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料等を支払わない場合、その他本利用規約に違反した場合は、何ら通知または催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、データファイルを削除し、または本利用契約を解除することができます。
18. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。
    ①本サービスで使用する設備の保守点検または修理を行う場合。
    ②火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。
    ③その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。
19. 当社は、本サービスおよび本利用規約を予告なく改定、追加、変更または廃止することができるものとします。
20. お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利または義務も第三者に移転もしくは譲渡し、または自己もしくは第三者のために担保に供することはできません。
21. 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害はこの限りではありません。
22. 本サービスまたは本利用契約に関してお客さまとの間で疑義または争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」または「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

バーコードリーダー＆メーカー 利用許諾契約

ご使用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー＆メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(12) お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(14) 第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

—以　上—

EZニュースフラッシュ 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリ」といいます）は、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下、「弊社」といいます）が提供する『EZニュースフラッシュ』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本au端末」といいます）に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ（以下、「本コンテンツ」といいます）を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

(1) 本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。
(2) 本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。
(3) 本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
(4) お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5) お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約（以下「本アプリ利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) 本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(10) 本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

au one カレンダー利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリケーション」といいます）は、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下、「当社」といいます）が提供する『au one カレンダー』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリケーションは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本端末」といいます）に、お客さまが登録するスケジュール情報、広告情報、天気情報等（以下、「本コンテンツ」といいます）を配信、表示します。お客さまが本アプリケーションを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

(1) 本アプリケーションのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリケーションを利用して本コンテンツを更新する場合には、通信料がかかります。本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリケーションの利用に係る契約（以下「本アプリケーション利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本アプリケーション利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) 当社の責に帰すべき事由により、お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社は、お客様が利用されている、EZ WINコース又はEZwebmultiコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

(9) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

Gガイド番組表リモコン利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読みください。（必須）

■使用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社と株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「Gガイド番組表リモコン」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関して沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。

(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

EZナビウォーク利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

EZ助手席ナビ利用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

安心ナビ利用規約

【サービス内容】
KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。

2. 安心ナビには、次の種類があります。
(1) 安心ナビいつでも位置確認：次の2つの機能を利用することができます。
① 位置確認：あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、プレミアムEZパスワードを登録しているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。なお、自動確認機能（検索者が、検索端末において、あらかじめ被検索者、動作開始時刻、動作終了時刻、動作間隔及び検索繰り返しパターンを設定し、自動的に位置情報の検索動作を起動、継続する機能）は、対応機種でのみご利用いただけます。
② パソコンで位置確認：検索者が、被検索者に対してパソコンからインターネットサイト「au one」を経由して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパソコン用パートナーリストに検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、暦月1ヶ月につき100回を限度にパソコンから「au one」を経由して被検索端末の位置情報を検索することができる機能。
(2) 位置確認メール：検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能
(3) 安心ナビエリア通知：被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に在圏していること又は在圏していないことが検索端末に自動的に通知される機能

3. 検索者は、安心ナビいつでも位置確認を利用する場合には、弊社が別に定める手続に従って安心ナビいつでも位置確認を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、安心ナビいつでも位置確認を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、安心ナビいつでも位置確認を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の利用料を弊社にお支払いいただきます。

4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】
1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。
(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合
(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合
(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合
(4) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定していただきます。また、パソコンで位置確認をご利用になる場合は、弊社が別に定める手続に従って、別途パソコンで位置確認を利用するために必要となるパスワード（以下「パソコン用パスワード」といいます。）を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワード又はパソコン用パスワードと弊社に申告されたナビパスワード又はパソコン用パスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワード並びにパソコン用パスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワード又はパソコン用パスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。

3. お客様が利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。

4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知又は催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合

5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権／個人情報】
1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
(2) 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。

2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】
1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。

2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビいつでも位置確認を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
(3) 検索者及び被検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）
(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと

3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) 被検索端末の電源が入っていない場合（バッテリー切れを含みます。）。
(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。
(5) パソコンで位置確認機能に関して弊社が動作を確認したご利用環境と異なる環境のパソコンを利用されている場合。

【サービスの中止及び中断】
1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

【免責事項】

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

【通信料】

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】

1. 弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

ー以　上ー

<「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
　① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
　　- 電源が入っていない
　　- 圏外または電波の届かない場所にある
　　- 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
・お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
・お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

<「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
　① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
　　但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません（パートナーリストへの登録情報を受けとれません）。
　② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
・お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
・お客様が「安心ナビ」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認画面なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます（お買い上げ時には「自動（確認画面なし）」に設定されています）。
・以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
　① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
　　削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
　② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
　　変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
　③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
・「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
　① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合。
　　（削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります。）
　② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
　　削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
・お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

<「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
　① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
・以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
　① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。
・お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

<「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意>

・以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
　① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
　　尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。
　② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
・「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
・「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。

① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合。
(削除前の条件での位置確認および通知は行われません。)

・お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

<お知らせ>

「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

地図ビューアー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。(必須)

■利用契約

お客様がKDDI株式会社{連絡先:au電話から157}(以下「当社」といいます)が提供する『地図ビューアー』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2) 本アプリケーションは、地図ビューアーコンテンツの更新情報やお知らせ情報を提供するために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、EZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。取得したEZ番号については、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。

(3) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(4) お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(5) お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(6) 当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8) お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9) 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、一ヶ月分のEZweb利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

(10) お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。

(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

QUICPay™利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまが株式会社ジェーシービー<お問い合わせ先：0422-76-1700>（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供するQUICPayアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、当社が提供するQUICPayをEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用いただく際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。なお、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) お客さまは本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

au Smart Sports Run&Walk利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157、info@au-run.jp>（以下「当社」といいます）が提供する『au Smart Sports Run&Walk』を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はお客様がダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社はEZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

モバイルSuica利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまが東日本旅客鉄道株式会社＜お問い合わせ先：048-645-7007＞（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供するモバイルSuicaアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、当社が提供するモバイルSuicaをEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用いただく際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載、複製、修正、蓄積、または転送してはいけません。
(4) お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。尚、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) お客さまは、本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、またはそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

プロゴルフ 2008 3D利用契約

お客さまがゲームロフト株式会社｛連絡先：E-mail: support_jp@gameloft.com｝（以下、「当社」といいます）が提供する「プロゴルフ 2008 3D」（以下、「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本契約書の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) 本アプリケーションは一部無料機能が搭載された体験版となり、全機能が利用できる製品版の「プロゴルフ 2008 3D」をご利用される場合は、別途利用契約に沿った手続きが必要となります。
(3) お客さまは、本アプリケーションの内容を当社に無断でお客様の端末機器「W62T」以外に、転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はその恐れがある行動を一切行ってはならないものとします。
(5) お客さまは本アプリケーションをインストールした「W62T」端末機器上でのみお使いいただけます。
(6) 本アプリケーションは、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ接続する場合があり、その場合は別途通信料がかかります。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく、改訂、追加又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客様が本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI株式会社及び沖縄セルラー電話株式会社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

カメラでケンサク！ ERサーチ利用契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客様がKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『カメラでケンサク！ ERサーチ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2)　本アプリケーションは、サービス品質の改善のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、本アプリケーションを再生したか否かに関する情報を個人が識別できないように統計処理したうえで取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

(3)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(4)　お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(5)　お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(6)　当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8)　お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9)　お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。

(10)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

Openwave, Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。
その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。
Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.
Copyright© 2001-2008 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

BREW®及びBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

Powered by JBlend™Copyright 1997-2007 Aplix Corporation. All Rights Reserved.
JBlendおよびJBlendに関する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

本製品は、ワンセグデータ放送ブラウザとして株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。
ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
Copyright© 1996-2008 ACCESS Co., LTD.

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003-2008 ACCESS CO., LTD.
NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player v1.3 for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2004-2008 ACCESS CO., LTD.
NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。
Copyright© 2004-2008 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

microSDはSDアソシエーションの商標です。

OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。

※「PCドキュメントビューアー」はPicsel Technologiesにより実現しています。
※Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel Document ViewerまたPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。
※Microsoft®, Microsoft® PowerPoint®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
※Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
※Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
※対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。
「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントは、パソコン等と完全に同一ではありません。
「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。

Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows®の正式名称はMicrosoft® Windows® Operating Systemです。

QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「ウォークマン」はソニー株式会社の登録商標です。

「ATRAC」は、ソニー株式会社の商標です。

「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。

「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore®3.0 Plusを搭載しています。
Copyright© 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

© 2007 Gameloft. All Rights Reserved. Gameloft and the logo Gameloft are trademarks of Gameloft in the US and/or other countries.

ケータイチェック機能にはCommon Public License（CPL）に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。

・お使いのパソコンから⇒auホームページ⇒auオンラインマニュアル（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）⇒「W62T」を選択⇒「その他」⇒「ケータイチェックメニュー機能CPLに関して」

本書に記載の商品および機能名称等はそれぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。

本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more the following United States Patents and／or their counterparts in other nations :

4,901,307	5,101,501	5,228,054	5,267,262	5,414,796	5,710,784
5,490,165	5,506,865	5,535,239	5,568,483	5,657,420	5,778,338
5,056,109	5,109,390	5,267,261	5,337,338	5,416,797	
5,504,773	5,511,073	5,544,196	5,600,754	5,659,569	

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT AND/OR BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT, ERIC YOUNG OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

ソフトウェアについて

この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。
この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

End User Licence Agreement

This wireless device (“Device”) contains software owned by third parties (“Software”). Each recipient (“User”) of this Device is granted a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or otherwise discover the source code of the Software or any component of the Software. Each third party owner is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to its Software. Each such third party shall be an intended third party beneficiary of these terms.

THE SOFTWARE IS LICENSED TO YOU "AS IS." ANY AND ALL WARRANTIES REGARDING THE SOFTWARE, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, ARE HEREBY DISCLAIMED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THERE IS NO WARRANTY THAT THE OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR FREE. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY OR MAY BE LIMITED.

MEMO

M E M O

M E M O

MEMO

MEMO

M E M O

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

au by KDDI

W62T クイックガイド

お問い合わせ先番号

auお客様センター（総合案内）

一般電話からは

フリーコール **0077-7-111**

（通話料無料）

au電話からは

局番なしの157番

（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1. [📖]
2. [✥]でアドレス帳を選ぶ⇒[■]
3. 電話番号を選ぶ⇒[📞]

●アドレス帳に登録するには

1. [📖]（1秒以上長押し）
2. 項目を選ぶ⇒[■]⇒内容を入力
3. 登録

Eメールを送信する

[✉] ▶ 新規作成

1. 「宛先」⇒[■]⇒[■]⇒「直接入力」⇒[■]⇒宛先を入力⇒[■]⇒ 確定
2. 「件名」／「本文」⇒[■]⇒内容を入力
3. [📞] 送信

●データを添付するには

1. 送信メール作成画面で「添付／ラッピング」⇒[■]⇒[■]
2. データを選ぶ⇒[■]⇒データを添付
3. 確定

●受信メールを見るには

[✉] ▶ 受信ボックス

1. フォルダを選ぶ⇒[■]
2. メールを選ぶ⇒[■]

Cメールを送信する

[✉]（1秒以上長押し）▶ 新規作成

1. 本文を入力⇒[■]⇒「[👤]［宛先］」⇒[■]
2. 「電話番号入力」⇒[■]⇒電話番号を入力⇒[■]
3. 送信

●受信メールを見るには

[✉]（1秒以上長押し）▶ 受信ボックス

1. フォルダを選ぶ⇒[■]
2. メールを選ぶ⇒[■]

フォトを撮影する

1. [📷]（1秒以上長押し）
2. サブメニュー ⇒「撮影モード」⇒[■]
3. 「フォト（壁紙モード）」／「フォト（デジカメモード）」⇒[■]
4. 被写体にAFフレームをあわせる⇒[■]（撮影）⇒[■]（保存）

●フォトサイズを変更するには

1. モニタ画面で サブメニュー ⇒「フォトサイズ」⇒[■]
2. フォトサイズを選ぶ⇒[■]

ムービーを録画する

[■] ▶ カメラ ▶ ムービー

1. 画面に被写体を表示⇒[■]（録画）
2. [■]（停止）または録画時間経過⇒[■]（保存）

●録画モードを変更するには

1. モニタ画面で サブメニュー ⇒「録画モード」⇒[■]
2. 録画モードを選ぶ⇒[■]

スケジュールを登録する

1. [■]⇒ カレンダー ⇒ 新規 ⇒「スケジュール」⇒[■]
2. 項目を選ぶ⇒[■]⇒内容を入力
3. 登録

カレンダーを表示する

1. [■]⇒ カレンダー

マナーモードを設定する

1. [◀]
2. 種類を選ぶ⇒[■]

●マナーモードを解除するには

1. [◀]（1秒以上長押し）

キリトリ線

遠隔ロック

●遠隔ロックの設定をする

1 [■][4][1][4]⇒ロックNo.を入力⇒[■]

2 項目を選ぶ⇒[■]⇒設定を変更

3 [保存]

●登録した電話からロックする

M414「遠隔ロック」で登録した電話から、設定した条件でW62Tに電話を繰り返す。

安心ロックサービス

●auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

au電話から：局番なしの113番
au以外の携帯電話、一般電話から：
[フリーコール] 0077-7-113
受付時間：24時間（通話料無料）

ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

●auお客さまサポートで遠隔ロックをかける／解除する

auお客さまサポート（http://cs.kddi.com/）にログインし、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

※初回ご利用の際はお申し込みが必要です（紛失後のお申し込みでもご利用になれます）。

※MyKDDIは2008年春より「auお客さまサポート」にリニューアルされました。ご利用方法はMyKDDIと変わりありません。

お留守番サービス

●お留守番サービス総合案内

1 [1][4][1]⇒[☎]

●サービスを開始する（通話中にかかってきた電話も転送する）

1 [1][4][1][1]⇒[☎]

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

●サービスを開始する（通話中にかかってきた電話は転送しない）

1 [1][4][1][3]⇒[☎]

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

●サービスを停止する

1 [1][4][1][0]⇒[☎]

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

着信転送サービス

●転送設定をする

1 転送の種類にあわせてダイヤルする

無応答転送：[1][4][2][2]
話中転送　：[1][4][2][3]
フル転送　：[1][4][2][4]
選択転送　：[1][4][2][5]

2 転送先電話番号⇒[☎]⇒[終話]

●かかってきた電話を転送する

1 着信中⇒[■]⇒「着信転送」⇒[■]

●サービスを停止する

1 [1][4][2][0]⇒[☎]

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話]

テレビ（ワンセグ）を見る

[■] ▶ TV ▶ テレビ ▶ テレビ（ワンセグ）

1 「OK」⇒[■]

●基本的な操作について

キー	操作
[■]（番組表）	番組表を表示
[上下キー]	音量調節
ダイヤルキー、[左右キー]	チャンネル切り替え
[メニューキー]	データ操作画面／Vol/Ch画面の切り替え
[☎]	画面切替

バーコードリーダー&メーカー

[アプリ] ▶ バーコードリーダー&メーカー ▶ バーコード読込み

1 読み取るバーコードを画面に表示⇒[■]

●読み取りに失敗したときは

[■]を押して、やり直す

詳細機能およびその他機能について知りたい方は

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。
<アクセス方法>
[EZ]⇒「EZweb」⇒「au oneトップ」⇒「auお客さまサポート」⇒「調べる」⇒「オンラインマニュアル」

キリトリ線

区点コード一覧

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		スペース	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ~の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る~れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊

1～3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘

1～3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔

1～3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お客様各位

このたびは、W62Tをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書におきまして以下お詫びと訂正をさせていただきます。

■楽曲データの記載内容に関するお詫び■

楽曲データに関する記載におきまして、誤りがありましたので、お詫び申し上げますと共に以下の内容を訂正させていただきます。

【訂正内容】該当ページ：P146，P169，P238，P244，P335

誤：mora for LISMOで購入した着うたフル®
正：パソコンなどで購入した着うたフル®や楽曲データ

以上

お問い合わせ先番号
au お客様センター

■総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは

フリーコール **0077-7-111**

au 電話からは

局番なしの**157**番

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

■紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）

一般電話からは

フリーコール **0077-7-113**

au 電話からは

局番なしの**113**番

EZwebからは

アクセス方法
EZ ▶ au oneトップ ▶auお客さまサポート ▶ お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

PRINTED WITH SOY INK™
この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。
お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：株式会社 東芝

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

2008年5月第2版